

第61回定期大会  
経過報告・別冊

# 自治労北海道

## 第18回 組合員意識調査

(調査=2019年6月)

自治労北海道本部

# 目 次

第18回組合員意識調査の概要 .....	2
「第18回自治労北海道本部組合員意識調査」調査票 .....	3
第1編 組織構成の特徴 .....	9
第2編 組合員意識調査のまとめ .....	15
第1章 仕事と職場環境.....	15
1－職場態勢 (1) 職場内の「自由度・開放面」 (2) 職場内の「協力面」 (3) 管理職の信頼度	
2－仕事への意識・やりがい 3－退職の意識	
4－定年まで働くか 5－賃金制度のあり方	
第2章 組合活動.....	26
1－組合活動（単組）への評価 (1) 日常的な世話役活動 (2) 情報の発信・周知	
2－組合への信頼度 (1) 単組 (2) 地本 (3) 道本部	
3－組合活動の問題点 4－組合の取り組むべき課題・縮小すべき課題	
第3章 政党・政治意識.....	33
1－政党支持の状況 2－労働組合と政治との関係のあり方	
3－憲法改正問題 (1) 憲法改正 (2) 憲法9条改正	
4－原発の今後と泊原発再稼働 5－「一強政治」の受け止めと対応	
6－選挙への関心度合い (1) 知事選 (2) 参院選	
第4章 知事選と鈴木道政.....	47
1－投票の判断基準 2－鈴木道政への期待度 3－鈴木道政の政策・課題 (1) 期待するもの (2) 危惧するもの	
【特別寄稿】 「第18回自治労北海道本部組合員意識調査」によせて.....	52
(釧路短期大学教授 杉本龍紀さん)	
【付表】	
「第18回組合員意識調査」 集計結果クロス表 .....	57

# 第18回道本部組合員意識調査の概要

## 1 目的

大きく変化する社会情勢の中で、労働組合や各種の運動・課題に対する組合員の意識を的確に把握するとともに、道本部方針への反映をはじめとして今後の自治労運動に生かす。

## 2 調査対象と方法

北海道本部の全単組・総支部の全組合員を対象に、調査票に組合員が直接記入するアンケート方式として実施。ただし、直属支部は除外。

## 3 調査の日程

① 調査期間 2019年5月29日～6月12日

② 調査の報告

- ・9月26～27日の道本部第61回定期大会に、報告書を提出。全単組に配布するとともに、道本部ホームページには全文掲載していく。また、機関紙で概要を報告。

## 4 調査の集計

(1) 回収枚数 26,501枚

(2) コンピュータ入力集計数 集計に間に合った5,130枚を入力（2割抽出）

(3) 集計方法

① 全体単純集計

② クロス集計…フェイス(性別、年齢、職場、職種、任用・雇用元、任用・雇用形態、役職)  
行政別、地方本部別

(4) 調査主体 自治労北海道本部総合研究室。コンピュータ集計は外部に委託した。

(5) 調査票 一別掲一

## 5 回収結果

	単組数	回収単組数	回収率	回収枚数	対組合員比率
全 体	236	191	80.9%	26,501	53.9%
全 道 府	15	15	100.0%	5,539	55.1%
政 令	4	4	100.0%	2,388	30.7%
都 市 職	42	36	85.7%	10,320	62.8%
町 村 職	129	112	86.8%	7,022	60.2%
そ の 他	6	6	100.0%	747	61.3%
公 共 民 間	41	18	43.9%	485	25.5%

※自由記述欄には、911人からの書き込みがあった。また、回答選択肢の「その他」にも記述欄を設けたが、ここにも合計2,608件もの声が寄せられた。これらの意見はすべて分類・記録して道本部書記局内で共有・検討し、今後の運動の参考にしていく。

## 第18回自治労北海道本部組合員意識調査

<調査目的> 大きく変化する社会情勢の中で、組合員の意識動向を的確に把握し、道本部方針への反映をはじめとして今後の自治労運動に生かすために実施します。

<調査方法> 対象は全単組・総支部の全組合員。この調査票に組合員が直接記入する方式です。

<調査期間> 全道的に5月下旬～6月中旬で統一していますが、具体的にはあなたの所属組合（単組）の指示に従って記入・提出して下さい。

### 職場・仕事

#### Q1 あなたの職場の雰囲気はどうなっていますか。

※以下の(1)～(3)について、それぞれ横に一つずつ番号を○で囲んで下さい。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	そう思わない
(1) お互いの意見や希望を自由に話せる	1	2	3
(2) 仕事について気軽に協力しあえる	1	2	3
(3) 管理職は信頼されており、仕事もできる	1	2	3

#### Q2 今の自分の仕事にやりがいを感じていますか。

- (1) ①やりがいがある ②まあある ③どちらともいえない  
④あまりない ⑤やりがいがない

Q2 (1)	
-----------	--

- (2) 【(1)で①、②と答えた方（やりがいを感じている方）】やりがいを感じる理由は、次のどれですか。  
(主なものを2つ選択)

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| ①仕事が自分に合っている     | ②能力や創意が發揮できる    |
| ③仕事の意味や使命感が感じられる | ④収入のわりに仕事が楽だから  |
| ⑤職場の人間関係がよい      | ⑥仕事を通して達成感が味わえる |
| ⑦仕事が面白い          | ⑧その他 ( )        |

Q2 (2)	
-----------	--

- (3) 【(1)で④、⑤と答えた方（やりがいを感じていない方）】やりがいを感じない理由は、次のどれですか。  
(主なものを2つ選択)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ①仕事が自分に向いていない     | ②能力や創意が發揮できない   |
| ③仕事の意味や使命感が感じられない | ④仕事のわりに収入が見合わない |
| ⑤職場の人間関係がよくない     | ⑥仕事の達成感が味わえない   |
| ⑦仕事が面白くない         | ⑧その他 ( )        |

Q2 (3)	
-----------	--

#### Q3

- (1) ここ2～3年以内に、退職を考えたことがありますか？

- ①ある ②ない

Q3 (1)	
-----------	--

- (2) 【前問で①ある、と答えた方に】退職を考えた理由は何ですか。（該当するものをいくつでも）

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| ①仕事がきつい            | ②労働時間が長い             |
| ③仕事が面白くない・やりがいがない  | ④職場の雰囲気・人間関係         |
| ⑤パワハラ・セクハラなどハラスメント | ⑥待遇（給与や福利厚生）がよくない    |
| ⑦職場・仕事の将来性         | ⑧今の仕事ではなく他にやりたいことがある |
| ⑨自分または配偶者の昇進・異動など  | ⑩地域の環境（生活の利便性）       |
| ⑪自分の健康面            | ⑫結婚・出産・育児            |
| ⑬家族・親族の看護・介護       | ⑭その他 ( )             |

Q3 (2)													
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

#### Q4 定年まで働くと考えていますか。

- ①はい ②いいえ

Q4	
----	--

#### Q5 (1) 賃金制度のあり方について、あなたは、

- A 「年齢に関係なく個々の能力・成果に応じて賃金を決定する仕組み」と、  
B 「年齢に応じて賃金が上がるしくみ」の、どちらに賛成ですか。

①～⑦から選んで下さい。

Q5 (1)	
-----------	--

Aに賛成 ←	→ Bに賛成
①非常に賛成 ②賛成 ③やや賛成	④どちらともいえない ⑤やや賛成 ⑥賛成 ⑦非常に賛成

(2) その理由を教えてください。(いくつでも)

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| ①年齢給は仕事の成果と無関係で不公平だ    | ②仕事へのモチベーションが高まる        |
| ③競争意識で組織が活性化する         | ④優秀な人材を集めやすくなる          |
| ⑤将来設計が立てやすく、長期的に安心して働く | ⑥公務の仕事は、成果や実績を評価するのが難しい |
| ⑦公正に評価されるより、当局に利用される   | ⑧職場環境・人間関係悪化でむしろマイナス    |
| ⑨その他 ( )               |                         |

Q 5 (2)											
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**労働組合について**

**Q 6 あなたの職場の組合（単組）の活動について、それはどう感じていますか。**

(1) 日常的な役員と組合員の対話や世話役活動はどうなっていますか。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ①よくやっている   | ②まあやっている  |
| ③あまりやっていない | ④全くやっていない |

Q 6 (1)	
------------	--

(2) 組合としての情報発信や周知活動はどうなっていますか。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ①よくやっている   | ②まあやっている  |
| ③あまりやっていない | ④全くやっていない |

Q 6 (2)	
------------	--

**Q 7 あなたは、自分の職場の組合（単組）、単組が所属する地方本部、および自治労道本部への信頼について、どのように考えていますか。**

※以下の(1)～(3)について、それぞれ横に一つずつ番号を○で囲んで下さい。

	全面的に信頼している	おおむね信頼している	どちらでもない	あまり信頼していない	全く信頼していない
(1) 自分の単組	1	2	3	4	5
(2) 地方本部	1	2	3	4	5
(3) 自治労道本部	1	2	3	4	5

**Q 8 現状の自治労の組合活動の問題点についてどのように感じていますか。(5つ以内)**

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| ①職場の声が組合運動に反映されていない      | ②腕章等の運動スタイルが好きではない |
| ③上意下達、上からの指示・指令が多すぎる     | ④一部の人だけがやっている      |
| ⑤毎年同じ方針や活動をくり返している       | ⑥選挙活動に力を入れすぎる      |
| ⑦昇進や管理職への足がかりに利用されている    | ⑧動員が多すぎる           |
| ⑨信頼できる人が役員をやっていない        | ⑩職場に役員の来る機会が少ない    |
| ⑪組合用語がわかりづらいし、親しみが持てない   | ⑫各種署名等が多すぎる        |
| ⑬活動や交渉の内容など組合の情報が伝わってこない |                    |
| ⑭職場で組合の課題について話し合いが少ない    | ⑮その他 ( )           |

Q 8						
-----	--	--	--	--	--	--

**Q 9 以下の組合の取り組みの中で、(1)「今後特に力を入れるべき」、また逆に、(2)「今後は縮小すべき」と考えるものを、それぞれ選んで下さい。(いくつでも)**

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| ①賃金・諸手当・旅費関係の改善                | ②労働時間（超過勤務含む）や休暇制度の改善 |
| ③人員確保・機構・欠員などの改善               |                       |
| ④自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み |                       |
| ⑤労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など       | ⑥共済・労金など自主福祉活動        |
| ⑦分権・地方財政など自治体政策、自治研活動          | ⑧男女平等社会づくりの活動         |
| ⑨選挙や議会対策など政治闘争                 | ⑩憲法・平和や人権を守るたたかい      |
| ⑪脱原発、環境や食の安全を守る活動              | ⑫ボランティアなど社会貢献や地域活動    |
| ⑬スポーツ・文化・レクなど親睦・交流活動           | ⑭その他 ( )              |

Q 9 (1)											
Q 9 (2)											

## 政党・政治意識

Q10 (1) あなたの支持する、または好きな政党はどこですか。

- ①自民党 ②立憲民主党 ③国民民主党 ④公明党 ⑤共産党 ⑥維新の会  
⑦社民党 ⑧希望の党 ⑨新党大地 ⑩その他の政党 ⑪特になし

Q10  
(1)

(2) 【前問で「⑪特になし」と答えた方に伺います】

あえて支持するとすればどの政党ですか。

- ①自民党 ②立憲民主党 ③国民民主党 ④公明党 ⑤共産党 ⑥維新の会  
⑦社民党 ⑧希望の党 ⑨新党大地 ⑩その他の政党 ⑪特になし

Q10  
(2)

Q11 あなたは、労働組合と政党・政治家との関係について、どうあるべきと考えますか。

- ①政党と、政策の一一致を基本に、支持・協力関係を持つ
- ②政党と、その都度、支持・協力関係を持つ
- ③政党にかかわらず、政治家と、その都度、支持・協力関係を持つ
- ④政党・政治家とは一切関係を持たない
- ⑤わからない

Q11

Q12 憲法改正問題について、あなたはどう思いますか。

(1) 憲法の改正について

- ①憲法を改正する必要はない ②憲法は改正した方がいい

Q12  
(1)

(2) 憲法改正の最大の争点と言われている第9条について

- ①憲法9条を改正する必要はない ②憲法9条を改正した方がいい

Q12  
(2)

Q13 今後のエネルギー政策、特に原子力発電について、あなたの考えに最も近いものは、以下のどれですか。

- ①今後も推進すべき ②現状程度の数は維持すべき  
③脱原発に向け徐々に減らしていくべき ④直ちに廃止すべき

Q13

Q14 泊原発は原子力規制委員会の安全審査が続いているが、再稼働の可否は安全審査だけでなく自治体の判断なども必要とされています。

あなたは泊原発の再稼働の賛否をどう考えていますか。

- ①認めてよい ②認めるべきでない

Q14

Q15 (1) 与党が衆参両院で3分の2以上の議席を占めていることを基盤に、いわゆる「安倍一強政治」が続いている。あなたはこの政治の状況をどう受け止めていますか。

- ①巨大与党を基盤に、安定した政権運営・素早い政治政策対応ができるとして良い
- ②政策や運営には賛否はあるが、国民の判断（選挙）の結果なので受け止めるしかない
- ③数の力で立憲主義や民主主義がないがしろにされており、政治の転換が必要だ
- ④わからない

Q15  
(1)

(2) 【前問で③と答えた方（政治の転換が必要）に】「安倍一強政治」に対抗するために、野党はどうすべきだと思いますか。

- ①できるだけ連携・共闘を進めて一致して安倍政権に対抗すべきだ
- ②連携・共闘が必要だが、組み合わせによる
- ③連携・共闘よりも、自らの政策や組織を強めるべきだ
- ④わからない

Q15  
(2)

Q16 今年は知事選をはじめ統一自治体選挙が行われ、また夏には参議院選挙が行われます。あなたの選挙への関心度合いはどうでしたか、また、どうですか。

(1) 知事選挙

- ①大いに関心があった ②少しあは関心があった  
③あまり関心がなかった ④全く関心がなかった

Q16  
(1)

(2) 参議院議員選挙

- ①大いに関心がある ②少しあは関心がある  
③あまり関心がない ④全く関心がない

Q16  
(2)

Q17 4月の知事選挙で、あなたの投票の判断基準は何でしたか。（2つまで）

- ①政策・主張など ②経歴・実績など ③自分の支持政党が支援  
④組合の推薦や依頼 ⑤知人・友人からの依頼 ⑥印象・雰囲気など  
⑦その他（ ） ⑧投票していない

Q17



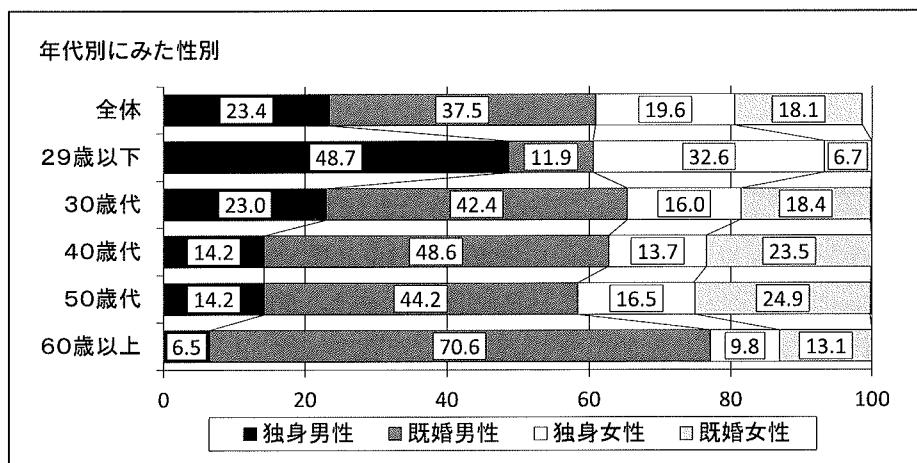
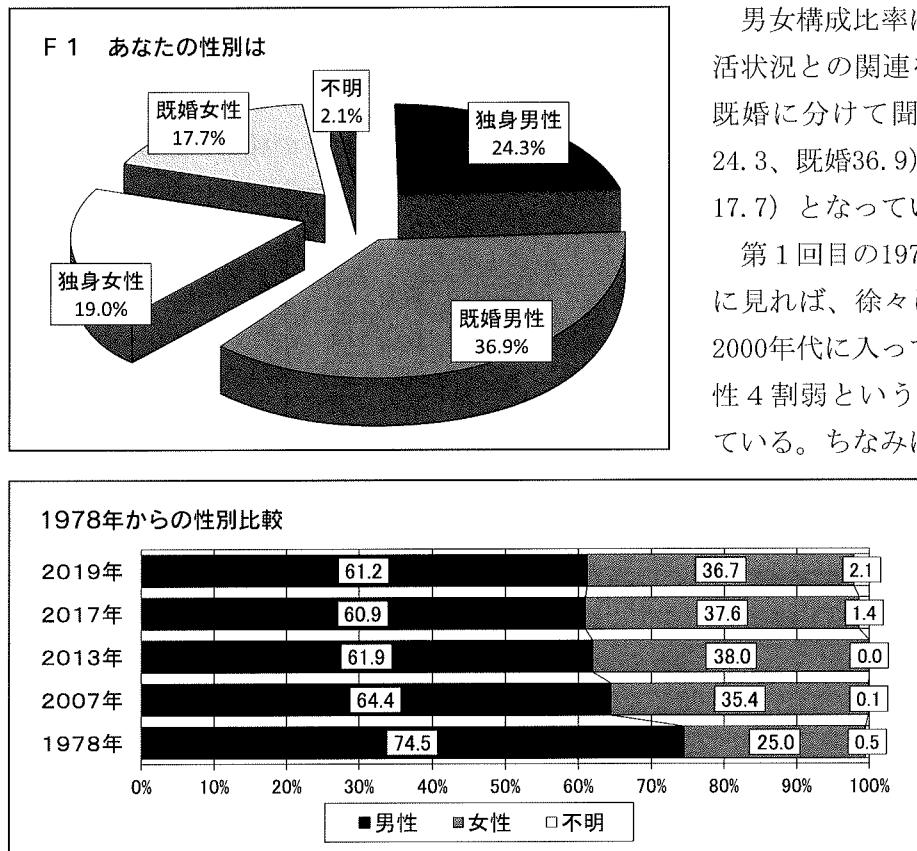
## 第1編 組織構成の特徴



# 第1編 組織構成の特徴

## 1 男女構成比率

女性の比率が徐々に高まってきたが、近年は足踏みで未だ4割に満たない



ている。

## 2 年齢構成

「29歳以下」がさらに増加して24%に。「30歳代」の減少が続き「29歳以下」と逆転

この間、組織構成で最も大きい変化を見せているのが年齢構成である。

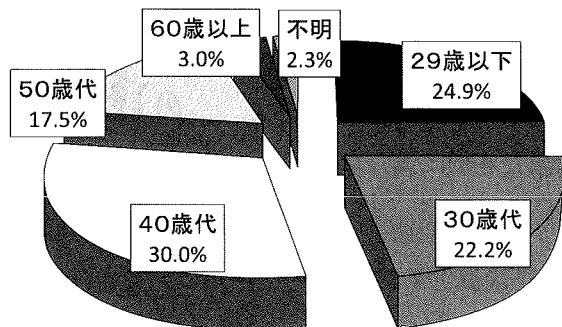
男女構成比率は、春闘アンケートと同様に生活状況との関連を見るために、それぞれ独身・既婚に分けて聞いている。男性61.2%（独身24.3、既婚36.9）、女性36.7%（独身19.0、既婚17.7）となっている。

第1回目の1978年調査（41年前）から長期的に見れば、徐々に女性比率が高まってきたが、2000年代に入ってからは、ほぼ男性6割強、女性4割弱という比率でわずかの増減に留まっている。ちなみに、自治労組織基本調査（2010年）によれば、道本部の女性組合員比率は42.6%になつておる、この意識調査では実際の組織実態よりやや男性が多い構成となつてゐる。

行政別の自治体単組では、女性の比率が高いのは都市の約43%で、最も低い全道府は約27%と3割にも満たない。

年代別に見ると、女性比率が最も高いのは50代、次いで29歳以下になっている。任用・雇用形態では、正規職員はほぼ全体平均、再任用職員は女性が20%しかいないが、非正規職員は75%と圧倒的に女性が占め

## F2 あなたの年齢は



大まかな傾向をわかりやすくするために10歳刻みにしてみた。

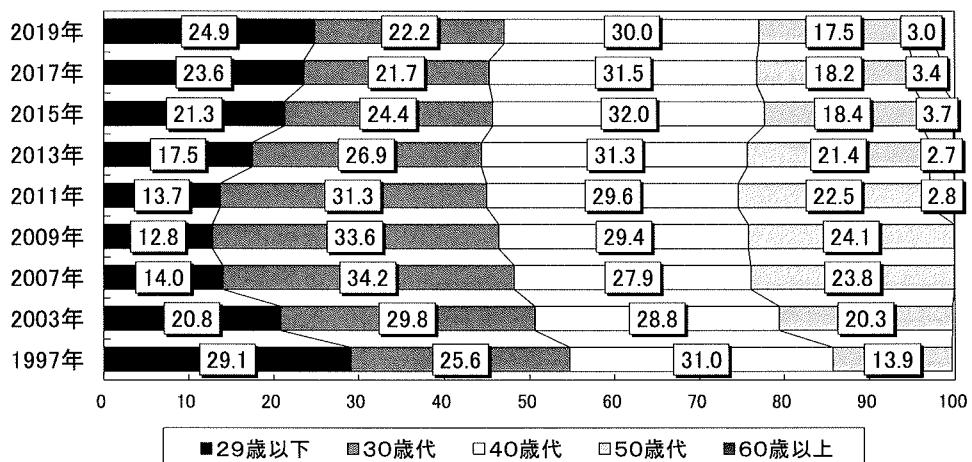
前々回の第16回調査（2015年）で、20歳代までが2003年の第10回調査以来久々に2割を超えたが、今回はさらに増加して25%になった。

各自治体での新規採用の抑制・停止が継続されて、どんどん職員数全体も若手職員も減ってきた中で、2009年には29歳以下が12%台にまで減った。近年の採用回復傾向の中で

2011調査で久しぶりに増加に転じ、今回は4分の1を占めるまでになった。

他方で、以前の抑制が40歳代に反映し初めており、同時に採用再開の反映が30歳代に及んできていることが伺える。50歳代も減り、60歳以上

## 年齢構成の推移

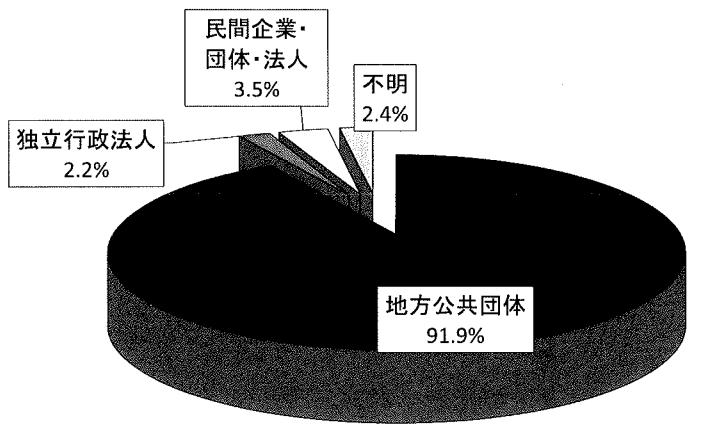


は3%となっている。

行政別で大きな違いがあり、「29歳以下」の比率が最も高い町村は31.5%だが、最も低い全道庁は20.5%である。「30歳代まで」に広げると、町村57%、都市49.7%なのに対して全道庁は34%になっている。

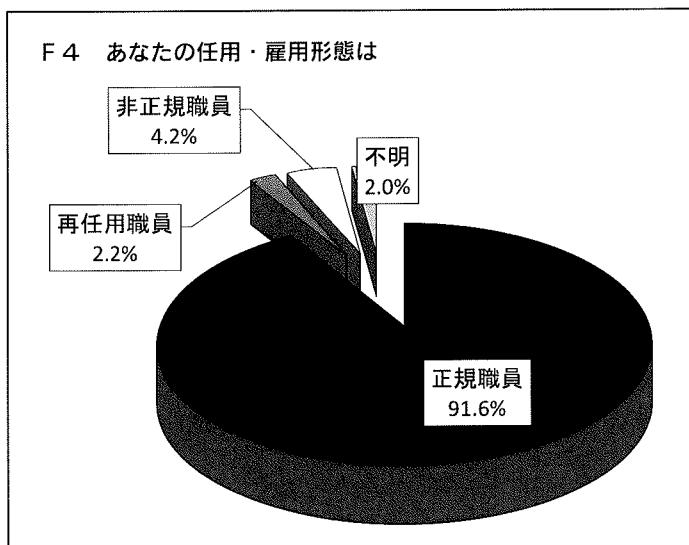
## 3 任用・雇用元

### F3 あなたの任用・雇用元は



地方公共団体91.9%、独立行政法人2.2%、民間企業および独立行政法人以外の団体・法人3.5%、不明2.4%となった。

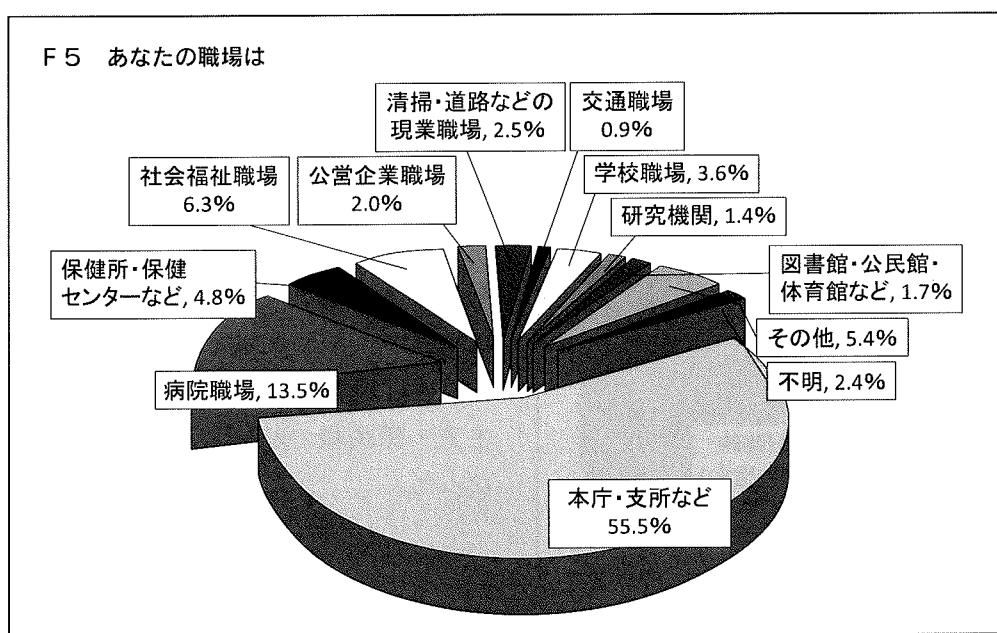
## 4 任用・雇用形態



「正規職員」91.6%、「再任用職員」2.2%、「非正規職員」4.2%という構成である。本当に徐々にではあるが、再任用職員と非正規職員の比率が増えてきており、非正規職員は今回、意識調査としては最も高い比率になっている。

## 5 職場の構成

さらに比率が高まる「本庁・支所など」



最も多い「本庁・支所など」は今回55.5%、前回55.9%からは微減だが、この間の傾向としては一貫してジワジワと増え続けている。次いで「病院職場」が13.5%（前回13.3%）、「社会福祉職場」が6.3%（前回6.9%）の順となっている。

病院職場と福祉職場はこの間ずっと微

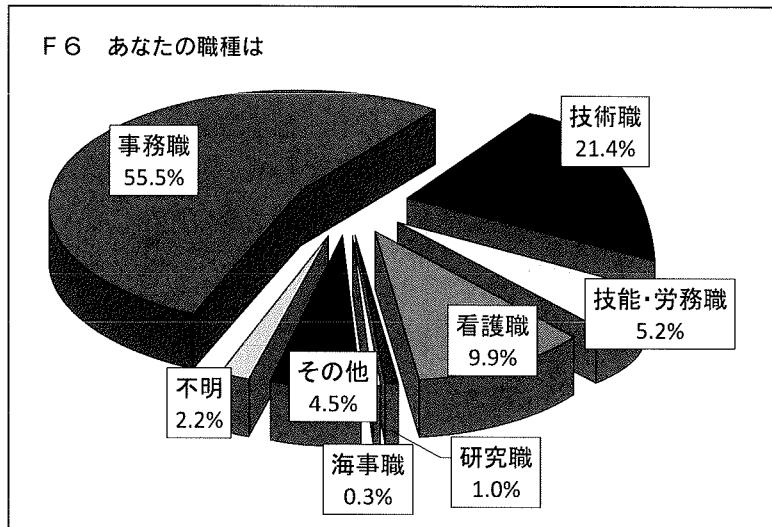
増傾向にあったが、今回は共に微減した。

行政別では、全道府は本庁・支所や研究機関が平均より高く、政令は現業・学校職場、都市は病院、町村は本庁・支所と社会福祉職場が、それぞれ平均より高くなっている。公共民間は4割近くが福祉職場である。

## 6 職種構成

### 行政と性別で大きく異なる職種構成

「事務職」が55.5%、「技術職」が21.4%と、この2つで全体の8割近くを占めている。「看護職」が9.9%と1割、「技能・労務職」が5.2%と続いている。

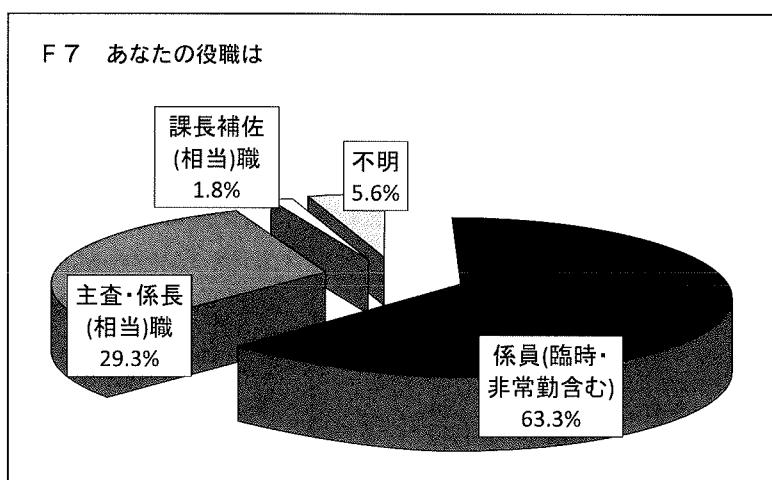


行政別では、全道庁は技術職と研究職の比率が平均よりかなり高く、政令市は技能・労務職、都市は看護職、町村は事務職の比率がそれぞれ平均より高くなっている。

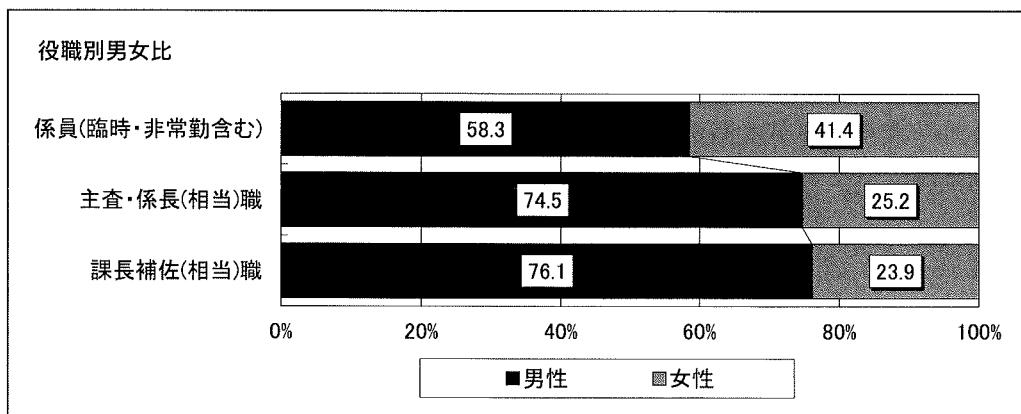
性別では、男性が事務職で64.4%と3分の2近いのに対して、女性は事務職43.4%と低く、看護職が23.5%と高いのが特徴である。

## 7 役職別の構成

「係員」が63.3%（前回61.6%）、「主査・係長職」が29.3%（前回31.8%）、「課長補佐職」は1.8%（前回1.6%）となっており、「係員」が増えている。全体の年齢構成が若返っていることを反映している。



男女比では、課長補佐職の女性比率が年々高まってきて前回は33%になったが、今回は24%（うち独身女性14.1%。既婚女性9.8%）と減って、主査・係長職の25%とほぼ同水準になった。



## 第2編 組合員意識調査のまとめ



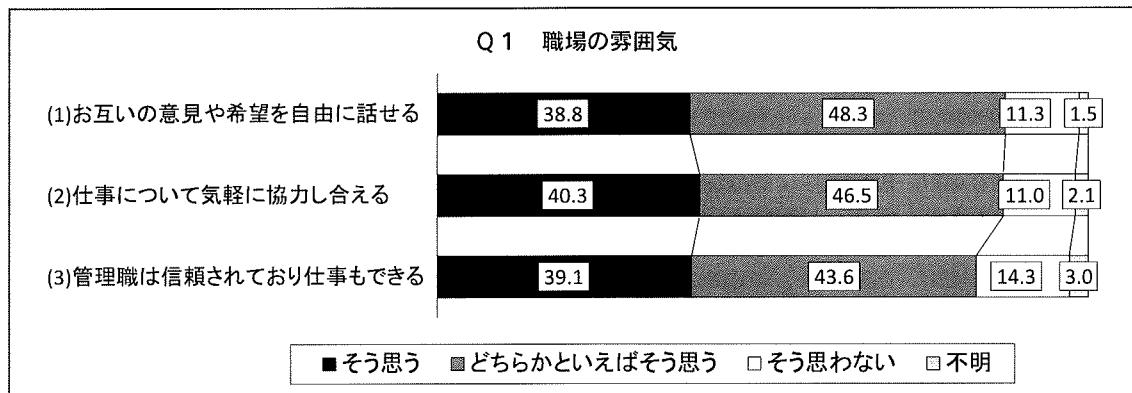
## 第2編 組合員意識調査のまとめ

### 第1章 仕事と職場環境

#### 1-1 職場態勢

Q1の(1)～(3)は、職場内の「自由度・開放度」、職場内における相互の水平的関係としての「協力面」、上司・管理職との垂直的関係の「信頼度」を聞いたもの。1991年の第5回調査から断続的に聞いており、今回は第16回調査（2015年）以来4年ぶりである。

最初に3問の結果を一覧にすると、以下の通りである。



(1)から(3)を通じて、どの面においても、「そう思う」が4割程度、「どちらかといえばそう思う」が4割を超えており、双方を合わせた＜肯定＞が8割以上になっている。＜否定＞（「そう思わない」）は1割強程度で、数字上では職場の態勢への受け止めは肯定的である。ただし、これまで肯定が増え続けていた傾向の中で、今回は3つの側面ともに低下したのが特徴である。以下、それぞれに過去との比較や属性別の傾向などを見てみる。

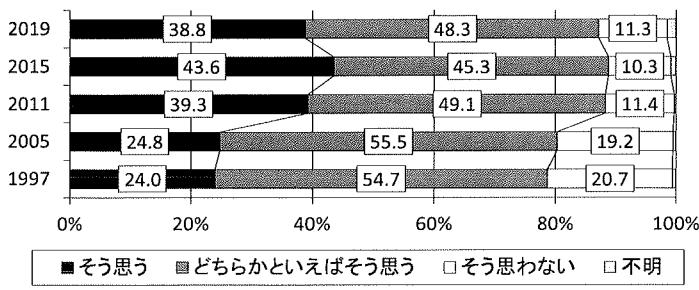
#### (1) 職場内の「自由度・開放面」

##### Q1 あなたの職場の雰囲気はどうなっていますか

(1) お互いの意見や希望を自由に話せる（職場全体の自由度・開放面）

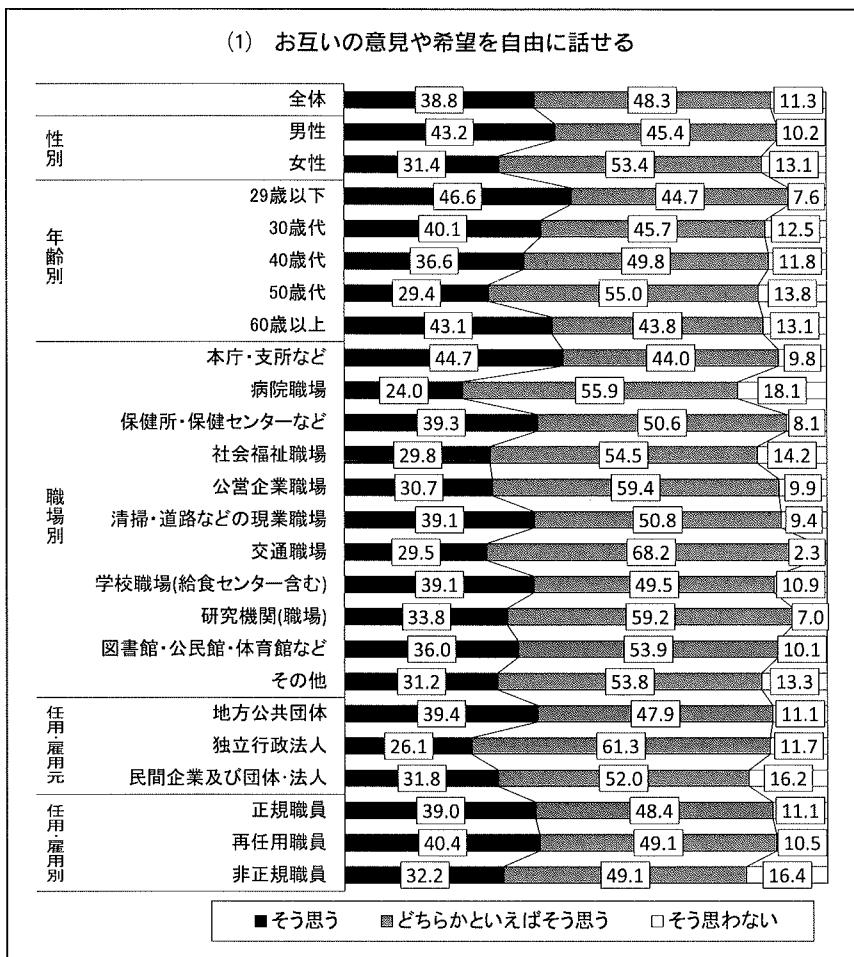
①そう思う	38.8%	②どちらかといえばそう思う	48.3%
③そう思わない	11.3%	④不明	1.5%

##### (1) お互いの意見や希望を自由に話せる



肯定的評価（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の計）が、87.1%と高い割合になっているが、2015年からは微減、特に「そう思う」が5ポイント近く低下した。また、それ以前の2005年、1997年と比べると、近年は肯定的評価の伸びが著しい。

属性ごとにいくつかみると、性別では、



男性の方が肯定的で、「そう思う」だけをとれば女性より12ポイント近くも高くなっている。年齢別では、若年層ほど肯定的評価が高く、「29歳以下」が最も高い。年齢が上になるほど低くなっていくが、60歳以上になると再び跳ね上がっている。職場別では、肯定的評価が特に高いのは、「そう思う」だけとすれば、本庁・支所など、保健所・保健センターなどが高く、「どちらかといえば」と含めると、交通職場、研究職場、公営企業職場など。やや否定的評価が高いのは、病院職場、社会福祉職場などとなっている。

任用・雇用元では、「民間企業および団体・法人」が否定的評価が高くなっている。独立行政法人も「そう思う」だけとれ

ば肯定的評価がかなり平均より低くなっている。

任用・雇用形態では、正規職員、再任用職員に比べて非正規職員の否定的評価の高さが明確である。

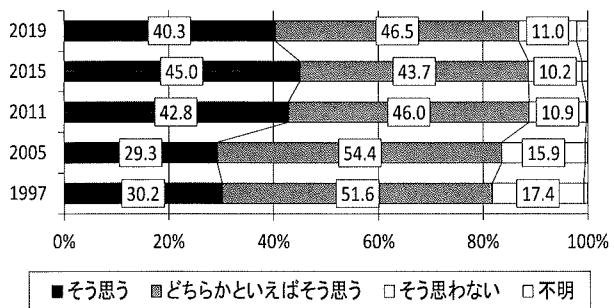
これらの属性別の傾向は、(2)の職場の協力面でもほぼ同様になっている。(3)の管理職の信頼度でも、数値は少し低いが、傾向はやはり共通している。

## (2) 職場の協力面

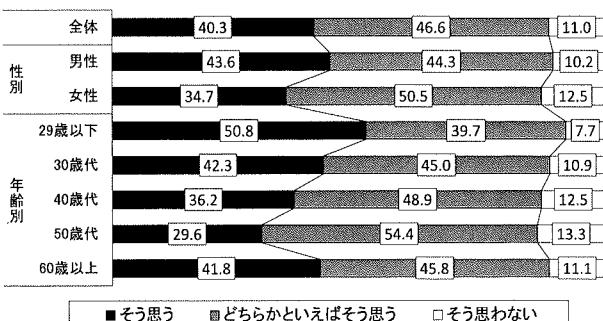
### (2) 仕事について気軽に協力しあえる（職場内の協力面）

- |         |       |               |       |
|---------|-------|---------------|-------|
| ①そう思う   | 40.3% | ②どちらかといえばそう思う | 46.5% |
| ③そう思わない | 11.0% | ④不明           | 2.1%  |

### (2) 仕事について気軽に協力し合える－推移



### (2) 仕事について気軽に協力し合える－性別・年齢別



「協力面」は以前から職場態勢の中で最も肯定的評価が高い項目、今回も「どちらかといえば」を加えて86.8%で、(1)の「自由度・開放度」よりは若干低くなつたが、「そう思う」だけではやはり元も高くなつた。

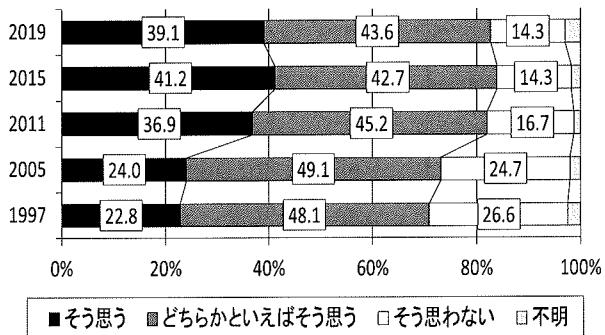
性別と年齢別のみグラフにしたが、やはり男性のほうが女性より肯定感が高く、29歳以下と30歳代、そして60歳以上が、肯定感が高い。

### (3) 管理職の信頼度

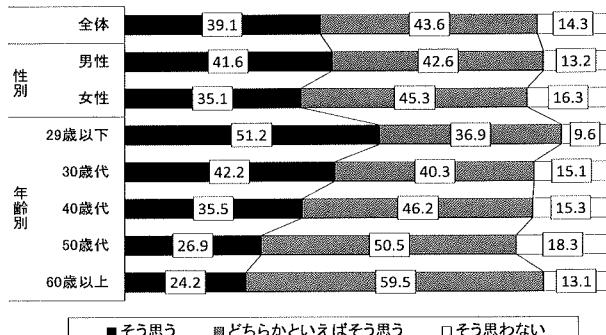
#### (3) 管理職は信頼されており、仕事もできる（管理職の信頼面）

- |       |       |               |       |
|-------|-------|---------------|-------|
| ①そう思う | 39.1% | ②どちらかといえばそう思う | 43.6% |
| ③そう思ふ | 14.3% | ④不明           | 3.0%  |

(3) 管理職は信頼され仕事もできる－推移



(3) 管理職は信頼されており仕事もできる－性別・年齢別



3つの職場態勢（自由度・開放面／協力面／管理職の信頼度）の中で、管理職との信頼関係が最も肯定的評価が低いのは、以前からの一貫した傾向である。今回は、「そう思う」 + 「どちらかといえばそう思う」は、2015年よりやや下がつて82.7%になった。

これも性別、年齢別だけグラフにしたので参考願いたい。(1)(2)と比べて唯一違う傾向は、60歳以上の肯定感が「どちらかといえば」と合わせれば高いが、積極肯定（「そう思う」）だけに限れば24%と非常に低いことである。

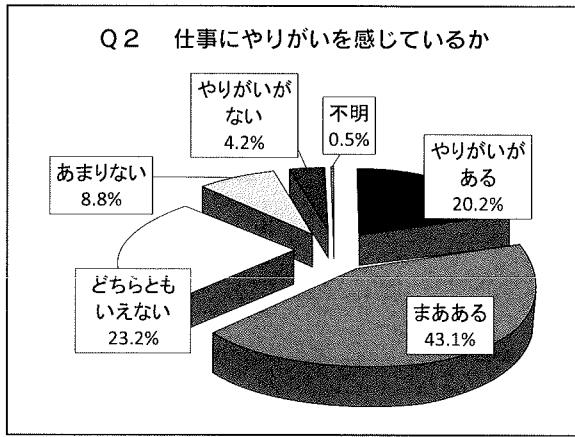
## 1－2 仕事への意識・やりがい

#### Q 2 (1)いまの自分の仕事にやりがいを感じていますか

- |            |       |        |       |
|------------|-------|--------|-------|
| ①やりがいがある   | 20.2% | ②まあある  | 43.1% |
| ③どちらともいえない | 23.2% | ④あまりない | 8.8%  |
| ⑤やりがいがない   | 4.2%  | ⑥不明    | 0.5%  |

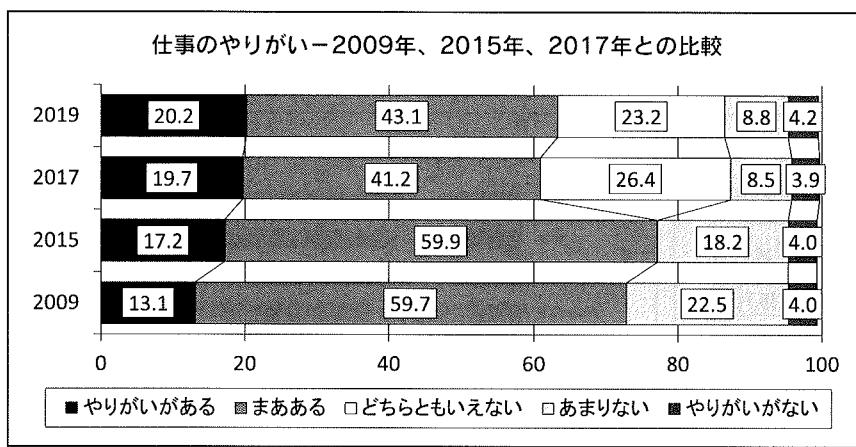
Q 2は「仕事のやりがい」、2009年から断続的に聞いているが、前回2017から「どちらともいえない」という回答選択肢を増やした。全体の結果は、「かなりある」が20.2%、「まあある」が43.1%、「あまりない」が8.8%、「全くない」が4.2%で、「どちらともいえない」が23.2%を占めた。

過去調査と比較すると、「やりがいがある」は毎回増えてきて今回2割を超えた。「まあある」は2009、2015では6割を占めていたが、2017から今回も4割強に下がつた。「あまりない」が2017に1割

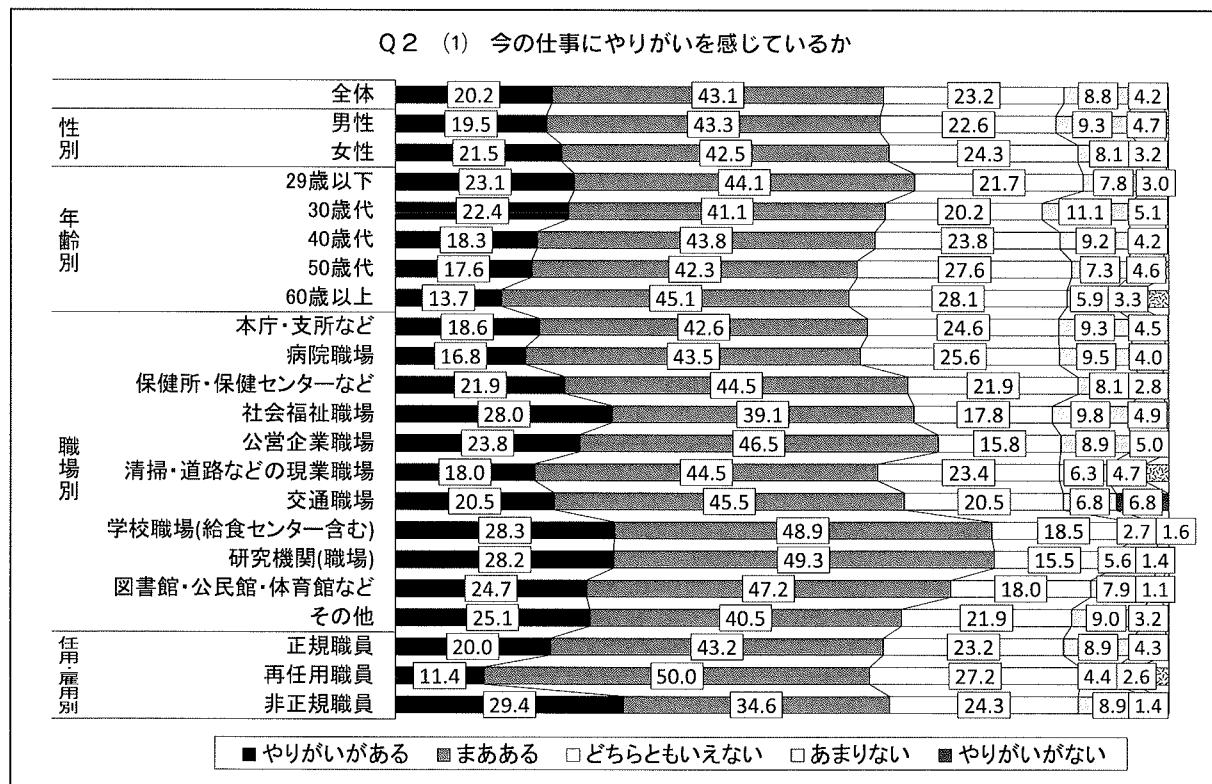


弱に下がり、「全くない」は4%程度でほぼ変化がない。「まあある」と「あまりない」は2017に設けた「どちらともいえない」に一定の部分が流れ込んだ構造になっている。この中間的な意識をどうみるかはあるが、総体的には、この間仕事のやりがいを感じられている組合員が増えていると言える。

性別では、男性より女性のほうが「ある」が高くなっている、「ない」「あまりない」は男性が高い。年齢別では、29歳以下が「ある」も「ある」+「まあある」も最も高く、年齢が高くなるほど下がっていく傾向にある。「ない」「あまりない」が最も高いのが30歳代、その次が40歳代となっており、職場の中核のこの世代が仕事や職場をめぐって様々な思いを抱えていることが伺える。職場別ではやりがいが「ある」が特に高いのは、学校、研究、逆に低いのは病院、清掃・道路など現業、そして本庁・支所などとなっている。社



会福祉職場は「ある」と「ない」「あまりない」と双方が高くなっているのが特徴的である。



Q2 (2) 【(1)で①、②と答えた方（やりがいを感じている方）に】やりがいを感じる理由は、次のどれですか（主なものを2つ選択）

①仕事が自分に合っている	38.4%
②能力や創意が發揮できる	17.6%
③仕事の意味や使命感が感じられる	47.0%
④収入のわりに仕事が楽だから	2.7%
⑤職場の人間関係がよい	33.2%
⑥仕事を通して達成感が味わえる	32.3%
⑦仕事が面白い	12.5%
⑧その他	2.5%
⑨不明	0.6%

(3) 【(1)で④、⑤と答えた方（やりがいを感じていない方）に】やりがいを感じない理由は、次のどれですか（主なものを2つ選択）

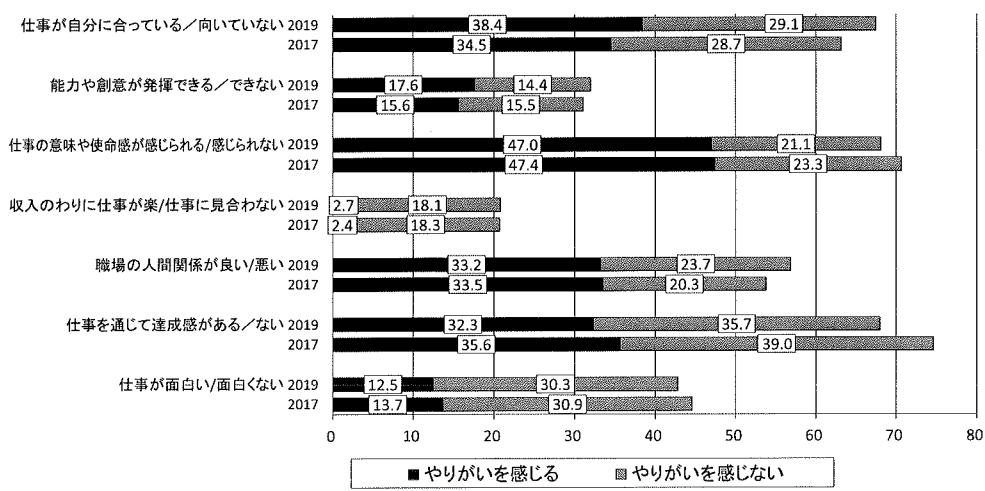
①仕事が自分に向いていない	29.1%
②能力や創意が發揮できない	14.4%
③仕事の意味や使命感が感じられない	21.1%
④仕事のわりに収入が見合わない	18.1%
⑤職場の人間関係がよくない	23.7%
⑥仕事の達成感が味わえない	35.7%
⑦仕事が面白くない	30.3%
⑧その他	9.1%
⑨不明	1.8%

(2)と(3)は、それぞれやりがいを感じる理由、感じられない理由について、主なものを2つ選択してもらった。結果は上記のとおり、「やりがいを感じる」理由で高いのは、「仕事の意味や使命感」、「仕事が自分に合っている」「職場の人間関係」「仕事を通した達成感」、の順になっている。逆に「感じられない」

理由は、「仕事の達成感」、「仕事が面白くない」、「仕事が自分にむいていない」、「人間関係がよくない」の順になっている。

選択肢はほぼ同じ要素でそろえているので、どの要素が「仕事のやりがい感の有無」に影響しているのか

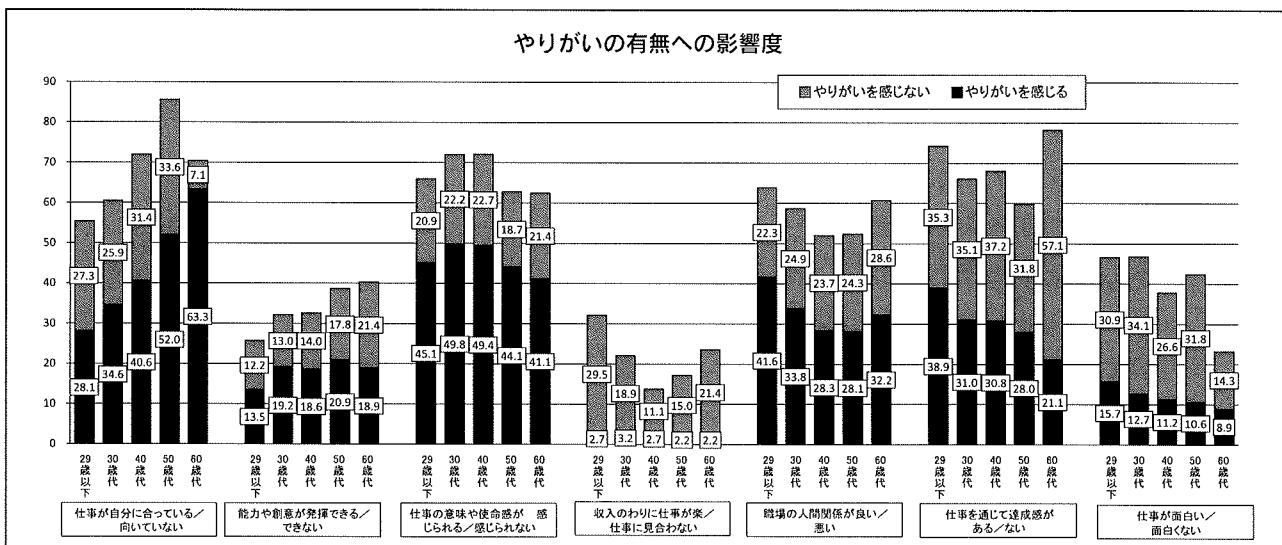
やりがいの有無への影響度－2017との比較



を合わせて見て、同時に前回2017と比較したのが前のグラフである。

前回から2年経たが総体の傾向は似ており、やりがいの有無の両面に大きな影響を与えるのは「仕事を通じた達成感」、「仕事の意味や使命感」、「仕事の向き・不向き」がトップ3である。“やりがいを感じる”側面では、「仕事の意味や使命感」が5割近く、次に「仕事の向き」が4割近く、続いて「人間関係」「仕事の達成感」が3割強の同水準で続いている。“やりがいを感じない”方では、「達成感がない」がトップで約36%、次に「仕事が面白くない」が3割、続いて「仕事が不向き」が3割近くで続いている。「収入と仕事のきつさ」はもっとも低くなっているが、「収入のわりに仕事が楽」がごくわずかだが、逆に「収入が仕事に見合わない」は18%の人があげており、「能力・創意が発揮できない」より高くなっている。

前回からの変化をみるとやりがいの有無に大きな影響を与えていた項目でも、「仕事の達成感」「意味や使命感」が減少して、「仕事の向き・不向き」「人間関係」が増加していることが特徴的である。各要素を年齢別に見たのが下のグラフ。年代によってやりがいのある／なしへの影響の仕方がずいぶんと違うことがわかる。

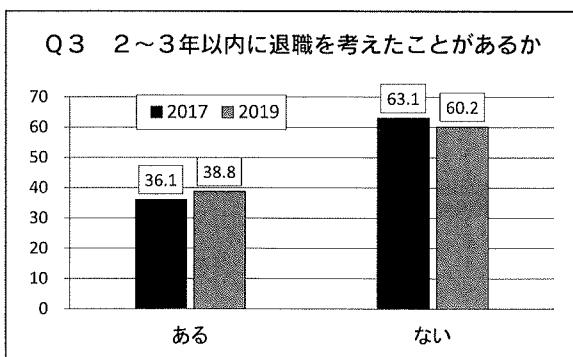


もちろん、各要素はそれぞれ連関しているものではあるが、影響度が高く「やりがいを感じられない」も高い要素は、当局の人事管理や研修、組織機構や業務運営、管理職の能力と姿勢等々のチェックと合わせて、職場の人間関係を含めて労働組合としても検証・改善する必要がある。

### 1 – 3 退職の意識

Q 3 (1) ここ2~3年以内に、退職を考えたことがありますか

①ある 38.8% ②ない 60.2% ③不明 1.0%



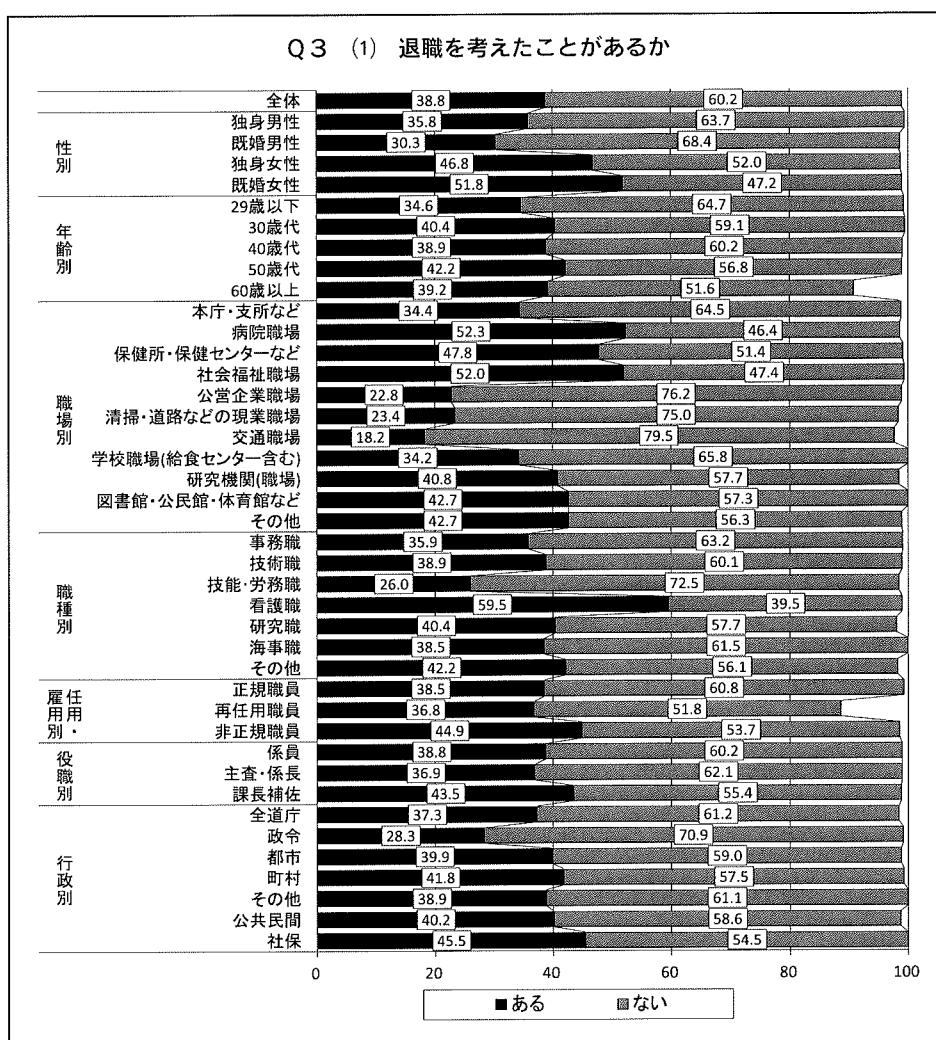
近年、自治体職員の退職、特に採用されて数年以内に退職する青年が増加している中で、前回2017調査で初めて聞いてみた。

今回は全体では、「ある」約39%、「ない」約60%で、2017と比べると「ある」が3ポイント近く増えている。

性別での違いが非常に大きいのがこの設問の特徴で、「ある」が男性で3割強なのに対し、女性は約半数に達し、特に既婚女性は過半数になっている。もつ

とも男性間でも独身約36%、既婚約30%という違いがある。

年齢別では、「ある」が高い順に、50歳代、30歳代、60歳以上、40歳代、29歳以下となっている。



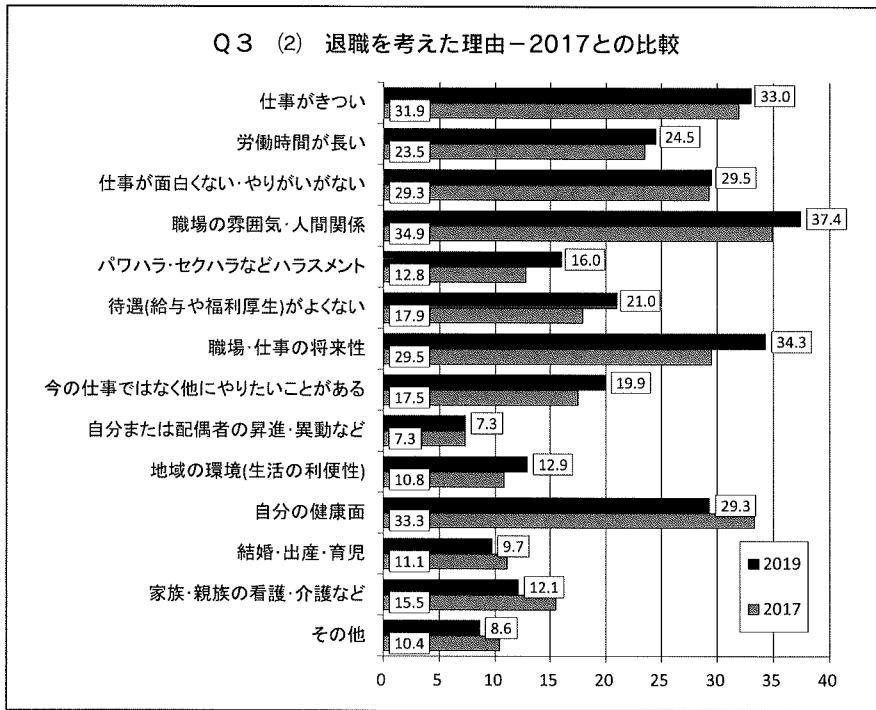
職場別でも違いが大きく、「ある」が高いのは、病院、社会福祉職場、保健所・保健センターなどで5割前後になっている。職種別では何と言つても看護師の約6割という高さが際立つし、看護師は実際に退職も多い。近年、採用から間もない青年層の退職が目立ち、もちろんこれ自身が深刻な課題であるが、その他にも性別・年齢・職場等から考えると、特に既婚女性・30歳代・50歳代など子育て世代や50代になり体力・健康不安を抱え、結果は踏み切れずに留まっても様々な要因で退職を考えるのは、実は若手以上に先輩たちという実態も見えてくる。

この点は、次の「退職を考えた理由」で見てみる。

**Q3 (2) (前問で①ある、と答えた方に) 退職を考えた理由は何ですか（該当するものをいくつでも）**

①仕事がきつい	33.0%
②労働時間が長い	24.5%
③仕事が面白くない・やりがいがない	29.5%
④職場の雰囲気・人間関係	37.4%
⑤パワハラ・セクハラなどハラスメント	16.0%
⑥待遇(給与や福利厚生)がよくない	21.0%
⑦職場・仕事の将来性	34.3%
⑧今の仕事ではなく他にやりたいことがある	19.9%
⑨自分または配偶者の昇進・異動など	7.3%
⑩地域の環境(生活の利便性)	12.9%
⑪自分の健康面	29.3%
⑫結婚・出産・育児	9.7%

⑬家族・親族の看護・介護など	12.1%
⑭その他	8.6%
⑮不明	1.2%



退職を考えた理由は、全体では高い順に「職場の雰囲気・人間関係」、「職場・仕事の将来性」、「仕事がきつい」、「仕事の面白さ・やりがいがない」、「自分の健康面」、「労働時間が長い」となった。前回2017との比較もグラフでみてほしい。上位の理由では「健康面」はやや下がったが、「人間関係」「将来性」などがさらにアップしている。

もちろん、性別・年齢別などで大きな違いがある。表は、それぞれ上位5位までをまとめた。

男性は、独身・既婚ともに「将来性」がトップで「やりがい」や「人間関係」が続く。女性は既婚だと「仕事がきつい」そして「健康面」、独身は「人間関係」「仕事がきつい」が上位である。

年齢別では、29歳以下が「人間関係」そして「将来性」、30歳代が「将来性」そして「人間関係」、40歳代も「人間関係」がトップだが次に「労働時間が長い」が上がっている。50歳代以上になるとトップは「自分の健康面」で「人間関係」「仕事がきつい」などが上位になるが、60歳以上では「待遇がよくない」がトップに並んでいることも特徴的だ。

職場以外の環境要因では、既婚女性の5位に「結婚・出産・育児」が、50歳代の4位と60歳以上の5位に「家族・親族の看護・介護」が上がっている。

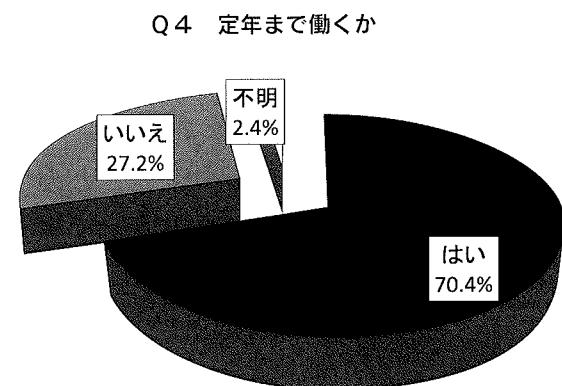
	理由 第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
独身男性	職場・仕事の将来性	仕事のやりがい	雰囲気・人間関係	仕事がきつい	他にやりたい事
既婚男性	職場・仕事の将来性	雰囲気・人間関係	仕事のやりがい	仕事がきつい	他にやりたい事
独身女性	雰囲気・人間関係	仕事がきつい	自分の健康面	職場・仕事の将来性	仕事のやりがい
既婚女性	仕事がきつい	自分の健康面	雰囲気・人間関係	労働時間が長い	結婚・出産・育児

29歳以下	雰囲気・人間関係	職場・仕事の将来性	仕事のやりがい・仕事がきつい	労働時間が長い
30歳代	職場・仕事の将来	雰囲気・人間関係	仕事がきつい	仕事のやりがい
40歳代	雰囲気・人間関係	労働時間が長い	職場・仕事の将来性	自分の健康面
50歳代	自分の健康面	雰囲気・人間関係	仕事がきつい	家族の看護・介護
60歳以上	自分の健康面・待遇がよくない		雰囲気・人間関係	仕事のやりがい
				きつい・長い・看介

## 1-4 定年まで働くか

Q4 定年まで働くと考えていますか

①はい 70.4% ②いいえ 27.2% ③不明 2.4%



これは前回と関連した新規の設問。定年まで働き続けよう、働き続けられる職場と制度づくりが長く労働組合の目標であり、もちろんそれは今日でも不可欠であるが、近年は中途退職をはじめとして様々な出入りも増えてきた。組合員自身の率直な意識としてどうなのか、聞いてみた。

全体では、定年まで働くと考えているのは7割にとどまった。

性別にみると、最も低い独身女性は56%、既婚女性が60%、男性は独身が74%、既婚が81%。

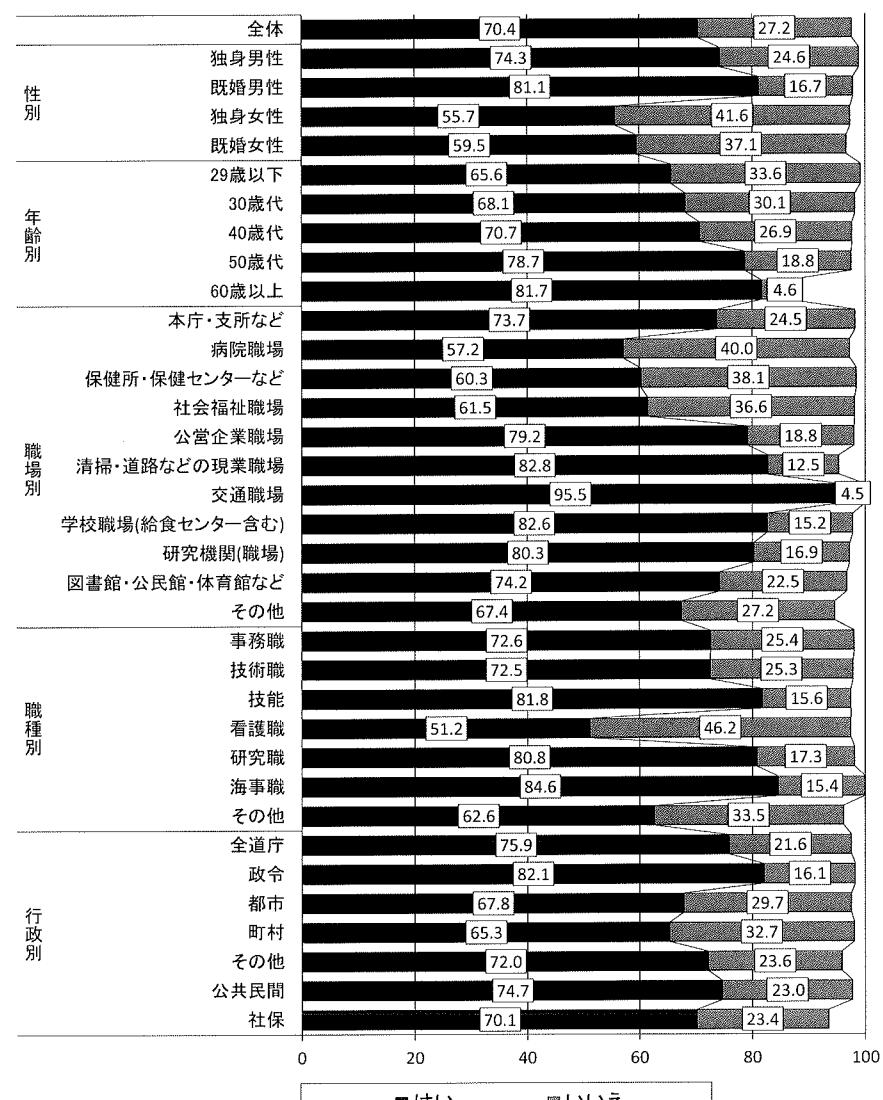
年齢別では、若い年代ほど低く29歳以下は66%、つまり3人に一人は定年まで働くと思っているない。

職場と職種別では、病院職場・看護職の低さ(50%台)が目立つ。保健所や福祉施設も6割前後と低い。海事職や研究職、技能労務職は定年までの意識が比較的高くなっている。

行政別では、最も低いのは町村の65%で、都市も68%と低い。高いのは政令の82%と全道府の76%。

今回はそれ以上に聞いていないが、職場の実態からQ3の傾向と合わせて、課題を考えることが必要である。

Q4 定年まで働くか - 性別・年齢別・職場・職種別・行政別



## 1-5 賃金制度のあり方

Q5 (1) 賃金制度のありかたについて、あなたは、

A 「年齢に関係なく個々の能力・成果に応じて賃金を決定する仕組み」と、

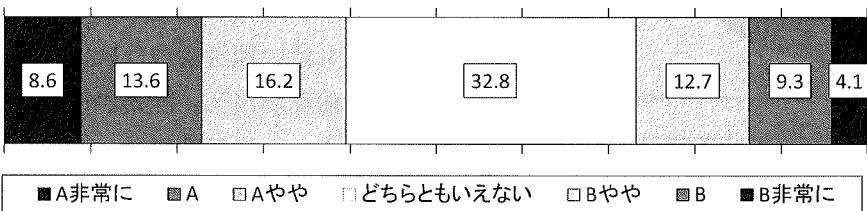
B 「年齢に応じて賃金が上がる仕組み」の、どちらに賛成ですか

①A非常に賛成	8.6%	⑤Bやや賛成	12.7%
②A賛成	13.6%	⑥B賛成	9.3%
③Aやや賛成	16.2%	⑦非常に賛成	4.1%
④どちらともいえない	32.8%	⑧不明	2.7%

Q5 賃金制度のあり方

Aに賛成

Bに賛成



賃金制度に対する意見を、「A 能力・成果型」と「B 年功序列型」のどちらに賛成するか、「非常に」「やや」も加えてその程度と合わせて、聞いてみた。

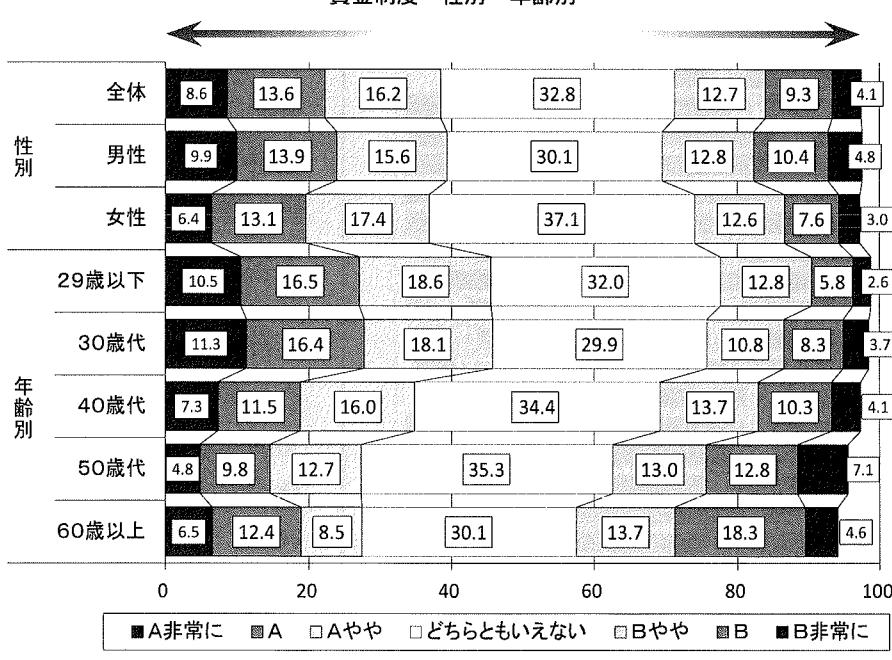
全体では、「A 能力・

成果型」が38.4%、「B 年功序列型」26.1%、「どちらともいえない」32.8%である。中立的評価を選んだ3分の1を除くと、「能力・成果型」の方が12ポイントほど高い。前回2017は10ポイントだったので2ポイント増えた。

2014自治労（全国）調査の同設問では、38.5：38.0と拮抗していたので5年前ではあるが、道本部組合員は全国に比べて能力・成果型への賛成が高い。

性別では、「能力・成果型」「年功序列型」ともに男性は女性より賛成が高く、女性はその分「どちらともいえない」が高くなっている。年齢別では、29歳以下、30歳代は「能力・成果型」への賛

賃金制度－性別・年齢別



成が高く、50歳代以上だと「年功序列型」への賛成が高く、これは想定どおりの結果である。

Q5 (2) その理由を教えてください（いくつでも）

	順番
①年齢給は仕事の成果と無関係で不公平だ	29.4% ③
②仕事へのモチベーションが高まる	39.9% ②
③競争意識で組織が活性化する	12.2% ⑦
④優秀な人材を集めやすくなる	17.4% ⑤
⑤将来設計が立てやすく、長期的に安心して働く	28.7% ④
⑥公務の仕事は、成果や実績を評価するのが難しい	40.5% ①
⑦公正に評価されるより、当局に利用される	11.2% ⑧
⑧職場環境・人間関係悪化でむしろマイナス	15.9% ⑥
⑨その他	5.8%
⑩不明	8.3%

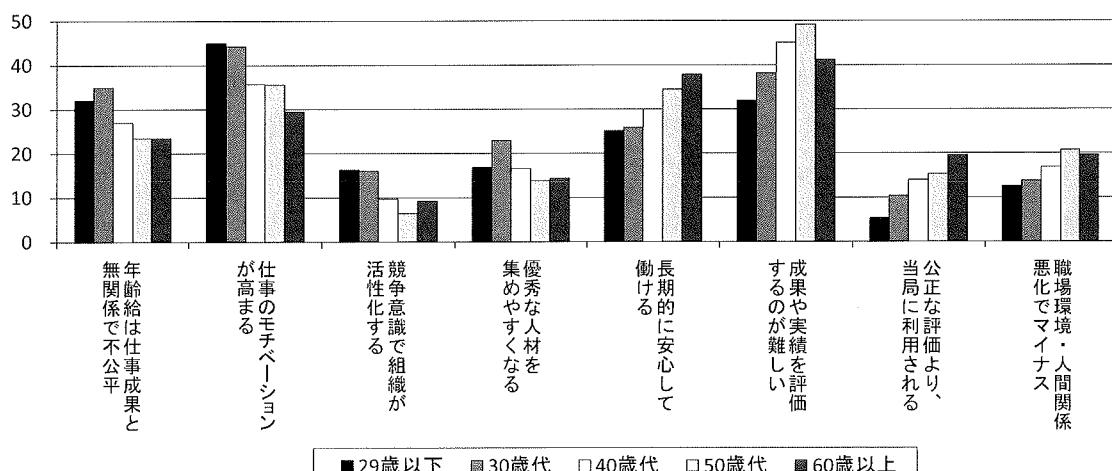
A、Bそれぞれの選択理由と思われるものを分類、高い順に並べると（丸数字は全体の順番）、A（能力・成果型）は、②「仕事のモチベーションが高まる」、③「年齢給は成果と無関係で不公平」、⑤「優秀な人材を集めやすい」、⑦「競争で組織が活性化」が上位に。

B（年功序列）は、①「公務の仕事は評価が難しい」、④「将来設計など長期に安心して働く」、⑥「人間関係悪化でむしろマイナス」、⑧「公正な評価でなく当局に利用される」、となる。

年齢別で特に違いが目立つ（下のグラフ）。若い年代の方がA（能力・成果型）に賛成が多く、全体でも29歳以下より30歳代がわずかに高いが、理由を見ると特に「年齢給は成果と無関係で不公平」「優秀な人材を集めやすい」で30歳代の高さが目立つ。単純に若手ほど能力・成果型に賛成というのではなく、仕事・職場を経験してきた30歳代なりの思いがあると思われる。また、「公務の仕事は評価が難しい」「将来設計など長期に安心して働く」などは、年齢に応じて増えていくが、若手であってもそれなりの高さで挙げられており、程度問題はあるが年代を超えて共有しあえる点と思われる。むしろ、「仕事のモチベーション」や「成果と無関係は不公平」などの意見にどのように全体で向き合って納得のいく改善につなげるのかが問われているのではないか。

「能力・成果」と「年功序列」は対立的に捉えられる傾向が強いが、不平・不満の内容や背景を放置しないで取り上げ、全体で理解・納得しあえるベースを作っていく作業が、大切かつ可能なのではないか。そう考えさせられる調査結果である。

賃金は「能力・実績」or「年齢」－その理由（年齢別）



## 第2章 組合活動

### 2-1 組合活動（単組）への評価

Q6 あなたの職場の組合（単組）の活動について、それぞれどう感じていますか

(1) 日常的な役員と組合員の対話や世話役活動はどうなっていますか

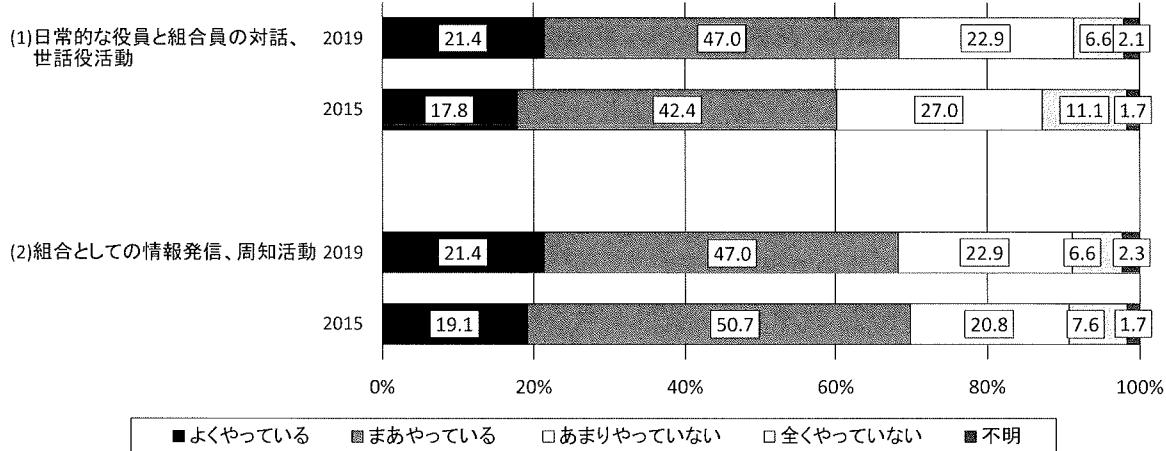
- |            |       |           |       |
|------------|-------|-----------|-------|
| ①よくやっている   | 21.4% | ②まあやっている  | 47.0% |
| ③あまりやっていない | 22.9% | ④全くやっていない | 6.6%  |
| ⑤不明        | 2.1%  |           |       |

(2) 組合としての情報発信や周知活動はどうなっていますか

- |            |       |           |       |
|------------|-------|-----------|-------|
| ①よくやっている   | 21.8% | ②まあやっている  | 52.1% |
| ③あまりやっていない | 19.0% | ④全くやっていない | 4.7%  |
| ⑤不明        | 2.3%  |           |       |

組合活動の評価については、従来、一番身近な組合（自分の単組）について、「生活や権利を守ることに役立っているか」と、総体的な印象を聞くことが多かったが、今回は4年ぶりに、組合の活動の中でも基本的な、「対話・世話役活動」と「情報の発信・伝達」の2つの側面について、活動評価を4段階で聞いてみた。全体の結果について、4年前との比較をグラフにしてある。

Q6 組合（単組）の活動について－2015との比較



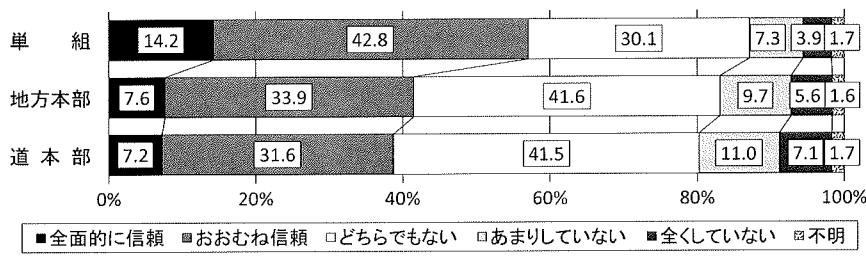
- (1) 「日常的な対話・世話役活動」については、「よくやっている」は4年前より3.6ポイント上がって21.4%、「まあやっている」も4.6ポイント上がって、合わせると7割近くが肯定的評価になった。他方で、1割を超えていた「全くやっていない」は6.6%になり、「あまりやっていない」を加えて3割弱で、4年前より1割近く減っている。
- (2) 「情報発信や周知の活動」は、4年前は(1)より評価が高かったが、今回は「よくやっている」は微増したが、「まあ」も含めた肯定的評価はむしろ下がった。否定的評価も微増しており、ここは全ての単組が、自分たちの活動の現状を点検し改善する必要が突きつけられていると言える。

## 2-2 組合への信頼度

Q7 あなたは、自分の職場の組合（単組）単組が所属する地方本部、および自治労道本部への信頼について、どのように考えていますか

	(1) 自分の単組	(2) 地方本部	(3) 自治労道本部
①全面的に信頼している	14.2%	7.6%	7.2%
②おおむね信頼している	42.8%	33.9%	31.6%
③どちらでもない	30.1%	41.6%	41.5%
④あまり信頼していない	7.3%	9.7%	11.0%
⑤全く信頼していない	3.9%	5.6%	7.1%
⑥不明	1.7%	1.6%	1.7%

Q7 単組・地方本部・道本部に対する信頼度



組織への信頼は労働組合として最も基本的な点検・確認課題であり、第1回（1978年）以来断続的に続けている設問。それぞれの結果をまとめたのが左のグラフである。

自分の所属単組→地方

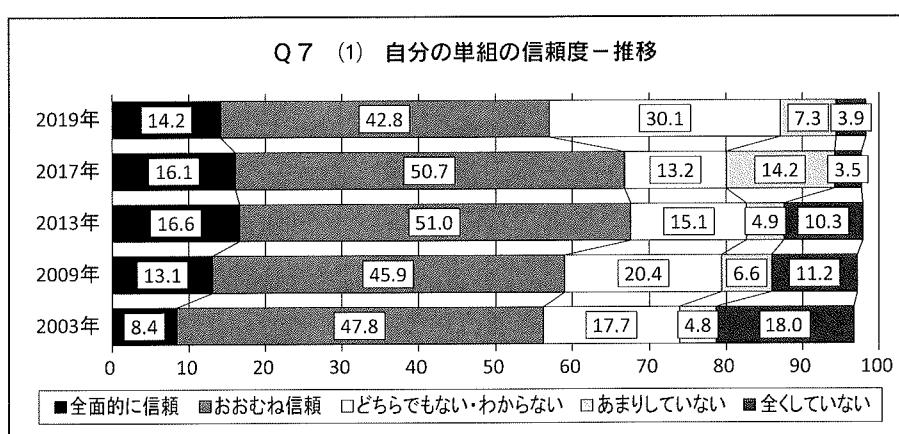
本部→道本部と、上部機関ほど距離感も情報も含めて活動が見えづらく、信頼度が低くなっている傾向自体はやむを得ないが、単組の信頼をさらに高めながら、上部機関への信頼との差ができるだけ小さくしていくことが必要である。

### (1) 所属単組への信頼度

グラフは、2000年代に入ってからの推移を見ている。この間、自分の所属単組への信頼度は、ジグザグはありながらも一貫して高まってきていた。特に2013年には、「全面的に」「おおむね」を合わせた信頼度は67.6%に達して調査史上過去最高になった。同時に「信頼していない」（「あまり」+「全く」）は15.2%にまで低下した。

だが前回2017に、「全面的に」「おおむね」とともに微減して合計の信頼度は若干低下し、「全くしていない」と「あまり」の合計が増加した。

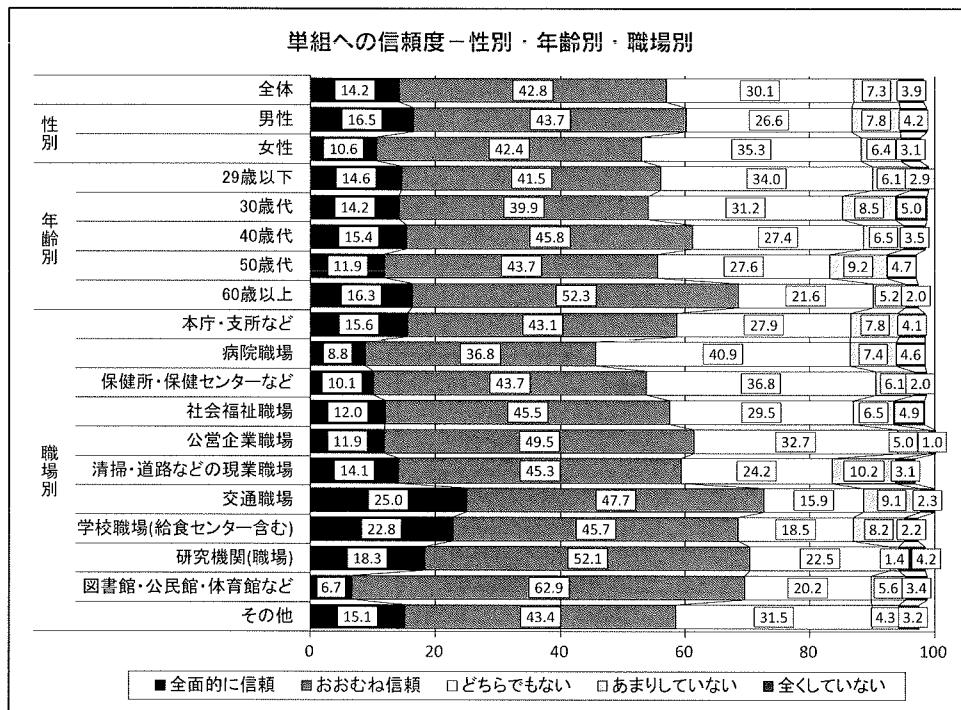
そうした中での今回、結果はごらんの通り。信頼度が「全面的に」「おおむね」



ともに低下し、合わせても57%。ただし不信頼も「全く」「あまり」ともに低下して、「どちらでもない」が3割に達している。この点については、回答選択肢を従来の「わからない」から「どちらでもない」に変更したことの影響は考えられる。中間項を設けることで判断回避傾向と相まって回答が流れ込む傾

向があるからである。それにしても、「どちらでもない」という中間項に反応して、いわば傍観的な評価が3割になるというのは、やはり普段から単組が現場の組合員にどういう存在になっているのか、点検・検証が不可欠だ。

いくつかの属性別でみる。性別では、男性のほうが信頼度も不信頼も女性より高くなっている。女性はその分「わからない」が多くなっている。

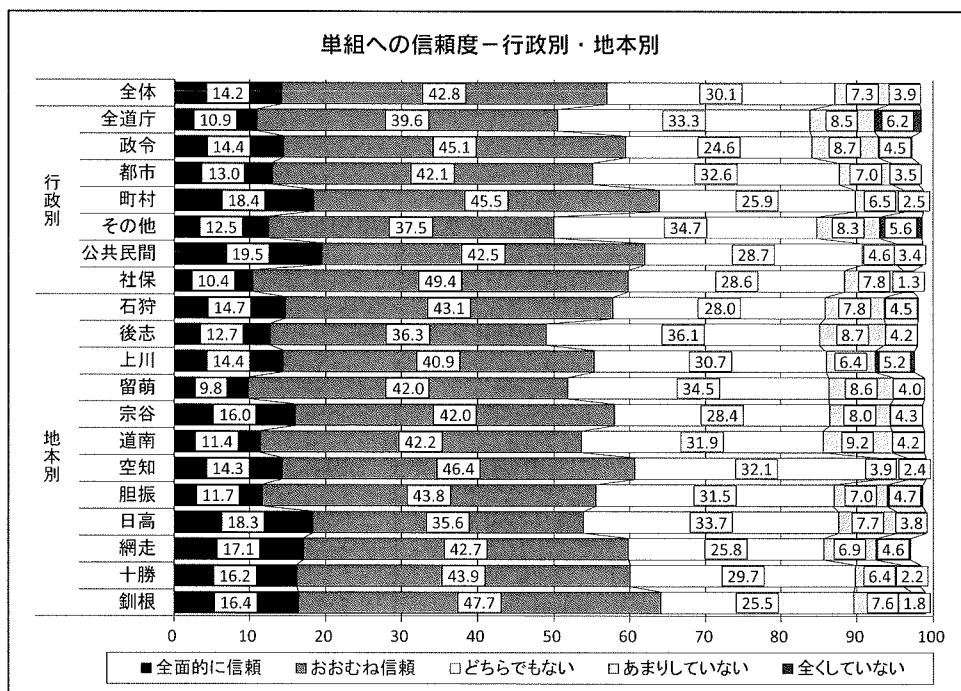


年齢別では、「全面的に信頼」は50歳代が少し低く他は14~16%程度で「おおむね」との合計では60歳以上、40歳代、29歳以下の順。不信頼が高いのは50歳代、30歳代、40歳代の順になっている。

職場別では、信頼度が高いのは、交通、学校、研究、本庁・支所などで、逆に不信頼が高いのは、現業職場、病院職場で、現業は信頼度は全体平均よりも高いが、不信頼も高くなっている。

行政別でみてみると自治体単組では全道庁が低いがそれでも、以前の17年に及ぶ賃金の独自削減が終了して前回から少し回復傾向が見える。信頼度が高いのは、町村、公共民間などである。

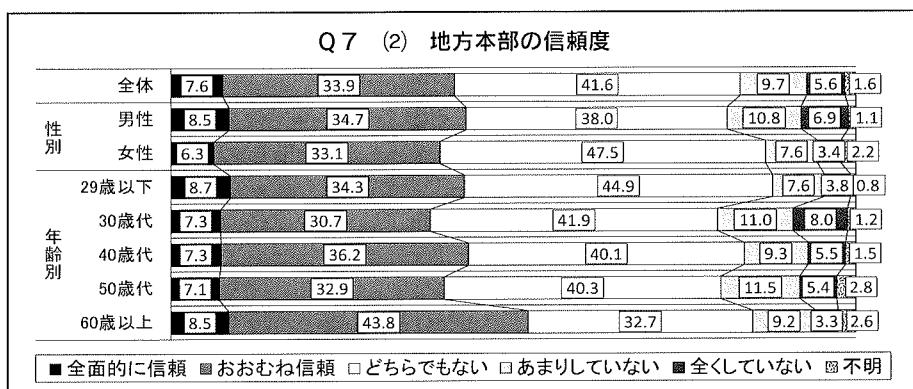
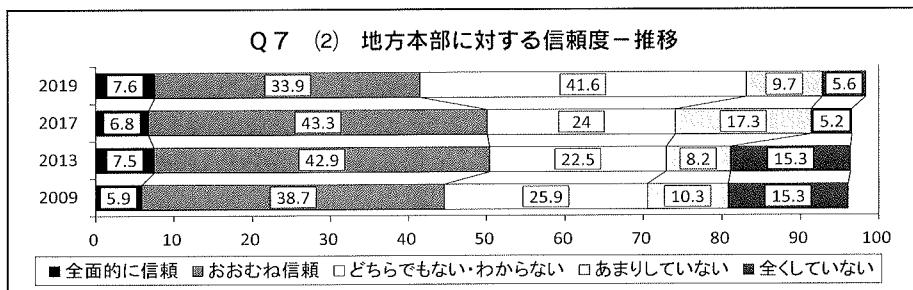
地本管内別もグラフにひろったので参照願いたい。信頼度は「全面的に」でみると、日



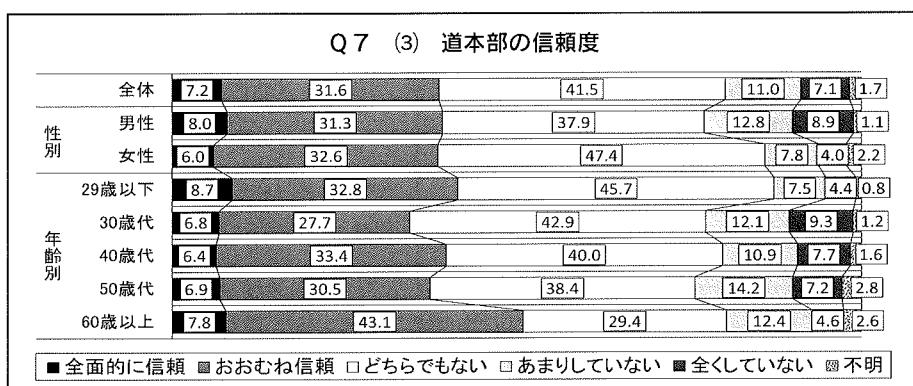
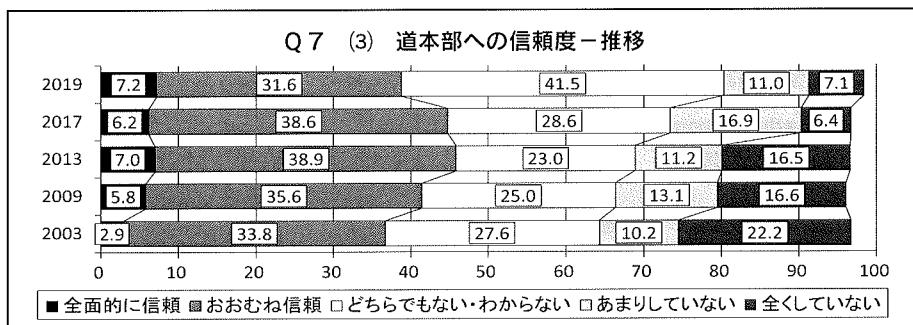
高、網走、釧根、十勝などが高く、「おおむね」との合計では釧根、空知、十勝、網走などが高くなっている。

## (2) 地方本部への信頼度

地本に対する信頼度も2009年から徐々にアップしてきたが、「どちらでもない」の増加を含め、



### (3) 道本部への信頼度



### 2 – 3 組合活動の問題点

**Q 8 現状の自治労の組合活動の問題点についてどのように感じていますか（5つまで）**

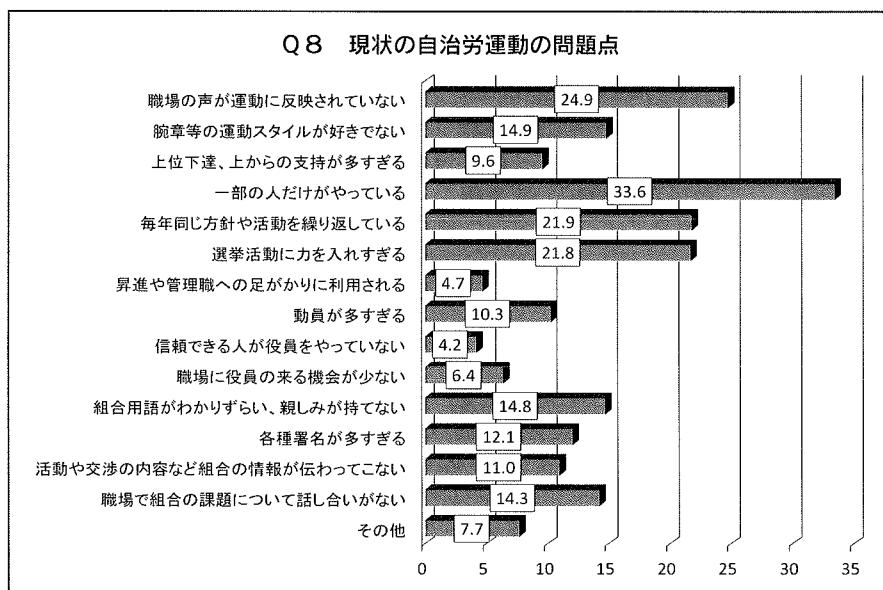
①職場の声が組合運動に反映されていない	24.9%
②腕章等の運動スタイルが好きではない	14.9%
③上意下達、上からの指示・指令が多すぎる	9.6%
④一部の人だけがやっている	33.6%

傾向としては単組とほぼ同様になっている。しかし水準でいえば、信頼度が「おおむね」を含めても4割ちょっとというのは、やはり寂しい。年齢別では、30歳代が最も信頼度が低く不信頼も高くなっている。「どちらでもない」が60歳以上を別にしてすべての年代で4割超というのも気になる点である。

道本部への信頼度も、この間徐々にはアップしてきたが前回2017でダウンしたこと、今回は「どちらでもない」で大幅に増えたなどの傾向は、単組・地本と同様。数値では、わずかに地本より信頼度が低くなっている。年齢別では、(2)地本と同様、最も信頼度が低く不信頼も高いのは30歳代、ついで50歳代になっている。

⑤毎年同じ方針や活動をくり返している	21.9%
⑥選挙活動に力を入れすぎる	21.8%
⑦昇進や管理職への足がかりに利用されている	4.7%
⑧動員が多すぎる	10.3%
⑨信頼できる人が役員をやっていない	4.2%
⑩職場に役員の来る機会が少ない	6.4%
⑪組合用語がわかりづらいし、親しみが持てない	14.8%
⑫各種署名等が多すぎる	12.1%
⑬活動や交渉の内容など組合の情報が伝わってこない	11.0%
⑭職場で組合の課題について話し合いが少ない	14.3%
⑮その他	7.7%
⑯不明	11.0%

組合活動の問題点についてもこれまで何度も聞いており、今回は第13回調査（2009年）以来10年ぶりの調査となった。従来は単組と上部組織に分けて聞いたが、今回は「現状の自治労の組合活動」と一本で聞いたので、組合員の想定が自分の単組か、それとも道本部や自治労本部なのかはそれぞれ違うと思うが2009と同様に選択を「5つ以内」と限定して聞いた。回答選択肢もほぼ踏襲し、「各種署名が多すぎる」だけ新規に追加した。



10年前との比較（2009調査は「単組」「上部団体」があるが「単組」の数値をとる）でみると、高い順に、「一部の人だけがやっている」33.6%（2009は32.9、以下同じ）、「職場の声が反映されていない」24.9%（30.7）、「毎年同じ方針や活動を繰り返している」21.9%（27.0）、「選挙活動に力を入れすぎる」21.8%（15.7）、「腕章等の運動スタイル」14.9%（18.3）、

「組合用語がわかりづらい・親しみが持てない」14.8%（14.0）、「職場で話し合いが少ない」14.3%（17.1）などの順になっている。

回答の傾向は、ほぼ同じような結果になった。ただし、数値は全体的に少し下がっている。「選挙活動に力を入れすぎる」だけ6ポイントも増えているが、10年前の「上部団体」の数値は24.2%あった。選挙活動は、実際の単組の取り組み状況はもちろんあるが、自治労として方針・目標を設定し推進するので、この上部団体への指摘を考えれば、やはり同様の傾向といえる。

10年経っても組合員の見方に変化がないということは、素直に裏返せば活動の改善も進んでいないということを意味し、あらためて活動の点検・検証が必要である。中でも「一部の人だけ」「職場の声が反映されない」「毎年同じ繰り返し」のトップ3はいずれも、労働組合活動の根幹にかかる課題だ。本部・地方本部・各単組をつうじて、今回の調査結果をどう受け止めるかという議論が不可欠である。

たとえば「一部の人だけがやっている」という問題点は、どのような現状で実際にどう改善するのか。役員・執行部の立場からは“役員の担い手不足”がよく指摘され、“自分も仕事も忙しい中組合の任務もやりきれずに大変”という悩みも聞かれる。多くの組合員の参加や分担を促すことが不足しているのか、取り組みを提起しても参加してくれないという役員の悩みはどうなのか、上からの提起でなく現場から必要な取り組みをみなで作っていくことはできないのか、そうしたみんなで議論し取り組むことがむしろ大変な作業になるので役員の側が最低限の“こなし”で自己防衛をしているのか、組合員間で現状をどう見ているのか等々、様々な要素・側面があるだろう。こうした率直な話し合いから始めることが大切と思われる。

## 2-4 組合の取り組むべき課題・縮小すべき課題

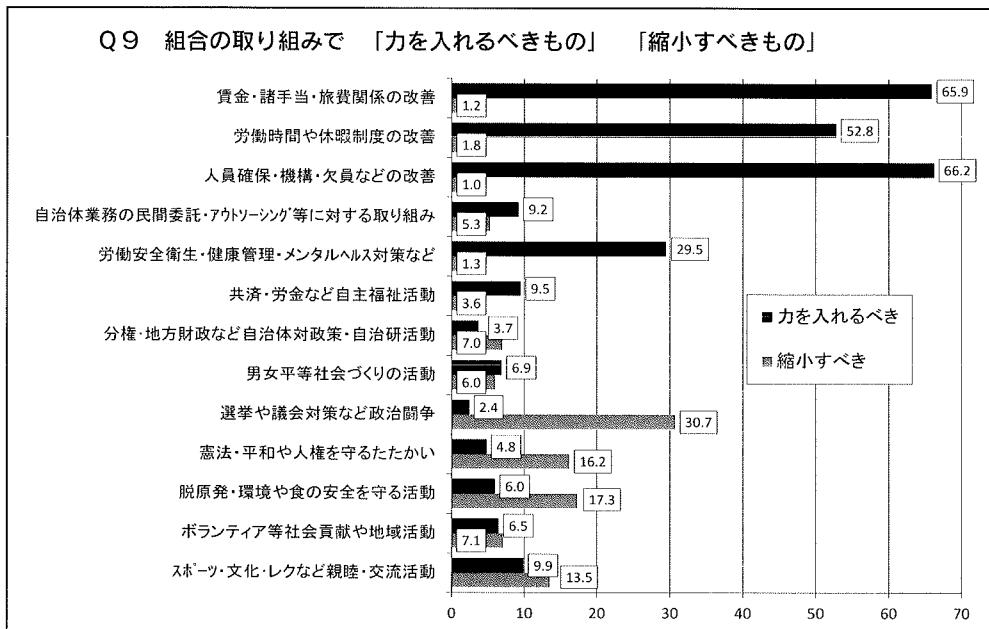
Q9 以下の組合の取り組みの中で、(1)「今後特に何に力を入れるべき」と考えるものを選んでください（いくつでも）

①賃金・諸手当・旅費関係の改善	65.9%
②労働時間（超過勤務含む）や休暇制度の改善	52.8%
③人員確保・機構・欠員などの改善	66.2%
④自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み	9.2%
⑤労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など	29.5%
⑥共済・労金など自主福祉活動	9.5%
⑦分権・地方財政など自治体政策、自治研活動	3.7%
⑧男女平等社会づくりの活動	6.9%
⑨選挙や議会対策などの政治闘争	2.4%
⑩憲法・平和や人権を守るたたかい	4.8%
⑪脱原発、環境や食の安全を守る活動	6.0%
⑫ボランティアなど社会貢献や地域活動	6.5%
⑬スポーツ・文化・レクなど親睦・交流活動	9.9%
⑭その他	1.6%
	⑮不明
	7.1%

(2) 「今後は縮小すべき」と考えるものを選んでください（いくつでも）

①賃金・諸手当・旅費関係の改善	1.2%
②労働時間（超過勤務含む）や休暇制度の改善	1.8%
③人員確保・機構・欠員などの改善	1.0%
④自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み	5.3%
⑤労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など	1.3%
⑥共済・労金など自主福祉活動	3.6%
⑦分権・地方財政など自治体政策、自治研活動	7.0%
⑧男女平等社会づくりの活動	6.0%
⑨選挙や議会対策などの政治闘争	30.7%
⑩憲法・平和や人権を守るたたかい	16.2%
⑪脱原発、環境や食の安全を守る活動	17.3%
⑫ボランティアなど社会貢献や地域活動	7.1%
⑬スポーツ・文化・レクなど親睦・交流活動	13.5%
⑭その他	1.3%
	⑮不明
	46.1%

毎年の春闘アンケートでは春闘期の重点課題を聞いており、当然とも言えるが「賃金引き上げ・改善」がトップに上がっている。似通った設問だが、そもそも今組合にどういう活動を求めているのか、の調査である。そして今回は「今後力を入れるべきもの」と、反対に「縮小すべきもの」の双方を聞いてみた。



「特に力を入れるべき」課題では、特徴は、「人員確保」が66.2%で3分の2にのぼってトップになったこと、僅差で「賃金」が続き、次の「労働時間」も5割以上に及んだこと、そして4番目には「労安・健康管理・メンタルヘルス対策」が3割を占めたこと、だろう。以

降は「レクなどの親睦・交流」や「自主福祉活動」が続いているが、いずれも一桁の数字で上位4つとは大きな開きがある。年齢別の傾向では、「人員確保」は年齢があがるにつれて高くなり、「賃金」「時間・休暇」は若い年代ほど高い（「賃金」は60歳以上も高い）。

「今後は縮小すべき」では、「選挙など政治闘争」が3割、「脱原発・環境や食の安全」と「憲法・平和・人権」が16～17%で続き、こうした政治・政策や道民運動課題がトップ3になっている。また、「レクなどの親睦・交流」は「力を入れる」でも1割あるのだが、「縮小」でもそれ以上の14%になっている。年齢別では、「選挙・政治闘争」は50歳代と30歳代で比較的高く、29歳以下は60歳以上と並んで最も低くなっている。若手が選挙・政治否定傾向が強いということでもない。これは「憲法・平和」でも同傾向である（「脱原発」だけは、29歳以下も30歳代、40歳代に次ぐ高さ）。むしろこれら3課題と「親睦・交流」も含めて、最も否定的なのはいずれも30歳代である。今後ますます自治労運動の中核を担う30歳代のこの傾向を、しっかりと受け止めて今後の運動のあり方議論も強めなければならない。

政治・政策課題や、憲法・平和・人権・環境などは、自治体・公共サービスに携わる者の労働組合として、自らの賃金・労働条件の改善だけに止まらず、よりよい社会・政治・行政を追求する“自治労の自治労たる”活動分野と言えるのだが、職場の大変さの中で、より目の前の課題をしっかりと取り組むべきという意見が強く出されている。

労働組合として当然の原点であるが、この点が現実にどうなっているのか。職場の組合員・仲間同士で、一人ひとりの抱えている実態や困り事を放置せず、相談しあって、少しでも働きやすい環境・条件をつくる活動がどうなっているのか、点検が不可欠である。

そしてまた、自治労がこれらの分野で果してきた役割や、自分たちの利益を守ろうとしても周りの悪化を放置すれば公務員バッシングのように全体の下方平準化に飲み込まれることなどを、道本部・地本・単組で学習・討論を再強化する必要もあるだろう。

労働運動の再生のために、“労働組合が、大企業の男性・正規社員や公務員など、ほんの一部の労働者だけのものになっていないか”“社会の不条理とたたかう社会的労働運動を”という提起（「連合評価委員会報告」2003年）を、いま一度思い起こすことにも有意義ではないだろうか。

## 第3章 政党・政治意識

### 3-1 政党支持の状況

Q10 (1) あなたの支持する、または好きな政党はどこですか

①自民党	11.3%	②立憲民主党	14.9%
③国民民主党	0.5%	④公明党	0.7%
⑤共産党	0.8%	⑥維新の会	0.5%
⑦社民党	0.4%	⑧希望の党	0.0%
⑨新党大地	0.7%	⑩その他の政党	0.3%
⑪特になし	67.7%	⑫不明	2.2%

(2) 【前問で「特になし」と答えた方にうかがいます】あえて支持するとすればどの政党ですか

①自民党	15.8%	②立憲民主党	16.1%
③国民民主党	0.9%	④公明党	0.5%
⑤共産党	1.2%	⑥維新の会	1.2%
⑦社民党	0.4%	⑧希望の党	0.1%
⑨新党大地	1.0%	⑩その他の政党	0.3%
⑪特になし	62.0%	⑫不明	0.5%

第1回の調査（1978年）以来、支持政党の調査はほぼ毎回継続的に実施している。

1991年の第5回調査以降は、「特になし」と言われる層の中で、更に「あえて支持するとすれば」と二段階で聞く方式をとってきた。これは、政党支持に対する意識がそれ以前より緩やかなものに変化してきて、「政党支持を強く意識している」層と、「弱いまたは緩やかな政党支持層」に分解しはじめてきたことを受けての設問方式の変更であった。

この方式で、今回の支持政党の比率を出したのが次の表である。

※ 1回目の「支持政党」の数値は、回答者全体の中での比率。

2回目は、1回目で「特になし」と答えた人（全体の67.7%）の中での比率。

最終的にここで「政党支持率」（1・2回目）としているのは、あらためて全体の回答者数に対する、1回目と2回目で選択した合計の人数の比率である。

	自民	立民	国民	公明	共産	維新	社民	希望	大地	その他	特になし
支持政党は（1回目）	11.3	14.9	0.5	0.7	0.8	0.5	0.4	0.0	0.7	0.3	67.7
「特になし」の内訳（2回目）	15.8	16.1	0.9	0.5	1.2	1.2	0.4	0.1	1.0	0.3	62.0
政党支持率（1・2回目）	22.0	25.8	1.1	1.0	1.6	1.3	0.7	0.1	1.4	0.5	41.9

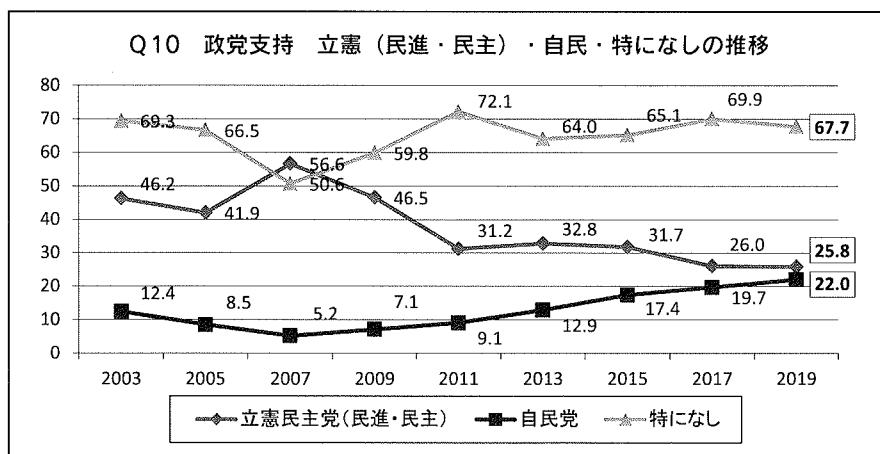
2012年の政権再交代で自公政権が復活して以降、安倍内閣の下で2014年の衆院選、2013年、2016年と二度の参院選、そして民主党を引き継いだ民進党が分裂した2017年の衆院選を経て、なお続いている「安倍一強政治」の下で、あらためて組合員の政党支持の状況を聞いた。

調査実施の6月上旬の政治状況は、4月の統一自治体選挙で全国的に自公与党が安定した成果を残した勢いで参院選に向けて準備を進め、国会審議に典型だったように極力対立や論争を深めずに争点を

作らせない安定継続の参院選に持ち込もうとしていた時期だった。対する野党は、政権へのNOを突きつけ、とりわけ安倍首相の下での憲法改正を阻止するための議席確保に向け全国32の一人区での候補者調整を進めていた時期である。北海道では、知事選挙の大敗のあと、7月の参院選にむけ3年前のように定数3の選挙区で野党が2議席をめざすが、連合は立憲民主党と国民民主党に内部が分かれたなかで強いられる厳しいたたかいを始めていた。自治労は、すでに選挙区で立憲民主党公認・勝部けんじを推薦決定し、比例代表に立憲民主党から北海道本部出身の岸まきこを擁立して支持者獲得を進めていた時期だった。

結果は別表のとおり、立憲民主党の支持率は25.8%。前回2017の民進党から微減、道本部が支持する政党の支持率としては、1978年の調査開始以来最低となった。そして、自民党の支持がさらに伸びて22%と調査開始以来最高の水準になり、道本部の支持政党とわずか3.8ポイントの差になった。第3党は以前の新党大地に変わって前回2017に共産党になり、今回もそうだが、数値は1.6%と前回の2%、それ以前の2%台後半からはかなり落としている。新党大地は以前の3~4%から今回はわずか1.4%で4番目、次が1.3%の維新、国民民主は1.1%で6番目である。ただし、この調査後に鈴木宗男氏が維新から比例代表に立候補して当選したり、山本太郎氏率いる「れいわ新選組」の登場もあったので、選挙後はまた変化していると思われる。「特になし（支持なし）」だけは、1回目の数値をそのまま尊重して取り上げるが、前回よりは微減したものの67.7%と高い数値になっている。

下のグラフは、「立憲民主（民進・民主）」「自民」「支持なし」の3つに限定してここ9回（16年間）の変化をしたもの。



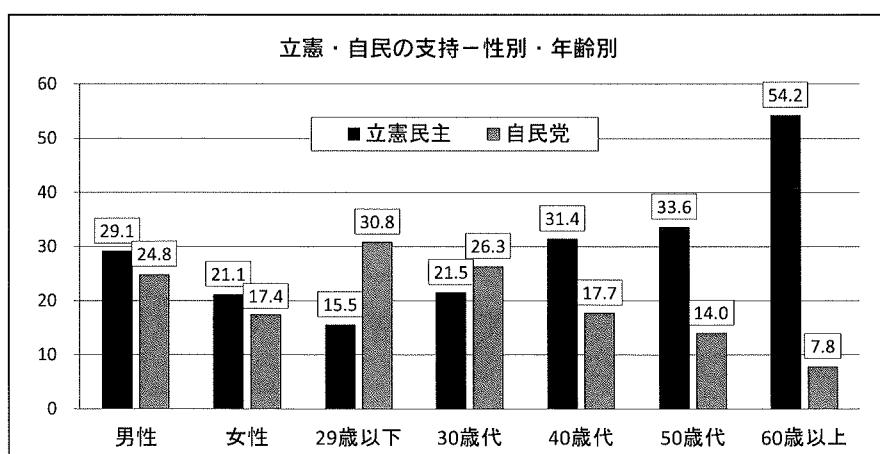
回った。そして民主党が政権転落して自公政権が復活して以降は、支持なし層は7割前後で横ばいだが、むしろ民主（民進・立憲）の減と自民の増が相関関係に見えるような変化になっている。

ちなみに、この調査と同時期のマスコミ各社の世論調査の平均では、自民37%、立憲7%程度となっている。

一見して分かることおり、2000年代、支持なし層の増加と民主党・民進党支持の急減は相関関係にある。民主党支持は2007年をピークに急減したが、その分が「支持なし」に回っているかたち。しかし自民の支持も着実に増えてきて2013年には、国民的な人気のあった小泉首相時代を上

立憲と自民に限って、いくつかの属性別にみたのが左のグラフである。

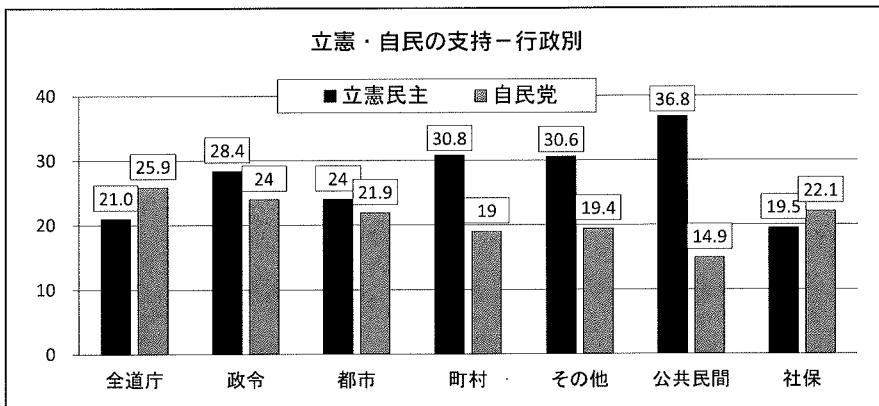
性別では、男性より女性の方が立憲も自民も少ない。男性は前回2017に比べて立憲（当時は民進）支持がわずか0.1%減と同水準だが、自民支持が1.9%増えた。女性は



立憲（民進）支持が微減（0.2%）し、自民支持は2.8%増えている。

年齢別ははっきりした傾向で、若い年代ほど自民支持が高く年代が上になるほど立憲支持が高くなっている。特に、29歳以下の若い層は、自民支持（30.8%）が立憲支持（15.5%）をダブルスコアで上回っている。2013年から4回の推移は、（民主・民進・立憲）：自民=29:20（2013）→20:26（2015）→15:30（2017）→15:31（2019）となっている。そして前回2017は30歳代も僅差で自民が第一党になったが、今回は約5ポイントと差が広がった。40歳代以上は立憲が自民を上回っているが、40歳代・50歳代はその差が縮まっている。60歳以上のみ、前回より立憲が伸び自民が低下した。

初めて自民が青年層の第一党になった2015年を経て、ここ6年間で一気に支持構造が激変したと言える。



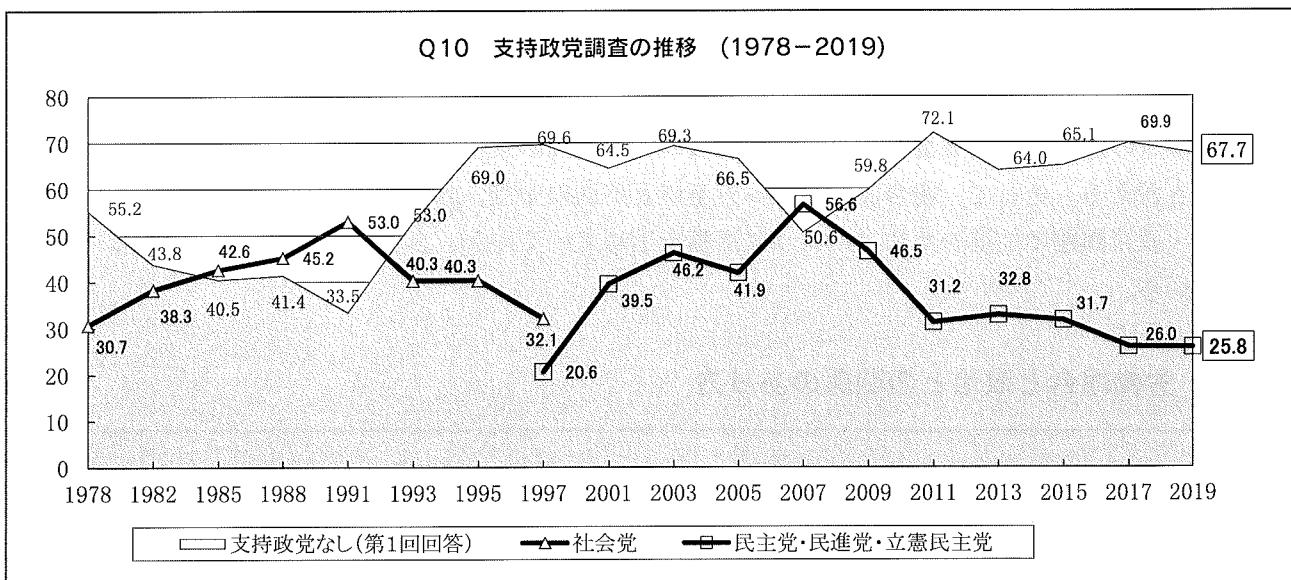
行政別で最大の特徴は、全道庁で自民党が第一党になったことである。札幌総支部では前回2017にすでにそうなったが、今回は全体での結果である。

自治体単組では、町村が立憲支持が高く自民が少ない。政令は立憲支持は町村に次い

で高いが自民支持も高い。

自治体単組以外では、公共民間が全体の中でも最も立憲支持が多く自民支持が少ない。社保の自民第一党は前回からである。

次に、第1回調査（1978年）から、自治労道本部が支持・協力関係にあった社会党・民主党・民進党・立憲民主党の支持と、支持政党なしの層との変化を次のグラフでみてみながら、中期的な変化と現在の状況を整理してみたい。



第1に1980年代を通して、支持政党なしの層がゆるやかに減少している一方で、当時の社会党に対する支持率が上昇した。これは自民党政権に対する金権批判などが高まり、とくに80年代後半は消費税問題などを契機に当時の土井社会党に対する期待が高まった。この期間、自民党が衆参選挙でも敗北し、過半数割れを起こし、政権交代への気運も高まっていた。合わせて、道内では1983年に横路道政が誕生

し、その下で社会党への期待（支持率）が上昇したということがある。

第2に、自民党政権への批判、政権交代への機運が1993年の非自民連立政権（細川政権）の樹立につながったが、この細川政権はわずか8ヶ月で崩壊する。これ以降、当時の社会党を含めた既成政党全体に対する批判が高まり、「支持なし」いわゆる「無党派」層が恒常に高い比率を占め続ける現象が続けてきていた。支持政党を持たないとする層は1993年調査で5割を超える、それ以降はずっと6割台、7割近い高さを記録していた。その無党派層が2007年調査で50%にまで減少し、ちょうどその分民主支持が増加したのは、当時の安倍内閣に対する批判とともに、新たな「政権交代」機運を示す兆候の一つでもあった。

第3に、自治労の支持・協力関係にある政党の支持率と支持なしの変化の歴史的な傾向を見れば、2000年代から2007年の民主支持ピークを経て今回までの変化が、1980年代から1991年のピークを経て90年代半ばへの変化と極めて似たカーブを描いていることに気づく。触れたように、80年代後半は旧来の自民党政治への批判と新しい政治への期待が高まつたが、それに取って代わる政治・政党・政権の混乱から、91年をピークに社会党離れと支持なしの急増となつたのが90年代の流れである。新しい政治・政権への大きな期待が失望に転換した過程はよく似ている。

そして第4に、2012年の衆議院総選挙における民主党の歴史的大敗北による政権再交代、圧倒的な自公与党の安倍政権下での2013年7月の参院選での再度の民主党惨敗に始まり、2014年12月の衆議院選挙での引き続く自公与党の勝利と民主党の回復がわずかに留まつたこと、2015年の統一自治体選挙での引き続く民主党の停滞、2016年7月の参院選でも1人区や北海道で一定の善戦があつても全体的には衆議院に続き改憲勢力が3分の2を占め、今回の結果となつてゐる。

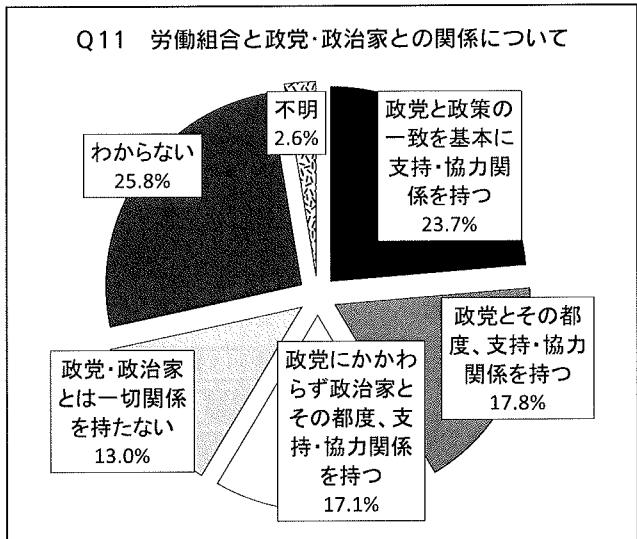
道本部組合員の支持でいうと、民主党の政権交代の失敗への失望が広がる中でも、2011、2013、2015と約3割の民主党支持が残つていたが、この3割という数字が道本部が支持・協力関係にある政党に対する組合員の支持の従来の下限ラインだったと見ることもできる（1978年30.7%、1997年32.1%）。1997年はすでに前年社会党が3分裂しており、民主党が約21%で社民党・新社会党との合計でも3割しかないレベルになつてゐた。

その3割ラインを前回2017の民進党で割り込み、今回は立憲民主党もそのレベルに留まつたまま、むしろ支持を増やしている自民党に追い上げられ、その差も4ポイント弱まで縮んでゐる。ここから立憲民主党が信頼を取り戻して再び自民党に対抗しうる勢力になりうるのか、それとも90年代のように政治・政界の再編成の過程が再び登場するのか、組合員の支持動向の変化から見ても、非常に大きな局面を迎えてゐると言える。そして、組合員の政治への不信と不満の中で、政治状況にしっかりと対応しながら自らの政治・政策課題の前進のためどのように活動を進めていくのか、自治労もまた大きな課題が突きつけられている。

### 3－2 労働組合と政治との関係のあり方

Q11 あなたは、労働組合と政党・政治家との関係について、どうあるべきと考えますか

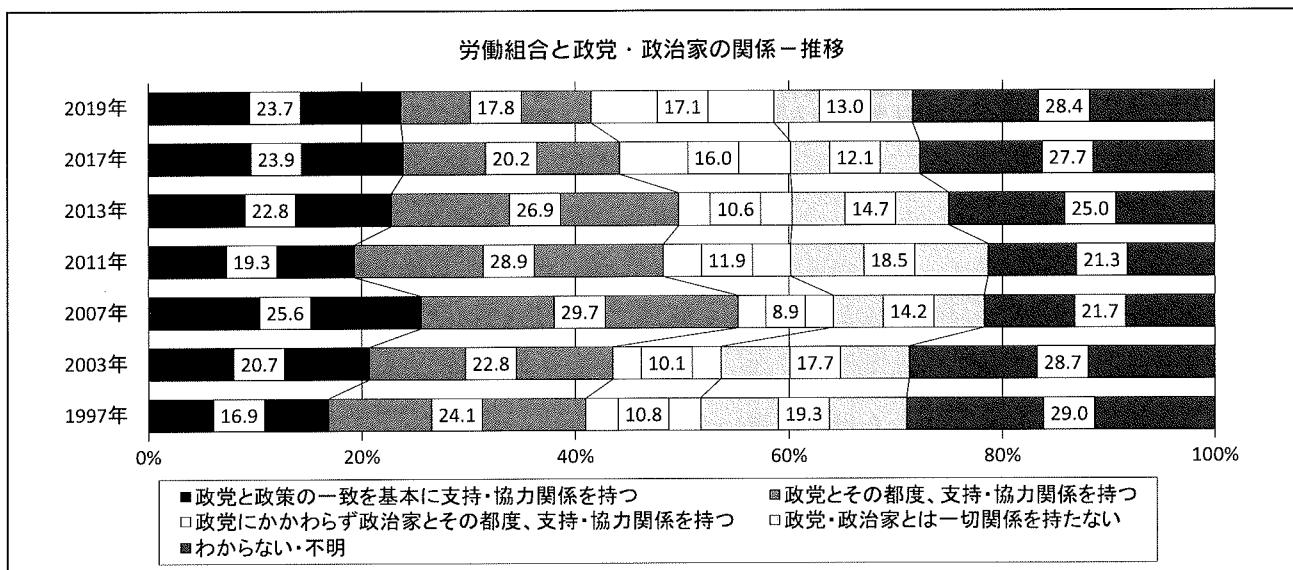
- |                                |       |
|--------------------------------|-------|
| ①政党と、政策の一致を基本に、支持・協力関係を持つ      | 23.7% |
| ②政党と、その都度、支持・協力関係を持つ           | 17.8% |
| ③政党にかかわらず、政治家と、その都度、支持・協力関係を持つ | 17.1% |
| ④政党・政治家とは一切関係を持たない             | 13.0% |
| ⑤わからない                         | 25.8% |
| ⑥不明                            | 2.6%  |



労働組合と政党・政治家との支持協力のあり方は、その時々に形を変えて、現在に至るまで論議されている大きな課題の一つである。

このテーマに関わる調査は、情勢の変化などを受けて、時々に設問形式が変わっているが、大きくは、まず「政党重視」か「政治家重視」か、もしくは「一切不要」かの3分類。さらに「政党重視」の中でも、積極的に支持協力を考慮する層（政党そのものと支持・協力）と、条件付きで支持協力を考える層（課題によってその都度）とに分け、4分類化している。

1990年代後半からの20年間あまりの推移をみてみると、時々の政治情勢や組合の取り組みが影響していることが伺われる。



典型は2007年で、自民党政への不満と政権交代への期待がピークに達し組合員の政治意識も高かった。同時にこの年の参院選で道本部出身の「あいはらくみこ」を当選させた年でもあり、自分たち労組の活動と政治とのつながりを大いに実感して取り組んだ年だった（2期目の2013年も同様の傾向が見える）。

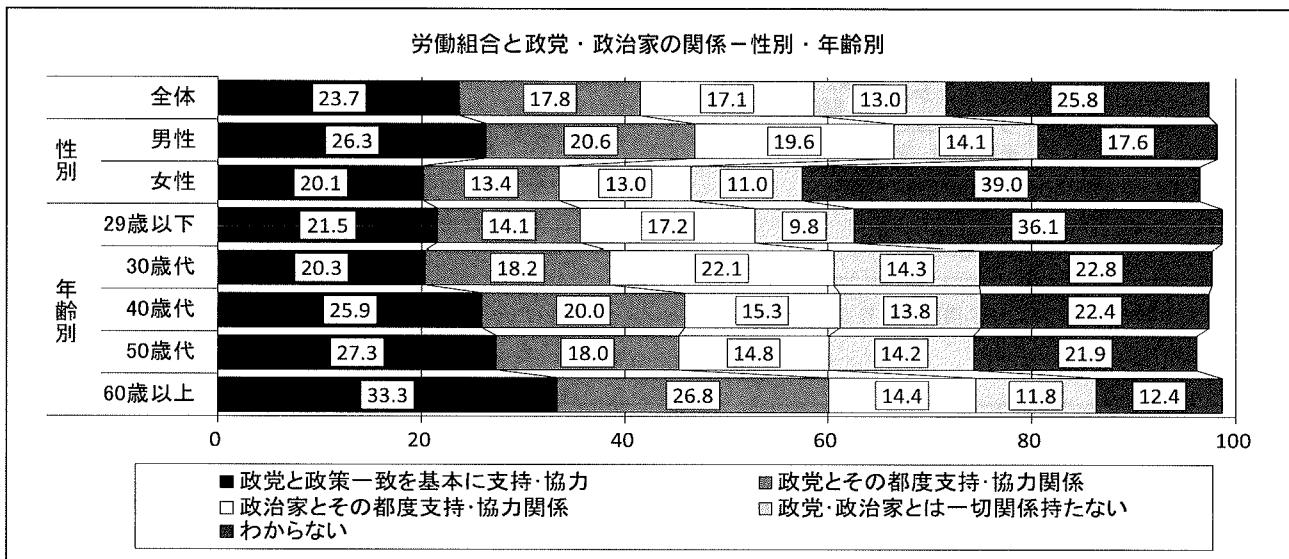
前回2017から少し違う傾向が現れ、今回よりその傾向が強まったといえる。「政党重視」は「その都度条件派」が18%と過去最低レベルになったことで2つ合わせても半数を割り込むこととなった(42%)。しかし「一切不要」がさほど増えていない、むしろこれも過去最低レベルに留まっている(13%)。そして「政治家重視」が増えて過去最高になっている(17%)。

職場も地域も生活も、労働組合が取り組む課題の前進のためには、政治との関係は必要という認識はそれなりに広がっているが、以前に比べれば、政党に関わらずに政治家との関係を持って進める方がいいと考える組合員が増えている。これはもちろん、前回の政党支持の変化と連動している傾向と考えられる。

この内容を性別でみると、男女ともに4分類の回答の分布は平均とあまり変わらない。「わからない」

が男性18%に対して女性が倍以上の39%に達しているのが特徴と言える。

年齢別では、年代が若いほど「わからない」が高くなっているが、これは当然でもあり同時に学習や議論などの組織的な取り組みの強化が問われることを示している。「わからない」を除いた分布傾向はそれほど極端な違いではないが、経験上も政治との関係をよく知っているはずの50歳代が「政党重視」が意外に低くなつたこと、そして「一切不要」が最も低いのが29歳以下で、最も高いのが30歳代という点などは着目すべき傾向と思われる。



### 3-3 憲法改正問題

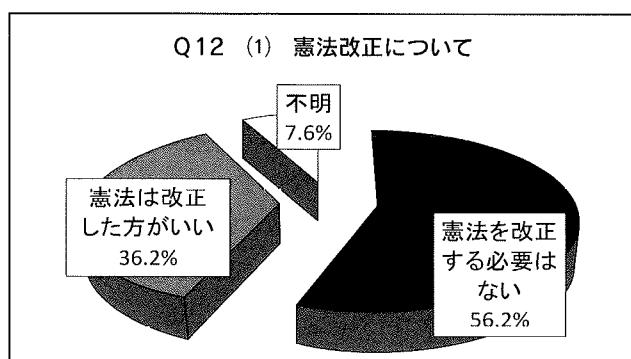
#### (1) 憲法改正

Q12 憲法問題について、あなたはどう思いますか

(1) 憲法改正について

- |               |       |              |       |
|---------------|-------|--------------|-------|
| ①憲法を改正する必要はない | 56.2% | ②憲法は改正した方がいい | 36.2% |
| ③不明           | 7.6%  |              |       |

憲法改正に関しては、対象を憲法全体、9条、96条などと時々で変えながらも、この間断続的に調査している。直近では、憲法そのものは2007年、そして9条は2013年に聞き、前回2015年には、安倍内閣が憲法解釈を変更して集団的自衛権の行使容認を閣議決定し、憲法違反との指摘が圧倒的な安保関連法案を進める中で両方を聞いている。安倍政権の最大の政治テーマということもあり、以降2017、今回と連続して聞いている。そして前回2017からは、回答選択肢から「わからない」を削除して、イエスかノーの2択で選んでもらった。やや乱暴でこの設定に批判的な意見もいただいたが、政治の展開次第ではそう遠くない時期に国民投票の可能性も否定できないなかで、いずれかを選択するという立場に立つことをお願いしたことであり、ご理解いただきたい。



まず憲法改正については、「改正する必要なし」が56.2%と過半数、「改正した方がいい」が

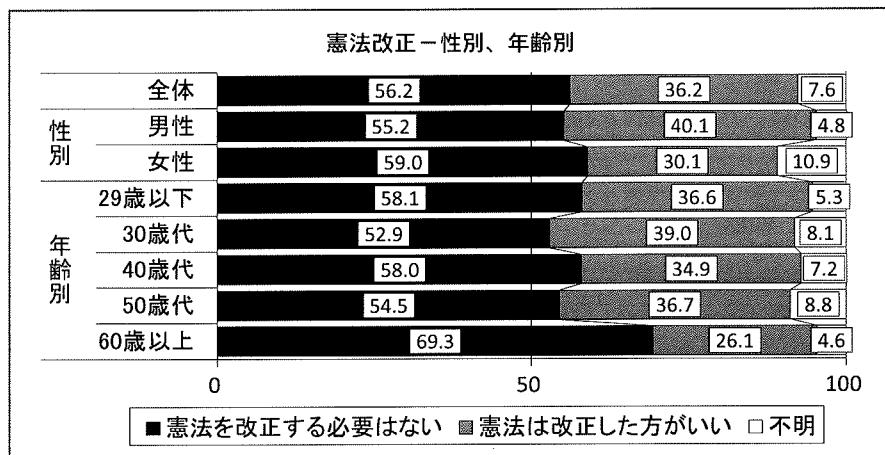
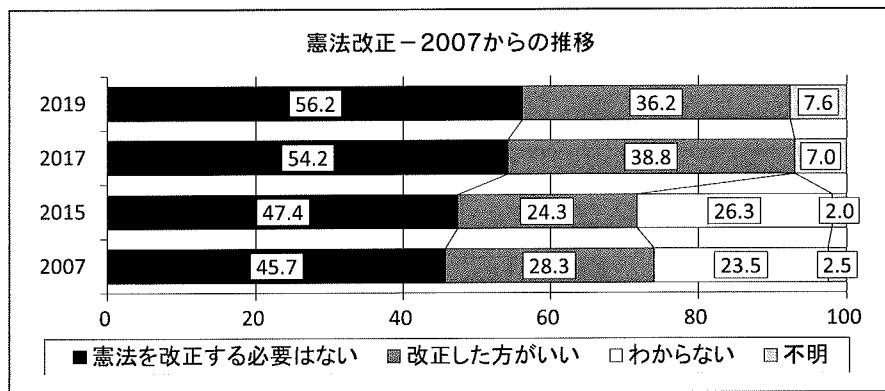
36.2%と3分の1強、「不明」が7.6%になった。

2007からの推移をみると。2015は2007より若干改正に慎重が増えたが、「改正の必要なし」が5割弱、「改正した方がいい」と「わからない」とが4分の1ずつという構図だった。2017に「わからない」を無くしたこと、そう回答したかった人たちが2つのどちらか、もしくは不明を選択したかたちだが、2015

に比べると、「改正の必要なし」「改正した方がいい」「不明」いずれも増えたが、増え幅は「改正した方がいい」が大きかった。

今回は、約2ポイント「改正の必要なし」が増え、「改正した方がいい」が減った。

性別では、男性は女性より「改正した方がいい」が10ポイントも高い。女性は「改正の必要なし」が男性より4ポイント高くなっている。「不明」が女性では1割いるが、これは前回2017と同水準で、2015は女性の36%が（男性でも20%が）「わからない」を選んでいたことと比較すると、2択で選んでもらうこと



によって、憲法改正への意識の分布が少し明瞭になったと言えるだろう。

年齢別では、60歳以上が段々と「改正の必要なし」が高い以外は、年代で複雑な変化になっている。「改正の必要なし」が最も高く「改正した方がいい」が最も少ないのは29歳以下。しかしその上の30歳代は真逆で、「改正した方がいい」が最も高く「改正の必要なし」が最も少ない。その上の40歳代は、29歳以下と同様の傾向になり、50歳代は30歳代と同様というようにジグザグを描いている。

## (2) 憲法9条改正

Q12 憲法問題について、あなたはどう思いますか

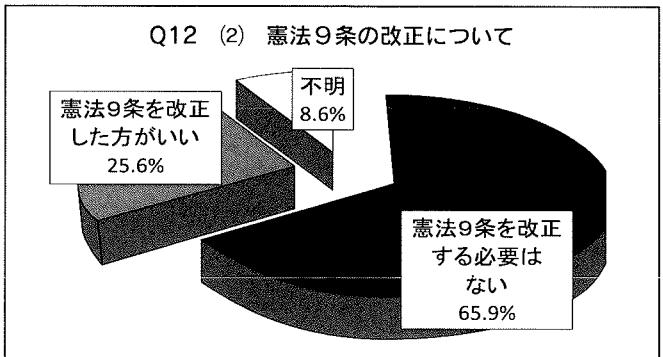
(2) 憲法改正の最大の争点と言われている第9条について

①憲法9条を改正する必要はない	65.9%	②憲法9条を改正した方がいい	25.6%
③不明	8.6%		

9条についても前問同様「わからない」をなくして2択で聞いた。

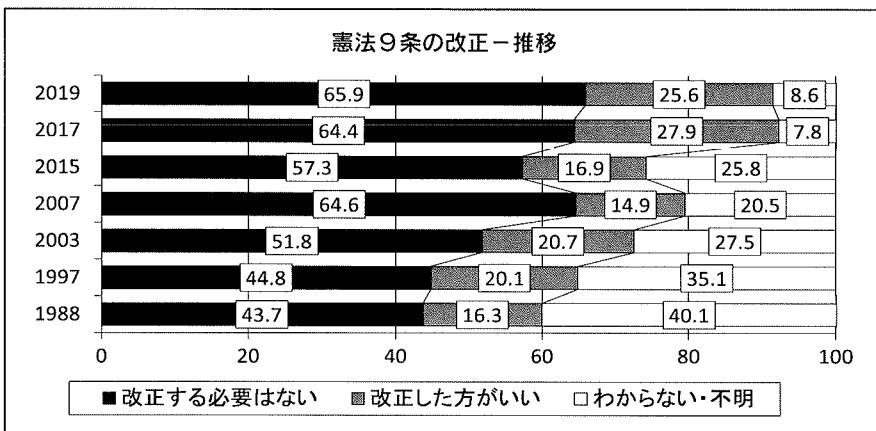
「改正の必要なし」65.9%、「改正した方がいい」25.6%、不明が8.6%となった。

過去の結果との比較を1988年から見ると、9条を「変えない方がいい」が4割台から増えてきて、2007年には65%に達した。2015年には57%に減ったが、前回は再び増加し、今回は約66%にまで増え過



去最高になった。もっとも、「改正した方がいい」も前回から微減したが4分の1になっている。

性別・年齢別に見てみると、性別では、「改正した方がいい」は男性の31%に対して、女性は17%と極端に違う。「改正する必要はない」は男性の64%より女性が71%と7ポイントほど高くなっている。

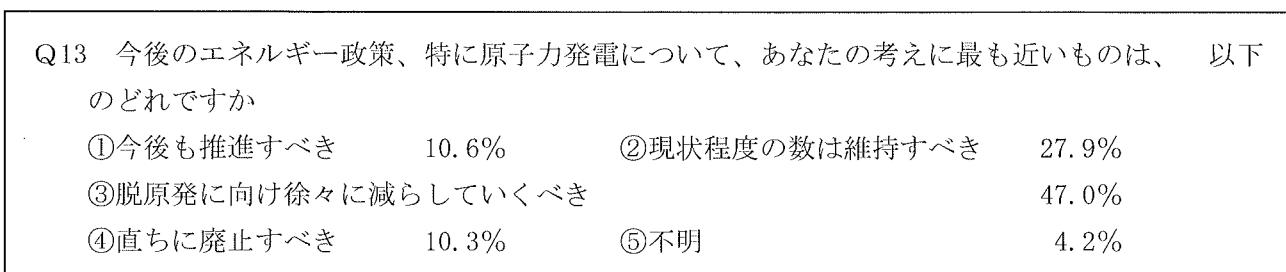


年齢別では、(1)の憲法そのものの回答とほとんど同様の傾向になった。つまり、「改正する必要はない」が圧倒的に多い60歳以上を除けば、「改正の必要なし」が最も高く「改正した方がいい」が最も少ないのは29歳以下。しかしその上の30歳代は真逆で、「改正した方がいい」が最も高く「改正の必要なし」が最も少ない。そして40歳代、50歳代は、29歳以下、30歳代と同様というようにジグザグを描いている。もっとも数値は、憲法そのものよりは「9条」の方が、10ポイントほど「改正の必要なし」が高く「改正した方がいい」は低くなっている。

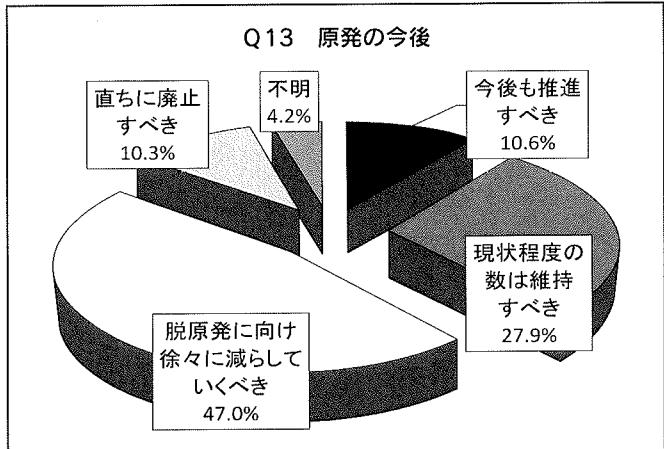
以前の世論調査等では“若者の改憲志向”が指摘されることも多かったが、最近は若者は平和憲法に肯定的という側面が言われるようになってきた。道本部組合員も29歳以下の青年層ではそうした傾向が伺える。他方で、30歳代以降のこのジグザグ傾向をどのように考えるか、しっかりした討論が必要である。

また、50歳代でも「不明」が高いのは(1)の憲法そのものでも同様で、議論が複雑化している憲法問題についてはそれほど単純ではない、という意識の反映かも知れない。

### 3-4 原発の今後と泊原発再稼働



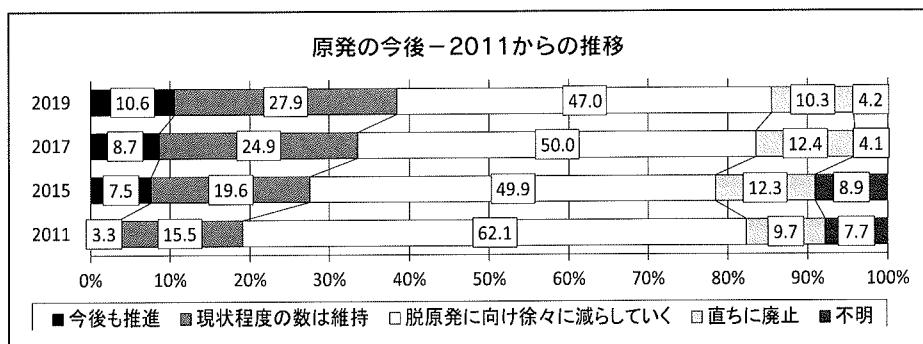
東日本大震災による福島第一原発事故を受けて、2011年の第14回調査から始めた項目である。



事故により原発に依存した社会のありように一気に反省の意識が広まり、その後8年経っても各種の世論調査からは、すでに脱原発は国民的合意であり問題はその具体化という段階にあることは明白である。しかし国や電力会社はベースロード電源という位置づけを継続して、原発の維持・延命に固執している。

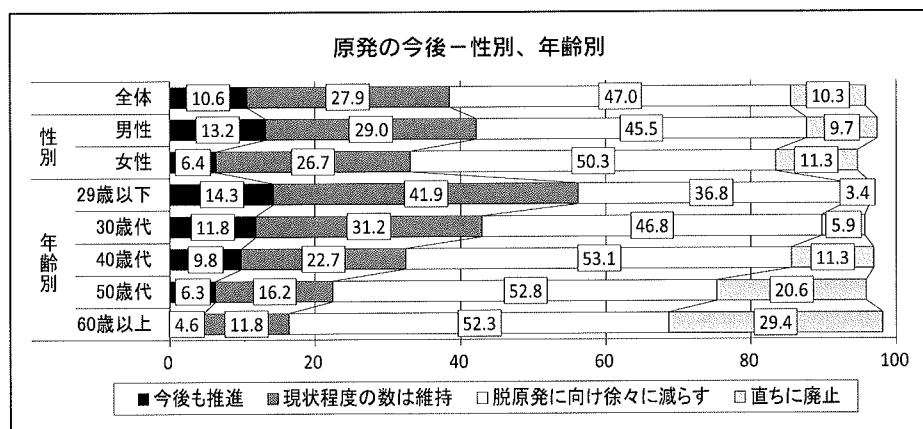
こうした中で、原発の今後について、8年を経過して組合員の意識がどのように変化しているかをみてみた。

「今後も推進」は2011はわずか3.3%だったが、7.5→8.7、そして今回は10.6%とついに1割を超えた。「現状程度の数は維持」も、15.5→19.6→24.9、そして今回は27.9%と12ポイント以上も高くなつた。合わせて「維持・推進派」が39%と4割ほどを占めるまでになった。「徐々に減らす」と「直ちに廃止」を合わせた「脱原発派」は57%で前回から5ポイント、8年前より15ポイントも減っている。道本部組合員は、事故直後は世論調査にみる一般世論よりも脱原発志向が強かったが、8年を経て原発依存への回帰が生まれていると言える。



年齢別では、非常に明確な傾向で、若い世代ほど「維持・推進」が多く、29歳以下では、維持・推進：脱原発が56：40と大きな差で維持・推進が多い。他方で50歳代では、「維持・推進」は23%、60歳以上では16%程度である。

性別にみると、男性は「維持・推進派」は42%と、女性の33%より9ポイント高い。「脱原発派」は男性52%に対して女性は62%と高くなっている。

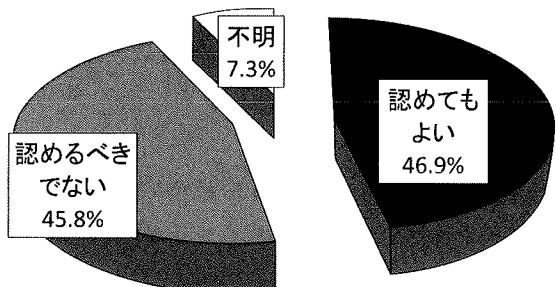


どの回答でも世代間の違いがあるのは当然ではあるが、このギャップの大きさはなかなかすごい。これは、次の再稼働問題でも同様だ。

Q14 泊原発は原子力規制委員会の安全審査が続いているが、再稼働の可否は安全審査だけでなく自治体の判断等も必要とされています。あなたは泊原発の再稼働の賛否をどう考えていますか

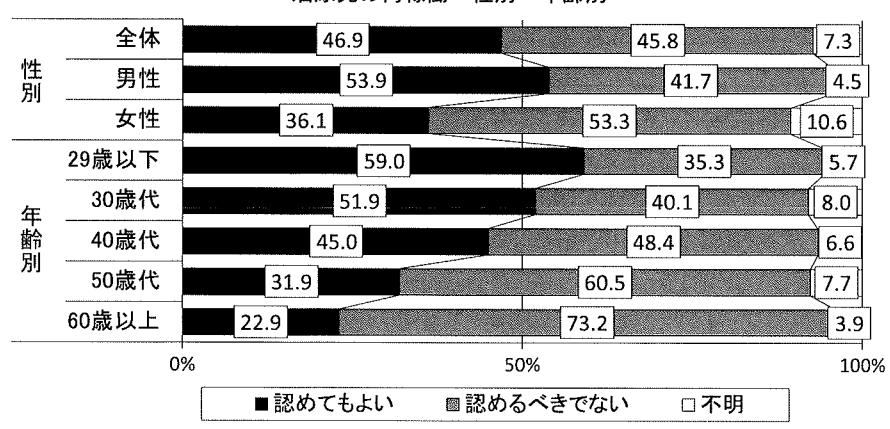
- |        |       |           |       |
|--------|-------|-----------|-------|
| ①認めてよい | 46.9% | ②認めるべきでない | 45.8% |
| ③不明    | 7.3%  |           |       |

Q14 泊原発の再稼働の賛否



関連して、道内の具体的課題である泊原発の再稼働問題についても、前回に引き続き聞いたが、再稼働容認が46.9%で、反対の45.8%を上回った。北海道は全国的にも強い反原発の闘いを積み上げてきた歴史があり、労働組合でその中心を担ってきたのが自治労だった経過があり、支持政党の立憲民主党の重要な政策の一つが「原発ゼロ」であることを振り返ると、今回の結果は相当深刻に受け止めなければならない。

泊原発の再稼働－性別・年齢別



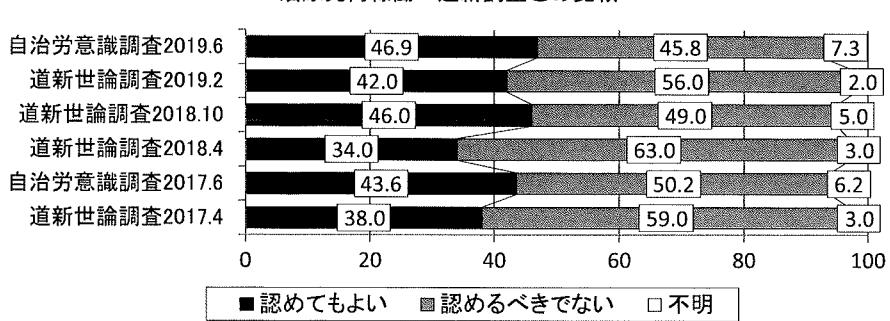
性別では、女性は「反対」が「容認」を18ポイント上回っているが、男性は54:42でそもそも「容認」の方が高くなっている。

年齢別も、前回の原発の今後と同様の傾向がはっきり現れている。29歳以下では「容認」はほぼ6割に達し、30歳代でも過半数で「反対」を12ポイントも上回っている。

ている。

道新の世論調査による道民世論一般との比較を見てみた。すでに前回2017の際に、「反対」がまだ多かったといえ、その2カ月前の道民世論よりも「容認」が多かった。

泊原発再稼働－道新調査との比較



その後の道民世論では、2018年4月に「反対」が63%と過去最高になったが、そのわずか半年後、胆振東部地震によるブラックアウトの経験を経た同年10月には、「反対」が14ポイントも減り「容認」とわずか3ポイント差になった。

ブラックアウトの教訓は大規模集中電源の脆弱性であり、原発依存は同様のリスクを抱えるだけとい

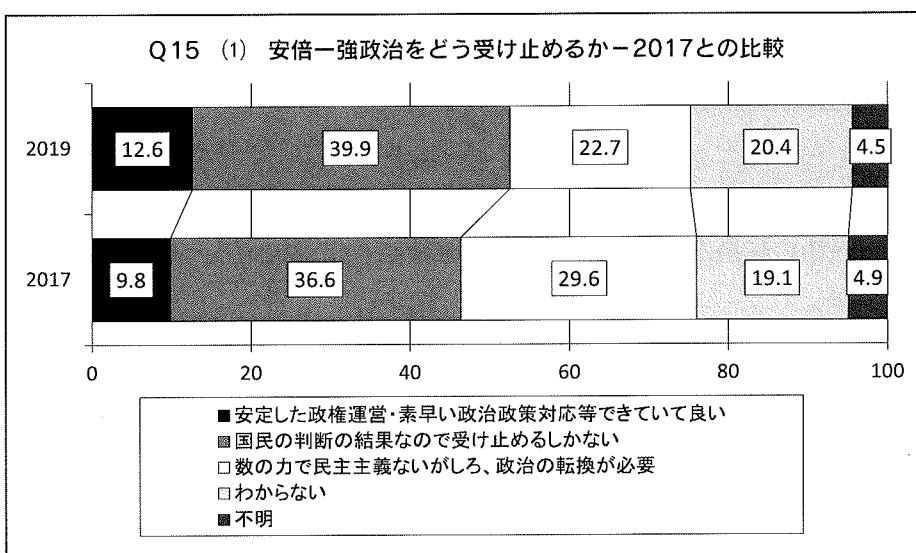
うことはすでに明白なことなのだが、「泊原発が動いていれば」という言説が広まった側面は見逃せない。ブラックアウトを奇貨として原発再稼働への世論と流れが強められた影響が、はっきりと出ている。

今回の意識調査にも影響していると考えられるが、グラフにも挿入したようにすでに今年の2月の道新調査で道民世論は再び「反対」が「容認」を14ポイントも上回っている。しかし、道本部組合員の今回の結果は、ますます道民世論よりも原発再稼働「容認」の根強さを示すこととなった。

どのように受け止め、実際の組合活動として何を考えていくのか、あいまいにしない着手が待ったなしに求められている。

### 3-5 「一強政治」の受け止めと対応

Q15 (1) 与党が衆参両院で3分の2以上の議席を占めていることを基盤に、いわゆる「安倍一強政治」が続いている。あなたはこの政治の状況をどう受け止めていますか	
①巨大与党を基盤に、安定した政権運営・素早い政治政策対応ができるて良い	12.6%
②政策や運営には賛否はあるが、国民の判断(選挙)の結果なので受け止めるしかない	39.9%
③数の力で立憲主義や民主主義がないがしろにされており、政治の転換が必要だ	22.7%
④わからない	20.4%
⑤不明	4.5%



情勢の中で前回初めて設定した質問で継続してみた。

自治労は自らがめざす、公正で共生と連帯の社会をつくるため、自公政権の「安倍一強政治」の打破をめざして各種の活動を取り組んでいるが、安倍内閣は多少の浮沈はあっても一定の支持を保ち続けている。この政治状況に対する組合員の

受け止めをつかもうとしたものである。前回との比較をグラフにした。

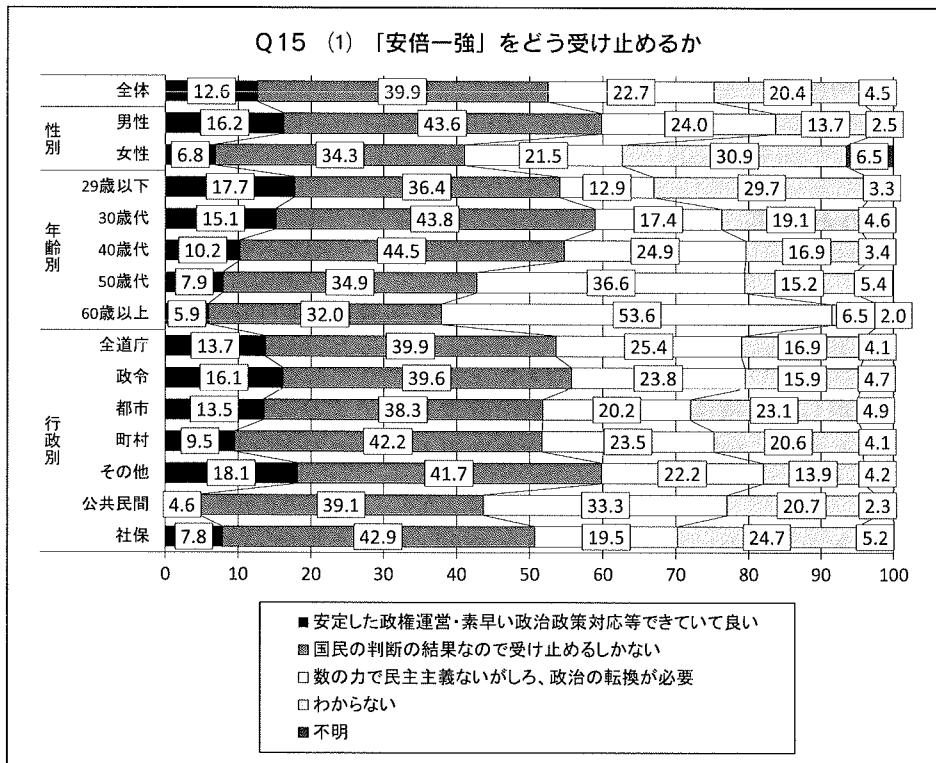
前回最多だった賛否ではなく現実として受け止めるという「容認」がさらに3ポイント強伸ばして約4割になった。「安倍一強政治」の「肯定」的受け止めも1割からやはり3ポイントほど増えた。「わからない」 + 「不明」は微増で、道本部の見解・方針の「政治の転換が必要」は、前回の3割から7ポイントも低下し、2割強程度になった。

性別でみると、男性は平均より「転換必要」も少し高いがそれ以上に「積極肯定」(16.2)「容認」(43.6)が高く、この2つで6割に達している。女性は「肯定」は男性の半分以下の7%と低いが「容認」も「転換必要」も低く、「わからない」が3割になっている。

年齢別では、見事に年代毎の傾向が出ている。若い年代ほど「わからない」が高いのを前提に、「肯定」が高く「転換必要」が低くなっている。「転換必要」は、50歳代で37%、60歳以上では54%を占めるが40歳代で25%、30歳代で17%、29歳以下ではわずか13%で「肯定」の18%より5ポイントも低い。若い

年代だけが「肯定」が高く「転換必要」が低くなったのではなく、どの年代も共通して一強「肯定」「容認」が増加し、「転換必要」が減少している。

行政別では、一強「肯定」は高い順に、その他、政令、全道庁、都市、町村、社保、公共民間。「転換必要」は、公共民間、全道庁、政令、町村、その他、都市、社保の順になっている。



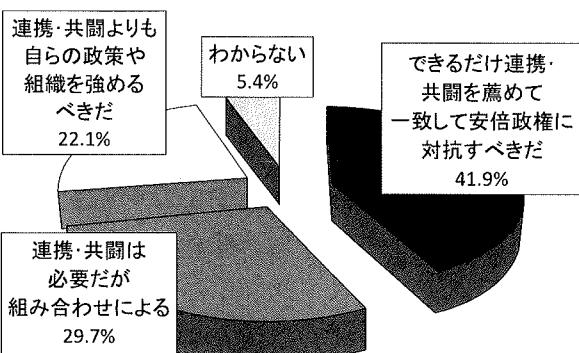
まずはこの現実——今の政治状況の受け止めが、世代間でこれほど明瞭に違い、しかも全体を通じて道本部の見解・方針との乖離が明確に存在すること——を深刻に受け止めなければならない。

そして、単組・地本を含めて組織総体で、どのように今の社会や政治を受け止め、自治労として取り組むべきことは何なのか、真剣な議論が待ったなしで求められている。

**Q15 (2) 【前問で③と答えた方(政治の転換が必要)に】「安倍一強政治」に対抗するために、野党はどうすべきだと思います**

- |                                |       |
|--------------------------------|-------|
| ①できるだけ連携・共闘を進めて一致して安倍政権に対抗すべきだ | 41.9% |
| ②連携・共闘が必要だが、組み合わせによる           | 29.7% |
| ③連携・共闘よりも、自らの政策や組織を強めるべきだ      | 22.1% |
| ④わからない                         | 5.4%  |
| ⑤不明                            | 0.9%  |

**Q15 (2) 「安倍一強」に対抗するため野党はどうすべきか**



前問で「転換必要」と答えた人に、一強政治への対抗で野党がどうすべきかを聞いた。

「連携・共闘推進」42%（前回37）、「内容次第」30%（同31）、「主体性強化」22%（26）という順になり、前回2017より、野党の連携・共闘を求める声が増えた。

主体性強化そのものが否定されているというよりは、この間の立憲民主党をはじめとした野党の対応が、全体をまとめて大きく作り上げていくという展望が見えにくい政治状況が続き、「多弱」構造が続いていることに対して、もっとしっかりすべき、ということだろう。

### 3-6 選挙への関心度合い

Q16 今年は知事選をはじめ統一自治体選挙が行われ、また夏には参議院選挙が行われます。あなたの選挙への関心度合いはどうでしたか、また、どうですか

#### (1) 知事選挙

- |             |       |             |       |
|-------------|-------|-------------|-------|
| ①大いに関心があった  | 25.5% | ②少しあは関心があった | 42.9% |
| ③あまり関心がなかった | 18.9% | ④全く関心がなかった  | 10.2% |
| ⑤不明         | 2.5%  |             |       |

#### (2) 参議院選挙

- |           |       |            |       |
|-----------|-------|------------|-------|
| ①大いに関心がある | 14.6% | ②少しあは関心がある | 38.7% |
| ③あまり関心がない | 29.7% | ④全く関心がない   | 14.3% |
| ⑤不明       | 2.7%  |            |       |

意識調査で選挙行動について聞いたことは何度かあり、今回も次の設問で投票の判断基準を聞いていくが、選挙の“関心”はおそらく初めてである。

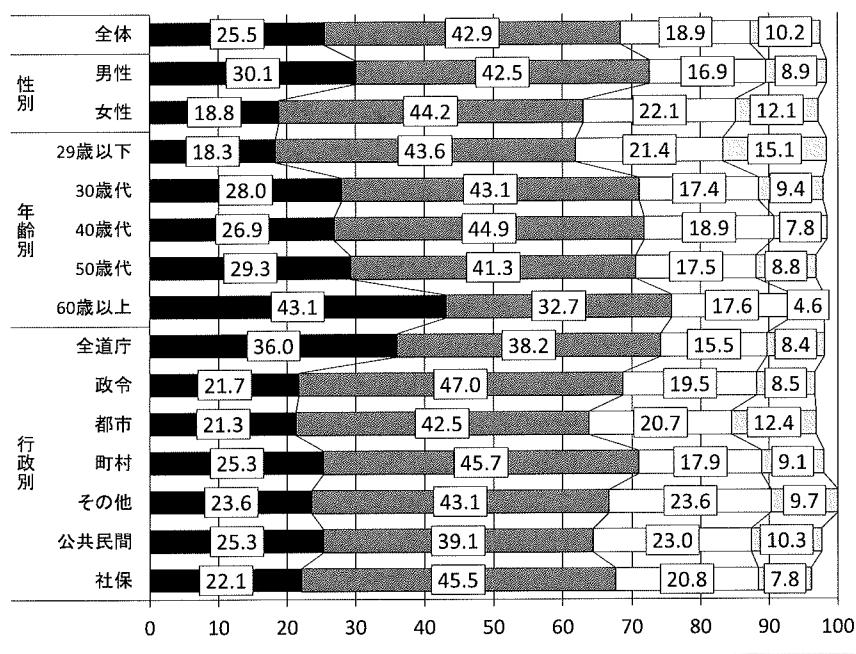
(1)知事選は終了して2カ月前後、(2)参院選はひと月あまりに迫る、という時期での調査。それぞれ、性別・年齢別・行政別にグラフにした。

知事選への関心は全体で、「大いに」(25.5)「少しあは」(42.9)を合計しても68.4%だった。ちなみに道新の世論調査による道民意識では「大いにある」「ある程度ある」の合計は、83%（2月末）、86%（3月末）となっている。事前と事後の違いはあるし、そもそもマスコミのこの手の調査は数値が実態より

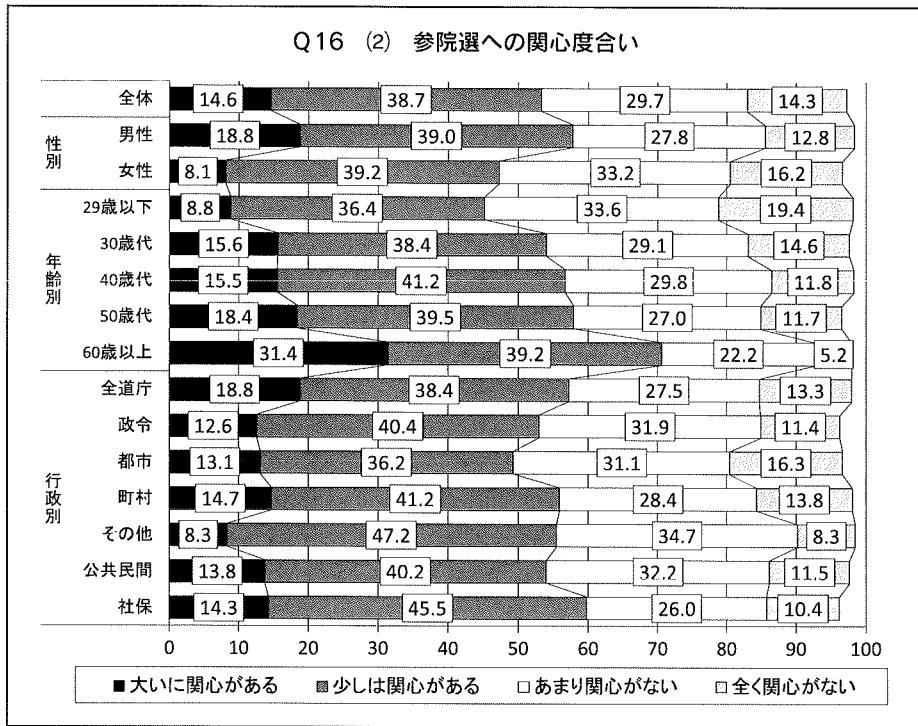
高めに出る傾向があることを踏まえる必要がある。それでも、調査結果によれば、組合員の知事選への関心は道民世論一般よりも相当低かったということになる。

性別では男性と女性で10ポイントほどの違いがある。年齢別では29歳以下はからうじて6割を超えたというところ。行政別では、お膝元の全道庁が最も高いのは当然だがそれでも74%、以降、自治体単組では町村(71.0)、政令(68.7)、都市(63.8)という実態である。

Q16 (1) 知事選挙への関心度合い



参院選については、全体で「大いに」(14.6)「少しあは」(38.7)を合計して53.3%で、知事選よりもさらに15ポイント低い状態だった。一般に、身近な自治体選挙よりも国政選挙の関心は低く（もっとも



知事選は自分の市町村の選挙より低い)、国政の中でも衆議院に比べて参議院は関心が低い傾向にはある。

それでも、あいはらくみこの後継に再び北海道本部出身の岸まきこを擁立して取り組みを進めており、投票日までひと月あまりと迫った中でのこの数字は、各単組の実感と照らしてどうだろうか。

ちなみに道新の世論調査による道民意識では「大きいにある」「ある程度ある」の合計は、76%（6月下旬）

となっている。ほぼ調査時期は一緒だが、ここでも知事選と同様で様々な考慮条件はあるが調査結果によれば、組合員の知事選への関心は道民世論一般よりも相当低いということになる。

性別では、女性は「大いに」 + 「少しある」で半数にも満たない。年齢別では、29歳以下の45%から50歳代の58%まで少しづつ増え、60歳以上が71%と急伸している。

行政別では、社保の60%が最も高く、以下、全道庁57%、町村とその他56%、公共民間54%、政令53%、都市49%となっている。

すでに選挙は終わって実際の投票率も得票数も明らかになっており、組織的には取り組みの総括もしっかり求められる。現場の組合員の意識状況とその中の単位の取り組みが、どこでどのように有効に働いたのか、そうでないのか、検証する素材にしていただきたい。

## 第4章 知事選と鈴木道政

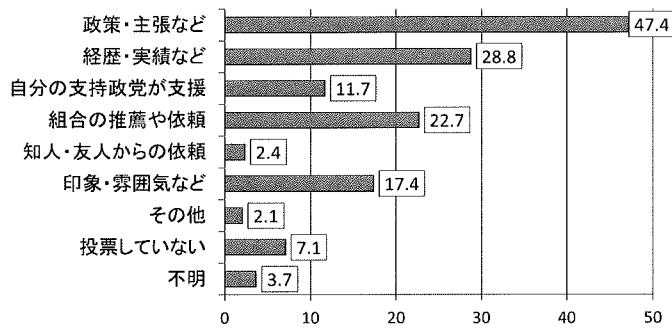
### 4-1 投票の判断基準

Q17 4月の知事選挙で、あなたの投票の判断基準は何でしたか（2つまで）

- |             |       |           |       |
|-------------|-------|-----------|-------|
| ①政策・主張など    | 47.4% | ②経歴・実績など  | 28.8% |
| ③自分の支持政党が支援 | 11.7% | ④組合の推薦や依頼 | 22.7% |
| ⑤知人・友人からの依頼 | 2.4%  | ⑥印象・雰囲気など | 17.4% |
| ⑦その他        | 2.1%  | ⑧投票していない  | 7.1%  |
|             |       | ⑨不明       | 3.7%  |

4月の知事選挙では自治労が推薦した石川候補が敗退したが、JR・IR・原発など争点とされた政策課題の世論調査では、むしろ石川氏の主張の方が多数の支持を得ていたことが指摘されている。もちろん選挙は個別政策の選択ではないし、それこそ個別政策は不評なのに一定の支持率を保ち続けている安倍政権の例があるが、組合員自身はどのような投票行動をとったのかを聞いてみた（2つまで選択）。

Q17 知事選の投票の判断基準



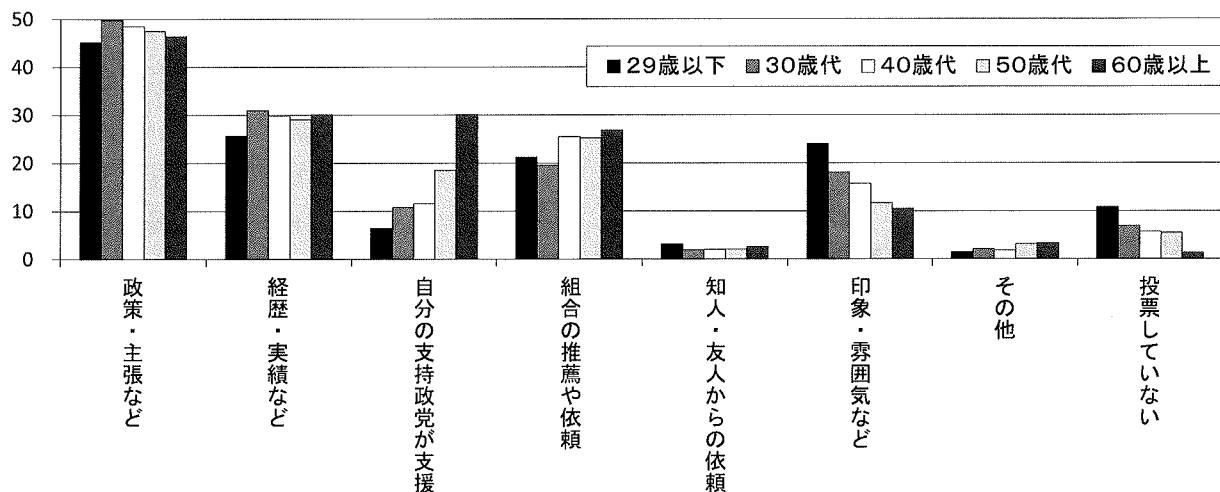
最も高いのが「政策・主張」で47%と半数近くが選択。以降高い順に、「経歴・実績」(29%)、「組合の推薦・依頼」(23%)、「印象・雰囲気」(17%)、「支持政党が支援」(12%)などとなった。また、この回答によれば、投票していない組合員は少なくとも7%以上いたということになる。

「政策・主張」「経歴・実績」が高いのは順当と言えるだろうが、「組合の推薦・依頼」

が2割強、つまり、組合の方針や取り組みを理解・尊重して投票した組合員は5人に一人という結果を、どう受け止めるか。

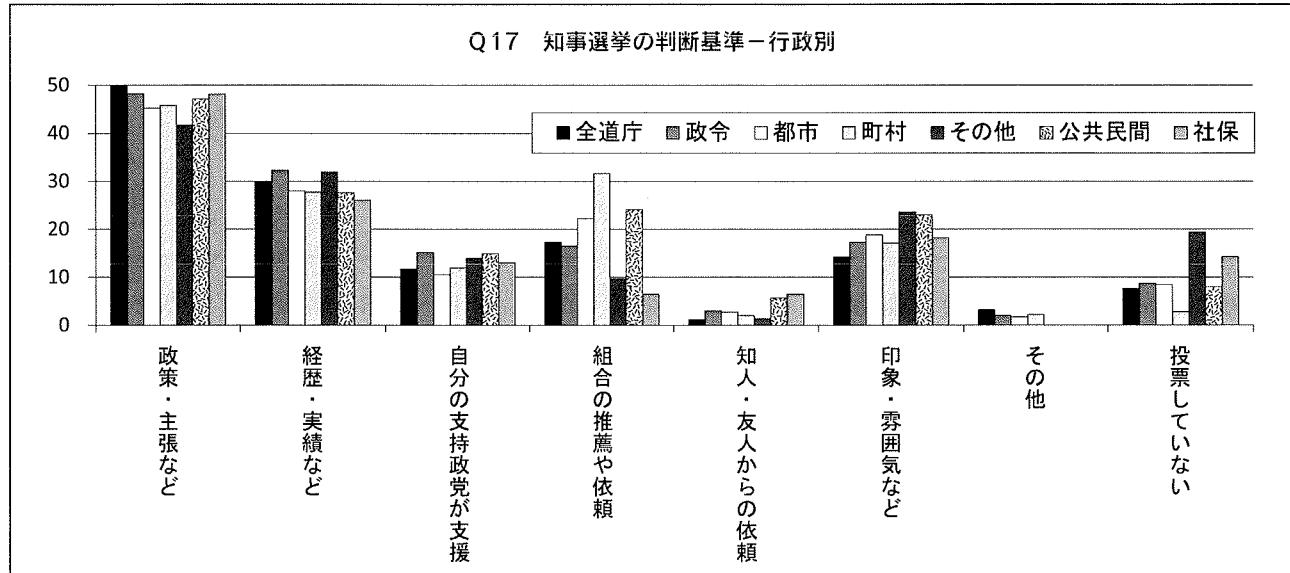
年齢別と行政別にグラフにした。

Q17 知事選挙の判断基準－年齢別



「政策・主張」「経歴・実績」は、29歳以下が少し低い程度で年齢による違いがあまりなかった。「組

合の推薦・依頼」も30歳代がやや低いが、さほど大きな差ではない。年齢で大きく違うのは、若いほど高い「印象・雰囲気」と、逆に若いほど低い「支持政党が支援」。「印象・雰囲気」は29歳以下では4人に一人いるが60才以上は1割しかいない、「支持政党が支援」は、60歳以上は3割いるが、すぐ下の50歳代は一気に下がって2割もなくなり、29歳以下は6%しかいない。「投票していない」は、29歳以下では11%だった。



行政別では、年齢別よりもそれぞれにばらつきがあるが、最も違いが大きいのは「組合の推薦・依頼」で、町村は3割を超え公共民間も24%だが、自治体単組でも都市22%、全道庁17%、政令16%とかなり違う。「投票していない」も、町村では3%弱だが、その他は2割近い。自治体単組でも政令と都市は8%台、そして全道庁でも7%台になっている。

#### 4-2 鈴木道政への期待度

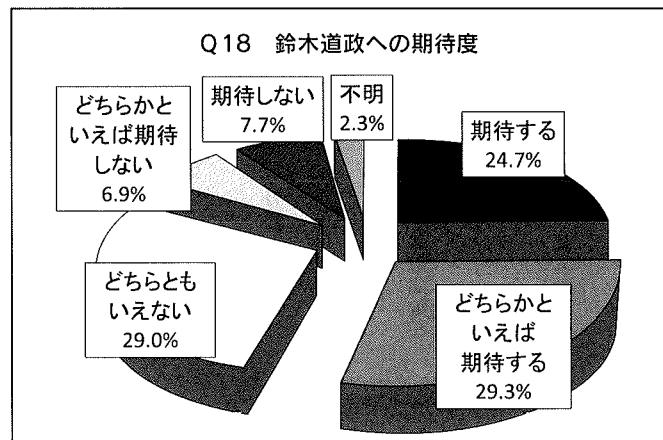
Q18 あなたは鈴木道政に期待しますか

- |            |       |                |       |
|------------|-------|----------------|-------|
| ①期待する      | 24.7% | ②どちらかといえば期待する  | 29.3% |
| ③どちらともいえない | 29.0% | ④どちらかといえば期待しない | 6.9%  |
| ⑤期待しない     | 7.7%  | ⑥不明            | 2.3%  |

16年ぶりに新しく誕生した鈴木道政への期待度。この問いは、道政の支持率としてずっと継続しているが、今回のように誕生したばかりの知事に対しては「支持」ではなくこれからの「期待」度として聞いている(16年前の高橋知事も同様)。

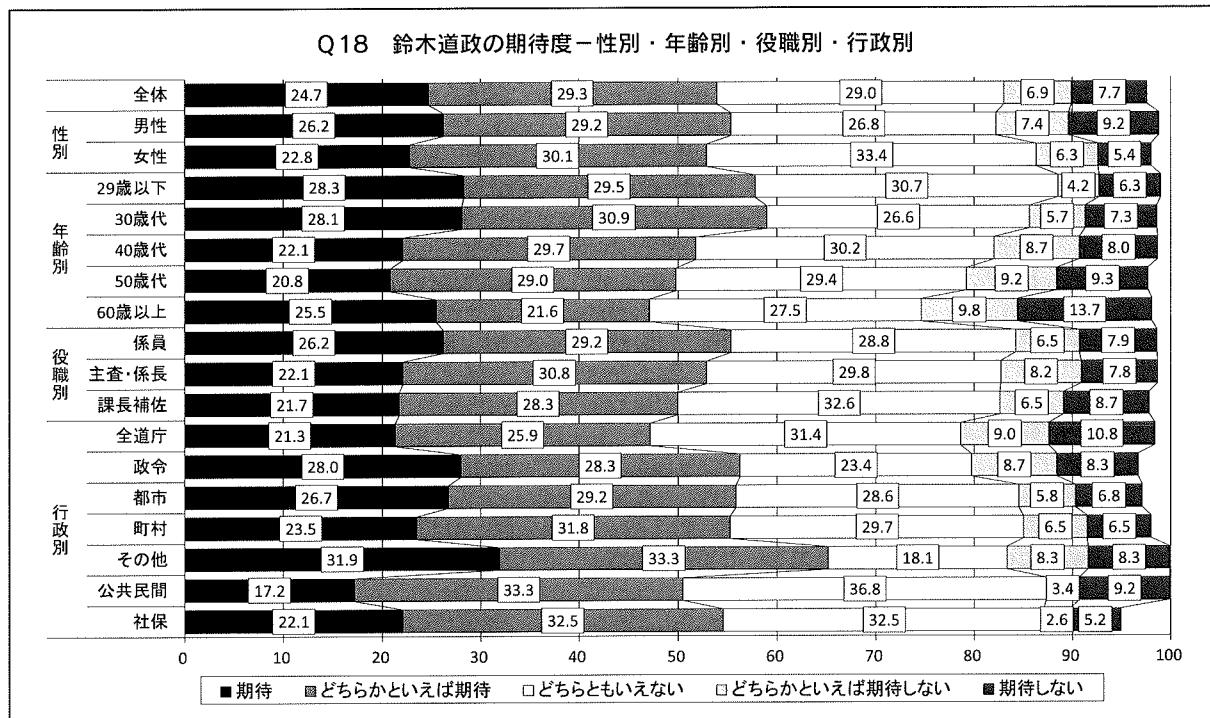
「期待する」24.7%で「どちらかといえば期待する」29.3%を加えると、54%が期待し、「期待しない」7.7%で「どちらかといえば期待しない」6.9%を加えて14.6%が期待しない、そして「どちらともいえない」が29.0%という結果だった。

北海道新聞の就任3カ月の世論調査(7月下旬実施)では、「大変よい」5%で「まあ良い」

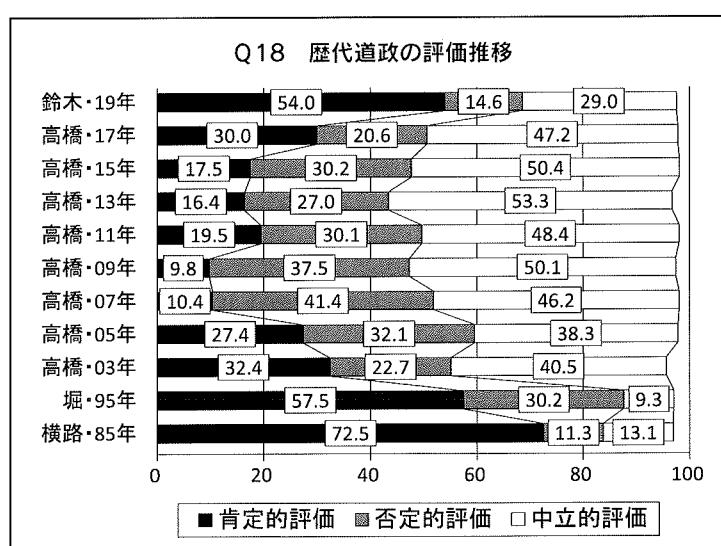


28%と合わせた肯定的評価は33%、「あまり良くない」6%と「全く良くない」3%で否定的評価は9%、そして「どちらもいえない」が57%を占めた。ちなみに高橋前知事の16年前の3カ月評価は、肯定的評価が鈴木知事より10ポイントほど高かった。

道新調査による道民世論に比べると、自治労組合員の方が肯定的評価が高いが、これは「どちらかといえば」という選択肢を増やしたことによる影響も当然あり、否定的評価や拒否感は低いが、「期待」で25%というレベルは実態としては道民世論と同様に、まだまだ様子見という状況と見える。



性別・年齢別・役職別・行政別のグラフも参照してほしい。年齢別では若い世代ほど期待度が高い。役職別では課長補佐級がもっとも厳しい見方をしている。行政別では、全道庁が期待度が半数に満たない以外は、期待するが高くなっている。



参考までに、歴代道政の評価推移も掲載しておく。

自治労推薦の知事だった横路・堀の20年間（1983～2003）が終わり、高橋知事が誕生して16年。高橋道政は組合員の支持はもちろん低かったが不支持もせいぜい3割台ほどが多く、何年経っても「中立的評価」（というよりは無関心、真剣な評価の対象外という雰囲気）が半数を占めた道政だった。道民には政策の評価は低いのに人気は高く、組合員には、その無関心さに支えられた16年とも言える。

鈴木知事は、支持基盤の政党構造は高橋前知事と同様だが、就任後初の論戦の場となった第2回定例道議会では用意された答弁書を読み上げる場面が目立ち、政策予算も前体制からの継続が多いなどまずは静かで無難な滑り出しを優先している印象だ。今後の展開が注目される。

### 4－3 鈴木道政の政策・課題 期待と危惧

#### Q19 これからの鈴木道政の政策・課題について

(1) 期待するものがあれば、下記から選んでください（いくつでも）			
①人事	11.0%	②道議会対応	7.9%
③国との関係	27.0%	④分権・自治	9.1%
⑤市町村との連携	36.6%	⑥雇用・労働	22.6%
⑦経済活性化	26.4%	⑧地域医療・介護・福祉	21.8%
⑨子育て・教育	23.5%	⑩男女平等参画	4.1%
⑪エネルギー、泊原発・幌延問題	9.6%	⑫観光振興	13.0%
⑬防災・減災対策	13.4%	⑭地域公共交通・JR問題	13.7%
⑮IR（カジノを含む統合型リゾート施設）の誘致問題			8.9%
⑯知事の発信・トップセールス	10.8%	⑰道財政の改善	12.6%
⑱定数・賃金など労使問題	9.5%	⑲その他	0.7%
		⑳不明	23.1%

#### (2) 危惧するものがあれば、下記から選んでください（いくつでも）

①人事	7.2%	②道議会対応	6.2%
③国との関係	8.1%	④分権・自治	5.0%
⑤市町村との連携	6.2%	⑥雇用・労働	5.3%
⑦経済活性化	4.1%	⑧地域医療・介護・福祉	4.4%
⑨子育て・教育	3.5%	⑩男女平等参画	1.4%
⑪エネルギー、泊原発・幌延問題	12.6%	⑫観光振興	2.3%
⑬防災・減災対策	2.9%	⑭地域公共交通・JR問題	13.4%
⑮IR（カジノを含む統合型リゾート施設）の誘致問題			25.1%
⑯知事の発信・トップセールス	4.3%	⑰道財政の改善	11.4%
⑱定数・賃金など労使問題	14.2%	⑲その他	0.9%
		⑳不明	45.5%

政策面や道政上の課題について、鈴木道政で期待するもの、そして逆に危惧するものを聞いた。

「期待」では高い順に、「市町村との連携」36.6%、「国との関係」27%、「経済活性化」26.4%、「子育て・教育」23.5%、「雇用・労働」22.6%、「地域医療・介護・福祉」21.8%など。

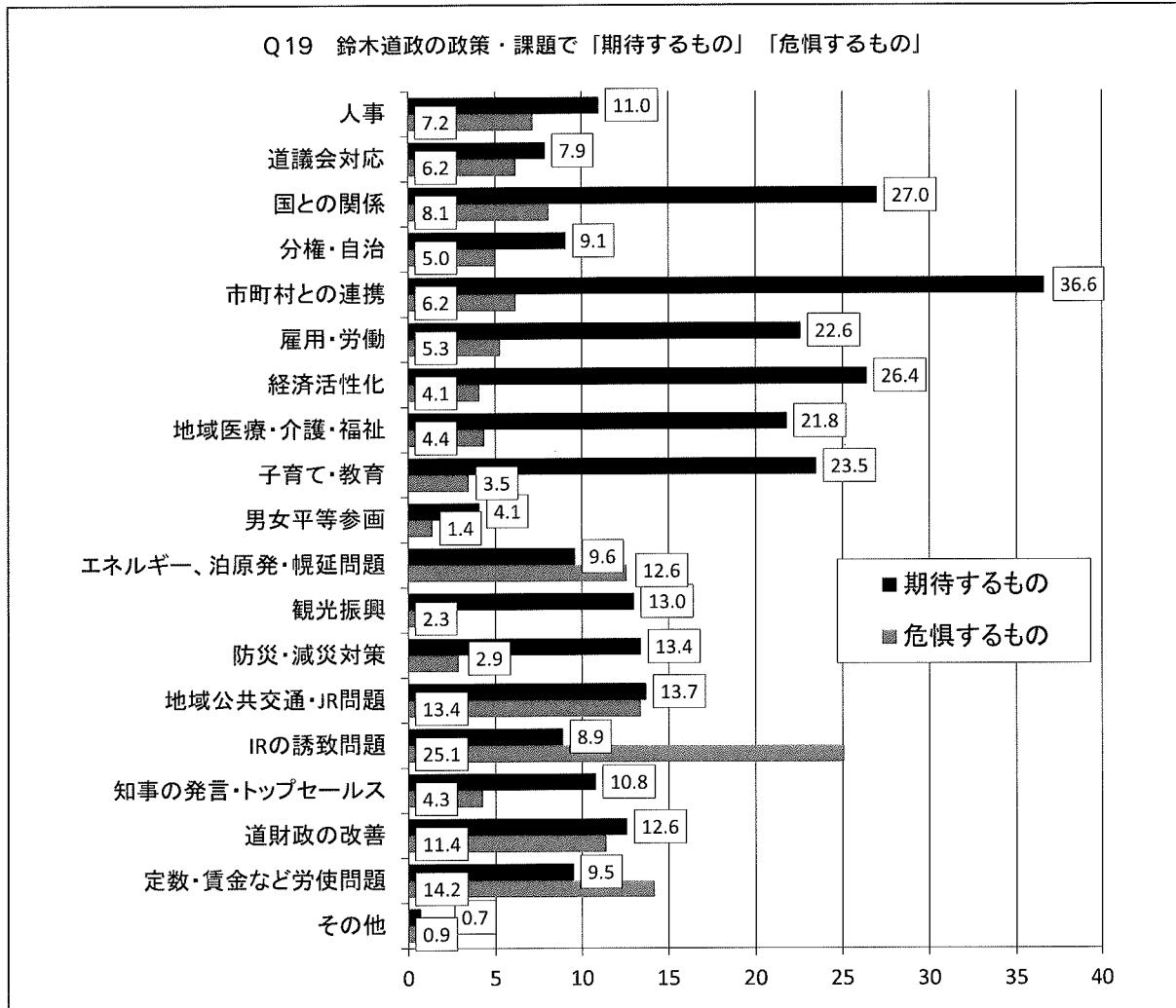
「危惧」は、数値的には期待よりだいぶ低いが、「IR誘致」25.1%、「賃金・定数など労使課題」14.2%、「地域公共交通・JR」13.4%、「エネルギー・泊・幌延」12.6%など。

「期待」で上位の課題の「国との関係」「経済活性化」、「危惧」で同じく「IR」「JR」「原発」など、知事選を通じた議論がそのまま反映されているといえるが、「市町村との連携」がトップになったことは、自治体行政に携わる者としてこの間の高橋道政下での問題点と新しい知事だからこそその期待を象徴しているのではないか。

前回でも述べたとおり、鈴木道政の実態・実像はまだ見てこないし無難な滑りだし優先に見えるが、ただし人事面では、副知事3人の総入れ替え、新規に部次長3人を中央省庁から据えるなど、新しい鈴木体制を意識した動きも目立つ。これらが以前から指摘されている官邸頼りの現れか、鈴木カラーの推進につなげる周到な手立てなのかはまだわからないが、最大の危惧に挙げられた「IR誘致」の是非な

どは、そう遠くない時期に判断が問われる。また8月に入って、幌延深地層研究センターの研究期間延長問題が持ち上がった。道の条例ならびに道・幌延町・機構との三者協定により放射性廃棄物を持ち込まないことが前提の施設で、研究終了後は地下施設を埋め戻して最終処分場や中間貯蔵施設に転用しないことを明確にしている中で、今回の事態に鈴木知事が毅然とした対応をとれるか否かも注目点だ。

鈴木道政の、これら重要課題への判断、道庁組織のガバナンスと職場の活性化、市町村との連携態勢、議会との関係、そして労使課題も「危惧」の上位にあるがその対応姿勢も含めてこれから動きを注視しなければならない。



# 「第18回自治労道本部組合員意識調査」によせて

釧路短期大学教授 杉本 龍紀

## 1. 参議院選挙から

第10回調査（2003年）で初めてこの調査に関わらせていただき、このコメント文を書くのはこのたびで9回目だが、賃金や労使関係など労働に関するコメントがほとんどで、「政治」意識に関して取り上げたことはなかった。その間、小泉内閣期の構造改革、世界同時不況、民主党政権の誕生、東日本大震災、自民党政権への再交代とアベノミクス政策の展開など、政治的・経済的そして社会的にも大きく変動してきた。たまには「政治」意識を語ろうと、思う。

近年のこの国では、12年に一度の亥年に統一地方選挙と参議院議員通常選挙が行われる。亥年の2019年には、北海道知事選を含む春の統一地方選挙と消費税増税を直近に控えた夏の参議院選挙が予定通り行われた。北海道では前知事が辞職して参議院へ“転出”し、久しぶりに新知事が誕生した。参議院選挙では、与野党の議席獲得状況と並んで、あるいはそれ以上の注目を、この選挙の結果、公職選挙法上の政党要件を満たすことになる2党が集めた。

とくに4月に旗揚げしたばかりで政党要件を満たしていないために「諸派」として扱われていた「れいわ新選組」は、緊急政策として、消費税廃止、最低賃金を全国一律1500円に、初期費用が不要で低賃金の公的住宅の拡充、奨学金の返済免除、公務員の増加、第一次産業の戸別所得補償その他と、これらの実行と経済成長の財源として新規国債の増発を主張し、さらに原発の即時廃止なども打ち出し、大方の予想を超えた得票を獲得したことは周知であろう。

こうして、このたびの参議院議員選挙は、自民党の議席減により「改憲勢力」が3分の2に達しなかったこと、立憲民主党の議席増（ただし立憲民主党と国民民主党を合わせた獲得議席は、前回選挙で旧民政党が獲得した議席数を大きく下回る）、そしてれいわ新選組の台頭によって特徴付けられる。

れいわ新選組の台頭という事態には野党の一部が即座に反応し、共闘や連携を呼びかけた。また、れいわ新選組は、反緊縮や再分配の強化を訴え欧米で台頭してきた「左派ポピュリズム」の日本版であるとの理解に基づき、理論的内容の研究・検討が急速に進められているようだ。この理論的立場が、今後、日本の「左派」や野党、労働組合、そして国民に影響していく度合いによっては、この国の政治・経済のあり方が大きく変わる可能性があることはいうまでもない。

## 2. 変化する「政治」意識－「不満」と「転換」そして「不安」と「安定」

さて、本調査の設問への回答傾向から政治意識を検討するとして、労働組合が力を入れるべき（または縮小すべき）取り組み（Q9）、支持する（または好きな）政党（Q10）、労組と政党・政治家との関係（Q11）、憲法改正問題（Q12）、憲法9条（Q13）などを総合・クロスさせて判断するべきだろうが、政治意識の変化を問う場合、設問の継続性が要件となる。ここでは、支持する（または好きな）政党（Q10）の一つに絞って、その選択傾向が北海道地方公務労働者たちの政治意識及びその変化を表現するものと位置づけて論を進める。まず、図表1から21世紀に入ってからの支持政党の推移をみよう<sup>1)</sup>。

2001・03・05年の調査は、構造改革（独法化など公務員の非公務員化、郵政などの公務職場の民営化・民間化、市場化／いわゆる三位一体改革／労働者派遣業種拡大など）を推し進めた小泉内閣期に実施された。その過程で正規労働者の減少と非正規労働者の急増、労働者所得の減少などが進行し、「格差（拡大・固定）社会」が社会問題化するなど、労働・労働者生活の条件は急激に悪化した。それらの多くは日本

という“内”で推し進められた構造改革政策によるのだという「不満」が高まり、組合員の自民党支持率は低下し、民主党支持率が上昇したと考える。

この意識状況は2007年調査結果に最も強く表れた。当該調査は、参議院選挙で民主党の大勝・自民党の歴史的

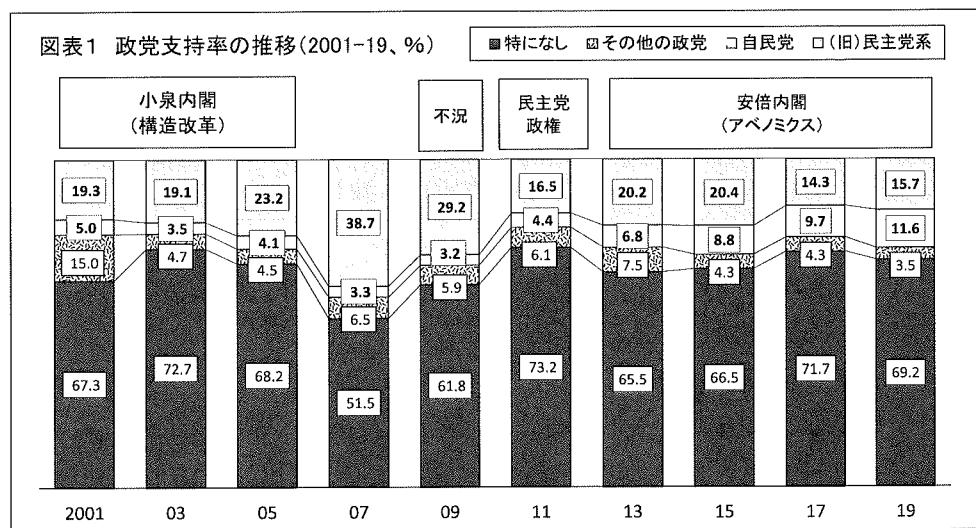
大敗の結果、民主党を筆頭とする野党が安定多数を確保し、いわゆる「ねじれ国会」状態を生む直前の時期に行われた。支持政党なしが急減し、民主党支持が40%近くに達し、自民党支持が3%程度に低落した。好景気でも生活改善が進まず、格差が固定・拡大する社会状況への批判・不満が、次第に「転換」へと結実していくことになる。

これに対して2009年調査は、08年のアメリカの金融危機をきっかけに世界に広がった同時不況の傷跡が深い状況下で行われ、調査後の9月には総選挙で大勝した民主党を中心とする連立政権が発足した。しかし、政党支持状況は07年調査から反転し、支持政党なしの反転増大、民主党支持率の30%弱への低下が生じていた（ただし、自民党の支持率は回復していない）。政権交代の可能性を感じながらも、アメリカという“外”からもたらされたかのように言われた、出口が見えない不況という経済困難とそれによる「不安」（労働不安・生活不安）、そしてとくに不況に対する民主党の政権担当能力への不安・危惧を、組合員たちは感じていたのだろうか。

その危惧は、東日本大震災後の2011年調査でドラスティックに現実化した。唯一、民主党政権期に行われたこの調査では、09年調査で現出した反転がさらに急激に進んだ。支持政党なしが3/4近くまで増え、民主党支持率は16.5%へと急落した。他方、09調査では回復しなかった自民党支持率が4.4%まで戻った（自民党支持率はその後も上昇を続ける）。民主党支持層のみが剥落し、他へと移ったと言えよう。

当時の日本経済の状況を経済成長率（実質GDP前年比増加率）<sup>2)</sup>で見ると、2008年：-1.1%、09年：-5.4%、10年：+4.19%、11年：-0.12%で、世界同時不況による経済規模の収縮（08・09年）をその後の回復（10年）でカバーできぬうちに、東日本大震災が日本の経済社会を襲った（11年）。労働者の状況に関しては、たとえばこの時期には、雇用状況の悪化が進んだ<sup>3)</sup>。08年は前年に比べて正規労働者39万人減・非正規労働者30万人増・計10万人減、09年は正規15万人減・非正規38万人減・計53万人減、10年：正規21万人減・非正規36万人増・計14万人増、11年：正規22万人減・非正規49万人増・計27万人増と、雇用労働者総数の減少（08・09年）および正規労働者の継続的減少と非正規労働者の増加（09年を除く）が続いた（なお、06・07年は正規労働者・非正規労働者ともに増加していた）。加えて、雇用労働者の賃金も世界不況期に急減し、その後も回復しなかった。賞与等を含む1人当たり月間給与額<sup>4)</sup>は、09年に前年比-2.6%と急減し、その後は10年：+0.6%、11年-0.2%と小幅の増減だった。

そこに2011年3月、東日本大震災が発生し、原発問題などを含めて「不安」（社会の存続不安・生存不安）が社会を覆った。こうして、07年調査から11年調査の期間は労働生活における不安、経済不安に加えて社会的不安が広がる「不安」の時期として特徴付けることができよう。構造改革期の格差社会への「不満」は政治的な「転換」意識・意思へと繋がっていたとするならば、生活を取り巻く多様な「不安」あるいは



は不安感の広がりは、「転換」の政治的象徴の一つであった民主党支持へと向かわず、長く政権を担当した経験をもつ自民党（それは構造改革期における格差社会の深刻化などをもたらした“主犯”だったのだが）への期待、あるいはもはや固定的な支持政党を持ち得ないという迷いまたは諦念へと転じさせる背景となったと考える。そこにあるのは、必ずしも行く先が見通せなく、不安定さを増す可能性もある「転換」ではなく、よりリアルで不安定感を減じるように見える「安定」を求める意思なのではないだろうか。

こうした「転換」から「安定」希求への変化は、その後の安倍政権期に行われた2013・15・17・19年調査結果にある程度表現されている。

この期の政党支持率について、2013・15年調査で民主党支持率は若干増えたものの、17・19年は15%前後という低水準にとどまった。他方、自民党支持率は一貫して上昇し続けた結果、19年調査では（旧）民主党系の支持率が自民党支持率を2.1ポイントだけ上回るという拮抗状態に近づいている。

この間に進んだのは、たとえば雇用状況の「安定」である。震災翌年の2012年は対前年比で正規労働者7万人減・非正規労働者4万人増・計3万人減となったものの、その後、13年は正規43万人減・非正規94万人増・計51万人増、14年：正規14万人減・非正規57万人増・計43万人増と、雇用労働者の増加（正規労働者の減少と非正規労働者の増加）が続いたが、15年になると正規29万人増・非正規19万人増・計48万人増、16年：正規50万人増・非正規37万人増・計87万人増、17年：正規56万人増・非正規13万人増・計69万人増、18年：正規53万人増・非正規84万人増・計137万人増と、正規・非正規とも、とくに正規労働者の増加が続いた。賃金水準もまた「安定」してきた。震災翌年の賞与等を含む1人当たり月間給与額は前年比-0.7%だったものの、13年：±0%、14年：+0.8%、15年：+0.1%、16年：+0.5%、17年：+0.4%、18年：+0.9%）と低率ではあるが増加が続いた。

それらは、けっして明確な改善ではない。雇用労働者全体に占める非正規労働者の比率は、2010年以降も17年を除いて上昇を続け、18年には37.9%に達し高止まり傾向にある。賃金の上昇も小幅で、実質賃金は低下する年が多く、改善には遠い。しかし、低水準で改善には遠いところがあるとはいえ、将来を見通せるものではないとはいえ、「安定」してはいる。

2001年調査から07年調査にかけて、小泉内閣期の構造改革政策などが格差社会をもたらしたことによる「不満」は、次第に「転換」への意思を強めさせ、自民党支持率の低落と支持政党なし層の縮小、そして民主党支持率の上昇をもたらした。しかし、08年からの世界同時不況や東日本大震災などの社会・経済をとりまく様々な不安定に基づく「不安」と、安倍政権における「安定」（それは局限的だが）を背景に、北海道地方公務労働者たちの政治意識は「現状肯定」へと進み、「現状否定」「革新」「転換」志向を弱めてきたことになろう。今次調査のQ15(1)「安倍一強という政治状況への受けとめ」について、「巨大与党を基盤に安定した政治運営・素早い政治政策対応ができる良い」を選択したのが13.2%、「賛否はあるが国民の判断の結果などで受けとめるしかない」が41.6%で、「政治転換が必要」は1/4に達しないこと（23.8%）を見ると、政治「転換」という大きな変化よりも「安定」を積極的または消極的に選択する傾向が強いことも、その理解を支えているだろう。

そこには多くの問題が厳存しているのだが、それでもなお、（自公の）政権安定が経済状況の「安定」を担保しているという印象は、現状肯定感を醸成していると言えるだろう。むろん、その「安定」はこの社会の一部に過ぎず、長く続くことが約されるものではなく、深さも広さにも欠けているのだが、久しぶりに感じる「安定」感は、貴重な感覚として政治意識を変化させる動力を有していると言えるのではないかと思う。

### 3. 「政治」意識の性別年代別変化

ところで、そのような政治意識の変化は、北海道の地方公務労働者たちに等しく生じたのだろうか。次に、性や年代といった個人属性と政治意識の変化について、図表2で検討する。2001年調査から19年調査までの18年間で政治意識の大きな変化を見せた属性をいくつか挙げてみる（なお、以下では、2001～07年調査間を「構造改革期」、09～11年調査間を「世界不況期」、13～15年調査間を「アベノミクスA期」、17～19年調査間を「アベノミクスB期」とする）。

図表2 性別・年代別政党支持率の変化

（支持率：%）

	男性						女性						2019 支持率	
	基準年 (2001) 支持率	変動(ポイント)					2019 支持率	基準年 (2001) 支持率	変動(ポイント)					
		07	11	15	19	変動計			07	11	15	19	変動計	
(旧)民主党系	22.5	19.5	▲ 23.5	2.5	▲ 2.2	▲ 3.7	18.8	10.5	22.0	▲ 19.3	1.3	▲ 3.6	0.4	10.9
自民党	5.5	▲ 1.9	1.3	5.9	3.2	8.5	14.0	4.0	▲ 1.2	0.7	1.7	2.4	3.6	7.6
その他の政党	10.2	▲ 3.7	0.2	0.0	▲ 2.6	▲ 6.1	4.1	8.5	▲ 1.9	▲ 2.1	0.7	▲ 2.7	▲ 6.0	2.5
特になし	61.8	▲ 13.9	22.0	▲ 8.4	1.6	1.3	63.1	77.0	▲ 18.9	20.7	▲ 3.7	3.9	2.0	79.0
29歳以下							30歳代							
	基準年 (2001) 支持率	変動(ポイント)					2019 支持率	基準年 (2001) 支持率	変動(ポイント)					2019 支持率
		07	11	15	19	変動計			07	11	15	19	変動計	
(旧)民主党系	14.4	13.7	▲ 17.7	0.9	▲ 3.5	▲ 6.6	7.8	17.1	19.9	▲ 23.4	2.3	▲ 4.3	▲ 5.6	11.5
自民党	5.6	▲ 2.6	3.8	5.4	4.5	11.1	16.7	6.1	▲ 2.1	0.5	5.6	3.5	7.4	13.5
その他の政党	4.1	2.9	▲ 2.6	0.2	▲ 2.2	▲ 1.7	2.4	4.8	▲ 0.1	1.0	▲ 0.3	▲ 1.3	▲ 0.7	4.1
特になし	75.9	▲ 14.0	16.6	▲ 6.6	1.2	▲ 2.8	73.1	72.1	▲ 17.7	21.9	▲ 7.6	2.1	▲ 1.2	70.9
40歳代							50歳代以上							
	基準年 (2001) 支持率	変動(ポイント)					2019 支持率	基準年 (2001) 支持率	変動(ポイント)					2019 支持率
		07	11	15	19	変動計			07	11	15	19	変動計	
(旧)民主党系	20.6	23.1	▲ 26.5	1.8	0.1	▲ 1.5	19.1	27.4	18.5	▲ 23.2	6.1	▲ 2.4	▲ 0.9	26.5
自民党	4.2	▲ 2.0	2.2	3.3	0.9	4.3	8.5	3.8	▲ 0.8	▲ 0.0	2.8	2.1	4.1	7.9
その他の政党	10.7	▲ 3.5	▲ 1.5	0.8	▲ 3.2	▲ 7.4	3.3	15.3	▲ 5.9	▲ 2.0	0.0	▲ 3.6	▲ 11.5	3.8
特になし	64.4	▲ 17.6	25.9	▲ 5.8	2.2	4.7	69.1	53.4	▲ 11.9	25.3	▲ 9.0	3.9	8.4	61.8

ここで挙げた性別・年代別支持率について、構造改革期（「不満」から「転換」への時期）にはすべての区分で（旧）民主党系支持率が大幅に上昇し、自民党支持率が低下した。その動きは世界不況期（「不安」の時期へ）に反転し、すべての区分で（旧）民主党系支持率が大きく低下し、自民党支持率が上昇した（50歳代以上を除く）。続くアベノミクスA期（「不安」から「安定」への時期）は、すべての区分で（旧）民主党系支持率・自民党支持率が上昇し、支持政党なしが低下したという特徴があるが、50歳代以上を除いて、もともと支持率自体が低い自民党支持率の上昇幅が大きく、劇的な変化が始まっている。そして、アベノミクスB期（「安定」の時期）になると、40歳代以上を除く区分で（旧）民主党系支持率が低下し、自民党支持率は前期に続いているすべての区分で上昇した。

これらの変動を最も色濃く示したのが29歳以下である。2001年調査でも、他の年齢層に比べて（旧）民主党系の支持率が低く自民党の支持率が高い年齢層であったが、19年調査までの（旧）民主党系支持率の低下幅と自民党支持率の上昇幅の相当とも他の年齢層よりも大きい結果、19年調査では自民党支持率が（旧）民主党支持率を10ポイント近く上回るという“逆転”現象を生んでいる。それに続くのが、29歳以下よりも差は小さいが、同じく“逆転”現象を見せた30歳代である。これに対して40歳代と50歳代以上では、他の年代に比べて（旧）民主党系支持率の低下と自民党支持率の上昇は小幅である。01年調査からとくに（旧）民主党系支持率が高い年代なのだが、19年までの低下幅は1.5ポイント以下と小さく、「転換」意識が根強い年代だと言えるだろう。

政党支持率変動は男性と女性によってかなり異なっていることも注目されよう。2001年調査段階では

男性の（旧）民主党支持率が女性の2倍以上だった。19年調査までに、（旧）民主党系を支持する男性の割合は4ポイント近く減少したが、逆に女性の支持率は微増した。自民党支持率はともに上昇したが、その幅は男性のほうがはるかに大きい。ただし、アベノミクスB期における女性の（旧）民主党支持率の低下幅は比較的大きい。これらの結果、01年調査時の男性の（旧）民主党支持率と自民党支持率の差（17ポイント）は、19年調査の4.8ポイントへと、12ポイントほど縮小した。女性の支持率差も縮小したが6.5ポイントから3.3ポイントへという小幅の変化であった。政治意識の変動という点では、男性よりも女性の変動が小さく落ちていると言えるが、支持政党なしの割合が、ここで挙げたすべての属性のなかで最も高いことが一つの緩衝帯となり、様々な変動要素を吸収している可能性がある。

ところで、上のような年代別の経年変化の説明には問題がある。少なくともここで取り上げた調査年のほぼすべてで、年代が低ければ低いほど（旧）民主党系の支持率が低く自民党支持率が高い。新規採用によって毎年供給される若年層の政党支持状況が、上の年代になんてさほど変わらないで持ち越される場合には、上の年代で（旧）民主党系支持率の低下と自民党支持率の上昇として表れる可能性がある。念のため、図表3に、比較時期とデータの制約から2007年の30歳代に限って、10年後の07年の40歳代になって、政党支持率がどのように変わっているかを示した。この年代の（旧）民主党系支持率は10

年間で20ポイント近く劇的に低下し、自民党支持率は4ポイント上昇した。「転換」の象徴とも言えた（旧）民主党系を支持する政治意識は薄れ、おそらく一部は「安定」が期待される自民党へと移ったが、多くは支持政党なしへと流れている。これらは、それぞれの組合員の政治意識自体が変化したことを表している。

図表3 政党支持率の経年変化(%)

	30歳代 (2007)	40歳代 (2017)	変動 (ポイント)
民主党(07) 民進党(17)	36.0	16.3	▲ 19.7
自民党	2.9	6.9	4.0
支持政党なし	50.3	74.0	23.7

#### 4. おわりに

21世紀の北海道の地方公務労働者の政治意識は、「不満」増大による「転換」期待の膨らみ、社会的経済的「不安」の広がりによる「安定」志向への反転という大きな波によって変化した。そこには、民主党政権による「転換」期待の挫折という経験が介在してはいるが、経済や社会に広がった「不安」がターニング・ポイントだったのだと考える。この「不安」は近年の「安定」によって後景に押しやられようとしているが、もとより深さにも広がりにも欠ける部分的な「安定」は剥がれていくだろうし、また、剥がさなければならないだろう。それに向かって経済や政治がどう動くのか。そこに労働組合が主体的にどのように関わっていくのか。困難だが避けられない課題がそこにある。

1) ここでの「（旧）民主党系」は、民主党（01～15）、民進党（17）、立憲民主党（19）、国民民主党（19）、自由党（01・03）、生活の党（13・15）の合計である。なお、とくに2011年調査までの自民党支持率は5%以下とけっして高くないが、支持率では第2党で意識の変化を表す重要政党として検討の対象とするため、自民党支持率の変動を強調しそぎていると思われる面もあるかと思う。ご容赦いただきたい。

2) IMF（国際通貨基金）算定。

3) 「労働力調査・詳細集計結果」による。なお、端数処理のため、合計が合わない部分がある。

4) 「毎月勤労統計調査結果」による。

★ 組合員の政治意識とその変化について、この意識調査の他の設問との関係（他の政治に係る設問に限らず、他の属性—職種・所属他、労働意識たとえば賃金制度のあり方に関する意識—年齢応じた制度に賛成する回答者は（旧）民主党系支持率が比較的高いなど）、有権者全体を対象とする国民世論調査との対比などを含めて多面的に検討すべきであるが、紙幅の関係もあり、別の機会とさせていただきたい。

**第18回自治労北海道本部組合員意識調査  
集計結果クロス表**

設問	項目	分類	道本部全体	性別				年齢別								
				独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上
あなたの性別は	1 独身男性		24.3					54.2	43.7	26.9	18.7	13.5	15.0	16.0	11.5	6.5
	2 既婚男性		36.9					3.1	19.9	40.0	45.1	50.1	46.8	42.9	46.1	70.6
	3 独身女性		19.0					40.6	25.1	17.2	14.6	12.2	15.3	15.2	18.5	9.8
	4 既婚女性		17.7					1.8	11.2	15.7	21.5	24.1	22.8	25.5	23.9	13.1
	5 N・A		2.1					0.3	-	0.2	-	0.1	-	0.4	-	-
あなたの年齢は	1 25歳未満		11.9	26.6	1.0	25.5	1.2									
	2 25～29歳		13.0	23.4	7.0	17.2	8.3									
	3 30～34歳		11.8	13.1	12.8	10.6	10.5									
	4 35～39歳		10.4	8.0	12.8	8.0	12.7									
	5 40～44歳		16.1	9.0	21.9	10.3	22.0									
	6 45～49歳		13.9	8.6	17.6	11.2	17.9									
	7 50～54歳		10.6	7.0	12.4	8.5	15.3									
	8 55～59歳		6.9	3.3	8.7	6.8	9.4									
	9 60歳以上		3.0	0.8	5.7	1.5	2.2									
	10 N・A		2.3	0.2	0.2	0.4	0.6									
あなたの任用・雇用元は	1 地方公共団体		91.9	95.3	93.7	92.8	91.4	95.4	95.4	94.4	93.1	93.5	93.4	92.8	90.2	90.8
	2 独立行政法人		2.2	1.6	2.9	2.0	1.8	1.0	0.7	1.5	1.9	2.3	2.7	3.1	4.8	5.2
	3 民間企業および(2以外の)団体・法人		3.5	2.7	3.0	3.9	5.5	2.4	3.4	3.6	4.3	3.7	3.8	3.5	3.9	3.3
	4 N・A		2.4	0.3	0.4	1.2	1.3	1.1	0.4	1.0	0.7	0.5	0.1	0.6	1.1	0.7
あなたの任用・雇用形態は	1 正規職員		91.6	97.8	93.6	92.0	87.4	98.7	98.5	98.7	96.8	94.4	96.1	90.8	89.9	13.7
	2 再任用職員		2.2	0.6	4.4	0.9	1.5	0.2	0.1	-	0.2	0.2	0.1	-	-	70.6
	3 非正規職員(臨時・非常勤・嘱託職員など)		4.2	1.3	1.9	6.7	10.5	0.8	1.2	1.3	3.0	5.2	3.8	8.6	9.8	15.0
	4 N・A		2.0	0.2	0.1	0.4	0.6	0.3	0.1	-	-	0.1	-	0.6	0.3	0.7
あなたの職場は	1 (2以下を除く) 本庁・支所など		55.5	72.3	65.6	41.7	31.8	66.7	63.9	57.9	58.8	57.7	54.7	43.7	43.8	49.7
	2 病院職場		13.5	5.8	6.5	23.7	29.1	13.4	13.2	14.4	14.7	15.6	12.2	13.4	14.6	6.5
	3 保健所・保健センターなど		4.8	3.0	2.8	7.2	9.4	2.9	6.1	5.8	5.0	4.8	5.2	5.3	4.2	3.3
	4 社会福祉職場		6.3	3.0	3.9	10.8	11.7	5.4	4.2	7.1	7.8	6.2	6.8	7.9	7.0	5.2
	5 公営企業職場		2.0	2.3	2.8	1.1	0.9	1.3	2.2	1.7	1.1	2.5	2.7	1.7	3.1	1.3
	6 清掃・道路などの現業職場		2.5	3.0	4.5	0.1	0.3	1.3	0.7	1.0	0.9	2.4	2.8	4.6	6.5	10.5
	7 交通職場		0.9	1.1	1.5	-	0.2	0.5	0.7	0.7	0.4	0.7	0.4	1.7	2.2	2.6
	8 学校職場(給食センター含む)		3.6	1.7	3.5	4.6	5.6	0.8	1.5	3.6	3.2	2.5	3.5	8.4	6.7	9.2
	9 研究機関(職場)		1.4	1.0	2.4	0.7	0.7	0.5	0.7	0.8	1.3	1.7	2.4	2.0	2.0	1.3
	10 図書館・公民館・体育館など		1.7	2.2	1.5	2.5	0.7	1.5	1.6	1.8	1.5	1.2	2.3	2.6	1.4	2.0
	11 その他		5.4	4.1	4.5	6.7	8.6	4.6	4.3	5.0	5.0	4.2	6.5	8.1	7.6	7.8
	12 N・A		2.4	0.4	0.5	0.9	1.0	1.1	0.6	0.3	0.2	0.4	0.6	0.7	0.8	0.7
あなたの職種は	1 事務職		55.5	70.5	60.4	48.9	37.5	66.1	64.5	57.7	59.9	57.6	54.0	45.1	44.1	47.1
	2 技術職		21.4	20.1	25.4	16.9	21.5	14.4	19.6	25.0	22.8	22.5	23.8	24.8	22.5	17.6
	3 技能・労務職		5.2	4.3	7.3	3.2	5.1	2.1	2.8	2.1	2.1	3.4	4.8	12.1	15.4	19.6
	4 看護職		9.9	2.0	1.9	22.0	25.1	11.7	9.7	8.4	9.1	11.9	10.5	7.7	11.8	3.9
	5 研究職		1.0	0.9	1.8	0.1	0.7	-	0.7	0.8	1.1	1.2	2.1	1.1	1.1	0.7
	6 海事職		0.3	0.2	0.5	0.1	-	0.3	-	-	0.7	0.2	0.1	0.2	0.6	0.7
	7 その他		4.5	1.6	2.2	8.3	9.5	4.7	2.5	6.0	3.9	3.0	4.2	7.9	3.7	9.2
	8 N・A		2.2	0.3	0.5	0.5	0.7	0.7	-	-	0.4	0.2	0.4	1.1	0.8	1.3

任用・雇用元		任用・雇用形態			職場別												職種別					役職					
地団 方公 共体	独立 行政人	民間企 業・お よび人	正規 職員	再任用 職員	非正規 職員	本支 所など	病院 職場	保健 センター など	社職 会福 祉場	公職 企營 企業場	清掃 などの 現業職 務場	交通 職場	学校職 場(給食 含む)	センタ ー職場	研究 機関	書館・ 体育館 など	その 他	事務 職	技术 职	技労 能務	看護 职	研究 职	海事 职	その 他	係長 非常勤 (相 當勤 員)	主 査(相 當勤 員)	課 长補 佐職
25.2	18.0	19.0	26.0	7.0	7.5	31.7	10.4	15.4	11.4	28.7	29.7	31.8	11.4	18.3	31.5	18.3	30.9	22.9	20.1	4.9	21.2	23.1	8.7	29.6	17.0	16.3	
37.6	49.5	31.3	37.7	72.8	16.8	43.6	17.8	21.5	22.8	52.5	67.2	63.6	36.4	63.4	32.6	30.5	40.1	43.9	51.3	7.1	65.4	69.2	18.3	28.7	57.5	59.8	
19.2	18.0	21.2	19.1	7.9	30.4	14.3	33.5	28.3	32.6	10.9	0.8	-	24.5	9.9	27.0	23.3	16.8	15.1	11.5	42.5	1.9	7.7	35.2	23.2	10.0	14.1	
17.6	14.4	27.9	16.8	12.3	44.4	10.1	38.2	34.4	32.6	7.9	2.3	4.5	27.7	8.5	6.7	28.0	11.9	17.8	17.1	44.9	11.5	-	37.4	18.2	15.2	9.8	
0.4	-	0.6	0.4	-	0.9	0.3	0.1	0.4	0.6	-	-	-	-	-	2.2	-	0.3	0.4	-	0.6	-	-	0.4	0.3	0.2	-	
12.4	5.4	8.4	12.9	0.9	2.3	14.4	11.8	7.3	10.2	7.9	6.3	6.8	2.7	4.2	10.1	10.0	14.2	8.0	4.8	14.2	-	15.4	12.6	18.1	0.3	2.2	
13.5	4.5	12.8	14.0	0.9	3.7	15.0	12.7	16.6	8.6	14.9	3.9	11.4	5.4	7.0	12.4	10.4	15.1	12.0	7.1	12.8	9.6	-	7.4	20.1	0.3	-	
12.1	8.1	12.3	12.7	-	3.7	12.3	12.6	14.2	13.2	9.9	4.7	9.1	12.0	7.0	12.4	10.8	12.2	13.8	4.8	10.1	9.6	-	15.7	16.6	3.5	3.3	
10.6	9.0	12.8	11.0	0.9	7.5	11.1	11.4	10.9	12.9	5.9	3.9	4.5	9.2	9.9	9.0	9.7	11.3	11.1	4.1	9.7	11.5	30.8	9.1	10.8	10.8	2.2	
16.4	17.1	17.3	16.6	1.8	20.1	16.8	18.6	16.2	15.7	20.8	15.6	13.6	11.4	19.7	11.2	12.5	16.7	17.0	10.4	19.4	19.2	15.4	10.9	10.3	29.6	15.2	
14.1	17.1	15.1	14.5	0.9	12.6	13.7	12.6	15.0	14.8	18.8	15.6	6.8	13.6	23.9	18.0	16.5	13.5	15.4	12.6	14.8	28.8	7.7	13.0	7.5	27.8	26.1	
10.7	15.3	10.6	10.5	-	22.0	8.4	10.5	11.7	13.2	8.9	19.5	20.5	25.0	15.5	15.7	15.8	8.6	12.3	24.5	8.3	11.5	7.7	18.7	6.7	17.2	38.0	
6.8	15.3	7.8	6.8	-	16.4	5.5	7.5	6.1	7.7	10.9	18.0	18.2	13.0	9.9	5.6	9.7	5.5	7.3	20.4	8.3	7.7	15.4	5.7	5.6	8.9	13.0	
2.9	7.2	2.8	0.4	94.7	10.7	2.7	1.4	2.0	2.5	2.0	12.5	9.1	7.6	2.8	3.4	4.3	2.5	2.5	11.2	1.2	1.9	7.7	6.1	3.9	1.3	-	
0.4	0.9	-	0.5	-	0.9	0.3	0.7	-	1.2	-	-	-	-	-	2.2	0.4	0.3	0.6	-	1.2	-	-	0.9	0.4	0.1	-	
			94.5	92.1	76.6	98.6	95.1	99.2	89.2	84.2	93.0	97.7	99.5	14.1	95.5	59.9	94.2	98.7	92.2	94.3	17.3	38.5	82.6	93.7	95.3	89.1	
			1.9	4.4	7.0	0.4	1.9	-	1.2	2.0	-	-	0.5	81.7	-	7.9	1.3	0.5	2.6	1.8	78.8	61.5	1.3	2.1	2.4	4.3	
			3.0	3.5	14.0	0.8	1.7	0.8	9.2	13.9	7.0	-	-	1.4	4.5	29.7	4.2	0.5	4.8	2.0	1.9	-	13.0	3.8	2.1	5.4	
			0.5	-	2.3	0.3	1.3	-	0.3	-	-	2.3	-	2.8	-	2.5	0.4	0.2	0.4	2.0	1.9	-	3.0	0.4	0.2	1.1	
94.2	82.0	79.3				95.8	96.1	97.2	91.7	92.1	85.9	68.2	81.5	97.2	89.9	76.3	94.2	97.2	82.5	97.4	98.1	100.0	67.8	91.7	99.3	98.9	
2.2	4.5	2.2				2.0	1.3	1.6	1.5	3.0	10.9	9.1	4.3	1.4	1.1	2.5	2.2	2.1	6.7	0.8	1.9	-	1.3	3.0	0.7	1.1	
3.5	13.5	16.8				2.1	2.5	0.8	6.5	5.0	3.1	22.7	14.1	1.4	9.0	21.1	3.5	0.7	10.8	1.4	-	-	30.0	5.2	-	-	
0.1	-	1.7				0.1	0.1	0.4	0.3	-	-	-	-	-	-	0.1	-	-	0.4	-	-	-	0.9	0.1	-	-	
59.5	9.0	12.3	58.0	50.9	27.6												77.9	50.9	7.1	3.2	5.8	7.7	11.3	55.4	65.0	52.2	
14.0	11.7	6.7	14.1	7.9	7.9												2.6	14.7	2.2	86.4	-	-	5.2	15.1	8.2	9.8	
5.2	-	1.1	5.1	3.5	0.9											3.0	9.6	1.5	7.5	1.9	-	5.2	4.7	5.8	4.3		
6.1	3.6	16.8	6.3	4.4	9.8											3.8	10.1	12.6	1.2	-	-	28.3	6.7	5.7	8.7		
1.8	1.8	7.8	2.0	2.6	2.3											1.3	3.7	6.3	-	-	-	1.7	1.9	2.1	4.3		
2.5	-	5.0	2.3	12.3	1.9											0.9	1.3	29.0	-	-	-	3.9	2.8	2.1	-		
0.9	-	0.6	3.5	4.7												0.2	0.8	10.0	-	-	-	0.9	1.1	-	-		
3.9	0.9	-	3.2	7.0	12.1											2.2	3.1	22.7	0.4	-	-	10.0	3.6	2.6	3.3		
0.2	52.3	0.6	1.5	0.9	0.5											0.2	0.5	1.9	-	90.4	53.8	0.4	1.1	2.1	4.3		
1.8	-	2.2	1.7	0.9	3.7											2.7	0.5	0.4	-	-	-	2.2	1.6	2.1	4.3		
3.5	19.8	46.4	4.5	6.1	27.6											4.7	4.5	5.6	0.8	1.9	30.8	30.0	5.6	4.3	8.7		
0.6	0.9	1.1	0.6	-	0.9											0.4	0.2	0.7	0.4	-	7.7	0.9	0.4	0.1	-		
56.9	32.4	66.5	57.1	55.3	46.3	78.0	10.8	34.4	32.9	37.6	21.1	11.4	34.2	7.0	86.5	48.4							56.7	61.9	50.0		
22.9	5.4	3.4	22.7	20.2	3.7	19.6	23.3	42.5	34.2	40.6	10.9	20.5	18.5	8.5	6.7	17.6							20.3	25.7	34.8		
5.3	6.3	7.3	4.7	15.8	13.6	0.7	0.9	1.6	10.5	16.8	60.9	61.4	33.2	7.0	1.1	5.4							5.9	3.0	3.3		
10.1	8.1	5.6	10.5	3.5	3.3	0.6	63.2	15.4	1.8	1.0	-	-	1.1	-	-	1.4							11.1	4.9	6.5		
0.2	36.9	0.6	1.1	0.9	-	0.1	-	0.4	-	-	-	-	-	-	-	66.2	-	0.4					0.8	1.6	3.3		
0.1	7.2	-	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.9	-	1.4					0.1	0.5	-		
4.0	2.7	16.8	3.3	2.6	32.2	0.9	1.7	4.9	20.0	4.0	7.0	4.5	12.5	1.4	5.6	24.7							5.0	2.2	2.2		
0.4	0.9	-	0.4	1.8	0.9	0.1	0.1	0.8	0.6	-	-	2.3	0.5	-	-	0.7							0.1	0.3	-		

設問	項目	分類	道本部全体	性別				年齢別									
				独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上	
あなたの役職は	1 係員(臨時・非常勤含む) 2 主査・係長(相当)職 3 課長補佐(相当)職 4 N・A		63.3	77.1	49.3	77.1	65.3	95.9	97.8	88.9	65.3	40.6	34.2	40.2	51.1	82.4	
<Q 1>	(1)		38.8	44.5	42.4	31.8	30.9	48.9	44.5	40.2	39.9	39.1	33.8	30.5	27.8	43.1	
あなたの職場の雰囲気はどうなっていますか	お互いの意見 や希望を自由に話せる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 そう思わない 4 N・A	48.3	44.3	46.1	53.5	53.3	43.7	45.7	46.1	45.3	48.2	51.6	53.2	57.9	43.8	
	(2)	1 そう思う 仕事について 気軽に協力し あえる	40.3	45.8	42.2	36.0	33.3	55.6	46.4	42.6	42.0	37.8	34.3	31.7	26.4	41.8	
		2 どちらかといえばそう思う 3 そう思わない 4 N・A	46.5	42.6	45.4	48.8	52.2	36.7	42.5	44.1	46.1	47.9	50.1	51.6	58.7	45.8	
	(3)	1 そう思う 管理職は信頼 されており、 仕事もできる	11.0	10.0	10.3	12.7	13.6	6.4	8.7	12.1	13.1	11.4	12.4	14.1	13.2	13.1	
		2 どちらかといえばそう思う 3 そう思わない 4 N・A	2.1	1.5	2.2	2.3	2.4	1.3	2.1	2.0	1.5	2.1	2.8	3.3	1.7	1.3	
<Q 2 (1)>	1 やりがいがある 2 まあある 3 どちらともいえない 4 あまりない 5 やりがいがない 6 N・A		20.2	21.3	18.3	19.5	23.6	26.3	20.2	21.7	23.3	17.5	19.3	18.7	16.0	13.7	
今の自分の仕事にやりがいを感じていますか			43.1	41.6	44.5	42.3	42.7	44.9	43.4	39.5	42.9	46.4	40.8	41.5	43.5	45.1	
			23.2	22.1	22.9	24.4	24.3	20.7	22.6	20.7	19.6	23.0	24.8	27.9	27.2	28.1	
			8.8	9.1	9.5	9.5	6.5	5.7	9.7	12.2	9.9	8.3	10.3	6.8	8.1	5.9	
			4.2	5.5	4.3	3.9	2.5	2.4	3.6	5.8	4.3	4.2	4.2	4.6	4.5	3.3	
			0.5	0.5	0.6	0.4	0.3	-	0.4	0.2	-	0.5	0.7	0.6	0.6	3.9	
<Q 2 (2)>	1 仕事が自分に合っている 【(1)で1.2と答え た方(やりがいを感じ ている方)】やり がいを感じる理由 は次のどれですか		38.4	35.8	39.6	35.8	42.1	23.9	32.5	30.3	39.2	37.8	44.0	48.5	57.5	63.3	
			17.6	14.8	22.7	13.6	16.0	10.3	16.7	17.0	21.4	18.0	19.4	21.6	19.8	18.9	
			47.0	48.7	49.2	42.1	46.6	43.3	46.8	52.4	47.0	47.8	51.3	43.3	45.3	41.1	
			2.7	3.3	2.4	2.5	2.7	2.3	3.1	3.0	3.4	3.2	2.1	0.9	4.2	2.2	
			33.2	39.9	31.1	33.6	29.0	46.6	36.5	35.1	32.4	30.4	25.8	29.6	25.9	32.2	
			32.3	29.3	29.1	38.9	35.9	41.5	36.2	31.6	30.4	31.4	30.0	28.0	27.8	21.1	
			12.5	12.2	9.9	17.5	13.1	17.2	14.1	14.6	10.7	11.0	11.5	10.1	11.3	8.9	
			2.5	2.8	2.4	2.5	1.8	2.8	3.1	2.4	2.8	3.0	2.1	1.8	1.4	1.1	
			0.6	0.8	0.3	0.2	0.5	0.7	-	0.3	-	0.8	0.7	0.9	-	-	
<Q 2 (3)>	【(1)で4.5と答え た方(やりがいを感じ ていない方)】やり がいを感じない 理由は次のどれですか		29.1	29.3	28.7	29.0	29.3	32.0	24.7	27.5	23.7	27.9	35.0	27.4	42.2	7.1	
			14.4	12.7	14.9	16.0	12.2	16.0	10.1	11.0	15.8	15.4	12.6	17.7	17.8	21.4	
			21.1	21.0	23.0	19.8	19.5	14.0	24.7	27.5	14.5	25.0	20.4	21.0	15.6	21.4	
			23.7	26.5	18.4	30.5	24.4	20.0	23.6	26.6	22.4	22.1	25.2	25.8	22.2	28.6	
			35.7	34.8	37.9	32.1	35.4	42.0	31.5	36.7	32.9	38.5	35.9	30.6	33.3	57.1	
			30.3	31.5	34.5	22.1	26.8	28.0	32.6	31.2	38.2	24.0	29.1	32.3	31.1	14.3	
			9.1	8.3	8.4	9.9	12.2	6.0	10.1	5.5	10.5	12.5	8.7	9.7	8.9	14.3	
			1.8	1.7	1.9	1.5	1.2	-	-	0.9	3.9	2.9	1.9	1.6	2.2	-	
<Q 3 (1)>	ここ2～3年以内に、退職を考えたことがありますか		1 ある 2 ない 3 N・A	38.8	35.8	30.3	46.8	51.8	29.2	39.5	40.0	40.9	40.5	37.0	39.4	46.3	39.2
				60.2	63.7	68.4	52.0	47.2	70.1	59.7	59.3	58.8	59.3	61.3	59.4	52.8	51.6
				1.0	0.5	1.3	1.2	1.0	0.7	0.7	0.7	0.4	0.2	1.7	1.1	0.8	9.2

任用・雇用元			任用・雇用形態			職 場 別										職 種 別						役 職						
地図 方 公 共体	独立行政人	民間企業・おび入	正規職員	再任用職員	非正規職員	本支所など	病院職場	保健所・福祉	センターハン	社職会場	公職営業場	清掃・現業職場	交通職場	学校職場(給食)	セシターカー	研究機関	図書館・体育館など	その他	事務職	技術職	技労能務	看護職	研究職	海事職	その他	係員(非常勤含む)	主査(相当)	課長補佐職
64.5	61.3	69.3	63.3	86.8	78.5	63.2	70.7	62.3	67.4	60.4	70.3	81.8	64.1	49.3	57.3	65.2	64.6	60.0	71.7	71.3	48.1	30.8	70.4					
30.4	32.4	17.3	31.8	9.6	-	34.4	17.8	35.6	26.5	30.7	24.2	-	21.2	45.1	34.8	22.9	32.7	35.3	16.7	14.4	46.2	61.5	14.3					
1.7	3.6	2.8	1.9	0.9	-	1.7	1.3	1.6	2.5	4.0	-	-	1.6	5.6	4.5	2.9	1.6	2.9	1.1	1.2	5.8	-	0.9					
3.3	2.7	10.6	3.0	2.6	21.5	0.7	10.3	0.4	3.7	5.0	5.5	18.2	13.0	-	3.0	9.0	1.1	1.7	10.4	13.0	-	7.7	14.3					
39.4	26.1	31.8	39.0	40.4	32.2	44.7	24.0	39.3	29.8	30.7	39.1	29.5	39.1	33.8	36.0	31.2	42.3	38.0	36.4	25.1	42.3	30.8	31.7	39.2	39.9	39.1		
47.9	61.3	52.0	48.4	49.1	49.1	44.0	55.9	50.6	54.5	59.4	50.8	68.2	49.5	59.2	53.9	53.8	45.6	49.5	53.5	57.1	48.1	69.2	53.5	48.0	48.4	53.3		
11.1	11.7	16.2	11.1	10.5	16.4	9.8	18.1	8.1	14.2	9.9	9.4	2.3	10.9	7.0	10.1	13.3	10.8	10.6	8.2	16.4	9.6	-	13.0	11.4	10.2	7.6		
1.6	0.9	-	1.5	-	2.3	1.5	2.0	2.0	1.5	-	0.8	-	0.5	-	-	1.8	1.4	1.8	1.9	1.4	-	-	1.7	1.4	1.6	-		
40.8	29.7	33.5	40.4	41.2	36.9	44.6	29.2	40.1	32.6	31.7	43.8	36.4	42.9	33.8	36.0	36.6	42.4	39.1	41.6	30.8	34.6	61.5	38.3	42.0	37.8	40.2		
46.3	55.0	49.7	46.6	50.9	45.3	43.7	53.0	47.4	50.8	56.4	45.3	54.5	47.3	53.5	48.3	49.8	45.1	47.6	46.8	53.6	50.0	38.5	47.0	45.3	48.9	50.0		
10.7	14.4	16.2	11.0	7.0	14.5	9.7	15.5	10.9	14.2	11.9	8.6	9.1	8.7	9.9	13.5	11.8	10.7	10.8	8.9	14.0	11.5	-	12.2	10.8	11.0	9.8		
2.1	0.9	0.6	2.1	0.9	3.3	2.1	2.3	1.6	2.5	-	2.3	-	1.1	2.8	2.2	1.8	1.9	2.5	2.6	1.6	3.8	-	2.6	1.9	2.3	-		
39.9	23.4	26.8	39.6	28.9	32.2	45.2	27.6	41.3	28.3	29.7	39.1	13.6	34.2	22.5	33.7	31.9	43.3	36.5	30.1	28.9	28.8	15.4	34.8	40.2	37.9	39.1		
43.3	58.6	48.6	43.4	57.0	45.3	41.1	43.6	47.4	48.9	48.5	43.0	70.5	48.4	57.7	52.8	47.7	41.9	45.0	48.7	45.7	51.9	69.2	47.4	42.5	45.8	51.1		
13.9	16.2	22.3	14.2	11.4	17.8	11.0	25.6	8.9	19.1	21.8	14.8	15.9	14.1	15.5	11.2	17.6	12.2	15.2	17.1	23.1	15.4	7.7	13.5	14.6	13.2	9.8		
2.9	1.8	2.2	2.8	2.6	4.7	2.8	3.2	2.4	3.7	-	3.1	-	3.3	4.2	2.2	2.9	2.5	3.3	4.1	2.4	3.8	7.7	4.3	2.7	3.1	-		
20.1	24.3	19.0	20.0	11.4	29.4	18.6	16.8	21.9	28.0	23.8	18.0	20.5	28.3	28.2	24.7	25.1	17.5	23.5	26.8	16.2	32.7	38.5	34.8	20.7	18.6	25.0		
43.3	46.8	33.5	43.2	50.0	34.6	42.6	43.5	44.5	39.1	46.5	44.5	45.5	48.9	49.3	47.2	40.5	41.2	47.0	46.1	43.9	48.1	30.8	40.4	42.6	44.9	44.6		
23.2	20.7	30.7	23.2	27.2	24.3	24.6	25.6	21.9	17.8	15.8	23.4	20.5	18.5	15.5	18.0	21.9	25.9	18.7	17.8	25.9	13.5	30.8	15.7	23.1	23.3	19.6		
8.8	5.4	11.2	8.9	4.4	8.9	9.3	9.5	8.1	9.8	8.9	6.3	6.8	2.7	5.6	7.9	9.0	10.1	7.2	4.5	9.1	3.8	-	7.8	8.9	9.0	4.3		
4.2	2.7	5.0	4.3	2.6	1.4	4.5	4.0	2.8	4.9	5.0	4.7	6.8	1.6	1.4	1.1	3.2	4.8	3.0	3.7	4.7	1.9	-	0.9	4.3	3.9	5.4		
0.5	-	0.6	0.4	4.4	1.4	0.4	0.6	0.8	0.3	-	3.1	-	-	1.1	0.4	0.5	0.5	1.1	0.2	-	-	0.4	0.4	0.4	1.1	-		
37.9	45.6	48.9	37.2	61.4	54.0	35.4	40.3	32.9	36.7	46.5	52.5	51.7	50.0	47.3	53.1	43.2	37.5	36.6	50.5	39.1	40.5	66.7	37.0	36.7	40.1	46.9		
17.5	32.9	13.8	17.8	18.6	16.8	17.7	13.7	12.2	17.0	16.9	20.0	6.9	27.5	50.9	23.4	14.2	15.6	21.6	22.4	12.2	61.9	11.1	15.0	16.5	20.3	23.4		
47.4	48.1	43.6	47.5	45.7	40.1	46.6	52.5	53.0	49.5	54.9	27.5	62.1	43.0	41.8	26.6	48.6	46.1	49.5	43.4	52.6	50.0	33.3	41.6	46.0	50.1	51.6		
2.7	3.8	3.2	2.6	2.9	4.4	2.7	2.4	5.5	0.5	-	8.8	6.9	0.7	5.5	1.6	2.2	2.7	2.2	3.1	2.3	2.4	11.0	5.2	2.9	2.1	1.6		
33.8	19.0	31.9	33.5	34.3	28.5	38.0	28.1	29.9	23.9	18.3	40.0	44.8	28.9	14.5	28.1	27.9	39.0	26.8	30.1	28.9	7.1	33.3	25.4	36.4	28.7	23.4		
32.6	27.8	26.6	32.7	17.1	31.4	29.8	41.0	35.4	41.3	32.4	21.3	20.7	34.5	21.8	34.4	30.6	28.6	36.1	27.6	43.1	23.8	11.1	42.8	33.0	30.3	37.5		
12.3	13.9	18.1	12.5	8.6	15.3	12.0	9.4	15.9	19.3	15.5	11.3	6.9	7.0	14.5	21.9	15.8	12.4	12.0	12.2	10.9	9.5	22.2	20.2	13.9	10.2	9.4		
2.4	-	6.4	2.5	1.4	2.9	2.5	2.4	2.4	1.8	2.8	1.3	-	3.5	-	-	3.8	2.8	2.2	1.0	2.3	-	-	3.5	2.7	2.4	-		
0.4	-	-	0.4	-	-	0.6	0.5	-	0.5	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.6	-	-	-	0.6	0.2	0.7	-	-		
29.9	22.2	13.8	29.9	12.5	9.1	36.2	14.9	29.6	22.9	21.4	14.3	33.3	12.5	20.0	12.5	8.8	33.0	25.9	13.6	21.4	-	-	5.0	28.0	32.6	33.3		
14.7	11.1	3.4	14.0	-	27.3	15.4	10.6	14.8	12.5	7.1	21.4	33.3	-	20.0	25.0	8.8	14.8	15.2	18.2	10.0	-	-	10.0	15.4	10.9	33.3		
20.8	22.2	27.6	21.4	37.5	13.6	23.0	21.3	18.5	16.7	14.3	21.4	-	25.0	-	12.5	23.5	23.9	17.9	13.6	18.6	-	-	10.0	20.8	24.4	11.1		
17.5	22.2	31.0	16.9	25.0	50.0	13.7	33.0	14.8	16.7	35.7	35.7	-	25.0	-	12.5	23.5	12.2	24.1	31.8	32.9	-	-	45.0	20.3	10.9	-		
23.9	-	27.6	24.1	12.5	22.7	19.2	28.7	25.9	37.5	28.6	28.6	33.3	50.0	40.0	37.5	26.5	20.6	25.0	40.9	30.0	66.7	-	45.0	23.4	22.8	11.1		
36.3	22.2	31.0	35.4	75.0	31.8	33.9	43.6	48.1	33.3	35.7	14.3	16.7	25.0	60.0	25.0	41.2	35.6	30.4	27.3	44.3	66.7	-	45.0	35.5	36.8	66.7		
29.9	33.3	37.9	30.7	12.5	22.7	30.9	26.6	25.9	27.1	57.1	14.3	50.0	37.5	20.0	37.5	29.4	31.9	25.0	31.8	30.0	33.3	-	20.0	30.4	30.1	22.2		
9.0	33.0	6.9	9.5	-	4.5	7.1	9.6	11.1	18.8	14.3	14.3	-	12.5	20.0	25.0	8.8	8.9	10.7	4.5	8.6	33.3	-	10.0	8.9	10.4	-		
1.8	-	-	1.6	-	4.5	1.5	2.1	-	-	7.1	16.7	-	-	2.9	1.6	2.7	4.5	-	-	-	-	1.4	2.1	-	-	-		
38.4	43.2	45.8	38.5	36.8	44.9	34.4	52.3	47.8	52.0	22.8	23.4	18.2	34.2	40.8	42.7	42.7	35.9	38.9	26.0	59.5	40.4	38.5	42.2	38.8	36.9	43.5		
60.6	55.0	54.2	60.8	51.8	53.7	64.5	46.4	51.4	47.4	76.2	75.0	79.5	65.8	57.7	57.3	56.3	63.2	60.1	72.5	39.5	57.7	61.5	56.1	60.2	62.1	55.4		
1.1	1.8	-	0.8	11.4	1.4	1.1	1.3	0.8	0.6	1.0	1.6	2.3	-	1.4	-	1.1	0.9	1.0	1.5	1.0	1.9	-	1.7	1.0	1.0	1.1		

設問	項目	分類	道本部全体	性別				年齢別								
				独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上
<Q 3 (2)> (前問で1ある、と 答えた方に)退職を 考えた理由は何ですか	1 仕事がきつい	33.0	30.9	24.7	38.7	39.0	37.4	33.3	32.6	29.7	35.8	34.6	34.0	27.9	15.0	
	2 労働時間が長い	24.5	24.8	21.4	26.5	26.4	26.3	32.6	28.1	25.6	25.1	24.7	20.5	11.5	15.0	
	3 仕事が面白くない・やりがいがない	29.5	38.7	36.2	28.4	14.3	36.3	34.1	34.7	22.4	31.0	31.6	28.4	18.2	16.7	
	4 職場の雰囲気・人間関係	37.4	37.4	36.6	41.4	33.7	38.0	42.8	32.6	38.8	37.0	36.1	39.5	33.3	28.3	
	5 パワハラ・セクハラなどハラスメント	16.0	13.6	14.3	21.7	15.1	8.9	13.3	14.9	19.2	19.1	18.3	20.0	15.2	6.7	
	6 待遇(給与や福利厚生)がよくない	21.0	21.7	22.3	23.4	16.0	31.8	26.5	24.8	22.8	15.2	13.3	14.9	18.8	31.7	
	7 職場・仕事の将来性	34.3	40.9	40.6	32.2	22.4	34.1	42.0	43.4	37.9	37.3	30.0	31.2	17.6	10.0	
	8 今の仕事ではなく他にやりたいことがある	19.9	27.3	23.5	18.8	9.6	34.6	24.2	22.7	20.5	14.6	18.6	16.7	12.7	11.7	
	9 自分または配偶者の昇進・異動など	7.3	6.5	7.8	5.0	10.4	5.0	6.1	7.0	8.2	10.4	8.4	7.0	7.3	1.7	
	10 地域の環境(生活の利便性)	12.9	20.6	12.0	13.1	7.0	21.8	22.0	17.4	13.7	8.7	10.3	7.9	5.5	3.3	
	11 自分の健康面	29.3	26.6	21.1	33.5	38.4	15.1	20.8	23.1	23.7	25.7	39.5	47.4	41.8	31.7	
	12 結婚・出産・育児	9.7	5.1	5.1	6.3	23.9	10.1	14.8	20.2	18.7	10.4	3.8	0.5	-	-	
	13 家族・親族の看護・介護など	12.1	10.1	9.6	11.8	17.7	3.9	4.5	5.8	8.7	8.7	17.9	26.0	26.1	15.0	
	14 その他	8.6	7.2	9.9	6.8	9.8	4.5	3.8	7.9	10.5	10.1	8.7	9.3	11.5	18.3	
	15 N・A	1.2	0.2	1.4	0.9	1.7	-	0.4	0.4	-	0.3	1.9	1.9	3.0	6.7	
<Q 4> 定年まで働くと考えていますか	1 はい	70.4	74.3	81.1	55.7	59.5	66.6	64.7	68.4	67.7	70.7	70.7	74.5	85.1	81.7	
	2 いいえ	27.2	24.6	16.7	41.6	37.1	33.0	34.3	30.1	30.0	26.7	27.0	22.4	13.2	4.6	
	3 N・A	2.4	1.0	2.2	2.8	3.4	0.5	1.0	1.5	2.2	2.5	2.3	3.1	1.7	13.7	
<Q 5 (1)> 賃金制度のあり方に ついて、あなたは、 A「年齢に関係なく 個々の能力・成果 に応じて賃金を決 定する仕組み」と、 B「年齢に応じて賃 金が上がる仕組み」の、どちらに 賛成ですか	1 A非常に賛成	8.6	10.6	9.5	5.6	7.3	9.0	12.0	10.7	11.9	8.9	5.3	3.9	6.2	6.5	
	2 A賛成	13.6	13.5	14.1	14.6	11.5	16.0	16.9	17.2	15.5	11.9	11.1	10.5	8.7	12.4	
	3 Aやや賛成	16.2	16.2	15.3	18.0	16.8	16.8	20.2	17.0	19.2	17.0	14.8	11.9	13.8	8.5	
	4 どちらともいえない	32.8	31.5	29.2	38.6	35.5	34.9	29.3	29.8	30.0	32.8	36.3	37.4	32.0	30.1	
	5 Bやや賛成	12.7	12.9	12.7	11.7	13.6	13.1	12.6	11.1	10.4	13.3	14.1	12.5	13.8	13.7	
	6 B賛成	9.3	9.5	11.0	7.2	8.2	6.7	4.9	8.6	8.0	10.6	10.0	13.0	12.4	18.3	
	7 N・A	4.1	4.1	5.3	2.3	3.8	2.3	2.8	4.0	3.4	3.3	5.1	6.4	8.1	4.6	
<Q 5 (2)> その理由を教えてください	1 年齢給は仕事の成果と無関係で不公平だ	29.4	28.7	27.7	33.5	29.4	31.8	32.2	35.7	34.1	29.4	24.3	22.6	25.0	23.5	
	2 仕事へのモチベーションが高まる	39.9	39.2	39.0	41.7	40.5	45.4	44.8	44.5	44.2	37.7	33.3	34.3	37.6	29.4	
	3 競争意識で組織が活性化する	12.2	15.7	14.2	7.6	8.4	15.2	17.4	18.0	13.6	11.4	7.7	7.3	5.3	9.2	
	4 優秀な人材を集めやすくなる	17.4	19.0	18.3	16.5	15.0	14.7	18.9	22.3	23.7	18.5	14.3	13.9	13.5	14.4	
	5 将来設計が立てやすく、長期的に安心して働ける	28.7	27.3	30.2	27.1	29.9	27.6	22.9	27.4	23.9	27.9	32.3	34.9	34.0	37.9	
	6 公務の仕事は、成果や実績を評価するのが難しい	40.5	39.0	44.8	37.4	37.9	27.9	35.6	37.0	39.6	44.5	45.9	48.8	49.7	41.2	
	7 公正に評価されるより、当局に利用される	11.2	10.7	13.7	9.3	9.8	3.1	7.5	9.3	11.8	12.6	15.8	14.5	16.6	19.6	
	8 職場環境・人間関係悪化でむしろマイナス	15.9	15.8	16.1	15.8	15.9	13.2	12.1	13.2	14.6	16.2	17.7	20.0	21.9	19.6	
	9 その他	5.8	6.1	5.8	5.1	6.3	5.9	4.6	6.3	6.9	6.0	6.5	5.7	4.8	5.2	
	10 N・A	8.3	8.3	6.7	8.4	10.9	7.7	8.4	6.3	6.7	6.7	7.5	12.7	9.3	14.4	
<Q 6> あなたの職場の組合 (単組)の活動につ いて	(1) 日常的な役員 と組合員の対 話や世話役活 動はどうなっ ていますか	1 よくやっている	21.4	21.3	21.7	18.8	24.4	23.7	18.7	23.5	19.6	22.6	22.1	23.7	17.7	19.0
		2 まあやっている	47.0	47.5	45.1	50.7	47.7	48.3	48.2	45.8	46.1	46.4	48.7	45.3	48.3	49.7
		3 あまりやっていない	22.9	22.9	24.7	22.4	19.2	22.8	25.6	21.5	23.9	23.3	21.0	22.4	21.1	22.9
		4 全くやっていない	6.6	6.5	7.2	5.8	5.4	3.8	6.3	7.9	7.8	6.0	6.3	6.4	8.4	5.2
		5 N・A	2.1	1.8	1.3	2.3	3.3	1.5	1.2	1.3	2.6	1.6	2.0	2.2	4.5	3.3
	(2) 情報発信や周 知活動はどう なっています か	1 よくやっている	21.8	22.9	21.3	18.9	25.1	25.8	21.7	22.3	21.1	21.9	21.0	23.1	16.9	20.9
		2 まあやっている	52.1	52.9	51.6	55.0	49.9	50.7	53.4	53.4	50.7	53.2	54.9	50.8	49.7	49.7
		3 あまりやっていない	19.0	17.7	20.9	18.4	17.4	17.5	18.4	17.7	20.9	19.1	17.7	19.1	23.6	21.6
		4 全くやっていない	4.7	4.9	4.3	5.1	4.3	4.1	5.1	5.1	4.9	4.1	4.4	4.6	5.3	2.6
		5 N・A	2.3	1.6	1.9	2.6	3.3	2.0	1.3	1.5	2.4	1.7	2.1	2.4	4.5	5.2

任用・雇用元			任用・雇用形態			職場別										職種別						役職				
地団 方 公 共体	独法 立 行 政人	民間企 業・ お よ び 人	正規 職員	再任用 職員	非正規 職員	本支 所 など	病院 職場	保健 センタ ー 所・ 保健	社職 会 福 祉場	公職 営 企 業場	清 掃 の 現 道 職 路 場	交 通 職 場	学 校 職 場 (給 食 含 む)	研 究 機 関	図 書 館 ・ 体 育 公 民 館	そ の 他	事 務 職	技 術 職	技 労 能 務	看 護 職	研 究 職	海 事 職	そ の 他	係 員 ( 常 勤 含 む )	主 査 ( 相 當 )	課 長 補 佐 職
33.3	25.0	26.8	34.1	9.5	18.8	29.0	45.0	30.5	49.1	21.7	10.0	12.5	30.2	24.1	21.1	24.4	27.5	34.0	30.0	50.5	23.8	-	34.0	32.9	32.3	12.5
25.0	20.8	19.5	25.9	7.1	7.3	24.3	35.1	16.9	24.3	17.4	3.3	12.5	9.5	10.3	7.9	27.7	22.8	22.5	20.0	38.2	19.0	-	16.5	26.0	22.2	10.0
30.1	18.8	25.6	30.6	19.0	16.7	33.7	29.0	22.9	21.9	43.5	36.7	62.5	15.9	24.1	26.3	21.0	34.6	23.0	31.4	28.2	23.8	-	11.3	30.3	29.0	27.5
37.0	33.3	41.5	37.6	28.6	33.3	35.8	42.3	23.7	44.4	34.8	36.7	62.5	36.5	31.0	42.1	37.0	36.6	36.4	42.9	37.5	38.1	20.0	45.4	38.5	34.1	32.5
16.0	16.7	14.6	16.4	2.4	16.7	13.5	22.7	9.3	21.3	8.7	23.3	-	19.0	17.2	15.8	15.1	14.0	16.7	14.3	21.9	19.0	20.0	18.6	15.5	16.6	10.0
20.2	37.5	29.3	19.4	31.0	44.8	16.8	30.7	24.6	16.6	21.7	43.3	25.0	17.5	24.1	13.2	25.2	17.3	20.2	24.3	30.6	33.3	20.0	26.8	24.6	11.4	15.0
34.1	22.9	50.0	34.5	9.5	40.6	33.1	34.3	32.2	35.5	39.1	43.3	25.0	25.4	31.0	55.3	42.9	33.5	37.3	35.7	29.2	47.6	-	42.3	35.0	33.0	30.0
20.6	12.5	14.6	20.9	16.7	6.3	24.3	13.5	24.6	16.6	34.8	13.3	25.0	11.1	13.8	13.2	12.6	22.4	20.7	17.1	13.3	9.5	20.0	17.5	21.8	17.8	20.0
7.6	6.3	6.1	7.7	4.8	5.2	7.2	7.2	9.3	9.5	13.0	-	-	1.6	6.9	18.4	5.9	7.2	8.5	5.7	8.6	4.8	-	4.1	6.4	9.5	15.0
13.6	10.4	3.7	13.9	-	1.0	15.1	10.5	16.1	11.2	8.7	3.3	-	7.9	13.8	26.3	6.7	14.1	14.6	7.1	10.6	14.3	20.0	7.2	14.4	10.8	15.0
28.7	39.6	35.4	29.1	33.3	31.3	25.4	35.1	26.3	34.9	39.1	26.7	12.5	41.3	20.7	34.2	35.3	26.8	27.5	44.3	36.5	19.0	40.0	34.0	27.9	30.5	35.0
9.9	4.2	12.2	10.4	-	5.2	8.8	12.4	16.9	11.8	-	-	-	1.6	3.4	10.5	12.6	7.8	13.4	1.4	13.0	4.8	20.0	13.4	12.1	5.4	7.5
11.5	35.4	11.0	12.1	14.3	11.5	9.5	13.0	19.5	12.4	13.0	16.7	12.5	17.5	31.0	7.9	16.0	9.4	14.3	12.9	13.3	38.1	20.0	18.6	9.9	15.9	22.5
8.7	12.5	6.1	8.5	19.0	9.4	8.1	6.6	16.1	7.1	8.7	10.0	-	11.1	13.8	18.4	7.6	7.6	12.0	7.1	7.6	14.3	20.0	8.2	7.5	11.5	15.0
1.1	-	1.2	1.0	4.8	2.1	1.0	0.3	0.8	1.8	-	-	-	1.6	-	3.6	3.4	0.8	2.1	-	0.3	-	-	3.1	0.8	1.3	2.5
70.6	76.6	65.4	70.5	76.3	67.8	73.7	57.2	60.3	61.5	79.2	82.8	95.5	82.6	80.3	74.2	67.4	72.6	72.5	81.8	51.2	80.8	84.6	62.6	69.3	75.0	68.5
27.2	21.6	30.7	27.7	7.9	25.7	24.5	40.0	38.1	36.6	18.8	12.5	4.5	15.2	16.9	22.5	27.2	25.4	25.3	15.6	46.2	17.3	15.4	33.5	28.5	23.0	30.4
2.2	1.8	3.9	1.7	15.8	6.5	1.8	2.7	1.6	1.8	2.0	4.7	-	2.2	2.8	3.4	5.4	2.0	2.2	2.6	2.6	1.9	-	3.9	2.2	2.0	1.1
8.6	1.8	11.2	8.4	6.1	13.1	9.2	8.8	4.9	4.3	8.9	7.0	13.6	8.7	5.6	12.4	9.0	8.5	9.4	6.3	7.7	9.6	7.7	10.9	9.1	7.0	4.3
13.6	10.8	15.6	13.5	14.0	14.5	13.2	15.6	12.6	12.6	11.9	8.6	11.4	13.6	14.1	15.7	17.2	13.5	13.9	11.9	15.6	13.5	15.4	11.7	13.8	13.2	13.0
16.5	18.0	11.7	16.5	9.6	15.4	17.1	14.2	17.0	16.9	17.8	9.4	15.9	18.5	16.9	20.2	11.8	17.0	16.4	13.0	15.4	13.5	7.7	13.5	16.9	15.8	9.8
32.8	36.0	27.9	32.8	29.8	34.1	32.3	35.4	43.3	31.4	29.7	27.3	25.0	27.7	32.4	28.1	33.7	32.9	30.7	26.4	37.5	30.8	38.5	38.3	32.4	33.7	37.0
12.6	13.5	15.6	12.9	14.0	7.5	12.6	11.3	11.3	17.8	14.9	12.5	11.4	12.5	12.7	9.0	12.5	12.6	13.5	14.5	10.7	15.4	-	11.3	12.6	12.6	19.6
9.4	9.0	10.6	9.3	17.5	6.5	9.8	6.5	5.3	9.5	11.9	21.1	9.1	12.0	8.5	12.4	7.5	10.0	8.2	15.2	5.9	9.6	15.4	7.4	8.7	11.2	9.8
4.1	4.5	4.5	4.2	4.4	3.3	3.7	4.9	3.6	5.5	3.0	5.5	6.8	4.3	4.2	1.1	5.0	3.6	5.0	5.2	4.3	1.9	15.4	4.3	4.2	3.8	4.3
2.5	6.3	2.8	2.4	4.4	5.6	2.0	3.3	2.0	1.8	2.0	8.6	6.8	2.7	5.6	1.1	3.2	1.9	2.8	7.4	2.8	5.8	-	2.6	2.2	2.8	2.2
29.3	23.4	35.8	29.3	19.3	35.5	28.2	36.0	28.3	28.0	30.7	18.0	29.5	32.1	25.4	27.0	31.2	27.9	31.0	23.0	37.4	28.8	46.2	28.3	30.8	26.4	22.8
39.6	42.3	45.8	39.8	29.8	46.3	38.1	46.8	34.4	39.7	35.6	35.2	45.5	47.3	47.9	43.8	40.5	37.4	41.6	40.9	46.4	44.2	69.2	44.3	40.8	36.9	37.0
12.2	9.0	14.0	12.5	7.0	7.0	13.6	11.4	3.6	9.8	13.9	11.7	9.1	8.7	12.7	15.7	10.8	12.6	14.3	11.9	8.1	17.3	7.7	6.1	13.3	10.9	6.5
17.5	20.7	14.5	17.6	13.2	16.8	17.3	18.9	19.0	16.3	16.8	11.7	15.9	17.4	21.1	27.0	15.8	17.4	19.2	13.0	18.0	30.8	15.4	12.6	17.2	18.7	15.2
28.5	34.2	35.2	28.8	37.7	24.8	27.4	29.5	23.9	36.3	27.7	31.3	36.4	40.2	26.8	29.2	28.7	28.5	28.7	36.8	28.1	26.9	30.8	25.7	29.1	28.2	28.3
41.2	36.9	31.8	41.2	42.1	28.0	43.3	30.2	49.4	41.8	38.6	36.7	40.9	37.5	36.6	38.2	38.0	43.0	42.8	34.9	29.2	44.2	15.4	33.9	37.9	48.2	47.8
11.4	18.0	8.4	11.5	16.7	6.5	11.6	9.5	14.6	9.5	12.9	14.1	13.6	10.3	16.9	11.2	10.4	11.8	11.8	9.7	9.5	23.1	15.4	6.5	9.9	14.8	14.1
15.7	22.5	17.3	16.0	20.2	10.7	15.7	15.6	16.6	18.5	13.9	17.2	13.6	15.2	16.9	11.2	17.6	16.0	15.1	17.5	15.0	23.1	-	17.4	15.1	18.2	15.2
5.9	6.3	6.1	5.9	7.0	6.1	5.4	6.1	9.3	8.3	4.0	5.5	-	3.3	8.5	6.7	7.2	5.7	7.2	2.6	5.5	9.6	-	6.5	5.8	6.1	5.4
8.1	7.2	8.9	7.9	10.5	13.6	8.0	8.4	8.5	7.1	8.9	15.6	6.8	4.9	5.6	10.1	9.3	8.0	6.8	11.5	8.5	5.8	-	13.0	7.9	7.1	15.2
21.7	16.2	22.3	21.0	21.9	32.7	20.8	18.5	20.6	23.4	23.8	24.2	45.5	32.1	14.1	22.5	23.3	21.3	22.1	27.1	16.8	17.3	15.4	27.4	21.7	20.3	25.0
47.3	52.3	41.9	47.4	46.5	42.1	47.3	48.6	50.2	45.5	50.5	46.1	43.2	37.0	53.5	49.4	47.3	47.1	47.9	45.4	47.4	51.9	61.5	43.9	47.2	48.3	41.3
22.6	23.4	28.5	23.2	25.4	14.0	23.1	24.6	23.5	23.1	19.8	19.5	11.4	20.1	25.4	21.3	22.2	22.5	22.9	20.8	27.9	19.2	23.1	20.4	23.5	22.0	25.0
6.5	7.2	5.0	6.6	3.5	5.1	6.9	6.6	3.6	6.8	5.9	6.3	-	7.6	4.2	5.6	5.0	7.3	5.1	4.1	6.3	7.7	-	5.2	6.0	7.2	5.4
2.0	0.9	2.2	1.8	2.6	6.1	2.0	1.7	2.0	1.2	-	3.9	-	3.3	2.8	1.1	2.2	1.8	2.0	2.6	1.6	3.8	-	3.0	1.6	2.3	3.3
22.0	20.7	19.0	21.3</td																							

設問	項目	分類	道本部全体	性別				年齢別								
				独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上
<Q 7> あなたは、自分の職場の組合（単組）、単組が所属する地方本部、および自治労道本部への信頼について、どのように考えていますか	(1) 自分の単組	1 全面的に信頼している	14.2	15.0	17.5	9.0	12.4	15.8	13.5	14.2	14.2	16.8	13.8	11.7	12.1	16.3
		2 おおむね信頼している	42.8	42.8	44.3	43.2	41.6	42.6	40.6	41.7	37.9	44.5	47.4	45.1	41.6	52.3
		3 どちらでもない	30.1	28.3	25.5	35.9	34.5	32.6	35.2	29.9	32.6	26.7	28.1	26.4	29.5	21.6
		4 あまり信頼していない	7.3	7.5	8.0	6.6	6.2	5.2	6.9	8.6	8.4	7.5	5.3	9.5	8.7	5.2
		5 全く信頼していない	3.9	5.2	3.6	3.2	3.1	2.4	3.3	4.6	5.4	3.1	3.9	4.2	5.3	2.0
		6 N・A	1.7	1.2	1.1	2.1	2.2	1.3	0.6	1.0	1.5	1.3	1.4	2.9	2.8	2.6
	(2) 地方本部	1 全面的に信頼している	7.6	8.7	8.3	5.2	7.4	11.3	6.3	7.6	6.9	8.5	6.0	7.2	7.0	8.5
		2 おおむね信頼している	33.9	33.1	35.8	33.2	33.0	35.9	32.8	33.1	28.0	33.4	39.5	32.5	33.4	43.8
		3 どちらでもない	41.6	39.1	37.2	48.6	46.2	42.9	46.7	39.7	44.4	41.0	39.1	40.7	39.6	32.7
		4 あまり信頼していない	9.7	10.1	11.3	7.5	7.7	5.7	9.3	10.7	11.2	10.6	7.7	11.4	11.8	9.2
		5 全く信頼していない	5.6	8.0	6.1	3.5	3.3	3.3	4.3	7.9	8.0	5.2	5.9	5.5	5.3	3.3
		6 N・A	1.6	1.0	1.2	2.0	2.3	1.0	0.6	1.0	1.5	1.3	1.7	2.8	2.8	2.6
	(3) 自治労道本部	1 全面的に信頼している	7.2	8.5	7.6	5.0	7.1	10.9	6.7	7.3	6.3	7.6	5.1	7.2	6.5	7.8
		2 おおむね信頼している	31.6	29.9	32.3	32.7	32.5	34.4	31.3	29.4	25.7	30.6	36.7	30.8	30.1	43.1
		3 どちらでもない	41.5	39.5	36.9	48.3	46.5	44.0	47.3	40.7	45.3	41.2	38.5	38.9	37.6	29.4
		4 あまり信頼していない	11.0	11.1	13.9	7.6	7.9	5.9	9.0	12.7	11.4	11.7	10.0	13.0	16.0	12.4
		5 全く信頼していない	7.1	10.0	8.1	4.4	3.6	3.8	5.1	8.9	9.7	7.5	7.9	7.3	7.0	4.6
		6 N・A	1.7	1.0	1.2	2.0	2.4	1.0	0.6	1.0	1.5	1.3	1.8	2.8	2.8	2.6
<Q 8> 現状の自治労の組合運動の問題点についてどのように感じていますか	(1) 現状の自治労の組合運動の問題点についてどのように感じていますか	1 職場の声が組合運動に反映されていない	24.9	23.4	25.1	24.1	27.2	22.3	20.5	24.1	21.1	23.6	25.9	29.4	34.3	30.7
		2 腕章等の運動スタイルが好きではない	14.9	15.8	16.9	12.5	12.8	11.9	15.7	16.4	16.4	16.6	16.5	16.0	11.0	6.5
		3 上意下達、上からの指示・指令が多すぎる	9.6	11.3	11.8	5.9	6.7	5.5	9.3	9.9	11.0	11.7	9.1	9.4	10.4	11.8
		4 一部の人だけがやっている	33.6	35.6	35.8	32.7	27.9	34.4	40.1	38.7	40.5	33.5	29.1	26.1	24.4	32.7
		5 毎年同じ方針や活動をくり返している	21.9	21.6	26.0	16.5	20.0	12.7	15.1	20.7	20.3	21.9	24.6	29.2	35.1	32.0
		6 選挙活動に力を入れすぎる	21.8	24.3	24.3	16.5	19.9	13.1	19.5	24.8	21.1	25.6	22.4	29.4	19.9	18.3
		7 昇進や管理職への足がかりに利用されている	4.7	3.8	6.3	3.1	4.2	1.3	3.1	3.5	3.4	3.5	6.6	8.1	9.8	7.2
		8 勤員が多すぎる	10.3	13.1	11.0	8.5	7.1	7.3	12.9	14.5	12.1	11.7	8.7	7.9	6.5	6.5
		9 信頼できる人が役員をやっていない	4.2	4.3	4.6	3.1	4.4	2.0	4.2	3.1	3.9	4.0	3.5	6.4	6.7	8.5
		10 職場に役員の来る機会が少ない	6.4	5.5	7.4	5.9	6.4	3.4	3.9	4.3	6.5	5.2	8.0	9.7	10.7	15.7
		11 組合用語がわかりづらいし、親しみが持てない	14.8	14.4	12.4	17.0	18.2	22.0	16.5	15.5	14.7	14.3	13.5	13.2	8.1	9.2
		12 各種の署名等が多すぎる	12.1	13.6	12.9	11.6	8.9	11.6	13.0	14.7	14.6	12.6	11.1	9.0	11.0	9.2
		13 活動や交渉の内容など組合の情報が伝わってこない	11.0	10.5	11.3	11.9	10.6	10.8	8.4	12.6	11.8	8.5	9.7	12.8	16.0	17.6
		14 職場で組合の課題について話し合いが少ない	14.3	12.2	16.0	13.7	15.2	10.3	10.5	14.7	15.9	12.3	16.0	18.2	18.0	24.8
		15 その他	7.7	8.7	7.2	8.0	7.0	8.5	8.1	9.3	9.0	9.1	7.3	4.4	5.1	5.2
		16 N・A	11.0	9.0	8.5	13.5	14.2	11.4	11.1	8.6	11.0	10.5	11.3	9.7	11.2	10.5
<Q 9> 以下の組合の取り組みの中で、(1)「今後特に力をいれるべき」、また逆に、(2)「今後は縮小すべき」と考えるものを、それぞれ選んでください	(1) 今後特に力をいれるべき	1 賃金・諸手当・旅費関係の改善	65.9	70.3	69.0	61.2	59.9	67.9	73.4	66.6	65.5	61.1	63.0	65.1	68.8	71.2
		2 勤務時間(超過勤務含む)や休憩制度の改善	52.8	54.2	49.3	57.5	54.5	54.8	60.3	56.0	58.2	51.1	50.5	47.2	45.5	48.4
		3 人員確保・機構・欠員などの改善	66.2	64.0	68.7	65.4	67.4	55.5	64.2	65.8	70.3	67.5	72.2	69.2	70.8	66.7
		4 自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み	9.2	11.0	11.6	6.2	5.7	5.4	8.1	12.1	9.7	8.7	11.5	9.4	10.7	9.8
		5 労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など	29.5	30.2	30.0	30.5	28.3	24.8	25.3	29.6	28.9	31.7	34.6	32.1	31.7	30.7
		6 共済・労金など自主福祉活動	9.5	11.2	12.2	5.7	6.2	5.2	8.7	9.8	12.3	10.4	8.6	10.3	11.0	17.0
		7 分離・売却など自治体政策・自治運動	3.7	4.3	5.2	2.3	1.7	2.1	2.5	3.5	3.5	4.6	4.8	3.3	3.9	9.2
		8 男女平等社会づくりの活動	6.9	7.5	5.8	8.7	7.2	9.3	6.3	6.0	7.1	5.4	7.5	8.3	6.2	11.1
		9 選挙や議会対策などの政治闘争	2.4	2.6	3.8	1.0	1.0	2.0	2.2	1.5	2.6	2.9	2.4	2.9	1.7	7.2
		10 憲法・平和や人権を守るたたかい	4.8	3.6	5.6	5.2	5.1	2.8	2.5	3.1	3.5	4.7	5.5	6.4	9.0	20.3
		11 核原発・環境や食の安全を守る活動	6.0	3.9	7.7	5.2	6.6	2.0	2.7	4.1	4.7	6.2	7.2	8.4	11.8	23.5
		12 ボランティアなど社会貢献や地政活動	6.5	7.6	7.2	5.8	5.0	6.4	5.1	7.3	8.0	6.5	6.6	6.1	5.9	11.1
		13 スポーツ・文化・レクリエーションなどの親睦・交流活動	9.9	14.0	11.6	6.7	4.7	17.8	9.7	11.7	9.1	7.7	7.3	7.5	8.7	12.4
		14 その他	1.6	1.4	1.9	1.3	1.2	1.0	1.3	1.7	1.5	1.5	1.8	2.4	1.1	2.0
		15 N・A	7.1	6.3	5.1	8.4	8.4	7.3	6.0	7.3	6.0	6.7	5.8	7.2	6.2	7.8

任用・雇用元			任用・雇用形態			職 場 别										職 種 别						役 職				
地団 方 公 共体 行政人	独法 立 行 政人	民間 企 業・ お よ び 人	正規 職員	再任用 職員	非正規 職員	本支 所 など	病院 職場	保健 所・ 保健	社職 会 福 祉場	公職 営 企 業場	清空 の現 通職 路場	学セ ンタ ー 通職 場	研 究 機 関	図 書 館 公 民館	そ の 他	事 務 職	技 術 職	技 労 能務	看 護 職	研 究 職	海 事 職	そ の 他	係 員 常勤 主 査 (相 當) 臨時 の 間 休 職	主 任 係 長 長 補 佐 職		
14.2	17.1	14.0	13.9	19.3	20.6	15.6	8.8	10.1	12.0	11.9	14.1	25.0	22.8	18.3	6.7	15.1	15.7	13.0	16.0	6.7	17.3	23.1	16.5	13.8	15.2	13.0
43.1	48.6	43.6	42.8	52.6	45.8	43.1	36.8	43.7	45.5	49.5	45.3	47.7	45.7	52.1	62.9	43.4	44.0	44.6	45.4	32.2	59.6	61.5	43.9	41.6	47.2	51.1
29.9	24.3	31.8	30.4	19.3	22.4	27.9	40.9	36.8	29.5	32.7	24.2	15.9	18.5	22.5	20.2	31.5	27.1	30.7	25.3	46.6	13.5	15.4	31.3	31.7	25.7	19.6
7.4	7.2	6.1	7.5	4.4	4.2	7.8	7.4	6.1	6.5	5.0	10.2	9.1	8.2	1.4	5.6	4.3	7.5	6.8	9.7	7.9	1.9	-	3.9	7.8	6.5	8.0
3.9	2.7	2.8	4.0	1.8	1.4	4.1	4.6	2.0	4.9	1.0	3.1	2.3	2.2	4.2	3.4	3.2	4.2	3.7	1.1	4.9	5.8	-	1.3	3.8	3.9	5.4
1.5	-	1.7	1.3	2.6	5.6	1.4	1.4	1.2	1.5	-	3.1	-	2.7	1.4	1.1	2.5	1.4	1.2	2.6	1.6	1.9	-	3.0	1.3	1.5	3.3
7.7	7.2	5.6	7.4	8.8	12.1	8.4	4.8	5.3	8.9	5.0	7.8	2.3	12.5	4.2	3.4	7.5	8.4	7.1	6.3	4.2	3.8	-	10.4	7.4	7.6	7.6
33.9	36.0	39.1	33.6	45.6	37.9	33.7	26.9	35.2	36.9	35.6	32.0	54.5	43.5	39.4	46.1	38.0	34.2	35.7	37.5	24.5	42.3	61.5	38.7	33.7	35.0	39.1
41.6	40.5	42.5	42.0	31.6	36.4	39.9	51.4	47.4	40.6	47.5	39.1	29.5	29.9	42.3	36.0	40.5	39.7	41.1	41.3	54.3	38.5	23.1	41.3	42.9	39.3	34.8
9.7	9.9	7.8	9.8	8.8	7.0	10.0	10.3	7.7	7.4	8.9	14.1	11.4	9.8	4.2	12.4	6.8	9.9	9.8	10.0	10.3	1.9	15.4	4.8	9.6	9.8	9.8
5.7	6.3	3.4	5.9	2.6	1.4	6.6	5.1	3.2	4.9	3.0	3.9	2.3	2.2	8.5	1.1	4.3	6.5	5.1	2.2	4.9	11.5	-	1.3	5.0	6.6	5.4
1.5	-	1.7	1.3	2.6	5.1	1.3	1.6	1.2	1.2	-	3.1	-	2.2	1.4	1.1	2.9	1.4	1.2	2.6	1.8	1.9	-	3.5	1.3	1.6	3.3
7.3	5.4	5.6	7.0	7.9	12.1	7.9	4.5	4.9	7.4	4.0	8.6	2.3	12.5	1.4	3.4	8.6	8.0	6.7	6.3	3.8	-	-	10.4	7.2	6.8	8.7
31.7	31.5	35.2	31.3	43.9	35.5	31.5	25.4	32.4	36.9	35.6	29.7	40.9	39.7	32.4	40.4	33.7	31.8	33.2	34.2	23.9	34.6	53.8	36.5	31.6	32.4	32.6
41.6	36.9	44.1	42.0	28.9	36.0	39.5	53.0	47.4	40.3	45.5	38.3	40.9	31.5	36.6	37.1	39.8	39.5	40.9	41.3	55.3	30.8	23.1	43.0	43.4	38.0	29.3
10.9	17.1	9.5	11.0	13.2	8.4	11.4	10.3	9.3	7.7	7.9	14.8	11.4	12.0	15.5	12.4	9.7	11.2	11.3	12.6	10.1	17.3	15.4	4.8	10.5	11.7	19.6
7.1	9.0	3.9	7.4	3.5	2.8	8.4	5.2	4.9	6.2	6.9	5.5	4.5	2.2	12.7	4.5	5.4	8.2	6.7	3.0	5.1	15.4	7.7	1.7	6.0	9.4	6.5
1.5	-	1.7	1.4	2.6	5.1	1.3	1.6	1.2	1.5	-	3.1	-	2.2	1.4	2.2	2.9	1.4	1.3	2.6	1.8	1.9	-	3.5	1.3	1.6	3.3
24.6	30.6	25.1	24.8	30.7	21.0	21.2	39.2	18.6	29.2	26.7	29.7	13.6	26.1	29.6	18.0	24.4	19.4	29.5	26.0	45.7	25.0	38.5	21.3	24.8	23.3	27.2
15.2	16.2	11.2	15.6	7.0	7.0	17.5	10.5	21.1	10.2	5.0	6.3	9.1	12.5	25.4	14.6	10.0	16.8	15.9	6.7	9.1	28.8	7.7	8.7	13.9	18.0	13.0
9.7	15.3	5.0	9.8	10.5	5.1	10.2	7.5	9.7	8.0	15.8	10.2	11.4	8.7	16.9	12.4	6.5	10.5	8.7	11.2	8.1	13.5	15.4	3.9	8.8	11.6	13.0
34.2	26.1	29.1	34.2	33.3	23.8	35.9	34.4	28.3	32.0	32.7	36.7	25.0	29.9	19.7	28.1	27.2	36.8	30.9	28.6	31.6	21.2	38.5	24.8	34.7	33.6	28.3
21.9	24.3	22.3	21.9	30.7	18.7	22.6	20.5	18.2	15.1	27.7	33.6	22.7	19.6	23.9	25.8	22.6	21.4	24.1	26.4	20.8	26.9	30.8	14.8	20.2	26.4	27.2
22.2	25.2	16.8	22.2	21.1	18.7	23.2	18.9	24.7	19.7	19.8	18.8	31.8	22.8	31.0	21.3	16.8	22.0	23.8	24.5	17.0	36.5	30.8	17.4	20.7	24.9	30.4
4.8	1.8	3.9	4.7	6.1	2.3	4.5	5.6	2.8	5.2	2.0	8.6	4.5	6.0	1.4	5.6	4.7	4.4	5.0	7.4	5.5	1.9	-	1.3	4.3	5.5	7.6
10.8	3.6	4.5	10.7	7.0	4.2	12.2	4.5	11.3	7.4	16.8	13.3	15.9	11.4	7.0	9.0	5.0	11.6	10.2	14.5	4.5	11.5	-	4.3	10.9	9.9	6.5
4.3	1.8	3.9	4.1	5.3	5.1	4.1	4.6	1.6	5.2	2.0	9.4	11.4	4.9	1.4	3.4	2.9	4.1	3.9	7.4	4.5	1.9	7.7	2.6	4.2	4.1	5.4
6.4	7.2	7.8	6.1	14.9	10.3	4.7	9.1	4.0	12.0	6.9	14.1	6.8	8.7	7.0	6.7	8.6	4.7	7.2	12.6	8.5	1.9	30.8	12.2	6.5	6.2	8.7
15.0	13.5	11.2	15.2	6.1	12.1	13.3	17.8	17.4	20.6	8.9	10.2	11.4	15.8	19.7	21.3	14.3	13.4	15.5	14.5	18.6	19.2	23.1	21.7	15.6	12.9	19.6
12.3	9.0	11.2	12.4	9.6	7.9	13.0	10.3	14.2	12.0	13.9	10.2	9.1	9.8	8.5	12.4	10.8	12.6	12.8	11.5	9.1	9.6	23.1	11.7	12.4	12.0	9.8
10.8	15.3	16.2	10.8	18.4	10.7	9.7	16.5	8.5	12.0	11.9	14.1	13.6	13.0	8.5	11.2	10.0	10.2	10.9	14.5	15.4	9.6	7.7	9.1	11.7	9.4	10.9
14.2	20.7	20.1	14.1	21.9	19.2	12.7	19.4	15.0	20.9	11.9	15.6	9.1	15.2	16.9	12.4	15.1	13.3	14.8	14.1	19.0	13.5	15.4	19.1	14.3	14.9	18.5
7.8	10.8	5.0	7.8	3.5	7.0	8.7	3.3	11.7	8.9	1.0	3.1	6.8	7.1	18.3	10.1	5.4	8.3	8.3	2.2	4.7	19.2	-	8.3	7.4	8.8	4.3
10.6	8.1	11.7	10.2	10.5	19.6	10.8	10.0	8.1	9.8	11.9	13.3	6.8	9.8	2.8	11.2	14.0	11.1	8.4	13.8	9.9	3.8	7.7	14.8	10.9	9.1	13.0
65.7	74.8	76.0	66.1	71.1	67.8	65.3	71.5	60.3	61.2	70.3	64.1	75.0	63.6	71.8	65.2	74.2	63.7	70.3	66.2	72.5	69.2	84.6	61.7	67.9	62.4	68.5
53.2	47.7	55.3	53.9	48.2	38.8	52.5	63.3	52.2	56.6	41.6	33.6	56.8	46.7	49.3	51.7	49.8	53.7	49.0	41.6	67.4	57.7	38.5	47.8	54.9	49.7	54.3
67.2	69.4	54.2	67.7	66.7	46.3	66.1	68.2	68.8	73.2	65.3	65.6	65.9	66.3	76.1	70.8	59.1	65.1	69.5	67.3	71.7	75.0	92.3	58.3	65.5	69.6	77.2
9.6	8.1	3.9	9.6	7.9	4.2	10.6	4.5	11.3	9.5	11.9	7.8	9.1	9.2	8.5	13.5	6.5	10.6	8.9	10.8	4.7	11.5	-	4.3	8.2	12.3	8.7
30.1	27.9	24.6	30.0	31.6	24.3	30.1	26.7	34.8	30.8	33.7	23.4	15.9	27.7	35.2	34.8	32.6	30.7	28.5	29.0	29.2	36.5	30.8	26.1	28.3	33.2	43.5
9.6	10.8	9.5	9.7	14.9	4.2	9.6	11.1	9.3	8.0	9.9	7.8	13.6	8.7	12.7	4.5	10.4	9.7	8.8	11.9	11.1	15.4	7.7	4.8	8.9	11.2	12.0
3.8	4.5	2.2	3.7	7.9	1.4	4.7	1.2	2.8	2.8	5.0	3.9	2.3	2.7	2.8	2.2	3.9	4.7	2.8	4.1	1.2	1.9	-	2.6	3.2	5.3	3.3
6.8	9.9	8.9	6.9	7.9	9.8	6.6	6.4	8.5	7.4	6.9	5.5	6.8	4.9	14.1	13.5	10.8	6.7	7.5	8.6	5.7	13.5	7.7	8.			

設問	項目		分類	道本部全体	性別				年齢別								
					独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上
<Q9> 以下の組合の取り組みの中で、(1)「今後特に力をいれるべき」、また逆に、(2)「今後は縮小すべき」と考えるものを、それぞれ選んでください	(2) 今後は縮小すべき	1 賃金・諸手当・旅費関係の改善	1.2	1.8	1.1	1.3	1.0	1.8	1.5	1.3	0.6	1.8	1.3	0.7	0.8	0.7	0.7
		2 勤労時間(超過勤務含む)や休憩制度の改善	1.8	2.6	2.0	1.1	0.6	2.6	2.1	1.2	1.1	2.2	1.4	1.8	1.4	0.7	0.7
		3 人員確保・機構・欠員などの改善	1.0	1.6	1.0	0.6	0.7	2.0	1.2	1.5	0.6	1.0	0.8	0.6	0.3	0.7	0.7
		4 自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み	5.3	4.9	7.3	3.2	4.2	2.6	2.5	3.1	5.8	5.2	8.6	6.6	7.3	12.4	12.4
		5 労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など	1.3	1.1	1.7	1.2	0.7	2.0	1.2	1.7	0.9	1.6	1.3	0.4	1.1	0.7	0.7
		6 共済・労金など自主福祉活動	3.6	4.4	3.4	3.3	3.4	3.6	3.3	3.3	3.0	3.4	3.8	4.4	5.3	3.3	3.3
		7 分権・地方財政など自治政策・自治活動	7.0	8.3	8.1	4.6	5.6	6.9	4.8	8.1	7.5	7.0	6.5	8.8	7.9	6.5	6.5
		8 男女平等社会づくりの活動	6.0	7.5	8.4	2.9	2.5	5.1	5.7	5.6	8.0	7.5	5.6	4.6	5.9	5.2	5.2
		9 選挙・議会対策などの政治闘争	30.7	31.8	34.4	25.8	27.7	25.0	25.9	33.7	32.1	33.1	31.2	34.1	35.1	25.5	25.5
		10 憲法・平和や人権を守るたたかい	16.2	22.0	20.7	7.7	8.2	10.3	16.5	21.5	18.5	18.7	16.2	13.6	14.6	9.8	9.8
		11 脱原発・環境や食の安全を守る活動	17.3	24.8	22.6	7.9	6.7	11.3	21.6	23.6	21.3	20.4	15.0	13.4	9.8	13.7	13.7
		12 ボランティアなど社会貢献・地域活動	7.1	9.4	8.2	4.8	4.5	4.9	8.2	7.3	6.9	7.4	7.2	7.7	7.6	7.8	7.8
		13 スポーツ・文化・レクなど親睦・交流活動	13.5	12.1	13.2	15.5	13.7	10.6	12.9	13.9	15.5	14.4	14.9	14.5	11.0	8.5	8.5
		14 その他	1.3	1.5	1.2	1.5	1.0	2.4	1.3	1.2	0.7	1.8	1.0	1.5	0.3	-	-
		15 N・A	46.1	42.0	39.8	53.2	55.3	49.6	49.4	42.6	46.6	42.3	45.0	43.7	45.8	52.9	52.9
<Q10 (1)> あなたの支持する、または好きな政党はどこですか	1 自民党	11.3	16.3	12.3	7.5	7.2	16.6	16.5	15.0	11.2	8.2	8.4	7.0	10.1	4.6	4.6	
		2 立憲民主党	14.9	13.2	21.1	8.9	11.7	5.9	8.4	8.4	13.6	16.9	19.7	22.9	23.3	34.6	34.6
		3 国民民主党	0.5	0.7	0.5	0.1	0.4	0.3	0.7	0.3	0.4	0.1	0.1	0.9	1.1	1.3	1.3
		4 公明党	0.7	0.7	0.7	0.5	0.9	0.7	0.7	0.8	0.4	0.5	0.8	0.6	1.1	1.3	1.3
		5 共産党	0.8	0.9	0.8	0.7	0.7	0.5	0.1	1.7	0.2	1.1	1.0	0.6	1.1	1.3	1.3
		6 維新の会	0.5	0.4	1.0	0.1	0.3	-	0.6	0.3	1.1	0.8	0.6	0.6	0.3	-	-
		7 社民党	0.4	0.4	0.4	0.6	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.2	0.6	0.6	0.8	1.3	1.3
		8 希望の党	-	-	0.1	-	-	-	-	-	0.2	-	-	-	-	-	-
		9 新党大地	0.7	1.1	0.8	0.2	0.4	0.3	0.6	1.2	0.9	1.0	0.4	1.1	-	0.7	0.7
		10 その他の政党	0.3	0.6	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.4	0.6	-	-
		11 特になし	67.7	64.7	60.8	79.1	73.7	74.2	70.5	69.8	68.8	68.8	66.8	62.4	58.4	53.6	53.6
		12 N・A	2.2	1.0	1.3	2.0	4.3	1.0	1.2	2.0	2.6	2.1	1.4	3.1	3.1	1.3	1.3
<Q10 (2)> 【前問で「10. 特になし」と答えた方に伺います】 あえて支持するとすれば、どの政党ですか	1 自民党	15.8	22.4	14.2	14.6	11.5	18.7	20.8	20.6	16.8	13.0	14.7	10.0	8.7	6.1	6.1	
		2 立憲民主党	16.1	13.6	20.9	12.0	16.8	9.9	13.2	14.5	16.3	20.7	17.9	15.3	20.7	36.6	36.6
		3 国民民主党	0.9	0.9	0.4	1.6	0.9	2.0	0.6	0.9	0.3	0.4	0.6	0.3	2.4	2.4	2.4
		4 公明党	0.5	-	0.6	0.8	0.4	0.7	0.6	0.2	0.5	0.5	0.4	-	0.5	1.2	1.2
		5 共産党	1.2	1.0	1.4	1.0	1.3	0.4	1.3	0.5	0.8	0.7	1.1	2.6	3.8	1.2	1.2
		6 維新の会	1.2	2.0	1.3	0.6	0.9	1.1	0.6	1.9	1.4	0.5	0.6	3.8	0.5	1.2	1.2
		7 社民党	0.4	0.4	0.4	0.3	0.7	0.2	0.4	0.5	0.3	0.2	0.2	0.3	1.9	2.4	2.4
		8 希望の党	0.1	0.1	0.1	-	-	0.2	-	-	-	-	-	0.3	-	-	-
		9 新党大地	1.0	1.0	1.7	0.4	0.4	0.2	0.8	0.7	1.6	1.6	0.8	1.5	1.0	-	-
		10 その他の政党	0.3	0.5	0.4	0.3	0.1	0.2	0.8	0.2	-	0.2	-	0.9	0.5	1.2	1.2
		11 特になし	62.0	57.9	58.1	67.4	65.9	65.9	59.9	59.0	61.5	61.9	63.4	63.8	60.1	47.6	47.6
		12 N・A	0.5	0.2	0.3	1.0	0.9	0.4	0.8	0.9	0.5	0.4	0.2	1.2	-	-	-
<Q11> あなたは労働組合と政党・政治家との関係について、どうあるべきと考えますか	1 政党と、政策の一致を基本に、支持・協力関係を持つ	23.7	23.7	28.1	18.9	21.3	20.4	22.5	21.2	19.4	26.8	24.9	28.4	25.6	33.3	33.3	
		2 政党と、その都度、支持・協力関係を持つ	17.8	17.3	22.8	12.7	14.2	13.5	14.7	16.5	20.1	20.2	19.8	15.4	21.9	26.8	26.8
		3 政党にかかわらず、政治家と、その都度、支持・協力関係を持つ	17.1	21.1	18.7	12.5	13.5	15.5	18.7	22.3	21.8	15.1	15.5	15.0	14.3	14.4	14.4
		4 政党・政治家とは一切関係を持たない	13.0	15.0	13.6	10.6	11.4	8.0	11.5	15.4	13.1	13.5	14.2	14.5	13.8	11.8	11.8
		5 わからない	25.8	21.5	15.1	42.5	35.2	41.4	31.1	22.5	23.1	21.6	23.3	22.8	20.5	12.4	12.4
		6 N・A	2.6	1.4	1.7	2.8	4.4	1.1	1.5	2.1	2.4	2.7	2.3	3.9	3.9	1.3	1.3

任用・雇用元			任用・雇用形態			職場別										職種別					役職							
地団 方公 共体 行政人	独法 立行 政人	民間 企業・ 法 よび人	正規 職員	再任用 職員	非正規 職員	本支 所など	病院 職場	保健 所・ 福祉場	センタ ー保 健	社職 会福 祉場	公職 営企 業場	清 掃の 現業職 務場	交 通職 場	学 校職 場(含 む)	研 究機 関	図 書館 ・体 育公 民館	そ の 他	事 務職	技 術職	技 労能 務職	看 護職	研 究職	海 事職	そ の 他	係員 (常勤 者)	主 (相 當)	課 (相 當)	長 補 佐職
1.3	-	0.6	1.4	-	-	1.4	1.0	2.4	1.8	-	0.8	-	-	-	2.2	0.4	1.4	1.3	0.4	1.4	-	-	0.9	1.1	1.7	1.1		
1.8	0.9	0.6	1.8	0.9	0.9	2.0	1.3	1.6	0.9	2.0	1.6	2.3	1.1	1.4	-	1.8	1.4	3.1	1.9	1.0	-	-	1.7	1.8	1.9	1.1		
1.1	-	0.6	1.1	0.9	-	1.3	1.2	0.4	-	2.0	-	-	0.5	-	-	0.7	1.1	1.2	0.4	0.8	-	-	0.4	1.1	0.9	1.1		
5.3	7.2	6.1	5.2	11.4	5.1	5.2	4.0	3.6	5.2	7.9	10.2	9.1	7.6	9.9	3.4	6.1	5.2	5.7	9.7	3.4	7.7	15.4	3.9	4.9	6.4	8.7		
1.3	1.8	1.1	1.3	0.9	0.9	1.2	1.7	1.6	1.5	-	0.8	-	1.1	2.8	1.1	1.1	1.3	0.8	1.5	1.2	3.8	-	2.2	1.2	1.3	2.2		
3.6	5.4	3.9	3.6	3.5	5.6	3.6	3.6	4.9	4.6	4.0	3.1	-	3.8	5.6	4.5	2.2	3.9	3.6	3.3	2.8	3.8	7.7	3.5	3.4	4.3	6.5		
6.8	11.7	9.5	7.2	7.0	3.7	6.6	8.8	6.5	6.2	4.0	10.2	4.5	5.4	18.3	4.5	6.8	6.5	7.6	8.6	7.5	23.1	7.7	3.9	6.9	7.2	7.6		
6.0	8.1	6.1	6.3	6.1	0.9	7.0	4.5	4.0	4.0	5.9	2.3	6.8	3.8	12.7	5.6	5.4	6.8	5.7	5.6	4.0	15.4	-	0.4	5.7	7.2	7.6		
30.8	36.9	29.1	31.3	30.7	21.0	31.7	30.6	30.8	28.6	26.7	26.6	29.5	27.7	45.1	31.5	26.9	30.8	32.4	28.3	31.6	51.9	30.8	21.3	29.3	34.5	41.3		
16.1	24.3	15.1	16.8	11.4	7.5	18.8	9.8	15.0	9.8	23.8	10.2	11.4	12.5	38.0	12.4	14.3	18.8	14.7	13.8	8.7	44.2	23.1	4.3	15.7	18.4	18.5		
17.3	26.1	15.1	18.1	13.2	5.1	20.7	9.7	15.4	10.5	25.7	13.3	20.5	10.3	39.4	14.6	12.2	20.3	17.3	12.3	7.1	50.0	15.4	4.8	17.1	19.3	16.3		
7.1	12.6	5.0	7.3	7.0	3.7	7.8	5.6	8.5	4.9	7.9	5.5	11.4	5.4	15.5	6.7	5.7	7.8	6.9	6.3	5.5	17.3	-	3.0	7.1	7.5	6.5		
13.5	14.4	14.0	13.9	8.8	6.1	12.3	18.8	12.6	14.2	8.9	11.7	6.8	10.9	16.9	18.0	15.8	12.9	13.5	9.3	19.8	17.3	7.7	11.7	13.1	14.2	12.0		
1.2	3.6	1.7	1.3	-	1.4	1.2	0.7	2.0	1.2	2.0	-	4.5	1.6	7.0	1.1	0.7	1.3	1.5	0.7	0.8	7.7	-	0.9	1.2	1.6	1.1		
46.0	36.0	45.3	44.9	50.0	62.1	44.6	49.9	47.8	49.5	44.6	46.9	43.2	44.0	21.1	49.4	47.3	45.1	44.0	46.8	50.2	21.2	38.5	56.1	46.8	42.2	42.4		
11.5	12.6	8.9	11.8	5.3	5.6	13.2	11.6	6.5	8.6	12.9	7.8	6.8	5.4	11.3	7.9	7.5	12.0	14.0	4.8	10.1	7.7	7.7	3.5	12.7	9.2	7.6		
15.1	17.1	15.6	14.4	31.6	20.1	14.9	8.8	12.1	15.1	18.8	30.5	29.5	24.5	18.3	15.7	17.2	16.1	13.0	27.9	6.7	17.3	30.8	14.3	12.4	20.7	17.4		
0.5	-	-	0.5	1.8	-	0.5	0.6	-	0.9	-	0.8	-	0.5	-	-	0.7	0.4	0.8	0.7	0.4	-	-	0.5	0.5	-	-		
0.7	-	0.6	0.6	1.8	1.4	0.5	1.0	0.8	1.5	2.0	0.8	-	1.1	-	-	1.1	0.6	0.4	2.2	1.2	-	-	0.9	0.8	0.4	-		
0.8	-	0.6	0.8	0.9	1.4	0.6	0.7	1.6	1.5	3.0	-	-	1.1	-	3.4	0.4	0.5	1.3	1.1	0.6	-	-	2.2	0.9	0.7	-		
0.5	-	1.1	0.6	-	0.5	0.6	0.6	0.4	-	2.0	-	2.3	-	-	-	0.7	0.6	0.8	-	0.2	-	-	0.5	0.8	-	-		
0.4	-	-	0.4	1.8	-	0.4	0.4	0.8	0.3	-	0.8	2.3	-	1.4	-	-	0.3	0.5	0.7	0.6	-	-	0.4	0.5	0.3	-		
-	-	0.6	-	-	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	-	-	-	-	-	-	-	0.4	-	-	-		
0.7	-	1.1	0.7	0.9	-	0.7	1.2	1.2	0.9	-	-	-	-	-	1.1	0.7	0.6	0.9	1.1	0.6	-	-	0.9	0.7	0.8	-		
0.3	-	0.6	0.3	-	0.5	0.4	0.1	0.4	0.6	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.2	0.4	-	-	0.4	0.2	0.4	-			
67.5	68.5	69.8	68.1	54.4	65.4	66.7	72.7	74.9	68.9	60.4	56.3	59.1	64.1	64.8	65.2	69.9	66.7	67.1	58.0	77.3	71.2	61.5	73.0	69.0	64.3	71.7		
2.0	1.8	1.1	1.9	1.8	4.7	1.7	2.3	1.2	1.5	1.0	3.1	-	3.3	4.2	5.6	1.8	1.8	1.2	3.0	2.4	3.8	-	3.9	1.8	1.8	3.3		
15.8	13.2	19.2	16.0	9.7	12.1	16.1	16.1	12.4	16.1	21.3	8.3	11.5	12.7	17.4	17.2	16.9	15.7	17.0	8.3	17.1	24.3	25.0	12.5	17.3	12.7	13.6		
16.6	13.2	14.4	15.8	37.1	20.0	18.0	7.4	18.9	20.1	14.8	27.8	26.9	16.9	10.9	22.4	12.8	17.9	16.5	23.1	6.1	10.8	-	18.5	15.3	19.9	15.2		
0.9	-	-	0.8	-	2.1	0.7	1.2	0.5	2.2	-	-	0.8	-	1.7	1.0	0.7	1.1	0.6	1.3	-	-	1.2	0.8	1.0	-	-		
0.5	1.3	-	0.4	-	2.1	0.4	0.2	0.5	0.4	-	2.8	-	0.8	-	-	1.0	0.5	0.3	1.3	0.3	-	-	1.2	0.7	0.1	-		
1.1	3.9	2.4	1.2	-	1.4	0.9	0.6	1.6	1.3	3.3	1.4	-	1.7	4.3	1.7	2.1	1.3	1.5	-	0.5	2.7	-	0.6	1.0	1.7	1.5		
1.2	2.6	1.6	1.3	-	0.7	1.3	1.6	-	0.4	-	1.4	-	2.5	2.2	-	2.1	1.1	1.1	1.3	1.5	2.7	-	2.4	1.2	1.5	-		
0.4	-	0.8	0.4	1.6	-	0.4	0.2	1.6	0.9	-	2.8	-	-	-	-	-	0.3	0.8	1.3	0.3	-	-	0.5	0.4	-	-		
0.1	-	-	0.1	-	-	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	1.5	-	-	
1.1	-	-	1.0	-	0.7	1.2	0.6	0.5	-	1.6	1.4	-	2.5	-	-	1.0	1.0	1.4	1.9	0.3	-	12.5	-	0.8	1.4	-	-	
0.3	1.3	-	0.3	1.6	0.7	0.3	0.2	0.5	0.9	-	-	0.8	-	-	0.5	0.4	0.1	0.6	0.3	-	-	0.6	0.4	0.3	-	-		
61.6	64.5	60.8	62.0	50.0	58.6	60.3	71.2	62.7	57.6	59.0	54.2	61.5	61.0	65.2	56.9	59.5	60.7	59.3	61.5	71.6	59.5	62.5	61.3	61.4	60.6	68.2		
0.5	-	0.8	0.5	-	1.4	0.4	0.6	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	0.4	0.8	-	0.8	-	-	1.8	0.6	0.2	-	
24.2	26.1	17.9	24.0	28.9	21.5	24.1	19.8	19.0	28.9	29.7	28.1	36.4	27.7	16.9	33.7	22.6	24.9	22.4	30.1	19.8	13.5	30.8	23.9	22.4	27.2	31.5		
17.8	21.6	19.0	17.8	28.9	15.4	18.7	15.8	19.8	13.2	24.8	20.3	27.3	15.2	25.4	19.1	15.1	18.9	18.4	19.0	14.2	28.8	15.4	10.0	16.5	21.7	19.6		
17.3	15.3	15.6	17.6	14.9	8.4	18.7	14.6	17.8	13.2	12.9	14.1	9.1	14.7	21.1	18.0	17.2	18.7	17.9	11.9	11.3	25.0	7.7	12.2	17.8	17.1	13.0		
13.0	15.3	11.2	13.1	13.2	10.7	14.5	8.8	14.6	12.3	9.9	10.9	15.9	12.5	14.1	10.1	9.3	13.5	14.9	11.9	8.3	17.3	15.4	8.3	12.7	14.1	12.0		
25.3	19.8	35.2	25.4	12.3	36.4	22.1	38.4	27.1	30.5	20.8	22.7	9.1	26.1	18.3	12.4	32.3	22.0	24.2	23.4	44.3	11.5	30.8	40.4	28.5	17.7	19.6		
2.4	1.8	1.1	2.2	1.8	7.5	1.9	2.6	1.6	1.8	2.0	3.9	2.3	3.8	4.2	6.7	3.6	2.0	2.3	3.7	2.2	3.8	-	5.2	2.0	2.3	4.3		

設問	項目	分類	道本部全体	性別				年齢別								
				独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上
<Q12> 憲法の改正問題について、あなたはどう思いますか	(1) 憲法の改正について	1 憲法を改正する必要はない	56.2	53.7	56.1	61.6	56.2	59.7	56.6	53.1	52.8	57.3	58.8	51.2	59.6	69.3
		2 憲法は改正した方がいい	36.2	41.5	39.1	29.8	30.4	35.9	37.3	39.0	39.0	34.6	35.2	40.2	31.5	26.1
		3 N・A	7.6	4.8	4.8	8.6	13.5	4.4	6.1	7.9	8.2	8.1	6.0	8.6	9.0	4.6
	(2) 憲法改正の最大の争点と言わせていく る第9条について	1 憲法9条を改正する必要はない	65.9	61.8	64.8	72.9	69.2	70.3	67.4	64.0	64.4	68.4	65.5	64.2	63.2	73.2
		2 憲法9条は改正した方がいい	25.6	32.8	29.8	17.0	16.2	24.5	25.4	27.9	27.6	23.3	27.1	26.4	24.7	20.3
		3 N・A	8.6	5.4	5.4	10.1	14.6	5.2	7.2	8.1	8.0	8.2	7.3	9.4	12.1	6.5
	<Q13> 今後のエネルギー政策、特に原子力発電について、あなたの考えに最も近いものは、以下のどれですか	1 今後も推進すべき	10.6	15.3	11.8	5.9	6.8	16.0	12.7	12.1	11.6	9.2	10.4	6.6	5.9	4.6
		2 現状程度の数は維持すべき	27.9	34.3	25.5	29.4	23.8	41.6	42.2	33.9	28.2	24.5	20.5	16.7	15.4	11.8
		3 脱原発に向けて徐々に減らしていくべき	47.0	42.4	47.5	49.4	51.2	35.1	38.3	45.0	48.9	52.4	54.0	54.1	50.8	52.3
		4 直ちに廃止すべき	10.3	4.7	13.1	10.4	12.1	3.1	3.7	4.8	7.1	10.2	12.7	18.0	24.7	29.4
		5 N・A	4.2	3.3	2.2	4.8	6.0	4.2	3.0	4.3	4.3	3.7	2.4	4.6	3.1	2.0
<Q14> 油原発は原子力規制委員会の安全審査が済んでいますが、再稼働の可否は安全審査だけではなく各自の判断なども必要とされています。あなたは油原発の再稼働の賛否をどう思っていますか	1 認めてもよい	46.9	59.1	50.4	38.2	33.8	59.5	58.5	54.2	49.3	45.0	45.0	34.9	27.2	22.9	
		2 認めるべきでない	45.8	36.2	45.3	53.2	53.4	35.4	35.2	39.2	41.2	47.6	49.4	56.7	66.3	73.2
		3 N・A	7.3	4.7	4.3	8.6	12.8	5.1	6.3	6.6	9.5	7.4	5.6	8.4	6.5	3.9
<Q15 (1)> 与党が衆参両院で3分の2以上の議席を占めていることを基盤に、いわゆる「安倍一強政治」が続いている。あなたはこの政治の状況をどう受け止めていますか	1 巨大与党を基盤に、安定した政治運営、素早い政治政策対応ができる良い政策や運営には賛否はあるが、国民の判断(選挙)の結果なので受け止めるとしかいえない 2 政策や選挙には賛否はあるが、国民の判断(選挙)の結果なので受け止めるとしかいえない 3 立憲主義や民主主義がないがしろにされており、政治転換が必要だ 4 わからない	12.6	19.1	14.4	7.0	6.6	15.7	19.6	16.2	13.8	11.0	9.3	7.9	7.9	5.9	
		2 連携・共闘は必要だが、組み合わせによる	39.9	44.5	42.9	33.9	34.8	31.6	40.7	45.3	42.2	45.6	43.3	35.4	34.0	32.0
		3 連携・共闘よりも、自らの政策や組織を強めるべきだ	22.7	17.9	28.1	20.3	22.8	12.6	13.2	15.7	19.4	23.2	26.9	34.3	40.2	53.6
		4 わからない	20.4	15.7	12.4	33.6	28.0	36.7	23.4	18.2	20.1	16.3	17.6	16.7	12.9	6.5
		5 N・A	4.5	2.8	2.2	5.3	7.7	3.4	3.1	4.6	4.5	3.9	3.0	5.7	5.1	2.0
<Q15 (2)> 【前回で3と答えた方(政治の転換が必要)に】 「安倍一強政治」に対抗するために、野党はどうあるべきだと思いますか	1 できるだけ連携・共闘を進めて一致して安倍政権に対抗すべきだ 2 連携・共闘は必要だが、組み合わせによる 3 連携・共闘よりも、自らの政策や組織を強めるべきだ 4 わからない	41.9	40.4	44.2	41.4	39.1	42.9	26.1	29.5	44.2	42.2	41.9	44.9	46.2	57.3	
		2 連携・共闘は必要だが、組み合わせによる	29.7	27.4	30.8	31.3	27.5	33.8	37.5	33.7	28.8	30.7	32.5	26.7	26.6	17.1
		3 連携・共闘よりも、自らの政策や組織を強めるべきだ	22.1	26.9	20.7	17.2	25.1	15.6	27.3	28.4	21.2	19.8	19.9	23.5	21.7	24.4
		4 わからない	5.4	4.0	3.2	10.1	8.2	7.8	9.1	8.4	4.8	6.3	3.7	3.7	5.6	1.2
		5 N・A	0.9	1.3	1.1	-	-	-	-	1.0	1.0	2.1	1.1	-	-	
<Q16> 今年は知事選をはじめ統一自治体選挙が行われ、また夏には参議院選挙が行われます。あなたの選挙への関心度合はどうでしたか、また、どうですか	(1) 知事選挙	1 大いに関心があった	25.5	26.7	32.4	16.2	21.6	15.8	20.7	26.8	29.3	25.5	28.4	28.8	30.1	43.1
		2 少しは関心があった	42.9	42.6	42.4	43.7	44.8	42.1	45.1	42.8	43.5	46.3	43.2	39.8	43.5	32.7
		3 あまり関心がなかった	18.9	18.9	15.6	24.8	19.3	24.1	18.9	19.0	15.7	18.3	19.5	18.0	16.9	17.6
		4 全く関心がなかった	10.2	10.2	8.0	13.3	10.7	16.3	13.9	9.4	9.3	7.9	7.7	10.3	6.5	4.6
		5 N・A	2.5	1.6	1.5	2.0	3.5	1.6	1.5	2.0	2.2	2.1	1.1	3.1	3.1	2.0
	(2) 参議院選挙	1 大いに関心がある	14.6	16.7	20.2	7.0	9.3	6.7	10.8	14.2	17.2	14.3	16.9	18.7	18.0	31.4
		2 少しは関心がある	38.7	37.6	39.9	38.1	40.4	33.3	39.2	39.0	37.7	42.8	39.2	37.2	43.0	39.2
		3 あまり関心がない	29.7	30.1	26.3	34.8	31.5	37.2	30.4	30.1	28.0	29.0	30.7	27.2	26.7	22.2
		4 全く関心がない	14.3	14.0	12.0	17.7	14.6	20.9	18.0	14.5	14.7	11.6	12.0	13.2	9.3	5.2
		5 N・A	2.7	1.6	1.6	2.5	4.3	2.0	1.6	2.1	2.4	2.3	1.3	3.7	3.1	2.0
<Q17> 4月の知事選挙で、あなたの投票の判断基準は何でしたか	1 政策・主張など 2 経歴・実績など 3 自分の支持政党が支援 4 組合の推薦や依頼 5 知人・友人からの依頼 6 印象・雰囲気など 7 その他 8 投票していない 9 N・A	47.4	47.6	48.5	48.2	45.8	41.6	48.5	50.2	49.3	48.0	49.1	48.1	46.6	46.4	
		28.8	30.2	28.8	24.7	32.0	24.1	27.1	30.4	31.7	29.9	30.0	29.4	28.7	30.1	
		11.7	10.3	16.4	8.0	8.9	4.2	8.5	11.2	10.3	12.7	10.4	17.2	20.5	30.1	
		22.7	22.5	25.8	21.1	19.6	21.9	20.5	18.7	20.3	24.9	26.2	24.6	26.1	26.8	
		2.4	2.2	1.6	3.1	3.3	3.1	3.3	2.8	0.9	2.5	1.4	2.2	2.0	2.6	
		17.4	18.1	15.2	20.1	18.7	26.9	21.4	18.3	17.7	14.4	17.2	10.1	14.0	10.5	
		2.1	2.5	1.8	2.0	2.2	2.0	1.0	1.8	2.4	1.9	1.5	4.2	1.7	3.3	
		7.1	6.7	5.2	11.3	7.2	13.5	8.5	7.8	6.0	5.3	6.0	5.9	5.1	1.3	
		3.7	2.6	2.1	3.0	6.6	2.6	3.0	3.0	4.1	3.3	2.3	4.2	4.2	2.6	

任用・雇用元			任用・雇用形態			職 場 别										職 種 別						役 職					
地団 方 公 共体 行政人	独法 立 行 政人	民團 体 業・ 法律 よび人	正規 職員	再任用 職員	非正規 職員	本支 所 など	病院 職場	保健 センタ ー など	社職 会 福 祉場	公職 営 企 業場	清な 掃の現 道職 路職 場	交通 職場	学セ ンタ ー 給食	研 究 機 関	図書 館 公 民館	そ の 他	事 務 職	技 術 職	技 労 能務	看 護 職	研 究 職	海 事 職	そ の 他	係員 (常勤 臨時)	主 (相 當)	課 (相 當)	長 補 佐職
56.6	63.1	52.5	56.7	67.5	47.7	57.8	47.4	59.1	55.7	50.5	58.6	72.7	60.9	59.2	66.3	57.7	58.5	54.2	56.1	51.4	57.7	61.5	54.8	56.8	57.5	57.6	
36.2	33.3	38.5	36.4	28.1	37.9	35.6	44.4	30.0	36.0	46.5	34.4	22.7	32.6	33.8	27.0	35.5	34.9	39.3	34.6	40.3	34.6	38.5	33.0	36.4	35.7	34.8	
7.1	3.6	8.9	6.9	4.4	14.5	6.6	8.2	10.9	8.3	3.0	7.0	4.5	6.5	7.0	6.7	6.8	6.6	6.5	9.3	8.3	7.7	-	12.2	6.9	6.8	7.6	
66.5	68.5	63.1	66.6	73.7	59.8	66.9	62.4	71.3	68.3	58.4	57.0	79.5	69.0	64.8	70.8	68.8	67.8	65.3	61.7	65.0	63.5	69.2	64.8	66.8	66.8	65.2	
25.5	26.1	27.9	25.7	21.1	25.7	26.2	27.2	16.6	20.6	37.6	34.4	13.6	24.5	28.2	22.5	23.3	25.2	27.1	27.1	24.5	28.8	30.8	21.3	25.3	26.1	27.2	
8.0	5.4	8.9	7.8	5.3	14.5	6.9	10.4	12.1	11.1	4.0	8.6	6.8	6.5	7.0	6.7	7.9	7.0	7.6	11.2	10.5	7.7	-	13.9	7.9	7.1	7.6	
10.8	5.4	11.2	11.0	6.1	3.7	11.6	12.1	6.9	8.3	13.9	10.2	13.6	4.3	5.6	6.7	7.5	10.7	11.6	8.9	10.9	7.7	7.7	7.0	11.5	8.9	6.5	
28.2	21.6	27.9	28.7	14.9	20.6	29.8	28.3	27.5	20.9	31.7	25.8	31.8	17.9	15.5	22.5	28.3	29.3	27.2	21.2	30.2	11.5	23.1	24.3	30.2	24.1	19.6	
47.3	53.2	48.6	47.3	46.5	49.1	46.2	46.2	54.3	51.7	44.6	38.3	38.6	59.8	59.2	52.8	47.0	47.0	48.4	46.5	44.9	61.5	53.8	51.3	46.0	51.2	58.7	
10.2	18.0	9.5	9.4	31.6	17.8	8.7	9.0	9.7	15.7	8.9	21.9	11.4	15.2	15.5	13.5	12.5	9.4	10.1	18.2	9.7	15.4	15.4	10.9	8.9	12.6	10.9	
3.6	1.8	2.8	3.5	0.9	8.9	3.6	4.3	1.6	3.4	1.0	3.9	4.5	2.7	4.2	4.5	4.7	3.5	2.7	5.2	4.3	3.8	-	6.5	3.5	3.1	4.3	
47.4	40.5	46.9	48.5	27.2	25.7	52.3	44.9	37.7	32.3	55.4	35.9	45.5	38.6	42.3	33.7	38.4	50.2	47.3	34.6	43.9	42.3	30.8	32.2	48.7	45.0	37.0	
45.9	56.8	46.4	44.9	70.2	60.3	41.1	47.8	53.8	59.7	44.6	58.6	50.0	55.4	52.1	60.7	52.3	43.2	46.8	58.0	48.2	51.9	61.5	57.4	44.7	48.4	56.5	
6.7	2.7	6.7	6.6	2.6	14.0	6.5	7.2	8.5	8.0	-	5.5	4.5	6.0	5.6	5.6	9.3	6.6	5.9	7.4	7.9	5.8	7.7	10.4	6.6	6.6	6.5	
13.0	6.3	10.1	13.2	7.9	4.7	14.6	10.7	7.3	8.0	19.8	14.1	6.8	6.0	11.3	13.5	10.0	13.3	15.4	8.2	8.9	9.6	15.4	4.8	13.9	10.8	10.9	
40.3	36.0	41.9	40.8	31.6	30.8	43.6	33.4	38.5	36.0	48.5	33.6	27.3	42.4	31.0	40.4	33.3	43.7	41.5	32.7	28.7	40.4	15.4	27.4	38.5	45.0	43.5	
22.9	32.4	20.7	21.9	52.6	30.8	21.8	15.9	27.9	28.0	18.8	33.6	45.5	30.4	36.6	32.6	24.4	22.7	22.3	34.2	16.8	32.7	30.8	27.4	21.0	27.2	29.3	
19.9	20.7	24.0	20.2	7.0	24.8	16.2	35.3	22.7	23.4	12.9	14.1	18.2	17.9	15.5	9.0	27.6	16.5	17.1	20.1	40.9	11.5	38.5	33.5	22.8	13.6	13.0	
4.0	4.5	3.4	3.9	0.9	8.9	3.7	4.8	3.6	4.6	-	4.7	2.3	3.3	5.6	4.5	4.7	3.7	3.7	4.8	4.7	5.8	-	7.0	3.8	3.5	3.3	
41.8	55.6	43.2	41.0	53.3	48.5	42.8	32.7	30.4	44.0	42.1	51.2	20.0	48.2	50.0	48.3	50.0	44.0	41.0	40.2	29.4	41.2	75.0	44.4	41.8	42.3	44.4	
30.0	13.9	32.4	30.3	20.0	28.8	29.8	33.6	30.4	28.6	36.8	27.9	35.0	26.8	30.8	17.2	27.9	29.8	28.3	33.7	32.9	29.4	25.0	27.0	29.9	29.3	25.9	
22.0	25.0	18.9	22.3	25.0	16.7	23.0	27.3	21.7	18.7	15.8	14.0	40.0	19.6	11.5	24.1	16.2	21.1	25.4	19.6	25.9	17.6	-	17.5	21.8	23.2	22.2	
5.4	5.6	5.4	5.5	1.7	6.1	3.4	6.4	15.9	7.7	5.3	4.7	5.0	5.4	7.7	10.3	5.9	4.0	4.5	6.5	11.8	11.8	-	11.1	6.2	3.4	7.4	
0.8	-	-	0.9	-	-	1.0	-	1.4	1.1	-	2.3	-	-	-	-	-	1.1	0.8	-	-	-	-	-	0.3	1.7	-	
25.7	38.7	20.7	25.5	42.1	24.3	28.5	18.6	25.9	21.8	25.7	19.5	20.5	23.4	49.3	23.6	21.9	27.7	27.7	20.8	14.2	46.2	38.5	20.0	23.5	31.0	34.8	
43.5	33.3	42.5	43.5	31.6	42.5	44.4	36.8	40.9	44.6	43.6	45.3	45.5	47.3	28.2	50.6	44.4	44.1	43.4	45.0	38.7	34.6	38.5	40.9	43.8	43.4	34.8	
18.7	16.2	26.3	18.8	19.3	18.7	16.7	24.9	21.5	21.5	20.8	25.0	20.5	17.9	9.9	15.7	21.1	17.5	18.1	20.8	25.7	5.8	7.7	26.5	19.3	16.9	26.1	
10.2	9.9	7.8	10.3	5.3	8.9	8.8	17.6	10.5	9.2	9.9	7.0	11.4	8.7	8.5	5.6	9.7	9.1	9.0	8.6	19.2	9.6	15.4	9.1	11.5	7.3	1.1	
2.0	1.8	2.8	1.9	1.8	5.6	1.6	2.0	1.2	2.8	-	3.1	2.3	2.7	4.2	4.5	2.9	1.6	1.7	4.8	2.2	3.8	-	3.5	1.9	1.5	3.3	
14.7	25.2	10.1	14.4	32.5	13.1	16.2	10.4	10.1	14.8	12.9	11.7	13.6	14.1	32.4	21.3	11.1	15.6	16.4	11.9	7.7	32.7	23.1	10.4	13.1	18.3	22.8	
38.8	43.2	42.5	38.9	36.0	43.5	39.3	34.8	39.7	36.6	48.5	42.2	45.5	38.6	35.2	38.2	44.4	39.4	39.8	40.1	34.4	32.7	53.8	40.9	38.7	40.3	42.4	
30.0	18.0	34.1	30.1	21.9	27.1	29.6	31.1	32.8	32.9	23.8	31.3	27.3	32.1	18.3	23.6	29.4	29.5	29.0	31.2	32.6	17.3	7.7	34.3	30.8	27.6	29.3	
14.3	11.7	10.1	14.5	7.9	10.3	13.2	21.2	15.4	12.6	14.9	10.9	11.4	11.4	9.9	12.4	11.8	13.6	13.0	11.2	22.5	13.5	15.4	10.4	15.3	12.2	2.2	
2.2	1.8	3.4	2.1	1.8	6.1	1.7	2.5	2.0	3.1	-	3.9	2.3	3.8	4.2	4.5	3.2	1.9	1.7	5.6	2.8	3.8	-	3.9	2.2	1.5	3.3	
47.5	56.8	47.5	47.8	49.1	46.3	49.0	45.4	52.2	49.8	46.5	32.8	27.3	40.2	63.4	46.1	46.2	48.1	50.7	30.9	46.6	69.0	53.8	47.8	47.1	49.8	44.6	
28.9	27.0	29.6	28.8	28.1	29.0	30.5	26.2	25.9	32.9	30.7	18.8	20.5	21.2	29.6	30.3	27.2	29.5	30.6	23.0	26.3	34.6	23.1	25.2	28.5	30.0	33.7	
11.9	12.6	10.6	11.3	28.1	15.9	11.7	9.7	6.1	12.6	14.9	24.2	18.2	19.0	11.3	15.7	10.0	12.5	9.2	22.3	8.1	7.7	23.1	13.9	11.4	12.8	17.4	
23.6	17.1	11.2	23.0	26.3	20.1	23.1	17.8	23.5	22.8	25.7	36.7	50.0	29.9	18.3	28.1	17.2	23.8	22.2	34.9	13.6	13.5	7.7	25.2	21.1	26.8	23.9	
2.2	3.6	5.6	2.1	3.5	5.1	1.5	3.6	2.8	4.0	5.0	3.1	6.8	2.7	1.4	1.1	3.9	1.6	2.2	5.2	3.6	-	-	6.1	2.8	1.0	-	
17.4	9.0	21.8	17.4	10.5	21.5	17.4	18.2	19.8	18.5	17.8	14.8	11.4	15.2	8.5	21.3	16.8	17.4	16.5	15.6	20.2	7.7	15.4	19.6	19.6	13.2	16.3	
2.2	0.9	-	2.1	2.6	1.4	2.3	1.9	3.6	1.8	-	0.8	4.5	1.6	1.4	1.1	1.8	2.1	2.2	2.2	2.0	-	7.7	2.2	2.1	2.3	1.1	
6.8	9.0	15.1	7.4	1.8	4.2	5.1	16.0	7.3	3.7	6.9	7.8	6.8	7.6</td														

設問	項目	分類	道本部全体	性別				年齢別									
				独身男性	既婚男性	独身女性	既婚女性	25歳未満	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上	
<Q18> あなたは、鈴木道政に期待しますか	1 期待する		24.7	26.7	25.9	18.7	27.2	27.7	28.7	27.6	28.7	22.4	21.8	20.7	20.8	25.5	
	2 どちらかといえば期待する		29.3	30.2	28.6	30.0	30.1	29.7	29.3	33.1	28.5	30.8	28.4	28.3	30.1	21.6	
	3 どちらともいえない		29.0	27.1	26.6	37.5	28.9	32.3	29.2	25.5	27.8	29.7	30.8	30.6	27.5	27.5	
	4 どちらかといえば期待しない		6.9	6.3	8.2	6.1	6.4	3.3	5.1	5.8	5.6	8.6	8.9	8.4	10.4	9.8	
	5 期待しない		7.7	8.7	9.5	5.9	4.9	6.2	6.4	6.6	8.0	7.3	8.9	9.4	9.3	13.7	
	6 N・A		2.3	1.0	1.2	1.7	2.5	0.8	1.2	1.5	1.3	1.2	1.3	2.6	2.0	2.0	
<Q19> これからの鈴木道政の政策・課題で、(1)期待するもの、(2)危惧するもの、があれば、下記から選んでください	(1)		1 人事	11.0	13.6	9.8	11.9	9.4	17.0	12.1	12.1	10.3	8.5	11.8	8.4	8.7	6.5
	期待するもの		2 道議会対応	7.9	7.6	9.6	5.3	7.8	5.2	5.5	6.9	8.0	7.3	9.6	10.3	10.1	14.4
			3 国との関係	27.0	26.1	33.1	22.0	23.0	14.2	19.2	28.6	27.4	31.0	33.1	33.2	32.9	32.0
			4 分権・自治	9.1	9.7	11.9	6.2	6.3	4.4	8.4	9.6	10.6	9.8	9.8	9.7	9.6	18.3
			5 市町村との連携	36.6	36.0	41.5	31.3	36.2	27.4	31.4	39.2	38.6	40.5	39.4	39.8	40.4	43.1
			6 雇用・労働	22.6	22.3	20.4	22.9	28.6	23.3	22.5	20.8	21.6	20.9	21.4	25.3	30.1	26.1
			7 経済活性化	26.4	31.0	28.5	21.0	23.6	20.2	29.2	29.6	29.3	25.4	24.3	28.8	27.5	31.4
			8 地域医療・介護・福祉	21.8	16.1	19.8	25.8	31.1	15.7	15.1	19.7	22.9	20.7	24.1	30.3	31.2	32.7
			9 子育て・教育	23.5	16.3	23.8	24.7	33.2	22.0	23.7	27.4	31.2	25.2	20.5	21.1	20.2	17.0
			10 男女平等参画	4.1	4.2	3.1	4.8	5.5	3.9	4.0	3.8	3.9	4.0	3.9	5.9	3.1	6.5
			11 エネルギー・泊原発・幌延問題	9.6	10.3	10.9	8.2	8.1	5.1	7.6	8.3	6.3	9.6	12.2	13.0	16.6	14.4
			12 観光振興	13.0	16.4	14.0	10.1	10.4	10.8	14.7	12.7	14.0	13.2	15.0	10.8	14.3	13.1
			13 防災・減災対策	13.4	13.4	13.4	12.4	15.3	9.1	11.7	11.7	12.9	14.0	15.9	16.1	17.4	16.3
			14 地域公共交通・JR問題	13.7	16.6	14.2	13.1	10.7	11.4	13.2	14.9	14.4	11.2	15.9	16.1	16.6	14.4
			15 IR(カジノを含む統合型リゾート施設)の誘致問題	8.9	15.1	9.5	4.5	4.3	8.6	11.8	12.1	11.0	7.4	7.6	6.2	7.9	6.5
			16 知事の発信・トップセールス	10.8	11.3	13.9	8.0	7.3	5.2	6.3	11.4	12.9	14.5	12.8	13.8	9.0	13.1
			17 道財政の改善	12.6	14.8	13.5	11.0	10.7	10.6	12.6	12.9	13.1	13.1	14.9	12.3	12.6	13.7
			18 定数・賃金など労使問題	9.5	11.1	9.7	8.6	8.7	10.1	10.8	7.4	8.2	8.0	10.3	11.7	11.8	11.1
			19 その他	0.7	0.7	0.7	0.8	0.4	0.5	1.0	0.7	0.7	0.6	1.1	0.2	0.6	-
			20 N・A	23.1	22.7	18.0	28.0	23.2	28.7	25.1	22.5	20.0	19.8	20.4	22.2	16.6	17.6
(2)	危惧するもの		1 人事	7.2	8.3	9.0	5.5	4.4	5.5	5.4	5.0	7.6	7.6	9.4	10.1	7.9	9.2
			2 道議会対応	6.2	5.9	8.9	4.6	3.3	2.9	4.0	5.1	6.9	5.4	8.9	9.2	9.0	9.2
			3 国との関係	8.1	8.0	10.6	5.4	6.7	4.7	6.3	7.9	8.4	9.9	9.3	8.6	10.1	11.8
			4 分権・自治	5.0	5.6	6.6	3.7	2.4	2.3	4.5	4.0	3.9	5.2	7.0	6.8	5.9	7.8
			5 市町村との連携	6.2	5.9	8.8	4.0	4.0	3.1	5.1	6.0	7.1	7.0	8.7	6.4	7.9	3.9
			6 雇用・労働	5.3	7.1	6.1	3.4	3.6	6.5	3.7	3.5	4.3	4.7	7.0	7.0	4.5	11.8
			7 経済活性化	4.1	4.3	5.9	2.0	2.3	2.0	2.2	4.3	4.5	4.2	4.9	6.1	4.5	7.8
			8 地域医療・介護・福祉	4.4	4.3	5.7	3.9	3.0	2.0	3.1	3.8	3.5	6.0	4.6	6.8	5.1	8.5
			9 子育て・教育	3.5	3.3	4.5	2.6	2.6	2.8	3.3	3.3	2.6	4.1	3.5	4.2	3.4	5.9
			10 男女平等参画	1.4	1.6	1.6	1.0	0.9	1.0	0.7	1.2	0.7	1.6	1.8	2.0	2.0	2.0
			11 エネルギー・泊原発・幌延問題	12.6	10.5	16.1	10.4	12.1	4.2	6.3	9.8	11.4	12.7	15.9	20.7	21.6	33.3
			12 観光振興	2.3	2.6	2.9	1.7	1.3	1.6	1.8	1.8	1.5	3.1	2.8	2.8	2.5	3.3
			13 防災・減災対策	2.9	3.0	3.8	2.4	1.9	1.5	2.1	2.5	1.7	3.1	3.1	4.6	4.8	7.2
			14 地域公共交通・JR問題	13.4	13.8	17.1	10.2	9.7	6.2	9.0	12.1	14.6	16.0	16.5	17.2	15.7	22.9
			15 IR(カジノを含む統合型リゾート施設)の誘致問題	25.1	20.5	27.5	24.9	29.2	14.7	17.8	21.0	23.5	26.2	28.7	33.9	40.4	47.7
			16 知事の発信・トップセールス	4.3	4.3	5.5	3.0	3.6	2.6	3.7	4.1	4.9	4.4	5.1	4.0	5.9	7.8
			17 道財政の改善	11.4	12.7	15.0	7.5	7.3	7.5	6.9	10.2	9.9	15.0	13.8	15.0	13.2	15.7
			18 定数・賃金など労使問題	14.2	15.6	18.2	9.4	10.5	9.1	9.1	11.6	12.7	15.1	19.1	20.7	19.4	18.3
			19 その他	0.9	1.6	0.7	0.9	0.4	1.6	0.9	0.8	1.3	0.8	0.6	0.9	0.3	0.7
			20 N・A	45.5	46.4	38.0	52.0	48.1	55.5	56.3	49.6	44.8	41.8	38.4	35.6	33.1	31.4

任用・雇用元			任用・雇用形態			職場別										職種別						役職							
地団 方 公 共体 行政人	独法 立 行政人	民間企 業・ 法人	正規 職員	再任用 職員	非正規 職員	本支 所 など	病院 職場	保健 所 など	センタ ー 保健 福祉場	社職 会 福 祉場	公職 営 企 業場	清々 掃 道 業 職 路 場	交 通 職 場	学 校 職 場 (給 食)	セ ン タ ー 職 場 (含 む)	研 究 (職 場)	図 書 館 ・ 体 育 公 民 館	そ の 他	事 務 職	技 術 職	技 労 能 務	看 護 職	研 究 職	海 事 職	そ の 他	係 員 ( 常 勤 臨 時 )	主 査 ( 相 當 )	課 長 補 ( 相 當 )	課 長 佐 職
25.0	18.9	25.1	24.8	24.6	26.6	26.2	25.7	20.2	26.2	18.8	21.1	18.2	24.5	15.5	13.5	24.0	25.2	25.8	21.6	24.5	17.3	23.1	22.2	26.2	22.1	21.7			
29.7	20.7	31.3	30.0	21.1	23.8	29.6	28.3	34.0	28.9	37.6	25.8	18.2	30.4	18.3	34.8	30.1	30.0	31.2	24.5	27.5	19.2	7.7	30.9	29.2	30.8	28.3			
29.0	40.5	29.6	29.1	24.6	36.0	27.8	32.9	28.7	28.0	24.8	33.6	34.1	27.2	45.1	31.5	31.9	27.9	27.2	34.2	35.6	42.3	38.5	33.0	28.8	29.8	32.6			
7.0	9.9	5.0	6.9	12.3	7.0	7.1	4.5	9.7	6.2	11.9	11.7	11.4	8.2	12.7	11.2	3.6	7.7	6.5	9.3	3.4	9.6	23.1	6.1	6.5	8.2	6.5			
7.8	7.2	7.8	7.7	15.8	5.1	7.8	7.2	6.9	8.3	5.9	6.3	18.2	8.7	8.5	6.7	8.6	7.8	7.8	8.6	8.1	11.5	7.7	5.7	7.9	7.8	8.7			
1.4	2.7	1.1	1.5	1.8	1.4	1.5	1.3	0.4	2.5	1.0	1.6	-	1.1	-	2.2	1.8	1.5	1.6	1.9	1.0	-	-	2.2	1.4	1.2	2.2			
11.0	8.1	11.7	11.1	7.0	13.1	10.4	15.9	9.3	10.8	9.9	5.5	9.1	10.9	4.2	10.1	12.9	8.8	14.1	10.8	17.4	1.9	15.4	12.2	12.0	8.9	10.9			
7.8	12.6	8.4	7.9	13.2	6.5	8.1	7.9	6.5	7.1	8.9	7.8	4.5	8.2	15.5	4.5	9.0	6.8	10.4	10.8	8.1	9.6	46.2	4.8	7.2	10.0	7.6			
27.2	27.9	31.8	27.4	27.2	27.6	28.0	25.6	19.0	22.8	28.7	32.8	31.8	32.1	23.9	32.6	30.8	28.0	27.3	32.0	23.9	23.1	46.2	21.7	24.3	33.5	33.7			
9.2	9.9	8.9	9.2	16.7	5.6	10.0	8.4	8.9	8.6	11.9	7.0	9.1	9.8	11.3	4.5	5.7	9.0	11.0	9.3	7.1	17.3	7.7	5.7	8.8	10.2	14.1			
37.7	26.1	29.6	37.2	38.6	36.4	38.8	36.1	32.0	38.8	42.6	33.6	27.3	39.7	22.5	38.2	30.8	37.8	35.9	39.8	36.2	28.8	38.5	37.8	34.3	43.9	46.7			
22.3	23.4	35.2	22.1	19.3	40.7	18.9	30.8	22.7	23.4	20.8	32.0	36.4	31.5	22.5	18.0	32.6	18.7	23.4	32.7	35.0	21.2	38.5	32.6	23.4	19.9	20.7			
26.6	30.6	28.5	26.6	29.8	27.6	27.7	24.7	22.3	25.2	24.8	25.8	27.3	32.1	29.6	19.1	26.5	26.9	29.1	21.9	24.1	32.7	38.5	22.6	26.3	27.8	29.3			
21.8	25.2	27.4	21.6	27.2	30.4	16.4	36.1	27.9	34.2	19.8	21.1	22.7	32.1	22.5	19.1	22.2	17.1	24.4	27.5	37.5	25.0	61.5	30.0	21.2	23.7	22.8			
23.6	21.6	29.1	23.8	18.4	27.6	20.0	30.5	27.5	36.9	20.8	23.4	27.3	29.9	18.3	18.0	28.7	19.8	26.6	27.9	32.8	17.3	38.5	37.0	24.9	21.5	20.7			
4.0	7.2	3.9	4.0	5.3	7.9	3.4	5.6	4.0	4.9	1.0	3.9	6.8	6.5	5.6	3.4	7.2	3.6	4.1	5.6	5.5	7.7	7.7	5.7	4.4	3.7	2.2			
9.7	11.7	9.5	9.5	11.4	12.6	8.9	10.5	5.7	10.2	13.9	19.5	34.1	9.2	12.7	10.1	7.9	8.6	11.6	16.7	8.5	17.3	-	6.1	9.2	11.0	10.9			
13.1	12.6	16.8	13.2	9.6	13.6	13.7	10.8	14.2	12.9	9.9	14.1	18.2	13.0	14.1	9.0	14.3	13.6	14.4	12.3	9.3	15.4	7.7	11.7	12.8	14.0	20.7			
13.5	17.1	11.2	13.3	14.0	18.7	12.7	16.0	13.0	12.9	18.8	13.3	15.9	20.1	15.5	9.0	12.5	12.0	15.6	15.2	15.6	15.4	15.4	16.1	12.3	15.6	17.4			
14.0	13.5	12.8	13.9	11.4	15.0	13.8	13.3	16.2	12.6	16.8	18.8	29.5	12.5	15.5	15.7	10.8	13.5	16.1	18.6	10.9	19.2	-	9.1	13.3	15.5	18.5			
9.0	7.2	9.5	9.1	4.4	9.8	10.1	6.8	6.1	6.2	9.9	9.4	15.9	8.2	8.5	9.0	7.9	9.8	8.9	9.7	5.5	7.7	15.4	5.2	9.4	8.2	8.7			
11.1	14.4	5.6	11.0	10.5	10.7	13.4	6.4	9.3	7.7	6.9	4.7	11.4	8.2	19.7	11.2	5.7	12.6	10.2	7.8	5.5	19.2	7.7	7.4	9.2	14.8	18.5			
12.7	14.4	15.6	12.8	14.0	11.7	13.7	11.1	17.4	8.6	14.9	10.9	9.1	10.9	14.1	12.4	11.8	12.8	14.3	10.8	10.5	19.2	7.7	13.0	12.4	13.6	20.7			
9.5	13.5	12.3	9.3	8.8	18.2	8.4	12.0	10.1	10.2	8.9	11.7	11.4	10.9	16.9	7.9	13.3	7.6	11.1	14.5	13.6	15.4	15.4	13.0	10.1	8.5	6.5			
0.7	1.8	-	0.7	-	0.5	0.7	1.0	0.4	0.9	-	-	-	0.5	1.4	-	0.7	0.6	1.0	0.4	1.0	1.9	-	-	0.7	0.7	-			
22.1	22.5	21.2	22.4	18.4	16.4	21.8	23.0	25.9	20.6	16.8	18.8	25.0	19.0	18.3	31.5	23.7	23.2	18.8	21.9	23.9	21.2	7.7	19.6	23.8	18.1	17.4			
7.1	17.1	7.3	7.4	7.9	6.5	7.4	4.5	7.7	7.7	5.0	8.6	9.1	8.2	25.4	9.0	7.5	7.3	7.9	7.8	4.7	25.0	30.8	4.8	6.8	9.0	6.5			
6.3	4.5	6.7	6.3	9.6	5.1	7.5	2.9	6.1	4.3	6.9	4.7	13.6	6.5	7.0	6.7	5.0	6.5	7.2	7.4	2.4	7.7	15.4	6.1	5.5	8.2	8.7			
8.2	6.3	9.5	8.0	16.7	8.4	9.0	5.5	7.7	8.9	7.9	4.7	18.2	6.5	15.5	13.5	5.4	9.0	7.9	7.8	4.2	21.2	-	7.4	7.4	10.2	10.9			
4.9	6.3	6.7	5.0	7.0	5.6	5.7	3.0	3.2	4.6	5.0	1.6	4.5	4.9	11.3	10.1	4.7	5.6	4.7	3.3	3.0	15.4	-	4.3	4.3	6.7	5.4			
6.3	7.2	5.6	6.5	5.3	1.9	7.7	2.6	4.5	6.5	6.9	1.6	-	4.9	9.9	7.9	5.7	7.9	5.5	3.0	2.2	11.5	7.7	2.6	5.1	9.2	7.6			
5.3	9.9	3.4	5.1	13.2	6.1	5.5	3.8	4.9	4.0	5.9	5.5	9.1	5.4	16.9	11.2	4.7	5.2	6.5	5.6	3.6	17.3	7.7	3.0	5.4	5.3	5.4			
4.1	6.3	3.9	4.0	8.8	4.7	4.4	2.5	4.5	2.5	4.0	5.5	9.1	5.4	9.9	7.9	3.2	4.4	3.6	5.2	2.6	9.6	7.7	4.8	3.8	4.9	5.4			
4.5	4.5	6.1	4.3	10.5	5.1	4.5	3.6	4.5	7.4	3.0	2.3	11.4	3.3	8.5	6.7	3.9	4.7	4.5	5.6	3.4	7.7	-	3.5	3.9	5.8	7.6			
3.6	1.8	2.8	3.4	6.1	3.7	3.6	3.3	1.6	4.6	2.0	1.6	6.8	3.8	5.6	4.5	3.9	3.4	3.7	3.7	3.2	3.8	-	4.8	3.6	3.3	4.3			
1.4	-	2.8	1.3	1.8	1.9	1.5	1.4	0.4	0.9	2.0	0.8	-	1.6	1.4	2.2	1.4	1.3	1.3	1.9	1.6	1.9	-	1.3	1.2	1.7	2.2			
12.7	18.0	14.5	12.3	32.5	15.0	12.5	9.2	12.6	16.0	15.8	13.3	13.6	16.8	16.9	21.3	15.1	13.0	13.5	17.5	8.1	17.3	23.1	11.7	11.5	16.0	13.0			
2.3	2.7	1.7	2.2	3.5	3.3	2.4	1.7	2.4	2.2	2.0	0.8	-	3.3	7.0	3.4	2.5	2.2	2.7	1.9	1.4	9.6	7.7	2.2	1.7	3.5	3.3			
2.8	5.4	4.5	2.7	8.8	4.2	2.9	2.7	2.0	1.8	2.0	4.7	6.8	3.8	7.0	3.4	3.2	2.6	3.4	3.7	2.4	7.7	15.4	3.5	2.8	3.3	3.3			
13.5	16.2	15.6	13.4	24.6	11.2	15.1	9.1	8.1	11.7	14.9	15.6	13.6	12.5	19.7	21.3	12.9	14.8	13.0	15.2	7.7	26.9	15.4	9.1	11.7	18.2	14.1			
25.5	27.0	26.8	24.7	44.7	34.6	23.4	26.0	28.3	31.1	19.8	29.7	38.6	33.7	31.0	31.5	27.6	24.0	26.0	34.2	26.3	30.8	23.1	29.6	23.5	29.6	27.2			
4.4	6.3	2.8	4.3	7.9	2.8	4.4	5.6	4.5	0.6	4.0	4.7	2.3</td																	

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別		
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	川上
あなたの性別は	1 独身男性		24.3	27.6	22.0	20.6	29.1	29.2	12.6	15.6	20.3	25.6	22.4
	2 既婚男性		36.9	43.8	41.5	33.9	35.1	33.3	37.9	26.0	42.9	34.1	38.3
	3 独身女性		19.0	14.3	15.0	21.8	19.3	20.8	21.8	27.3	16.3	24.8	17.2
	4 既婚女性		17.7	13.0	18.7	21.0	14.8	16.7	26.4	29.9	17.8	13.0	19.8
	5 N・A		2.1	1.3	2.8	2.7	1.6	-	1.1	1.3	2.7	2.5	2.2
あなたの年齢は	1 25歳未満		11.9	11.4	10.2	11.0	15.3	11.1	4.6	6.5	8.0	14.9	9.0
	2 25~29歳		13.0	9.1	10.6	14.0	16.2	26.4	1.1	3.9	11.7	15.8	12.4
	3 30~34歳		11.8	5.9	12.2	13.3	14.0	19.4	8.0	9.1	13.5	12.4	11.0
	4 35~39歳		10.4	7.6	8.5	11.4	11.5	9.7	14.9	13.0	9.6	9.0	12.8
	5 40~44歳		16.1	12.9	16.3	16.7	17.4	6.9	23.0	22.1	13.7	10.4	20.4
	6 45~49歳		13.9	19.0	9.6	13.1	13.0	11.1	14.9	9.1	14.6	15.2	13.4
	7 50~54歳		10.6	16.6	12.6	10.0	6.0	6.9	17.2	10.4	11.5	9.0	12.2
	8 55~59歳		6.9	10.2	11.6	5.5	4.3	5.6	9.2	15.6	9.9	7.9	3.8
	9 60歳以上		3.0	5.6	5.5	2.3	0.4	3.8	5.7	9.1	4.8	2.8	2.8
	10 N・A		2.3	1.7	3.0	2.8	1.9	-	1.1	1.3	2.7	2.5	2.0
あなたの任用・雇用元は	1 地方公共団体		91.9	89.8	97.0	96.1	97.2	41.7	35.6	-	89.6	96.1	92.4
	2 独立行政法人		2.2	6.4	-	0.4	0.1	1.4	1.1	41.6	1.6	1.7	1.2
	3 民間企業および(2以外の)団体・法人		3.5	2.0	-	0.6	0.7	56.9	60.9	54.5	6.0	0.6	4.2
	4 N・A		2.4	1.8	3.0	2.9	2.0	-	2.3	3.9	2.7	1.7	2.2
あなたの任用・雇用形態は	1 正規職員		91.6	92.2	86.0	92.3	96.7	97.2	55.2	50.6	89.5	95.8	93.4
	2 再任用職員		2.2	4.1	4.1	2.0	0.3	2.8	3.4	2.6	3.5	2.8	2.4
	3 非正規職員(臨時・非常勤・嘱託職員など)		4.2	2.7	7.3	3.2	1.2	-	40.2	44.2	4.6	-	2.4
	4 N・A		2.0	1.0	2.6	2.5	1.8	-	1.1	2.6	2.5	1.4	1.8
あなたの職場は	1 (2以下を除く) 本庁・支所など		55.5	67.8	45.1	50.1	65.2	9.7	10.3	19.5	53.2	61.4	56.1
	2 病院職場		13.5	6.8	6.9	25.2	5.8	-	-	-	6.1	15.2	11.2
	3 保健所・保健センターなど		4.8	7.2	2.6	3.0	7.3	-	-	-	3.2	3.1	5.6
	4 社会福祉職場		6.3	2.2	4.9	6.3	8.3	-	39.1	6.5	5.0	7.0	9.8
	5 公営企業職場		2.0	-	3.9	2.0	1.2	16.7	3.4	13.0	4.0	0.3	1.0
	6 清掃・道路などの現業職場		2.5	0.6	11.0	2.6	0.4	-	11.5	-	5.1	0.8	3.0
	7 交通職場		0.9	-	7.3	0.4	-	-	-	-	3.3	-	-
	8 学校職場(給食センター含む)		3.6	1.2	12.4	3.1	2.2	22.2	2.3	-	7.3	2.8	2.8
	9 研究機関(職場)		1.4	6.6	-	-	0.1	-	-	-	2.0	1.4	1.2
	10 図書館・公民館・体育館など		1.7	0.6	1.4	1.8	2.5	-	6.9	-	1.3	1.4	2.6
	11 その他		5.4	5.5	1.6	2.7	4.2	50.0	25.3	58.4	6.7	3.9	3.8
	12 N・A		2.4	1.5	2.8	2.8	2.6	1.4	1.1	2.6	2.7	2.5	2.8
あなたの職種は	1 事務職		55.5	49.3	45.1	51.9	67.6	86.1	28.7	94.8	55.5	56.6	57.9
	2 技術職		21.4	36.0	22.2	18.9	16.0	14.0	4.6	-	22.6	19.2	22.8
	3 技能・労務職		5.2	1.0	20.9	5.3	2.2	-	21.8	-	9.8	4.2	4.0
	4 看護職		9.9	5.1	3.3	18.1	5.2	-	1.1	-	3.9	12.1	7.0
	5 研究職		1.0	4.5	-	0.1	0.2	-	-	-	1.6	1.7	0.8
	6 海事職		0.3	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7 その他		4.5	1.5	5.1	2.9	6.7	-	42.5	3.9	3.6	4.5	4.6
	8 N・A		2.2	1.3	3.5	2.7	2.0	-	1.1	1.3	2.9	1.7	2.8

地方本部別								
留萌	宗谷	道南	空知	胆振	日高	網走	十勝	釧根
28.7	25.9	23.7	22.0	25.3	30.8	29.4	24.6	32.2
32.2	27.2	35.0	29.5	36.7	31.7	36.6	40.9	37.1
18.4	24.1	21.3	23.7	16.9	24.0	16.1	18.0	16.4
20.1	21.0	18.3	22.0	19.0	12.5	16.6	14.2	13.1
0.6	1.9	1.7	2.9	2.1	1.0	1.3	2.4	1.2
16.7	14.2	8.6	18.1	10.9	20.2	13.3	13.8	17.0
10.9	13.6	11.9	12.3	16.1	14.4	13.8	15.0	13.4
6.9	11.1	10.2	8.9	13.3	13.5	13.3	13.0	11.2
13.2	16.0	11.1	8.9	11.7	5.8	9.7	10.0	8.5
19.5	12.3	18.3	16.7	15.9	15.4	16.4	14.8	19.5
14.9	17.9	13.1	12.6	11.5	11.5	14.1	15.0	14.0
6.3	9.9	13.1	11.6	8.9	6.7	11.3	8.2	10.0
9.8	3.1	8.6	5.8	7.0	11.5	3.6	4.6	3.3
1.1	-	3.4	1.9	2.6	-	2.0	3.0	1.5
0.6	1.9	1.7	3.1	2.1	1.0	2.6	2.8	1.5
97.7	92.0	93.4	93.0	95.3	100.0	95.7	94.6	93.6
0.6	3.1	1.2	2.4	0.5	-	1.3	2.2	2.4
0.6	2.5	3.5	0.7	1.8	-	0.5	0.2	2.1
1.1	2.5	1.8	3.9	2.3	-	2.6	3.0	1.8
93.7	95.7	91.2	94.9	90.4	100.0	90.8	92.6	93.3
0.6	0.6	2.3	1.2	2.1	-	1.5	2.4	1.2
5.7	1.9	4.9	0.7	5.5	-	5.9	2.6	4.0
-	1.9	1.5	3.1	2.1	-	1.8	2.4	1.5
50.0	46.9	51.8	48.1	59.4	70.2	60.9	59.7	65.7
34.5	25.9	23.3	30.9	15.6	5.8	7.9	5.0	3.6
4.0	8.0	4.0	2.7	4.7	4.8	5.6	9.0	7.9
5.2	6.2	4.5	8.0	6.3	13.5	4.1	7.2	6.1
1.7	-	1.2	0.5	0.8	1.0	3.1	1.8	0.9
0.6	-	2.3	0.5	1.3	-	1.0	3.8	2.4
-	-	0.9	-	0.5	-	-	-	-
1.1	2.5	3.1	0.5	4.2	-	3.6	3.2	1.8
-	3.1	0.5	1.4	0.3	-	0.8	2.6	2.1
0.6	1.2	2.2	1.9	1.0	1.9	3.6	1.8	0.9
2.3	3.7	4.3	2.4	3.4	1.9	6.4	3.4	7.0
-	2.5	2.0	3.1	2.6	1.0	3.1	2.6	1.5
54.0	45.1	52.7	45.9	53.4	65.4	54.7	57.7	62.3
20.1	24.1	16.0	23.4	23.2	15.4	25.8	22.6	22.2
1.7	3.1	5.9	1.4	3.4	3.8	3.6	5.8	4.6
20.1	20.4	17.1	21.3	13.3	5.8	6.4	5.0	3.3
0.6	1.2	0.2	1.4	-	-	1.0	1.4	1.2
-	1.9	0.6	-	-	-	-	-	1.8
2.9	3.1	5.9	4.1	3.9	7.7	6.4	5.0	3.3
0.6	1.2	1.7	2.4	2.9	1.9	2.0	2.6	1.2

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別		
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	上川
あなたの役職は	1 係員(臨時・非常勤含む) 2 主査・係長(相当)職 3 課長補佐(相当)職 4 N・A	63.3 29.3 1.8 5.6	59.1 35.9 2.1 2.9	81.7 8.7 - 9.6	64.3 27.6 1.7 6.4	56.7 37.0 2.2 4.1	80.6 19.4 - -	62.1 12.6 2.3 23.0	77.9 11.7 5.2 5.2	70.6 22.3 0.7 6.4	62.0 33.5 0.8 3.7	57.9 33.5 3.8 4.8	
<Q 1>	(1)	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 そう思わない 4 N・A	38.8 48.3 11.3 1.5	39.9 47.1 11.2 1.8	37.2 51.6 9.6 1.6	40.6 46.4 11.3 1.6	37.5 49.7 11.5 1.2	29.2 50.0 19.4 1.4	33.3 54.0 10.3 2.3	22.1 61.0 15.6 1.3	38.6 49.4 10.1 1.9	36.3 48.2 13.0 2.5	39.7 45.5 12.8 2.0
あなたの職場の雰囲気はどうなっていますか	(2)	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 そう思わない 4 N・A	40.3 46.5 11.0 2.1	38.8 48.2 10.3 2.7	41.3 46.7 9.8 2.2	42.2 44.5 11.1 2.2	39.8 47.5 11.2 1.6	30.6 48.6 19.4 1.4	40.2 44.8 12.6 2.3	23.4 59.7 15.6 1.3	40.7 46.4 10.3 2.7	38.3 48.2 10.7 2.8	40.7 44.5 12.8 2.0
	(3)	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 そう思わない 4 N・A	39.1 43.6 14.3 3.0	37.1 45.8 13.7 3.4	31.5 49.4 16.3 2.8	42.0 40.2 14.7 3.1	41.3 43.4 12.5 2.7	21.0 50.0 26.4 2.8	27.6 49.4 21.8 1.1	29.9 57.1 11.7 1.3	33.4 46.9 16.1 3.6	39.2 42.5 14.6 3.7	43.9 38.7 13.8 3.6
<Q 2 (1)>	1 やりがいがある 2 まあある 3 どちらともいえない 4 あまりない 5 やりがいがない 6 N・A	20.2 43.1 23.2 8.8 4.2 0.5	18.2 43.5 25.5 8.6 3.6 0.6	18.9 47.4 21.1 7.9 4.1 0.6	20.5 43.1 22.2 8.7 5.1 0.4	21.8 42.4 22.8 9.1 3.4 0.4	11.1 31.9 33.3 15.3 6.9 1.4	24.1 41.4 25.3 6.9 2.3 -	23.4 36.4 26.0 9.1 3.9 1.3	19.0 45.0 22.5 8.2 4.8 0.5	17.7 43.1 23.9 9.0 5.9 0.3	21.4 44.5 21.0 7.8 4.4 0.8	
今の自分の仕事にやりがいを感じていますか	<Q 2 (2)> 【(1)で1.2と答えた方(やりがいを感じている方)に】やりがいを感じる理由は次のどれですか	1 仕事が自分に合っている 2 能力や創意が發揮できる 3 仕事の意味や使命感が感じられる 4 収入のわりに仕事が楽だから 5 職場の人間関係がよい 6 仕事を通して達成感が味わえる 7 仕事が面白い 8 その他 9 N・A	38.4 17.6 47.0 2.7 33.2 32.3 12.5 2.5 0.6	41.3 21.6 46.7 3.9 32.5 25.0 10.7 2.6 0.8	41.7 14.1 45.1 6.1 37.7 28.8 11.0 1.8 0.6	39.9 16.8 45.7 1.6 34.9 32.8 12.9 2.0 0.6	31.5 12.9 50.6 2.0 30.5 38.9 13.4 3.0 0.2	41.9 12.9 48.4 3.2 29.0 25.8 6.5 1.8 -	42.1 19.3 40.4 8.8 31.6 29.8 17.5 6.5 1.8	52.2 10.9 43.5 -	39.5 17.8 47.3 4.9 21.7 28.3 19.6 6.5 2.2	39.4 17.1 45.8 2.8 30.6 26.8 11.9 3.2 0.7	37.7 19.1 50.2 0.9 33.1 30.4 14.0 1.5 0.9
<Q 2 (3)> 【(1)で4.5と答えた方(やりがいを感じていない方)に】やりがいを感じない理由は次のどれですか	1 仕事が自分に向いていない 2 能力や創意が發揮できない 3 仕事の意味や使命感が感じられない 4 仕事のわりに収入が見合わない 5 職場の人間関係がよくない 6 仕事を通して達成感が味わえない 7 仕事が面白くない 8 その他 9 N・A	29.1 14.4 21.1 18.1 23.7 35.7 30.3 9.1 1.8	28.9 14.1 28.9 18.0 21.9 35.2 26.6 6.3 0.8	35.6 20.3 11.9 22.0 18.6 28.8 35.6 11.9 3.4	26.9 14.0 23.7 20.1 23.3 36.9 29.4 8.2 1.4	34.7 14.4 12.6 12.0 26.9 38.3 31.7 10.2 3.0	6.3 - 31.3 18.8 31.3 31.3 50.0 12.5 -	12.5 12.5 25.0 50.0 37.5 25.0 12.5 12.5 -	10.0 20.0 30.0 20.0 10.0 20.0 30.0 9.2 -	27.7 15.6 21.3 18.4 22.0 33.3 34.8 9.4 2.1	22.6 20.8 18.9 18.9 24.5 39.6 26.4 13.1 3.8	39.3 18.0 21.3 19.7 23.0 23.0 29.5 13.1 1.6	
<Q 3 (1)> ここ2~3年以内に、退職を考えたことがありますか	1 ある 2 ない 3 N・A	38.8 60.2 1.0	37.3 61.2 1.5	28.3 70.9 0.8	39.9 59.0 1.1	41.8 57.5 0.7	38.9 61.1 -	40.2 58.6 1.1	45.5 54.5 -	33.4 65.5 -	40.8 57.7 1.1	41.7 57.5 1.4	

地方本部別									
留萌	宗谷	道南	空知	胆振	日高	網走	十勝	釧根	
61.5	58.6	66.6	60.4	64.6	52.9	61.1	61.9	52.6	
29.9	35.8	25.6	29.7	27.3	33.7	31.7	33.1	41.9	
1.1	1.9	2.2	1.9	1.0	10.6	0.8	1.0	2.4	
7.5	3.7	5.7	8.0	7.0	2.9	6.4	4.0	3.0	
40.2	37.7	36.1	37.7	43.0	39.4	43.0	35.3	46.5	
46.6	49.4	50.4	49.5	43.5	49.0	45.3	52.5	43.8	
12.1	11.1	12.3	11.8	12.0	11.5	10.7	10.8	8.5	
1.1	1.9	1.2	1.0	1.6	-	1.0	1.4	1.2	
42.5	38.3	34.1	40.3	46.4	33.7	47.3	37.5	47.4	
43.7	52.5	50.7	46.6	40.6	51.9	39.4	50.3	43.8	
13.2	8.0	13.3	11.8	10.4	12.5	11.3	9.6	7.3	
0.6	1.2	2.0	1.2	2.6	1.9	2.0	2.6	1.5	
42.0	40.1	35.9	41.3	44.8	37.5	43.7	37.7	44.7	
38.5	45.1	45.6	41.1	39.8	49.0	40.9	45.5	42.6	
19.0	11.1	15.9	15.5	12.2	11.5	13.0	12.8	11.2	
0.6	3.7	2.6	2.2	3.1	1.9	2.3	4.0	1.5	
20.7	16.7	21.3	21.3	21.9	14.4	23.3	17.6	22.2	
43.1	43.2	39.4	45.7	41.7	40.4	43.5	41.1	45.3	
23.6	27.8	24.3	20.0	25.0	26.9	19.2	27.5	21.9	
8.0	8.6	10.0	8.9	7.3	13.5	9.5	8.8	9.1	
4.6	3.7	4.8	3.9	3.9	2.9	3.6	4.2	1.5	
-	-	0.2	0.2	0.3	1.9	1.0	0.8	-	
37.8	33.0	40.6	37.9	41.4	22.8	40.2	35.7	32.9	
14.4	16.5	18.8	18.1	17.2	12.3	18.8	18.7	15.3	
54.1	43.3	42.4	44.8	47.5	57.9	44.8	49.7	48.6	
4.5	6.2	4.1	0.4	2.0	3.5	0.4	1.0	2.7	
31.5	30.9	35.5	36.8	32.8	26.3	33.0	31.6	36.5	
29.7	33.0	30.5	36.5	34.0	43.9	34.5	37.8	34.7	
12.6	16.5	11.7	12.3	12.7	15.8	14.2	11.2	10.8	
3.6	7.2	3.0	2.2	2.0	1.8	1.1	1.7	2.3	
-	-	0.8	0.7	0.4	-	0.4	0.3	0.5	
9.1	25.0	30.2	26.4	18.6	29.4	31.4	35.4	45.7	
4.5	15.0	15.6	5.7	16.3	5.9	17.6	10.8	11.4	
18.2	5.0	24.0	20.8	25.6	17.6	27.5	20.0	14.3	
50.0	20.0	18.8	7.5	20.9	11.8	15.7	15.4	14.3	
22.7	30.0	22.9	35.8	14.0	11.8	21.6	27.7	28.6	
50.0	30.0	40.6	37.7	41.9	64.7	39.2	35.4	17.1	
31.8	35.0	31.3	26.4	27.9	29.4	33.3	24.6	28.6	
4.5	20.0	6.3	9.4	11.6	-	5.9	9.2	5.7	
-	-	-	3.8	2.3	-	-	3.1	2.9	
40.8	51.9	37.6	37.4	41.7	48.1	39.4	39.1	38.0	
57.5	48.1	61.6	61.1	57.6	51.9	59.6	59.7	60.5	
1.7	-	0.8	1.4	0.8	-	1.0	1.2	1.5	

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別		
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	上川
<Q 3 (2)> (前問で1ある、と 答えた方に)退職を 考えた理由は何ですか	1 仕事がきつい	33.0	30.7	35.3	35.5	32.1	14.3	37.1	17.1	28.6	41.4	37.0	
	2 労働時間が長い	24.5	19.4	25.2	27.0	25.4	17.9	14.3	22.9	23.4	33.1	24.5	
	3 仕事が面白くない・やりがいがない	29.5	33.8	31.7	28.6	28.1	35.7	17.1	22.9	27.5	32.4	33.2	
	4 職場の雰囲気・人間関係	37.4	33.0	36.0	38.0	40.5	50.0	34.3	20.0	36.0	43.4	38.9	
	5 パワハラ・セクハラなどハラスメント	16.0	13.6	20.1	17.3	15.9	21.4	8.6	2.9	16.5	17.2	15.4	
	6 待遇(給与や福利厚生)がよくない	21.0	24.0	32.4	21.6	13.1	10.7	45.7	37.1	23.6	21.4	13.5	
	7 職場・仕事の将来性	34.3	34.8	29.5	32.3	37.1	42.9	51.4	22.9	29.9	37.2	33.7	
	8 今の仕事ではなく他にやりたいことがある	19.9	18.9	20.9	18.4	24.2	17.9	14.3	2.9	19.8	24.1	16.8	
	9 自分または配偶者の昇進・異動など	7.3	13.3	2.2	7.3	4.5	7.1	-	14.3	6.3	7.6	11.5	
	10 地域の環境(生活の利便性)	12.9	12.5	3.6	10.7	20.1	-	8.6	2.9	4.1	19.3	12.0	
	11 自分の健康面	29.3	26.9	32.4	28.3	30.1	42.9	37.1	34.3	28.8	25.5	30.8	
	12 結婚・出産・育児	9.7	8.4	6.5	10.9	9.5	14.3	11.4	8.6	9.6	11.7	8.7	
	13 家族・親族の看護・介護など	12.1	15.3	12.2	10.4	11.6	17.9	8.6	20.0	12.1	11.7	11.5	
	14 その他	8.6	10.2	6.5	8.6	8.1	3.6	14.3	8.6	8.2	10.3	7.7	
	15 N・A	1.2	2.3	0.7	0.9	1.1	-	-	2.9	1.1	-	1.0	
<Q 4> 定年まで働くと考えていますか	1 はい	70.4	75.9	82.1	67.8	65.3	72.0	74.7	70.1	77.9	66.8	67.1	
	2 いいえ	27.2	21.6	16.1	29.7	32.7	23.6	23.0	23.4	19.5	31.5	30.9	
	3 N・A	2.4	2.5	1.8	2.5	2.0	4.2	2.3	6.5	2.6	1.7	2.0	
<Q 5 (1)> 賃金制度のあり方に について、あなたは、 A「年齢に関係なく 個々の能力・成果 に応じて賃金を決 定する仕組み」と、 B「年齢に応じて賃 金が上がる仕組 み」のどちらに 賛成ですか	1 A非常に賛成	8.6	8.6	12.4	8.0	8.0	4.2	14.9	5.2	10.2	9.6	7.8	
	2 A賛成	13.6	15.5	14.0	13.9	11.5	18.1	9.2	16.9	16.3	13.5	11.4	
	3 Aやや賛成	16.2	14.5	16.9	16.8	16.6	18.1	10.3	19.5	15.0	15.5	14.0	
	4 どちらともいえない	32.8	33.2	25.4	32.6	36.6	25.0	29.9	27.3	27.4	33.2	35.9	
	5 Bやや賛成	12.7	11.3	14.6	12.1	13.4	13.9	13.8	16.9	14.6	12.4	11.4	
	6 B賛成	9.3	9.1	8.1	9.8	8.8	16.7	10.3	6.5	8.5	10.7	12.2	
	7 N・A	4.1	4.0	5.5	4.2	3.4	4.2	6.9	3.9	5.0	3.7	4.2	
<Q 5 (2)> その理由を教えてく ださい	1 年齢給は仕事の成果と無関係で不公平だ	29.4	29.2	29.9	30.1	27.6	34.7	33.3	32.5	30.1	31.0	25.1	
	2 仕事へのモチベーションが高まる	39.9	40.9	46.3	39.5	36.3	40.3	48.3	45.5	42.6	38.9	34.7	
	3 競争意識で組織が活性化する	12.2	12.5	11.8	12.1	11.9	15.3	13.8	11.7	12.9	11.8	12.6	
	4 優秀な人材を集めやすくなる	17.4	20.2	20.3	17.1	15.0	15.3	12.6	19.5	20.3	14.1	16.2	
	5 将来設計が立てやすく、長期的に安心して働ける	28.7	27.2	30.9	29.3	27.0	38.9	29.9	36.4	29.8	27.6	32.1	
	6 公務の仕事は、成果や実績を評価するのが難しい	40.5	41.2	39.2	39.1	44.2	37.5	26.4	31.2	39.3	43.9	43.3	
	7 公正に評価されるより、当局に利用される	11.2	14.3	9.1	10.5	11.0	12.5	4.6	11.7	11.0	13.0	13.6	
	8 職場環境・人間関係悪化でむしろマイナス	15.9	15.1	11.8	15.7	17.8	25.0	11.5	20.8	14.5	16.9	20.6	
	9 その他	5.8	7.7	3.9	5.0	6.4	4.2	9.2	3.9	4.9	5.6	6.2	
	10 N・A	8.3	7.9	7.7	9.1	7.9	5.6	9.2	6.5	8.5	6.5	9.6	
あなたの職場の組合 (単組)の活動につ いて	(1) 日常的な役員 と組合員の対 話や世話役活 動はどうなっ ていますか	1 よくやっている	21.4	14.4	23.8	23.0	23.3	19.4	25.3	23.4	22.3	14.9	17.8
		2 まあやっている	47.0	47.4	45.7	47.2	47.8	43.1	43.7	40.3	45.9	49.3	46.5
		3 あまりやっていない	22.9	27.4	21.1	20.9	22.6	26.4	23.0	27.3	21.6	25.6	21.6
		4 全くやっていない	6.6	8.3	6.7	6.7	4.7	11.1	5.7	6.5	7.5	8.2	10.6
		5 N・A	2.1	2.6	2.6	2.1	1.6	-	2.3	2.6	2.7	2.0	3.4
	(2) 組合としての 情報発信や周 知活動はどう なっていますか	1 よくやっている	21.8	16.5	23.8	22.9	23.1	23.6	26.4	23.4	23.0	16.3	18.8
		2 まあやっている	52.1	53.0	51.8	53.2	50.6	51.4	47.1	45.5	52.1	52.1	54.3
		3 あまりやっていない	19.0	21.8	16.5	17.2	20.1	18.1	21.8	22.1	16.8	24.8	17.8
		4 全くやっていない	4.7	5.6	5.3	4.3	4.3	6.9	3.4	6.5	5.3	5.4	5.6
		5 N・A	2.3	3.1	2.6	2.4	1.8	-	1.1	2.6	2.8	1.4	3.4

地 方 本 部 別								
留 萌	宗 谷	道 南	空 知	胆 振	目 高	網 走	十 勝	釧 根
35.2	27.4	34.0	38.1	31.3	30.0	31.8	36.2	28.0
25.4	17.9	23.0	29.7	29.4	14.0	21.4	26.0	18.4
29.6	31.0	31.1	27.1	25.0	38.0	31.2	26.0	32.0
33.8	36.9	39.3	40.0	36.3	40.0	35.7	38.8	32.0
18.3	16.7	17.6	17.4	18.8	12.0	15.6	14.8	12.0
22.5	19.0	25.4	17.4	25.6	16.0	19.5	20.9	15.2
32.4	44.0	36.5	32.3	29.4	32.0	46.8	33.2	33.6
21.1	20.2	18.0	20.6	18.1	24.0	21.4	20.4	25.6
1.4	6.0	7.4	9.0	8.8	6.0	5.2	6.1	6.4
25.4	23.8	12.7	17.4	10.0	10.0	14.9	16.3	12.0
29.6	33.3	33.2	29.0	24.4	24.0	37.7	25.5	24.8
11.3	14.3	9.0	11.0	13.1	4.0	10.4	6.6	8.0
11.3	11.9	14.8	11.0	6.3	14.0	13.0	11.7	14.4
7.0	13.1	8.6	7.7	3.8	10.0	9.1	11.2	9.6
-	-	1.6	1.9	1.9	2.0	2.6	-	1.6
64.9	56.2	72.6	67.9	68.2	71.2	68.8	67.9	71.1
33.3	43.2	25.6	30.0	27.9	27.9	27.6	28.7	28.6
1.7	0.6	1.8	2.2	3.9	1.0	3.6	3.4	0.3
8.6	6.8	8.0	8.0	8.6	10.6	9.7	6.8	7.3
10.3	16.7	14.5	11.8	10.9	13.5	12.8	12.6	14.0
19.0	12.3	17.1	18.8	16.1	14.4	19.9	17.0	14.3
32.2	37.7	35.7	30.9	38.8	33.7	28.9	34.1	37.1
13.8	11.1	9.9	11.6	10.9	18.3	12.8	13.8	13.1
10.3	7.4	8.6	10.1	7.3	4.8	9.5	10.4	8.8
5.2	6.2	3.9	5.1	3.1	-	3.6	3.2	3.6
0.6	1.9	2.3	3.6	4.2	4.8	2.8	2.2	1.8
32.8	30.9	32.7	30.9	26.8	28.8	29.9	28.3	24.6
40.2	37.0	42.2	44.7	38.8	38.5	43.2	35.1	33.7
10.9	11.1	12.9	14.7	10.4	10.6	14.8	7.8	12.2
14.4	19.1	17.3	18.6	16.4	17.3	18.9	16.2	14.0
32.2	35.2	27.7	26.3	25.5	26.0	25.1	28.1	28.6
46.0	43.2	38.2	36.0	41.1	45.2	38.9	41.9	42.2
12.1	7.4	12.2	8.0	10.2	16.3	10.0	11.0	11.6
19.5	17.3	14.8	14.3	16.1	23.1	15.9	13.2	14.0
9.2	6.8	4.2	6.0	6.8	3.8	5.4	7.0	8.5
5.7	6.2	8.0	9.9	8.3	8.7	8.4	8.6	8.5
19.0	19.1	21.0	22.7	24.0	25.0	25.8	21.2	22.8
44.8	46.9	45.3	54.3	46.4	40.4	42.2	49.9	50.5
29.3	23.5	27.1	17.9	22.1	23.1	23.5	23.4	18.8
5.2	6.8	5.4	4.3	6.0	9.6	5.4	3.4	7.3
1.7	3.7	1.2	0.7	1.6	1.9	3.1	2.2	0.6
18.4	18.5	21.0	24.2	26.3	23.1	25.6	20.2	22.5
50.6	50.6	52.1	56.0	50.8	40.4	48.6	53.3	55.0
24.7	23.5	21.3	14.5	17.4	24.0	18.2	20.8	16.1
4.6	4.9	4.3	4.3	3.1	10.6	3.8	2.6	5.5
1.7	2.5	1.4	1.0	2.3	1.9	3.8	3.2	0.9

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別		
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	川上
<Q 7> あなたは、自分の職場の組合（単組）、単組が所属する地方本部、および自治労道本部への信頼について、どのように考えてていますか	(1) 自分の単組	1 全面的に信頼している	14.2	10.9	14.4	13.0	18.4	12.5	19.5	10.4	14.7	12.7	14.4
		2 おおむね信頼している	42.8	39.6	45.1	42.1	45.5	37.5	42.5	49.4	43.1	36.3	40.9
		3 どちらでもない	30.1	33.3	24.6	32.6	25.9	34.7	28.7	28.6	28.0	36.1	30.7
		4 あまり信頼していない	7.3	8.5	8.7	7.0	6.5	8.3	4.6	7.8	7.8	8.7	6.4
		5 全く信頼していない	3.9	6.2	4.5	3.5	2.5	5.6	3.4	1.3	4.5	4.2	5.2
		6 N・A	1.7	1.6	2.6	1.8	1.1	1.4	1.1	2.6	1.9	2.0	2.4
	(2) 地方本部	1 全面的に信頼している	7.6	5.5	6.1	7.2	10.3	6.9	9.2	7.8	6.5	5.6	7.2
		2 おおむね信頼している	33.9	32.4	36.6	33.1	34.8	34.7	36.8	36.4	34.5	29.3	32.1
		3 どちらでもない	41.6	40.3	37.2	44.6	40.0	37.5	42.5	39.0	39.6	47.6	43.3
		4 あまり信頼していない	9.7	11.8	11.2	8.8	8.8	12.5	5.7	9.1	10.8	9.6	8.2
		5 全く信頼していない	5.6	8.3	6.5	4.5	4.9	6.9	4.6	5.2	6.8	5.9	7.0
		6 N・A	1.6	1.6	2.4	1.8	1.1	1.4	1.1	2.6	1.8	2.0	2.2
	(3) 自治労道本部	1 全面的に信頼している	7.2	5.0	6.1	6.7	9.8	8.3	10.3	7.8	6.3	5.1	6.4
		2 おおむね信頼している	31.6	30.0	33.5	31.0	32.7	34.7	32.2	33.8	32.9	29.0	29.7
		3 どちらでもない	41.5	37.8	38.4	45.1	40.4	33.3	42.5	42.9	38.8	45.1	43.9
		4 あまり信頼していない	11.0	14.3	12.0	9.9	9.7	15.3	9.2	7.8	11.9	11.0	9.8
		5 全く信頼していない	7.1	11.2	7.5	5.6	6.1	6.9	4.6	5.2	8.2	7.9	8.0
		6 N・A	1.7	1.6	2.4	1.8	1.2	1.4	1.1	2.6	1.8	2.0	2.2
<Q 8> 現状の自治労の組合運動の問題点についてどのように感じていますか		1 職場の声が組合運動に反映されていない	24.9	28.5	25.2	26.2	20.1	27.8	24.1	20.8	24.1	27.6	22.2
		2 脇章等の運動スタイルが好きではない	14.9	22.2	8.7	12.5	16.4	8.3	8.0	7.8	13.4	13.0	15.4
		3 上意下達、上からの指示・指令が多すぎる	9.6	11.2	7.1	8.4	11.8	4.2	1.1	9.1	7.9	6.8	10.8
		4 一部の人だけがやっている	33.6	30.2	35.4	35.3	33.3	36.1	29.9	31.2	35.3	35.2	37.7
		5 毎年同じ方針や活動をくり返している	21.9	29.7	23.0	19.8	18.7	26.4	18.4	18.2	23.2	23.4	20.6
		6 選挙活動に力を入れすぎる	21.8	26.0	21.3	21.9	19.9	9.7	20.7	13.0	20.9	18.6	23.8
		7 昇進や管理職への足がかりに利用されている	4.7	7.2	4.7	5.0	2.4	4.2	2.3	2.6	6.0	3.4	4.0
		8 動員が多すぎる	10.3	9.2	11.8	10.0	12.1	5.6	3.4	2.6	10.1	12.1	14.4
		9 信頼できる人が役員をやっていない	4.2	3.8	6.7	4.6	3.1	5.6	2.3	2.6	4.8	3.1	3.8
		10 職場に役員の来る機会が少ない	6.4	7.0	9.6	6.9	3.7	6.9	9.2	6.5	7.0	8.2	5.0
		11 組合用語がわかりづらいし、親しみが持てない	14.8	16.1	12.4	13.4	17.5	6.9	16.1	5.2	12.2	16.1	14.0
		12 各種の署名等が多すぎる	12.1	10.6	10.0	11.0	16.6	4.2	12.6	5.2	8.9	11.8	15.6
		13 活動や交渉の内容など組合の情報が伝わってこない	11.0	11.5	15.2	9.4	10.1	18.1	17.2	18.2	12.5	12.1	8.8
		14 職場で組合の課題について話し合いが少ない	14.3	14.9	12.6	13.5	14.4	16.7	24.1	26.0	13.2	16.1	14.0
		15 その他	7.7	11.6	6.9	5.1	9.3	4.2	8.0	3.9	8.1	9.9	9.4
		16 N・A	11.0	6.9	13.2	12.8	10.3	15.3	9.2	15.6	12.0	8.7	12.0
<Q 9> 以下の組合の取り組みの中で、(1)「今後特に力をいれるべき」、また逆に、(2)「今後は縮小すべき」と考えるものを、それぞれ選んでください	(1) 今後特に力をいれるべき	1 賃金・諸手当・旅費関係の改善	65.9	73.6	69.1	65.2	58.3	69.4	69.0	81.8	68.1	65.1	63.7
		2 労働時間(超過勤務含む)や休暇制度の改善	52.8	47.6	50.0	54.5	56.5	55.6	43.7	44.2	49.2	60.3	52.7
		3 人員確保・機構・欠員などの改善	66.2	71.5	66.9	67.3	62.4	56.9	54.0	51.9	66.8	62.5	68.3
		4 自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み	9.2	7.7	10.8	9.7	9.7	8.3	3.4	5.2	9.6	9.0	9.8
		5 労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など	29.5	29.8	24.4	28.1	34.0	29.2	25.3	23.4	25.8	30.1	28.9
		6 共済・労金など自主福祉活動	9.5	10.9	10.8	9.4	8.2	9.7	8.0	6.5	9.0	10.7	10.8
		7 分権・地方財政など自治政策・自研活動	3.7	4.0	3.7	3.2	4.4	1.4	2.3	3.9	3.8	2.0	4.6
		8 男女平等社会づくりの活動	6.9	8.6	6.9	5.6	7.4	9.7	8.0	6.5	6.6	7.3	6.6
		9 選挙や議会対策などの政治闘争	2.4	2.9	2.2	2.2	2.6	1.4	-	3.9	2.2	2.5	2.8
		10 憲法・平和や人権を守るたたかい	4.8	5.8	5.5	4.4	4.6	2.8	5.7	5.2	4.9	4.8	5.6
		11 福原発、環境や食の安全を守る活動	6.0	7.6	6.7	5.8	4.6	4.2	9.2	5.2	6.2	5.4	6.2
		12 ボランティアなど社会貢献や地域活動	6.5	5.5	5.5	6.3	7.8	6.9	9.2	5.2	6.1	5.1	8.2
		13 スポーツ・文化・レクリエーションなどの交流活動	9.9	11.2	9.8	8.8	10.3	9.7	10.3	13.0	8.7	11.8	9.6
		14 その他	1.6	2.9	1.6	1.3	1.0	1.4	2.3	-	2.6	0.6	2.0
		15 N・A	7.1	5.1	7.9	7.6	7.5	9.7	8.0	6.5	7.3	6.5	8.8

地方本部別								
留萌	宗谷	道南	空知	胆振	日高	網走	十勝	釧根
9.8	16.0	11.4	14.3	11.7	18.3	17.1	16.2	16.4
42.0	42.0	42.2	46.4	43.8	35.6	42.7	43.9	47.7
34.5	28.4	31.9	32.1	31.5	33.7	25.8	29.7	25.5
8.6	8.0	9.2	3.9	7.0	7.7	6.9	6.4	7.6
4.0	4.3	4.2	2.4	4.7	3.8	4.6	2.2	1.8
1.1	1.2	1.1	1.0	1.3	1.0	2.8	1.6	0.9
7.5	8.0	6.6	8.0	8.6	9.6	10.0	9.0	8.5
32.8	35.8	31.6	38.9	31.5	29.8	36.8	33.7	37.4
42.5	37.7	42.5	43.0	46.6	40.4	35.0	43.1	38.0
12.1	11.7	12.2	5.8	7.6	11.5	9.5	8.2	10.3
4.6	4.9	5.9	3.4	4.7	7.7	5.6	4.4	4.9
0.6	1.9	1.2	1.0	1.0	1.0	3.1	1.6	0.9
6.9	7.4	6.6	7.5	8.1	8.7	9.5	8.8	7.6
28.7	30.9	29.6	35.5	29.4	26.0	32.5	32.3	35.6
43.1	41.4	43.5	41.8	46.6	43.3	36.3	42.3	36.5
13.2	11.7	12.2	9.2	9.4	12.5	11.3	9.6	11.6
7.5	7.4	6.9	5.1	5.2	8.7	7.4	5.4	7.6
0.6	1.2	1.2	1.0	1.3	1.0	3.1	1.6	1.2
30.5	29.0	28.8	25.8	27.6	18.3	22.0	23.0	21.0
16.1	20.4	12.8	9.4	15.4	11.5	22.8	19.2	15.8
6.9	11.7	12.6	11.4	8.1	9.6	8.7	11.4	8.5
37.9	24.1	35.9	30.7	26.3	45.2	29.9	35.1	28.9
27.0	27.2	19.7	22.0	22.9	25.0	23.0	16.8	21.6
24.1	24.1	27.3	18.8	18.5	26.0	23.8	17.4	25.2
2.3	1.9	7.4	4.3	4.9	1.0	2.3	4.6	4.6
11.5	4.3	11.2	7.5	6.5	17.3	10.7	11.2	8.5
3.4	2.5	5.5	4.8	4.4	3.8	4.1	2.6	4.6
5.2	6.8	8.5	5.1	6.5	6.7	5.1	5.2	5.8
16.7	13.6	16.3	15.0	13.8	23.1	19.7	17.0	10.9
19.5	12.3	12.6	10.4	10.4	20.2	14.6	12.4	12.8
13.8	11.7	11.6	9.4	9.4	10.6	9.0	10.4	10.3
19.0	9.3	15.3	15.0	15.9	18.3	11.3	14.2	12.2
7.5	8.6	5.4	5.1	6.5	9.6	7.9	9.4	7.9
4.6	8.0	10.3	13.5	12.2	10.6	10.0	10.0	11.6
70.7	66.0	66.3	67.4	65.4	59.6	65.0	61.7	63.5
56.3	50.6	54.2	57.7	54.9	60.6	48.8	52.5	49.8
70.7	66.0	64.4	65.5	68.8	63.5	67.3	69.3	62.9
9.8	6.2	9.4	8.9	7.0	9.6	10.2	9.2	10.3
34.5	32.7	30.8	27.5	30.7	37.5	28.9	33.5	30.1
9.2	12.3	9.9	7.7	8.9	6.7	9.0	9.6	10.3
2.3	4.9	3.5	3.4	2.3	4.8	3.3	3.4	6.4
4.6	7.4	7.1	6.8	6.0	11.5	7.7	5.6	10.0
2.9	4.3	1.7	3.1	2.6	2.9	2.6	2.0	1.5
1.7	4.3	6.0	3.9	4.7	3.8	4.3	4.8	5.5
1.1	6.2	9.2	5.3	5.2	5.8	4.3	5.6	6.1
6.9	9.3	6.8	5.3	6.3	8.7	4.9	6.8	7.6
9.8	11.7	8.9	12.6	8.6	9.6	8.7	8.6	14.0
1.1	1.2	0.8	1.0	1.0	1.0	1.8	2.0	1.5
2.9	7.4	6.8	7.5	5.2	4.8	9.0	7.2	7.6

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別		
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	川上
<Q9> 以下の組合の取り組みの中で、(1)「今後特に力をいれるべき」、また逆に、(2)「今後は縮小すべき」と考えるものを、それぞれ選んでください	(2)	1 賃金・諸手当・旅費関係の改善	1.2	1.2	1.4	1.1	1.6	-	1.1	-	0.7	2.0	1.8
		2 労働時間(超過勤務割合)や休憩制度の改善	1.8	3.2	1.4	1.0	1.8	1.4	1.1	2.6	1.6	3.1	2.4
		3 人員確保・機構・欠員などの改善	1.0	1.0	0.4	1.2	1.0	1.4	-	-	0.5	1.4	1.6
		4 自治体業務の民間委託・アウトソーシングなどに対する取り組み	5.3	6.4	6.7	5.3	3.6	4.2	8.0	7.8	5.9	3.1	6.4
		5 労働安全衛生・健康管理・メンタルヘルス対策など	1.3	0.8	2.0	1.2	1.6	-	1.1	-	1.3	0.8	2.0
		6 共済・労金など自主福祉活動	3.6	3.9	4.5	3.1	3.7	4.2	4.6	5.2	3.9	2.8	4.2
		7 分擔・地元財など自治体政策・自治団活動	7.0	9.6	7.5	6.1	5.6	6.9	11.5	7.8	6.9	5.9	10.4
		8 男女平等社会づくりの活動	6.0	8.0	5.5	5.7	5.5	4.2	4.6	5.2	6.1	5.4	7.6
		9 選挙や議会対策などの政治闘争	30.7	36.2	31.3	29.8	28.1	18.1	33.3	27.3	31.3	28.5	33.7
		10 宪法・平和や人権を守るたたかい	16.2	20.1	19.3	14.3	15.3	19.4	6.9	14.3	18.8	18.3	17.2
		11 脱原発・環境や食の安全を守る活動	17.3	21.8	21.5	15.0	16.3	19.4	9.2	13.0	20.5	20.0	20.8
		12 ボランティアなど社会貢献や地域活動	7.1	9.1	7.7	6.6	6.5	6.9	3.4	5.2	7.5	9.0	7.6
		13 スポーツ・文化・レクなど親睦・交流活動	13.5	14.7	13.6	13.7	12.4	22.2	11.5	3.9	15.0	13.0	12.4
		14 その他	1.3	1.5	0.6	0.8	2.0	1.4	1.1	1.3	1.1	2.0	2.0
		15 N・A	46.1	39.5	43.3	48.4	48.5	43.1	50.6	49.4	43.6	49.0	44.5
<Q10 (1)> あなたの支持する、または好きな政党はどこですか	1 自民党 2 立憲民主党 3 国民民主党 4 公明党 5 共産党 6 維新の会 7 社民党 8 希望の党 9 新党大地 10 その他の政党 11 特になし 12 N・A	1 自民党	11.3	14.0	11.2	11.2	10.0	9.7	3.4	10.4	12.2	12.4	9.0
		2 立憲民主党	14.9	12.6	15.9	14.0	17.4	18.1	23.0	10.4	15.7	13.5	19.4
		3 国民民主党	0.5	0.8	0.2	0.5	0.4	-	-	-	0.1	0.3	0.6
		4 公明党	0.7	0.8	0.6	0.6	0.8	-	-	1.3	1.0	0.3	0.2
		5 共産党	0.8	1.0	1.0	0.8	0.4	1.4	-	1.3	1.1	1.1	0.2
		6 維新の会	0.5	0.5	0.6	0.4	0.7	-	1.1	-	0.6	0.8	0.8
		7 社民党	0.4	0.8	0.4	0.3	0.2	-	-	-	0.5	0.3	-
		8 希望の党	-	-	-	-	-	-	1.1	-	-	-	-
		9 新党大地	0.7	0.3	0.6	0.5	1.3	-	2.3	-	0.5	0.3	0.2
		10 その他の政党	0.3	0.3	-	0.2	0.4	-	1.1	-	0.1	-	1.0
		11 特になし	67.7	67.3	65.4	68.7	66.8	70.8	65.5	75.3	64.9	69.3	65.5
		12 N・A	2.2	1.7	4.1	2.6	1.5	-	2.3	1.3	3.3	1.7	3.0
<Q10 (2)> 【前問で「10. 特になし」と答えた方に伺います】 あえて支持するとすれば、どの政党ですか	1 自民党 2 立憲民主党 3 国民民主党 4 公明党 5 共産党 6 維新の会 7 社民党 8 希望の党 9 新党大地 10 その他の政党 11 特になし 12 N・A	1 自民党	15.8	17.7	19.6	15.4	13.5	13.7	17.5	15.5	17.2	13.0	11.9
		2 立憲民主党	16.1	12.5	19.3	14.6	20.1	17.6	21.1	12.1	16.5	17.5	21.1
		3 国民民主党	0.9	1.0	0.6	1.0	0.7	-	1.8	-	0.7	1.2	-
		4 公明党	0.5	-	1.6	0.4	0.4	-	-	1.7	0.7	0.4	0.3
		5 共産党	1.2	2.4	1.2	0.7	0.8	2.0	-	5.2	1.3	1.2	1.2
		6 維新の会	1.2	1.7	0.9	1.1	1.0	2.0	1.8	1.7	1.3	1.6	0.9
		7 社民党	0.4	0.7	0.6	0.2	0.4	-	1.8	-	0.3	0.4	1.2
		8 希望の党	0.1	0.1	-	0.1	-	-	-	-	-	-	0.3
		9 新党大地	1.0	1.7	0.9	0.8	0.8	2.0	-	-	1.3	0.4	0.3
		10 その他の政党	0.3	0.3	-	0.4	0.3	-	1.8	1.7	-	0.8	0.3
		11 特になし	62.0	61.3	55.0	64.6	61.4	62.7	54.4	60.3	60.5	62.6	61.5
		12 N・A	0.5	0.6	0.3	0.6	0.6	-	-	1.7	0.3	0.8	0.9
<Q11> あなたは労働組合と政党・政治家との関係について、どうあるべきと考えますか	1 政党と、政策の一致を基本に、支持・協力関係を持つ 2 政党と、その都度、支持・協力関係を持つ 3 政党にかかわらず、政治家と、その都度、支持・協力関係を持つ 4 政党・政治家とは一切関係を持たない 5 わからない 6 N・A	1 政党と、政策の一致を基本に、支持・協力関係を持つ	23.7	19.9	22.6	23.7	27.3	25.0	20.7	24.7	20.6	26.5	24.4
		2 政党と、その都度、支持・協力関係を持つ	17.8	18.0	20.1	17.0	17.7	22.2	19.5	15.6	19.5	18.0	18.4
		3 政党にかかわらず、政治家と、その都度、支持・協力関係を持つ	17.1	18.9	13.6	16.6	18.2	12.5	17.2	11.7	16.8	15.2	18.0
		4 政党・政治家とは一切関係を持たない	13.0	18.5	13.8	11.6	10.8	8.3	9.2	15.6	14.4	12.7	12.0
		5 わからない	25.8	22.1	25.6	28.0	24.5	30.6	31.0	29.9	25.1	25.6	23.4
		6 N・A	2.6	2.6	4.3	3.1	1.5	1.4	2.3	2.6	3.6	2.0	3.6

地方本部別									
留萌	宗谷	道南	空知	胆振	日高	網走	十勝	釧根	
2.3	0.6	0.9	1.2	2.3	1.0	0.8	1.0	1.8	
1.7	1.2	1.1	1.0	1.3	1.0	2.0	2.0	2.1	
1.1	1.2	0.8	1.4	0.5	1.9	1.5	0.8	1.2	
8.0	3.1	6.2	4.1	5.7	3.8	4.1	4.6	5.2	
2.9	-	1.4	1.0	1.0	1.9	1.0	1.2	1.5	
4.6	2.5	3.4	2.7	3.4	3.8	3.8	2.4	5.8	
7.5	4.9	7.4	4.6	7.6	10.6	5.4	6.8	6.1	
11.5	5.6	6.5	4.3	7.3	7.7	4.1	5.2	4.6	
33.3	27.2	33.1	27.8	31.0	34.6	27.6	27.1	34.0	
19.0	19.1	16.2	9.9	14.6	13.5	15.6	13.0	17.0	
20.1	20.4	14.8	11.4	15.6	17.3	15.1	14.0	18.2	
6.3	4.3	7.1	6.5	5.2	6.7	6.6	6.8	9.7	
13.8	18.5	14.5	12.8	12.0	18.3	12.5	12.8	11.9	
1.7	1.9	0.8	1.4	0.5	-	1.8	1.2	1.2	
39.7	42.6	43.9	49.8	49.0	47.1	50.6	47.7	46.2	
13.8	11.1	11.7	11.6	12.5	10.6	12.5	6.8	13.1	
16.1	13.0	15.7	15.5	13.5	12.5	12.8	15.4	10.3	
-	0.6	0.8	0.7	1.6	-	0.5	0.4	0.3	
1.7	1.2	0.6	0.5	0.8	2.9	0.5	0.2	0.6	
1.1	1.2	0.5	0.5	0.5	-	0.8	1.0	0.9	
0.6	0.6	0.3	0.2	-	1.0	1.0	0.2	0.6	
0.6	-	0.2	1.0	0.8	-	0.5	0.6	-	
-	-	0.2	-	-	-	-	-	-	
1.7	-	0.3	1.2	0.8	-	0.5	1.4	1.8	
1.1	-	0.3	-	-	-	0.5	0.2	0.3	
62.6	67.9	67.6	67.4	67.7	69.2	68.5	72.3	71.1	
0.6	4.3	1.8	1.4	1.8	3.8	1.8	1.6	0.9	
18.3	21.8	15.5	13.6	20.0	15.3	17.9	13.0	16.2	
11.0	15.5	17.3	14.3	12.3	12.5	13.8	19.3	13.2	
0.9	0.9	1.1	1.8	1.5	1.4	0.4	1.1	-	
0.9	-	0.5	0.4	-	-	-	0.6	0.9	
-	-	0.7	2.2	1.5	1.4	0.4	1.9	0.4	
-	2.7	1.6	1.1	0.8	2.8	1.1	0.3	1.7	
0.9	0.9	-	0.7	1.2	-	-	0.3	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	
2.8	-	1.6	0.4	1.2	1.4	1.5	0.3	1.3	
-	-	0.2	-	0.8	1.4	-	0.3	1.3	
65.1	57.3	61.3	65.2	60.0	62.5	63.8	62.4	64.5	
-	0.9	0.2	0.4	0.8	1.4	1.1	0.6	-	
23.0	21.6	21.9	28.0	25.3	21.2	27.9	26.1	20.1	
21.8	19.1	18.3	14.3	15.9	21.2	12.8	20.4	15.2	
17.2	17.3	16.5	14.5	17.7	17.3	16.6	18.2	21.9	
9.2	10.5	12.5	8.9	14.3	15.4	13.3	11.8	17.9	
26.4	28.4	28.7	31.4	25.0	22.1	26.3	21.8	24.0	
2.3	3.1	2.2	2.9	1.8	2.9	3.1	1.8	0.9	

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別		
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	川上
<Q12> 憲法の改正問題について、あなたはどう思いますか	(1) 憲法の改正について	1 憲法を改正する必要はない	56.2	55.2	60.0	54.3	58.1	63.9	50.6	61.0	58.3	55.2	57.5
		2 憲法は改正した方がいい	36.2	38.4	31.5	37.2	35.1	31.9	40.2	31.2	33.7	38.6	32.7
		3 N・A	7.6	6.4	8.5	8.6	6.9	4.2	9.2	7.8	8.0	6.2	9.8
	(2) 憲法改正の最大の争点と言われている第9条について	1 憲法9条を改正する必要はない	65.9	65.8	66.5	64.5	67.3	75.0	58.6	72.7	65.4	66.8	65.3
		2 憲法9条は改正した方がいい	25.6	27.3	25.6	25.5	24.7	20.8	31.0	18.2	26.2	25.6	24.0
		3 N・A	8.6	7.0	7.9	10.0	7.9	4.2	10.3	9.1	8.3	7.6	10.6
<Q13> 今後のエネルギー政策、特に原子力発電について、あなたの考えに最も近いものは、以下のどれですか	1 今後も推進すべき		10.6	9.1	11.4	11.4	10.6	11.1	10.3	5.2	10.5	11.5	11.2
	2 現状程度の数は維持すべき		27.9	23.4	26.4	28.6	31.4	25.0	25.3	26.0	24.3	27.0	26.1
	3 脱原発に向けて徐々に減らしていくべき		47.0	50.5	44.5	45.4	46.7	52.8	50.6	51.9	48.0	45.6	46.1
	4 直ちに廃止すべき		10.3	14.2	13.2	9.6	7.0	11.1	12.6	11.7	12.6	11.8	11.2
	5 N・A		4.2	2.9	4.5	5.0	4.2	-	1.1	5.2	4.6	3.9	5.4
<Q14> <small>治原発は原了力規制委員会の安全審査が済んでいますが、再稼働の可否は安全審査だけではなく自治体の判断なども必要とされています。あなたは治原発の再稼働の賛否をどう思っていますか</small>	1 認めてよい		46.9	45.3	41.9	47.9	49.2	47.2	36.8	44.2	45.3	47.6	43.7
	2 認めるべきでない		45.8	48.0	51.0	43.8	44.0	50.0	60.9	46.8	47.4	44.8	47.5
	3 N・A		7.3	6.7	7.1	8.4	6.7	2.8	2.3	9.1	7.3	7.6	8.8
<Q15 (1)> <small>与党が衆参両院で3分の2以上の議席を占めていることを基盤に、いわゆる「安倍一強政治」が続いている。あなたはこの政治の状況をどう受け止めていますか</small>	1 巨大与党を基盤に、安定した政治運営・素早い政治対応ができる良い政策や運営には賛成はあるが、国民の判断(選挙)の結果なので受け止めるとしかしない少数の力で立憲主義や民主主義がないがしろにされており、政治転換が必要だ	12.6	13.7	16.1	13.5	9.5	18.1	4.6	7.8	15.4	11.8	9.0	
		2 39.9	39.9	39.6	38.3	42.2	41.7	39.1	42.9	39.6	37.5	41.1	
		3 22.7	25.4	23.8	20.2	23.5	22.2	33.3	19.5	24.6	24.8	26.7	
		4 20.4	16.9	15.9	23.1	20.6	13.9	20.7	24.7	15.4	20.6	17.4	
	5 N・A		4.5	4.1	4.7	4.9	4.1	4.2	2.3	5.2	5.0	5.4	5.8
	1 できるだけ連携・共闘を進めて一致して安倍政権に対抗すべきだ	41.9	46.6	41.9	42.3	36.6	56.3	44.8	40.0	43.7	40.9	42.1	
		2 連携・共闘は必要だが、組み合わせによる	29.7	26.3	35.9	26.3	35.0	25.0	34.5	20.0	30.6	35.2	24.8
<Q15 (2)> <small>【前回で3と答えた方(政治の転換が必要に)】「安倍一強政治」に対抗するために、野党はどうあるべきだと思いますか</small>	3 連携・共闘よりも、自らの政策や組織を強めるべきだ	22.1	21.8	19.7	23.3	21.7	18.8	17.2	33.3	20.9	18.2	24.1	
		4 わからない	5.4	4.5	2.6	6.4	6.4	-	3.4	6.7	4.9	5.7	6.0
		5 N・A	0.9	0.8	-	1.7	0.3	-	-	-	-	-	3.0
<Q16> <small>今年は知事選をはじめ統一自治体選挙が行われ、また夏には参議院選挙が行われます。あなたの選挙への関心度合はどうでしたか、また、どうですか</small>	(1) 知事選挙	1 大いに関心があった	25.5	36.0	21.7	21.3	25.3	23.6	25.3	22.1	29.1	21.1	26.1
		2 少しあはれがあった	42.9	38.2	47.0	42.5	45.7	43.1	39.1	45.5	43.2	43.4	35.5
		3 あまり関心がなかった	18.9	15.5	19.5	20.7	17.9	23.6	23.0	20.8	16.7	20.0	23.2
		4 全く関心がなかった	10.2	8.4	8.5	12.4	9.1	9.7	10.3	7.8	8.2	12.7	11.0
		5 N・A	2.5	1.8	3.3	3.0	1.9	-	2.3	3.9	2.7	2.8	4.2
	(2) 参議院選挙	1 大いに関心がある	14.6	18.8	12.6	13.1	14.7	8.3	13.8	14.3	16.5	11.8	14.6
		2 少しあはれがある	38.7	38.4	40.4	36.2	41.2	47.2	40.2	45.5	39.8	38.0	33.1
		3 あまり関心がない	29.7	27.5	31.9	31.1	28.4	34.7	32.2	26.0	29.9	31.8	33.7
		4 全く関心がない	14.3	13.3	11.4	16.3	13.8	8.3	11.5	10.4	10.7	15.2	14.4
		5 N・A	2.7	2.0	3.7	3.4	1.9	1.4	2.3	3.9	3.1	3.1	4.2
<Q17> <small>4月の知事選挙で、あなたの投票の判断基準は何でしたか</small>	1 政策・主張など		47.4	53.9	48.2	45.2	45.8	41.7	47.1	48.1	52.5	51.5	41.5
	2 経歴・実績など		28.8	29.9	32.3	28.0	27.8	31.9	27.6	26.0	32.5	28.5	25.5
	3 自分の支持政党が支援		11.7	11.7	15.2	10.5	12.0	13.9	14.9	13.0	13.1	9.3	14.2
	4 結合の推薦や依頼		22.7	17.3	16.5	22.2	31.6	9.7	24.1	6.5	14.1	15.5	28.5
	5 知人・友人からの依頼		2.4	1.2	3.0	2.7	2.0	1.4	5.7	6.5	2.3	1.7	2.2
	6 印象・雰囲気など		17.4	14.2	17.3	18.8	17.1	23.6	23.0	18.2	17.5	15.5	16.2
	7 その他		2.1	3.2	2.0	1.7	2.2	-	-	-	1.6	2.5	2.2
	8 投票していない		7.1	7.6	8.7	8.5	2.8	19.4	8.0	14.3	8.2	8.7	6.2
	9 N・A		3.7	2.8	4.9	4.6	2.9	2.8	1.1	6.5	4.2	3.7	4.8

地方本部別									
留萌	宗谷	道南	空知	胆振	日高	網走	十勝	釧根	
51.1	49.4	56.1	58.9	52.3	56.7	56.0	56.3	53.8	
43.7	43.8	38.1	33.6	38.5	32.7	35.8	36.5	38.9	
5.2	6.8	5.9	7.5	9.1	10.6	8.2	7.2	7.3	
61.5	61.7	66.6	69.1	63.3	64.4	66.0	68.7	63.5	
33.3	29.6	25.7	21.7	27.1	23.1	24.8	23.8	28.6	
5.2	8.6	7.7	9.2	9.6	12.5	9.2	7.6	7.9	
13.2	14.2	8.3	12.8	10.2	9.6	11.5	10.2	9.1	
32.8	30.9	23.9	30.2	30.7	36.5	30.2	28.7	35.0	
44.8	43.8	51.6	44.0	47.1	40.4	45.8	47.9	45.0	
6.3	6.8	13.4	8.7	9.1	4.8	6.6	10.0	7.6	
2.9	4.0	2.8	4.3	2.9	8.7	5.9	3.2	3.3	
48.9	54.3	40.1	47.6	49.7	47.1	52.9	48.5	51.4	
44.8	37.7	54.7	46.4	42.7	44.2	38.4	45.3	39.2	
6.3	8.0	5.2	6.0	7.6	8.7	8.7	6.2	9.4	
11.5	15.4	12.5	9.9	14.8	6.7	13.0	11.4	14.0	
46.6	42.6	39.4	40.3	39.3	36.5	36.8	38.9	43.5	
16.7	15.4	23.4	18.1	21.4	22.1	22.0	25.7	17.9	
21.3	22.2	22.0	27.8	20.8	26.9	22.8	20.0	21.0	
4.0	4.3	2.6	3.9	3.6	7.7	5.4	4.0	3.6	
41.4	48.0	44.1	37.3	35.4	30.4	43.0	41.9	45.8	
20.7	44.0	32.2	24.0	24.4	34.8	31.4	31.8	28.8	
24.1	8.0	19.7	28.0	31.7	30.4	19.8	18.6	23.7	
10.3	-	3.3	9.3	6.1	-	5.8	7.8	1.7	
3.4	-	0.7	1.3	2.4	4.3	-	-	-	
27.6	19.8	26.2	23.2	21.9	24.0	23.0	29.7	22.8	
42.0	45.7	41.6	43.0	45.1	43.3	46.0	45.1	43.8	
20.7	17.3	20.2	20.0	20.8	19.2	19.2	13.2	19.8	
8.6	14.8	10.3	11.1	9.6	10.6	9.7	10.2	12.2	
1.1	2.5	1.7	2.7	2.6	2.9	2.0	1.8	1.5	
18.4	13.0	15.4	12.3	11.5	14.4	14.1	16.2	13.1	
36.2	37.0	40.1	37.9	40.4	35.6	37.9	41.7	38.9	
29.3	26.5	28.2	31.6	31.0	29.8	29.4	26.1	28.6	
14.9	20.4	14.6	15.5	13.8	17.3	15.9	14.2	17.9	
1.1	3.1	1.7	2.7	3.4	2.9	2.8	1.8	1.5	
48.9	41.4	47.3	46.1	47.7	38.5	44.2	46.1	47.7	
29.3	25.3	27.7	29.0	29.4	26.9	24.0	27.7	32.5	
12.6	8.0	15.7	9.7	10.4	13.5	10.2	10.2	7.0	
27.0	30.2	22.7	29.7	22.4	23.1	28.6	32.9	17.0	
1.7	1.9	2.0	2.9	1.0	-	4.3	2.4	3.0	
14.9	11.7	18.6	15.9	20.8	23.1	18.7	15.6	19.5	
2.9	3.1	2.2	2.2	1.0	3.8	2.0	2.6	2.7	
8.0	13.6	7.4	5.8	6.8	4.8	5.9	3.6	7.0	
1.1	4.3	2.9	3.6	3.1	3.8	4.3	3.4	3.3	

設問	項目	分類	道本部全体	行政別							地方本部別			
				全道府労連	政令	都市	町村	その他	公共民間	社保	石狩	後志	川上	
<Q18> あなたは、鈴木道政に期待しますか	1 期待する		24.7	21.3	28.0	26.7	23.5	31.9	17.2	22.1	27.0	22.3	23.8	
	2 どちらかといえば期待する		29.3	25.9	28.3	29.2	31.8	33.3	33.3	32.5	28.6	31.3	30.9	
	3 どちらともいえない		29.0	31.4	23.4	28.6	29.7	18.1	36.8	32.5	26.6	31.5	27.9	
	4 どちらかといえば期待しない		6.9	9.0	8.7	5.8	6.5	8.3	3.4	2.6	7.4	6.2	7.6	
	5 期待しない		7.7	10.8	8.3	6.8	6.5	8.3	9.2	5.2	7.4	7.6	7.0	
	6 N・A		2.3	1.7	3.3	2.8	1.9	-	-	5.2	2.9	1.1	2.8	
<Q19> これからの鈴木道政の政策・課題で、(1)期待するもの、(2)危惧するもの、があれば、下記から選んでください	(1) 期待するもの		1 人事	11.0	16.6	7.5	10.6	8.7	12.5	12.6	3.9	9.0	9.3	8.2
	2 道議会対応		7.9	10.9	6.9	7.3	6.4	12.5	6.9	11.7	8.3	8.7	7.4	
	3 国との関係		27.0	26.8	28.5	25.7	27.6	30.6	31.0	36.4	28.7	27.3	24.2	
	4 分権・自治		9.1	10.4	10.4	8.2	9.0	12.5	6.9	7.8	11.1	7.3	8.8	
	5 市町村との連携		36.6	26.1	27.8	38.7	45.5	33.3	36.8	28.6	33.4	34.9	37.9	
	6 雇用・労働		22.6	20.9	24.6	22.7	21.0	33.3	35.6	31.2	22.3	20.3	19.8	
	7 経済活性化		26.4	25.0	28.5	26.4	25.9	38.9	23.0	33.8	28.9	27.9	26.1	
	8 地域医療・介護・福祉		21.8	19.5	18.9	23.1	21.4	27.8	32.2	27.3	20.0	19.7	23.6	
	9 子育て・教育		23.5	18.3	23.0	24.3	25.1	34.7	31.0	28.6	23.4	22.8	23.4	
	10 男女平等参画		4.1	4.4	5.1	3.7	4.0	6.9	4.6	5.2	4.2	3.1	4.0	
	11 エネルギー、泊原発・幌延問題		9.6	9.2	12.0	9.8	8.2	12.5	10.3	13.0	11.3	8.5	8.2	
	12 観光振興		13.0	13.2	13.6	11.7	13.6	23.6	16.1	15.6	13.3	13.8	14.6	
	13 防災・減災対策		13.4	12.6	13.6	13.2	14.2	16.7	8.0	15.6	13.7	10.1	11.4	
	14 地域公共交通・JR問題		13.7	13.0	15.7	14.4	12.5	13.9	12.6	14.3	14.9	8.7	16.0	
	15 IR(カジノを含む統合型リゾート施設)の誘致問題		8.9	8.2	8.9	10.6	6.8	11.1	6.9	13.0	9.1	6.2	6.8	
	16 知事の発信・トップセールス		10.8	15.3	10.4	9.9	9.2	11.1	6.9	9.1	12.9	9.0	12.0	
	17 道財政の改善		12.6	16.5	10.4	10.4	13.6	19.4	10.3	13.0	11.6	11.0	13.2	
	18 定数・賃金など労使問題		9.5	14.2	8.1	8.3	7.6	12.5	13.8	10.4	9.3	8.2	7.8	
	19 その他		0.7	0.8	0.2	0.4	1.1	1.4	-	1.3	0.5	0.8	1.2	
	20 N・A		23.1	22.6	28.5	23.8	20.9	22.2	13.8	24.7	25.2	25.1	21.6	
(2) 危惧するもの	1 人事		7.2	15.3	6.3	4.8	4.9	8.3	5.7	5.2	7.9	6.2	7.2	
	2 道議会対応		6.2	9.6	7.7	5.1	4.6	4.2	8.0	5.2	8.2	5.6	5.8	
	3 国との関係		8.1	11.0	6.3	7.0	8.0	9.7	12.6	3.9	9.0	9.3	10.6	
	4 分権・自治		5.0	7.0	4.3	4.3	4.6	8.3	4.6	2.6	5.7	4.2	7.2	
	5 市町村との連携		6.2	6.1	3.7	5.7	8.2	5.6	1.1	6.5	4.7	7.9	8.6	
	6 雇用・労働		5.3	10.8	5.3	3.4	4.0	2.8	5.7	3.9	4.5	2.5	6.2	
	7 経済活性化		4.1	3.9	4.1	4.3	3.9	2.8	5.7	2.6	3.7	3.9	4.4	
	8 地域医療・介護・福祉		4.4	5.8	4.3	3.8	4.3	2.8	9.2	2.6	4.1	3.9	5.4	
	9 子育て・教育		3.5	4.0	3.3	3.6	2.9	2.8	5.7	1.3	2.9	2.8	4.4	
	10 男女平等参画		1.4	2.0	2.0	1.0	1.0	2.8	3.4	-	1.6	1.4	1.6	
	11 エネルギー、泊原発・幌延問題		12.6	15.3	14.8	11.1	11.2	19.4	16.1	16.9	14.1	13.0	14.8	
	12 観光振興		2.3	2.9	2.0	1.6	2.9	2.8	2.3	1.3	2.1	1.7	2.2	
	13 防災・減災対策		2.9	3.3	4.1	2.3	2.9	2.8	5.7	2.6	3.0	2.0	3.2	
	14 地域公共交通・JR問題		13.4	15.6	10.0	12.8	13.4	16.7	14.9	13.0	12.5	11.0	16.4	
	15 IR(カジノを含む統合型リゾート施設)の誘致問題		25.1	25.5	27.8	23.5	25.4	33.3	33.3	26.0	27.5	26.5	26.9	
	16 知事の発信・トップセールス		4.3	4.4	5.5	4.1	4.0	2.8	2.3	6.5	4.7	4.2	5.2	
	17 道財政の改善		11.4	18.3	10.4	8.9	9.9	16.7	10.3	10.4	13.8	11.8	9.4	
	18 定数・賃金など労使問題		14.2	33.7	10.2	7.6	10.7	13.9	11.5	13.0	14.8	12.1	12.4	
	19 その他		0.9	1.0	0.8	0.7	1.3	-	1.1	1.3	0.6	1.1	1.0	
	20 N・A		45.5	35.6	48.2	50.4	45.5	43.1	35.6	49.4	44.2	46.5	45.5	

地方本部別									
留萌	宗谷	道南	空知	胆振	日高	網走	十勝	釧根	
36.2	19.8	23.1	26.1	26.0	23.1	27.6	18.4	24.9	
21.3	30.2	27.3	30.4	28.1	37.5	30.2	30.7	28.6	
28.7	32.7	31.4	29.5	29.2	23.1	26.6	30.9	29.8	
5.7	6.8	7.6	5.1	6.5	6.7	7.4	8.6	4.6	
8.0	8.0	9.1	6.3	7.3	7.7	6.9	8.6	9.4	
-	2.5	1.5	2.7	2.9	1.9	1.3	2.8	2.7	
9.2	12.3	11.6	13.8	13.3	10.6	16.4	9.6	14.3	
6.9	11.7	7.9	7.5	7.3	2.9	6.9	6.6	9.7	
29.3	29.0	24.8	28.3	23.7	26.9	26.9	26.9	27.4	
9.2	9.3	7.6	9.2	7.3	5.8	9.0	9.4	10.6	
40.8	37.7	36.2	36.5	34.9	41.3	42.5	38.3	38.0	
23.6	21.0	28.0	22.2	24.5	21.2	25.1	16.6	22.5	
22.4	22.8	27.6	25.1	26.0	26.9	24.8	21.2	28.6	
24.7	24.1	24.7	26.1	21.9	25.0	20.5	16.8	20.7	
28.7	20.4	26.0	24.6	20.3	28.8	22.5	20.0	24.0	
1.7	2.5	6.0	5.8	1.6	3.8	3.6	3.4	6.1	
9.2	8.0	12.0	10.4	8.9	10.6	7.9	7.4	7.3	
11.5	14.8	14.5	10.4	9.4	8.7	13.3	11.8	15.2	
12.1	16.7	14.5	13.0	14.3	15.4	13.0	12.4	16.1	
7.5	13.6	13.7	15.0	13.0	16.3	15.3	10.8	15.5	
5.7	10.5	9.2	5.8	18.8	13.5	9.2	6.8	7.9	
8.6	10.5	10.3	8.9	9.6	15.4	8.2	11.2	11.6	
13.2	16.0	12.9	13.8	8.3	19.2	12.0	11.8	17.6	
7.5	10.5	10.5	10.6	9.1	12.5	9.7	8.0	13.1	
1.1	0.6	0.5	0.5	0.5	2.9	0.5	0.6	0.3	
16.1	18.5	23.7	22.9	21.9	20.2	22.3	25.7	19.5	
7.5	6.2	6.9	7.7	3.9	6.7	8.7	6.8	9.4	
5.2	7.4	6.0	6.0	4.7	3.8	4.3	5.2	7.6	
6.9	9.9	8.5	5.8	5.5	12.5	5.4	7.4	8.8	
5.7	6.8	6.5	3.4	3.9	4.8	4.1	2.8	3.6	
6.3	10.5	5.9	7.5	4.2	7.7	6.1	6.0	4.6	
5.7	6.2	6.0	5.6	3.4	6.7	7.2	5.4	6.7	
5.2	6.2	5.1	4.8	3.9	3.8	3.1	3.2	3.6	
7.5	6.2	5.4	4.6	3.1	2.9	4.3	2.8	5.2	
4.6	3.7	4.3	2.9	4.9	2.9	2.0	3.2	3.6	
2.3	0.6	1.5	0.5	0.5	3.8	1.5	1.0	1.5	
10.3	11.1	14.5	11.4	12.5	11.5	8.7	11.6	9.7	
1.7	3.1	2.5	1.7	1.8	9.6	1.3	2.0	4.0	
2.3	3.7	3.4	2.7	2.3	4.8	1.5	1.8	5.8	
14.9	16.0	11.9	12.1	14.1	15.4	15.1	12.0	15.2	
23.6	23.5	27.4	26.8	24.2	21.2	21.0	21.4	21.3	
3.4	4.9	4.8	2.2	4.9	1.9	3.3	5.0	2.7	
14.9	12.3	11.4	9.2	9.4	12.5	7.9	11.4	12.2	
13.2	20.4	10.3	11.1	13.5	18.3	15.1	17.0	21.0	
1.1	0.6	1.1	0.5	1.3	1.0	1.0	0.6	1.5	
42.0	43.2	44.7	47.1	43.5	51.9	49.4	49.1	41.3	